

成田市
教育についてのアンケート調査
報告書

令和7年2月
成田市

目次

アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	2
小中学生アンケート調査結果	3
1 あなたについて	3
2 学校生活について	8
3 放課後や土日の過ごし方について	28
4 家での様子について	30
5 将来について	40
6 成田市について	42
保護者アンケート調査結果	47
1 あなたについて	47
2 お子さんの状況について	49
3 学校教育について	68
4 教育全般について	79
5 生涯学習について	88
小中学校教職員アンケート調査結果	94
1 あなたについて	94
2 普段の教育・指導について	97
3 学校教育の在り方について	112
4 児童・生徒や地域との関わりについて	135
生涯学習施設利用者アンケート調査結果	141
1 あなたについて	141
2 施設利用について	143
3 活動のきっかけについて	149
4 活動の状況について	151
幼稚園・保育園職員アンケート調査結果	164
1 あなたについて	164
2 普段の教育・保育について	166
3 今後の教育・保育について	168

高校・大学生アンケート調査結果	169
1 あなたについて	169
2 平日放課後や土日の過ごし方について	171
3 家での生活について	173
4 将来について	179
5 生涯学習について	181
6 学校生活を振り返って	189

アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、平成 28 年に策定した「成田市学校教育振興基本計画」を見直すとともに、「第 3 次成田市生涯学習推進計画」と統合するため、令和 8 年 3 月に策定する「成田市教育振興基本計画」の検討における基礎資料とすることを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	小中学生調査	保護者調査
調査対象者	市内公立の小学 4・6 年生、中学 2 年生（義務教育学校 4・6・8 年生）	市内公立の小学 4・6 年生、中学 2 年生（義務教育学校 4・6・8 年生）の保護者
調査期間	令和 6 年 10 月 4 日（金） ～ 10 月 31 日（木）	令和 6 年 10 月 4 日（金） ～ 10 月 31 日（木）
調査方法	WEB 回答（二次元コードを掲載した案内文を学校経由で配布）	WEB 回答（二次元コードを掲載した案内文を学校経由で配布）
配布相当数	3,406 件	3,406 件
有効回収数	2,745 件	885 件
有効回収率	80.6%	26.0%

項目	小中学校教職員調査	生涯学習施設利用者調査
調査対象者	市内公立の小中義務教育学校に勤務する教職員	市内の生涯学習施設の利用者
調査期間	令和 6 年 10 月 4 日（金） ～ 10 月 31 日（木）	令和 6 年 10 月 18 日（金） ～ 11 月 1 日（金）
調査方法	WEB 回答（二次元コードを掲載した案内文を学校経由で配布）	施設利用時に案内文を配布（WEB 回答または紙）
配布相当数	1,026 件	件 対象者を限定しない調査のため算出不可
有効回収数	585 件	459 件
有効回収率	57.0%	%

項目	幼稚園・保育園職員調査	高校・大学生調査
調査対象者	市内公立の幼稚園・保育園に勤務する職員	市内の高校・大学に在学中の学生
調査期間	令和6年10月15日(火) ～10月31日(木)	令和6年10月4日(金) ～11月5日(火)
調査方法	WEB回答(二次元コードを掲載した案内文を幼稚園・保育園経由で配布)	WEB回答(二次元コードを掲載した案内文を学校経由で配布)
配布相当数	189件	件 対象者を限定しない調査のため算出不可
有効回収数	127件	908件
有効回収率	67.2%	%

3 報告書の見方

回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。

本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

「義務教育学校4年」は「小学4年生」、「義務教育学校6年」は「小学6年生」、「義務教育学校8年」は「中学2年生」に含めて集計しています。

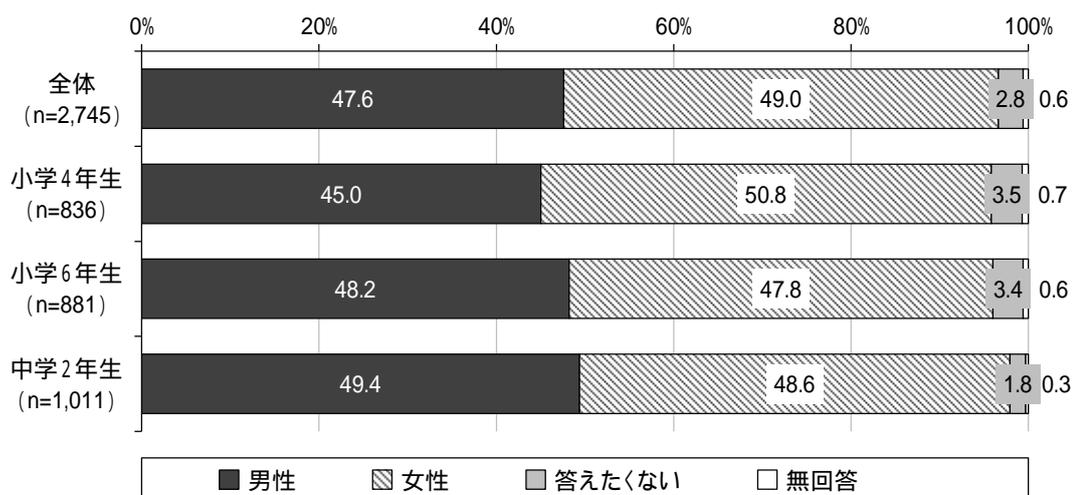
小中学生アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

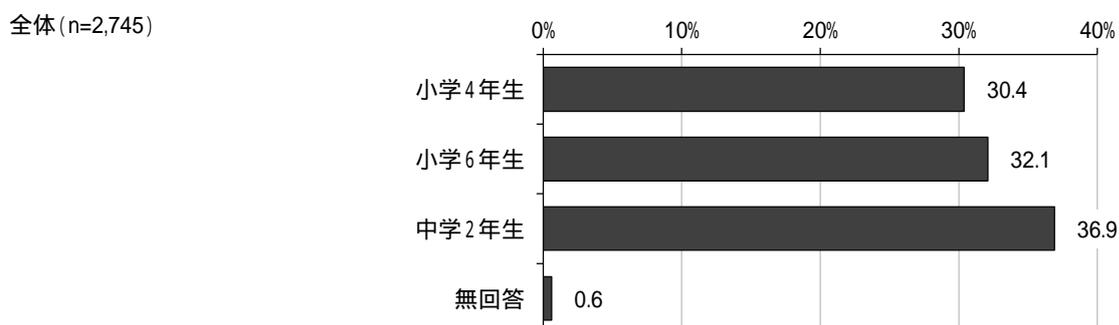
「女性」が49.0%と最も高く、次いで「男性」が47.6%、「答えたくない」が2.8%となっています。

学年別にみると、「小学4年生」では「女性」、「小学6年生」「中学2年生」では「男性」が最も高くなっています。



問2 あなたは何年生ですか。(単数回答)

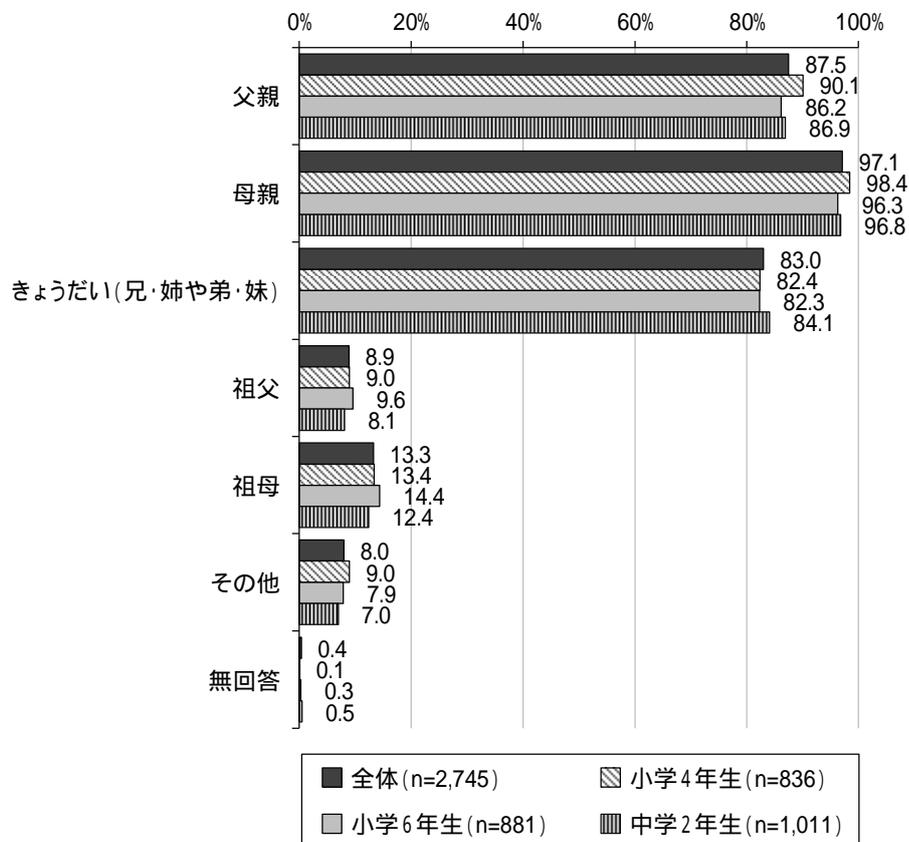
「中学2年生」が36.9%と最も高く、次いで「小学6年生」が32.1%、「小学4年生」が30.4%となっています。



問3 あなたと一緒に住んでいる家族はどなたですか。(複数回答)

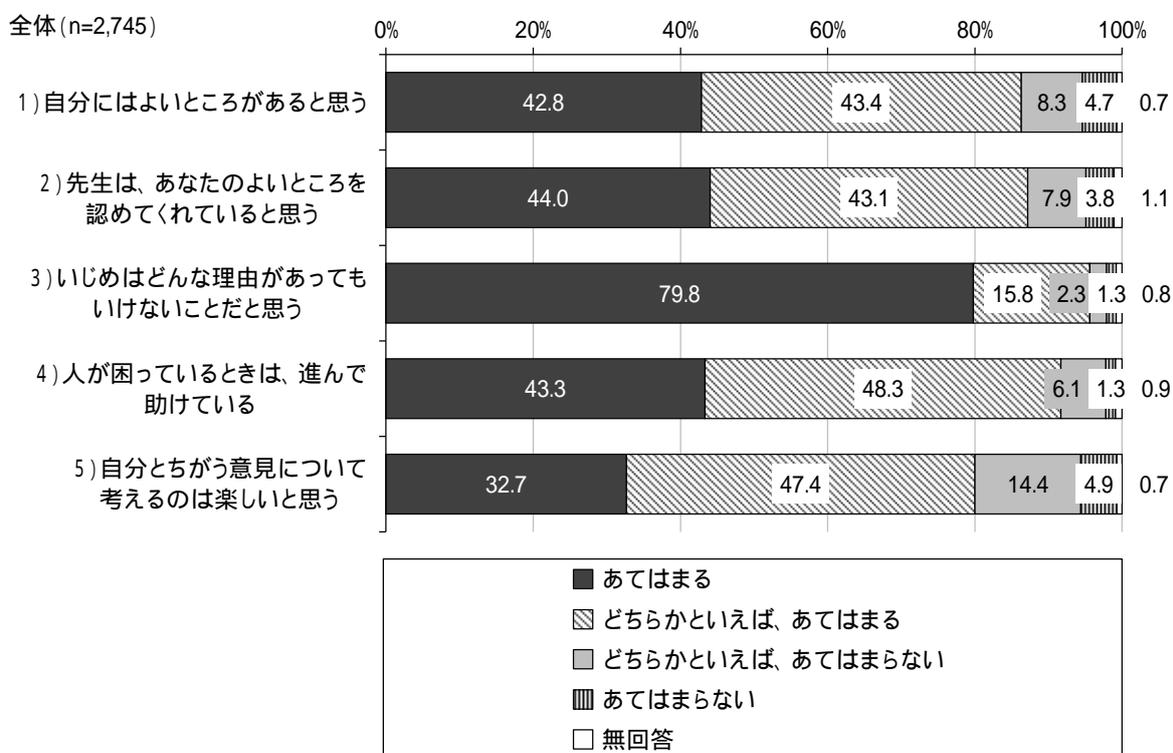
「母親」が97.1%と最も高く、次いで「父親」が87.5%、「きょうだい(兄・姉や弟・妹)」が83.0%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「母親」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問4 次のうち、あなたの考えにあてはまるのはどれですか。(単数回答)

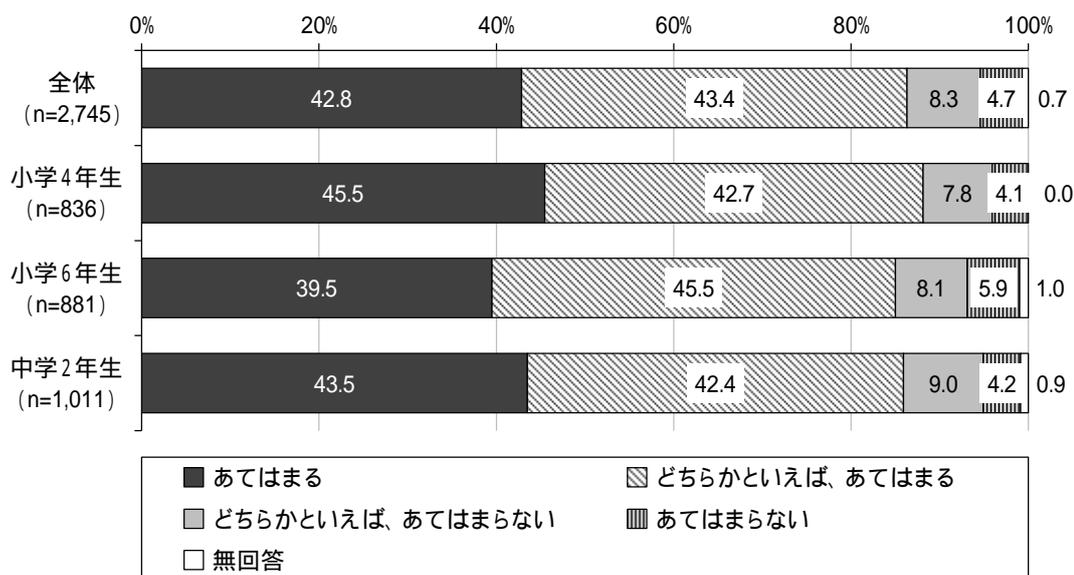
すべての項目で『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっていますが、〔5)自分とちがう意見について考えるのは楽しいと思う〕では80.1%と、他の項目に比べて低くなっています。また、〔3)いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う〕では「あてはまる」が79.8%と、他の項目に比べて高くなっています。



1)自分にはよいところがあると思う

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

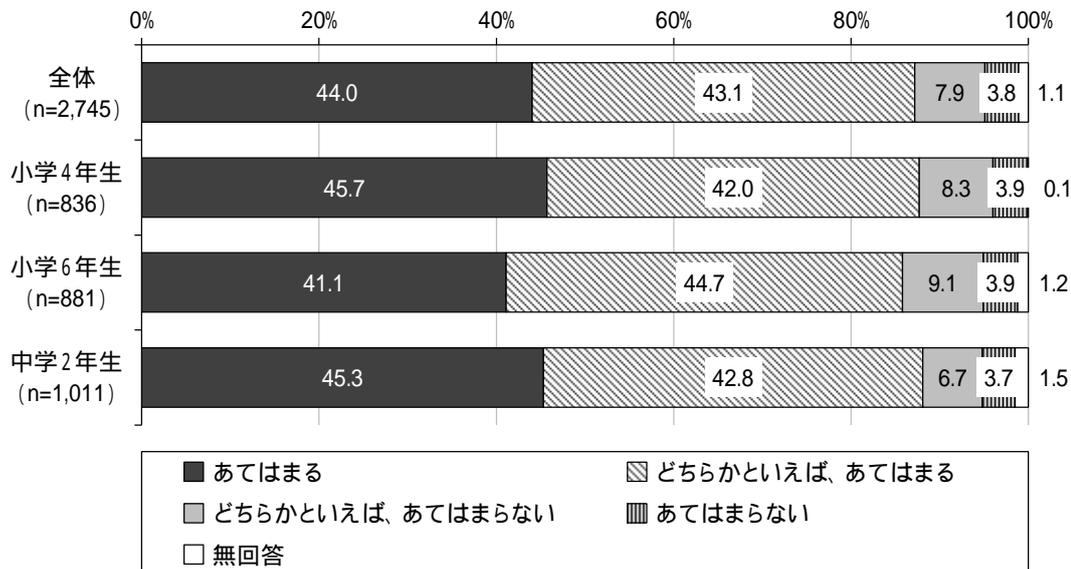
【クロス集計】



2) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

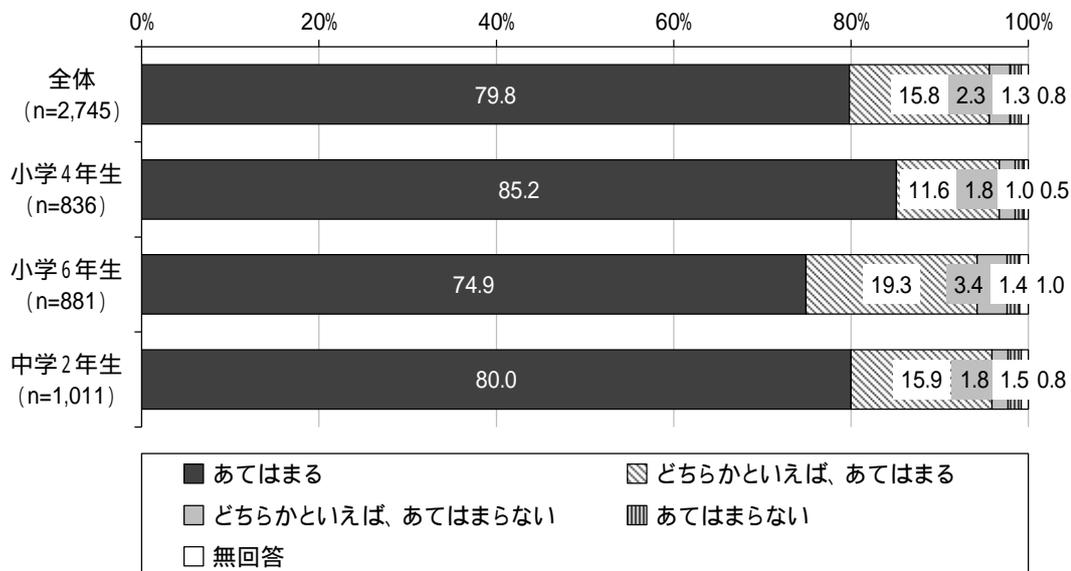
【クロス集計】



3) いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、〔小学6年生〕では「あてはまる」が74.9%と、他の学年と比べて低くなっています。

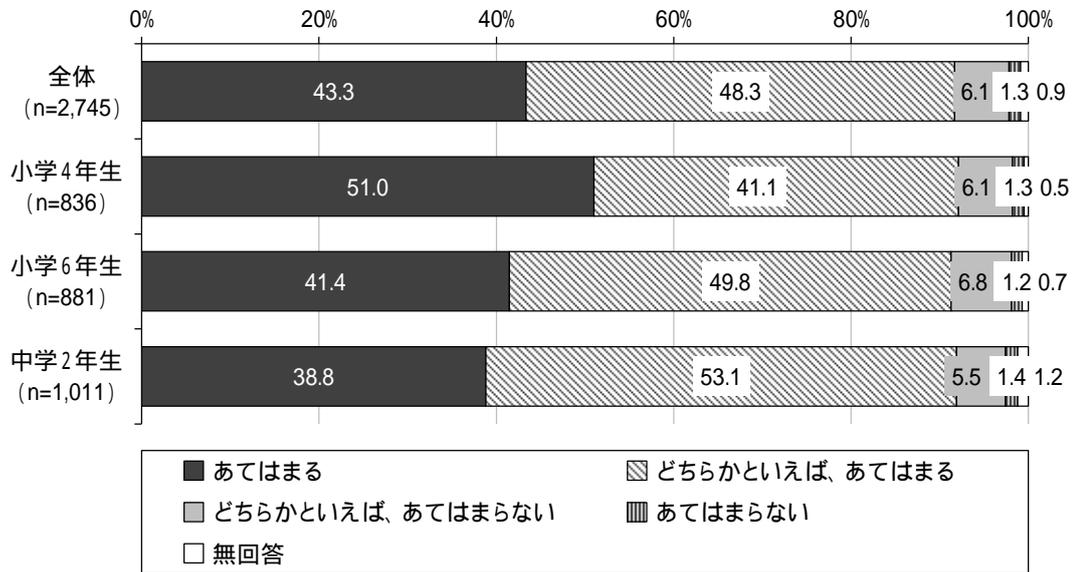
【クロス集計】



4) 人が困っているときは、進んで助けている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「あてはまる」が51.0%と、他の学年と比べて高くなっています。

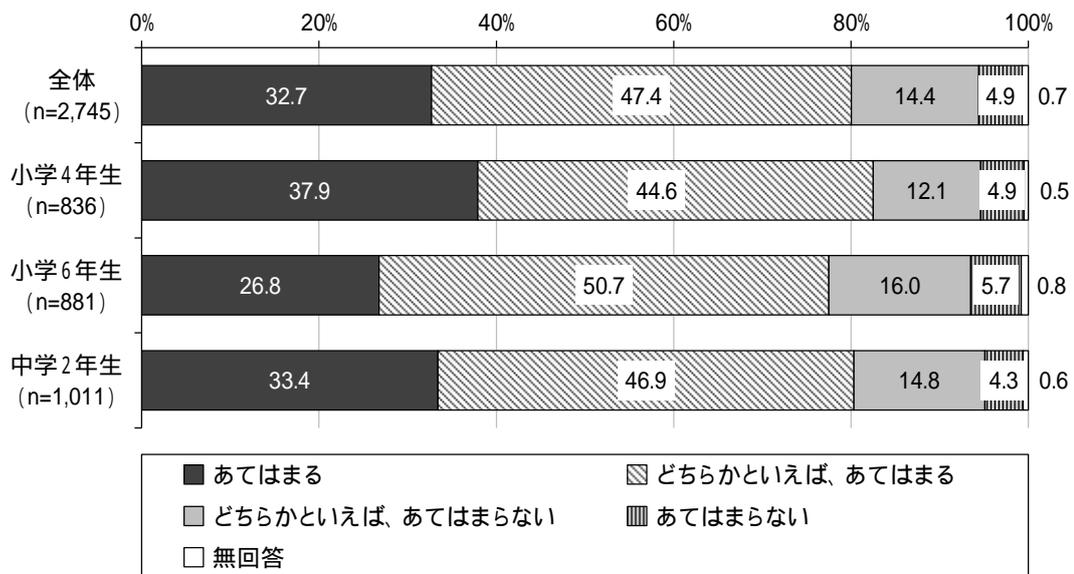
【クロス集計】



5) 自分とちがう意見について考えるのは楽しいと思う

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、〔小学6年生〕では「あてはまる」が26.8%と、他の学年と比べて低くなっています。

【クロス集計】

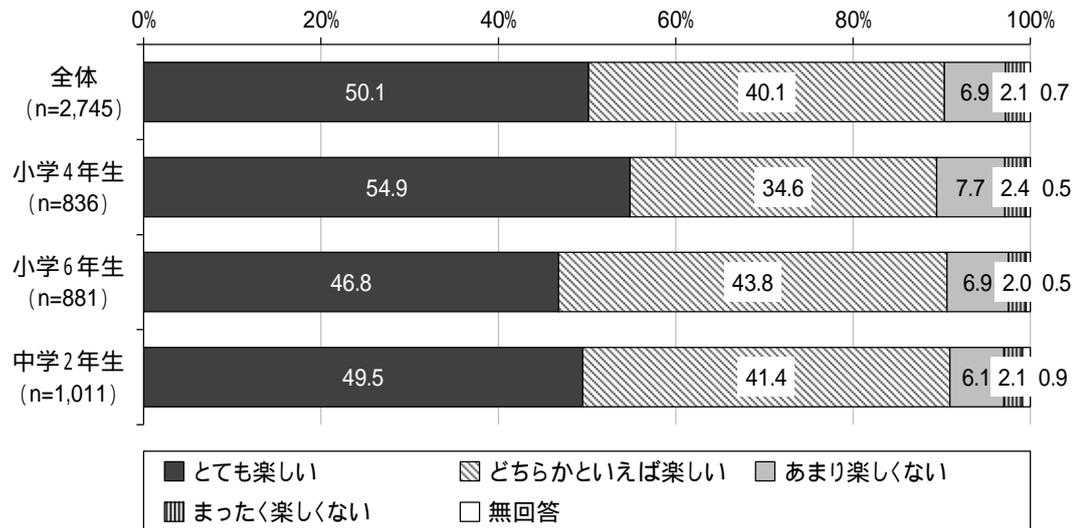


2 学校生活について

問5 学校生活は楽しいですか。(単数回答)

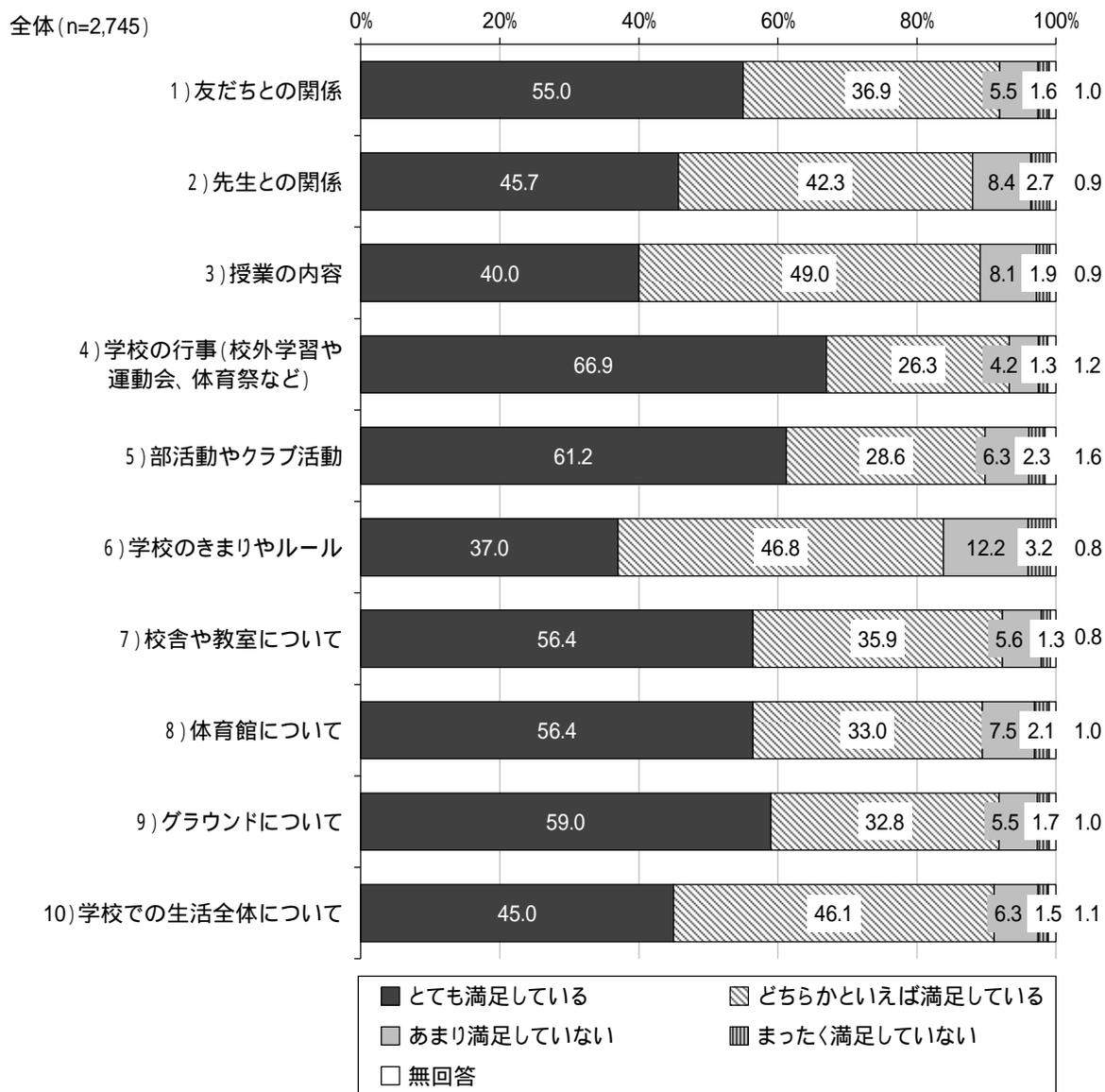
「とても楽しい」が50.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」が40.1%、「あまり楽しくない」が6.9%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「とても楽しい」が最も高く、〔小学4年生〕では5割を超えています。



問6 あなたは、学校生活に関する次のようなことに、どのくらい満足していますか。
(単数回答)

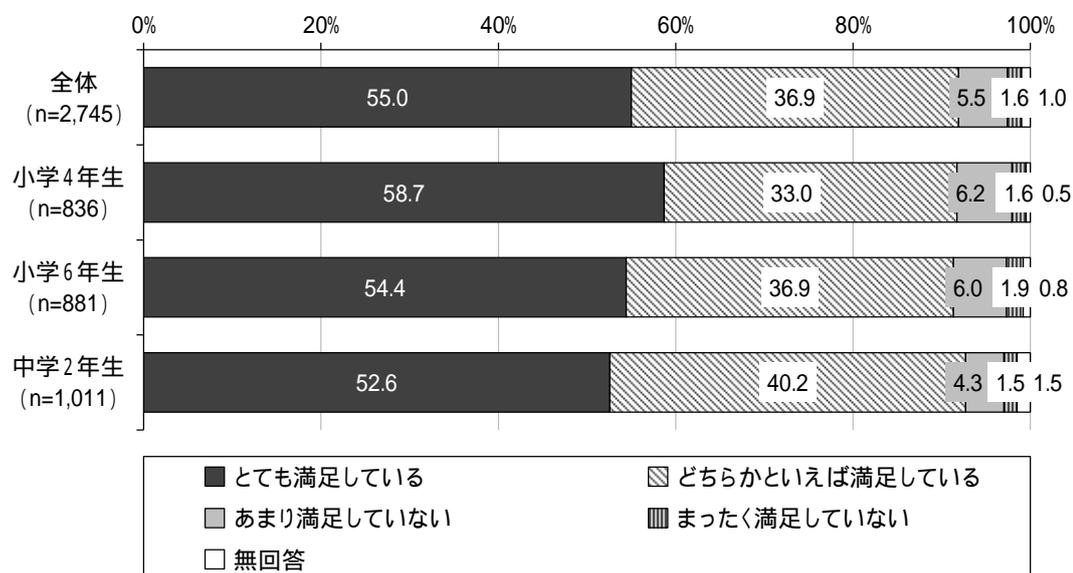
すべての項目で『満足している』(「とても満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計)が高くなっています。また、〔2)先生との関係〕〔3)授業の内容〕〔6)学校のきまりやルール〕〔10)学校での生活全体について〕では「とても満足している」がそれぞれ45.7%、40.0%、37.0%、45.0%と、他の項目に比べて低くなっています。



1) 友だちとの関係

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、「とても満足している」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

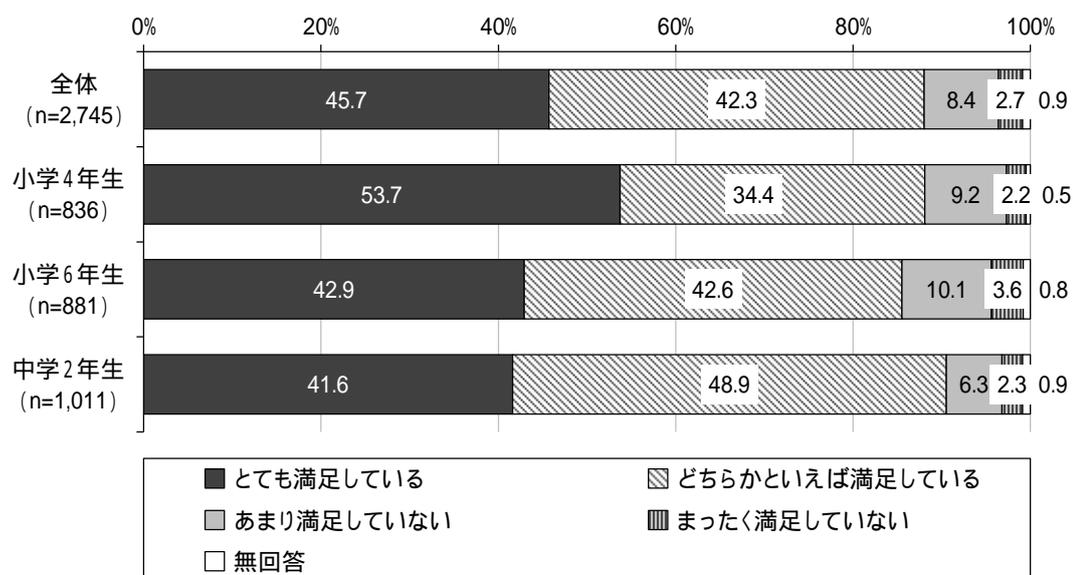
【クロス集計】



2) 先生との関係

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「とても満足している」が53.7%と、他の学年と比べて高くなっています。

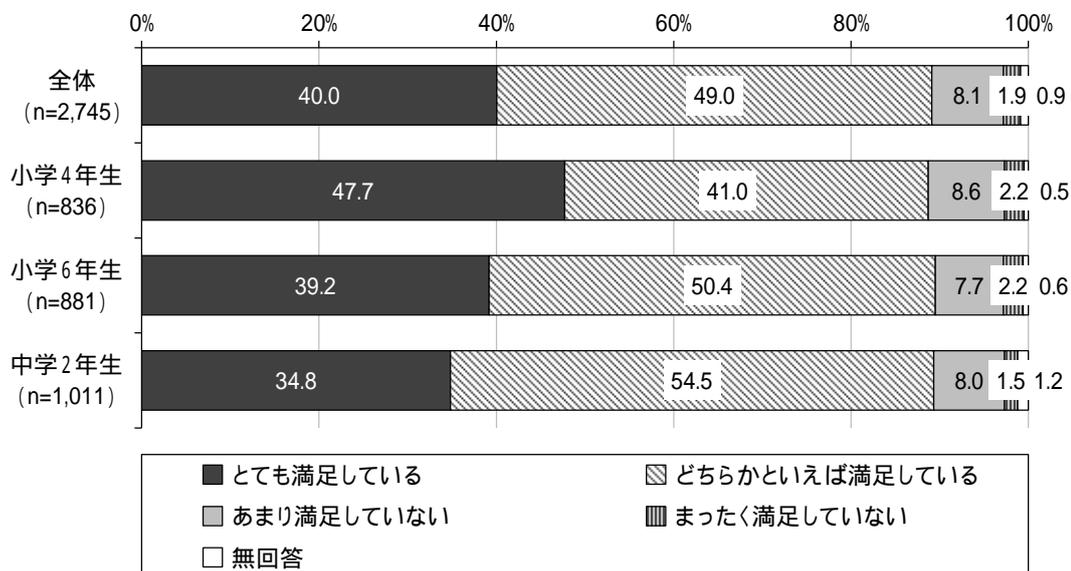
【クロス集計】



3) 授業の内容

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、「とても満足している」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

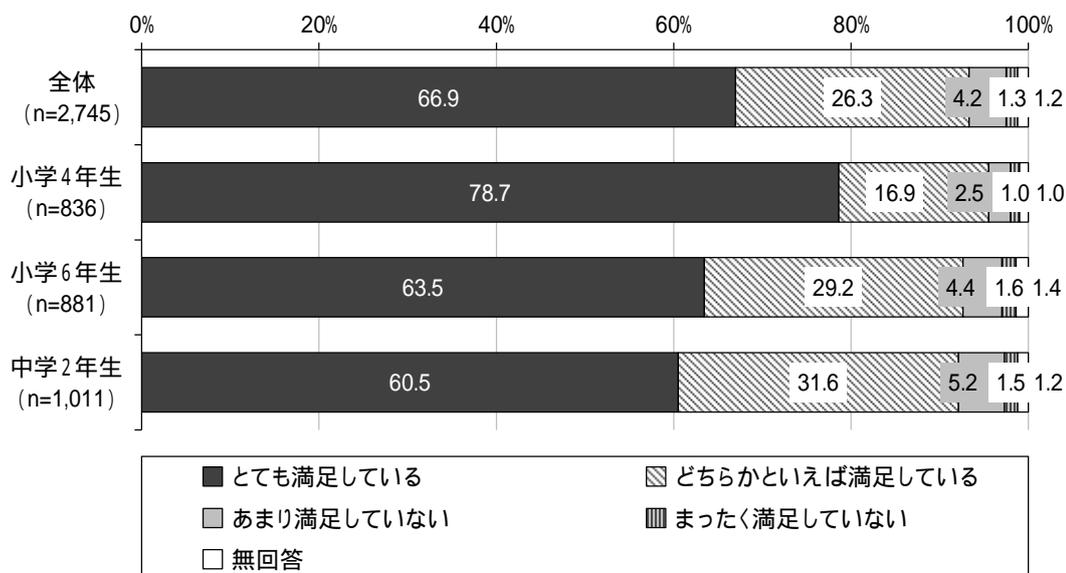
【クロス集計】



4) 学校の行事 (校外学習や運動会、体育祭など)

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「とても満足している」が78.7%と、他の学年と比べて高くなっています。

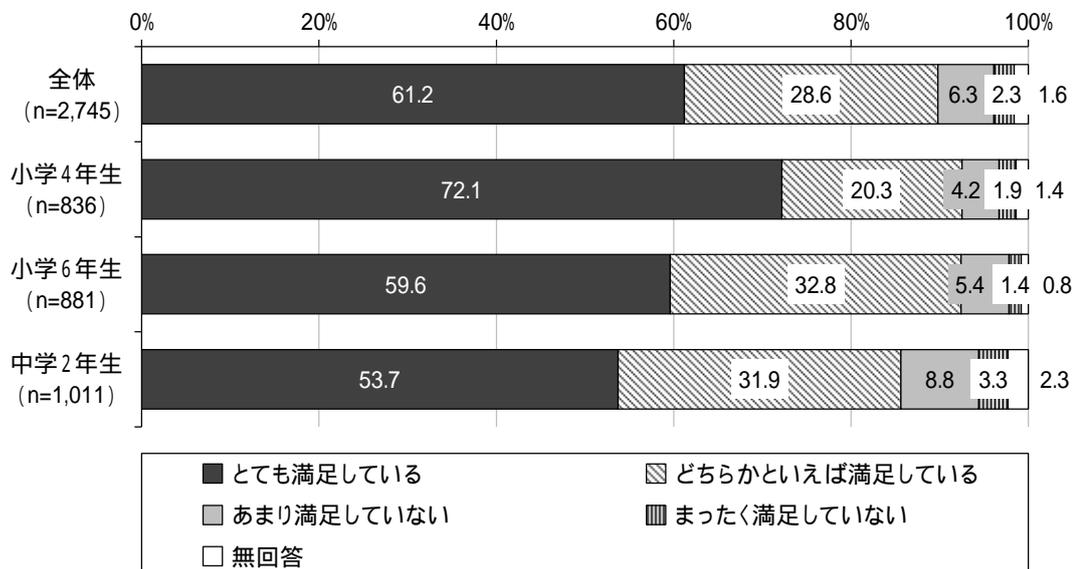
【クロス集計】



5) 部活動やクラブ活動

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっていますが、〔中学2年生〕では85.6%と、他の学年と比べて低くなっています。また、「とても満足している」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

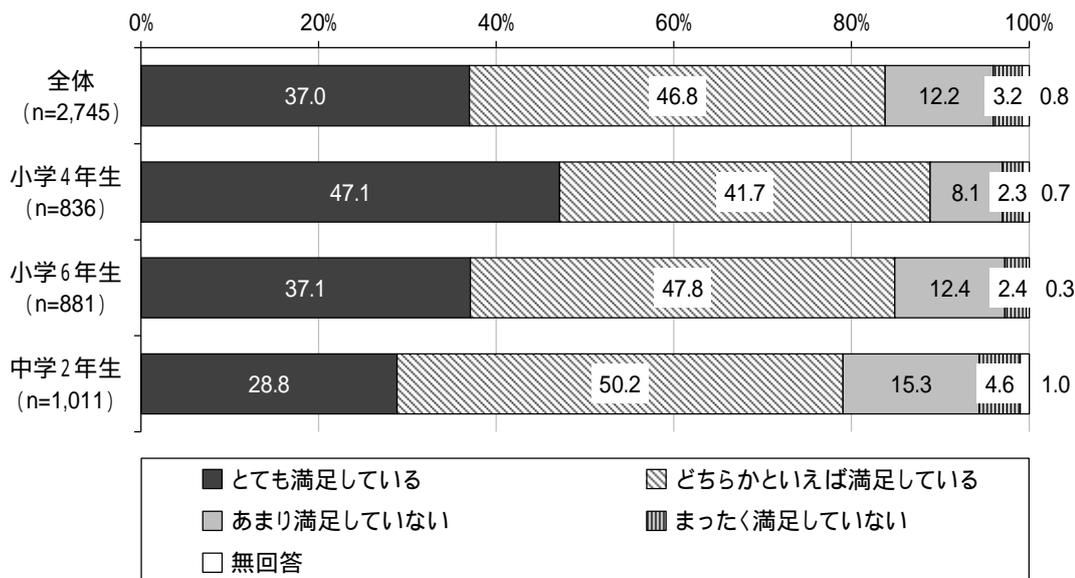
【クロス集計】



6) 学校のきまりやルール

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

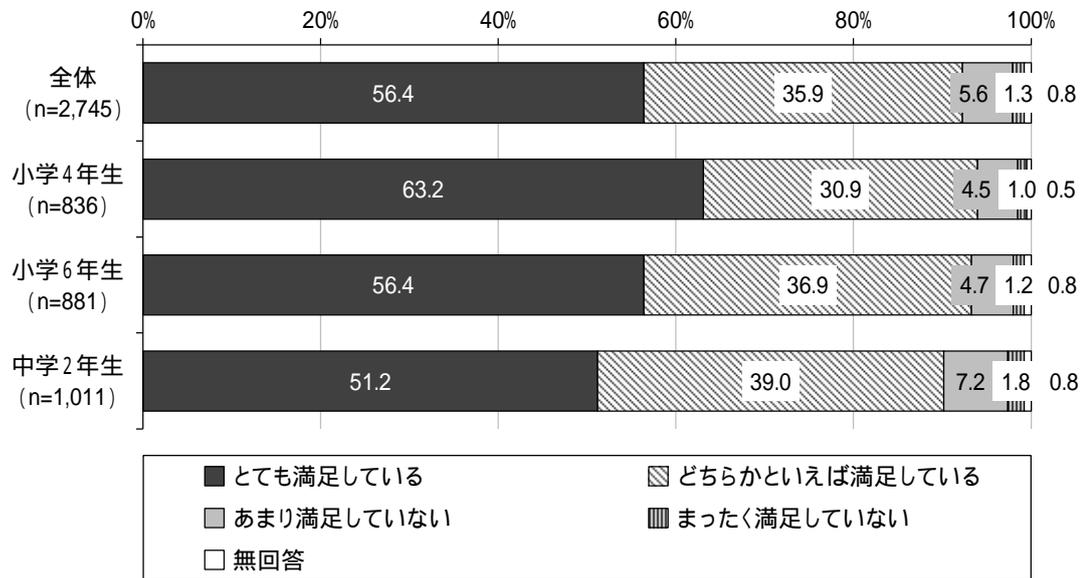
【クロス集計】



7) 校舎や教室について

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、「とても満足している」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

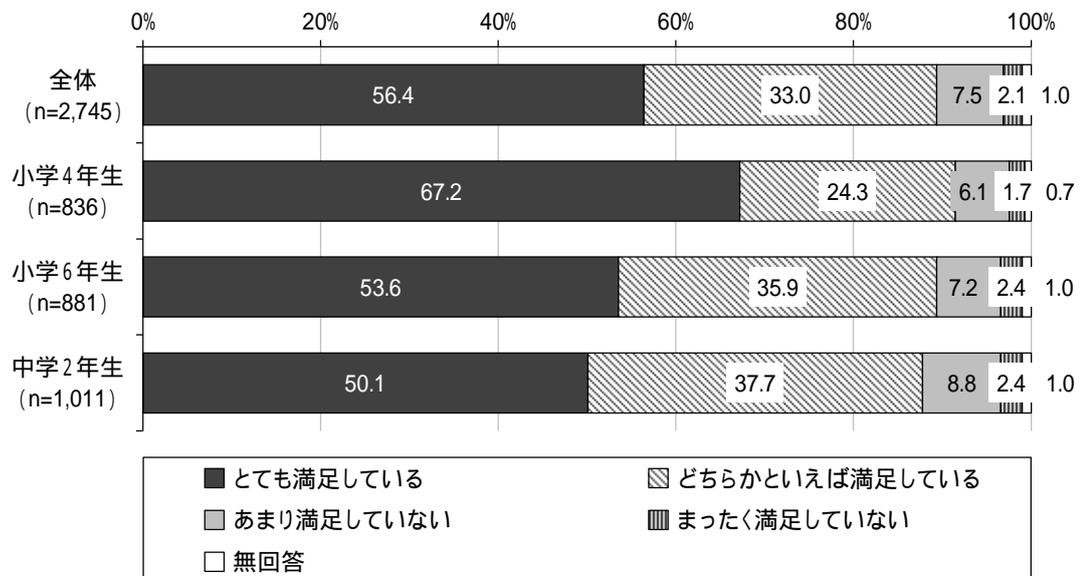
【クロス集計】



8) 体育館について

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「とても満足している」が67.2%と、他の学年と比べて高くなっています。

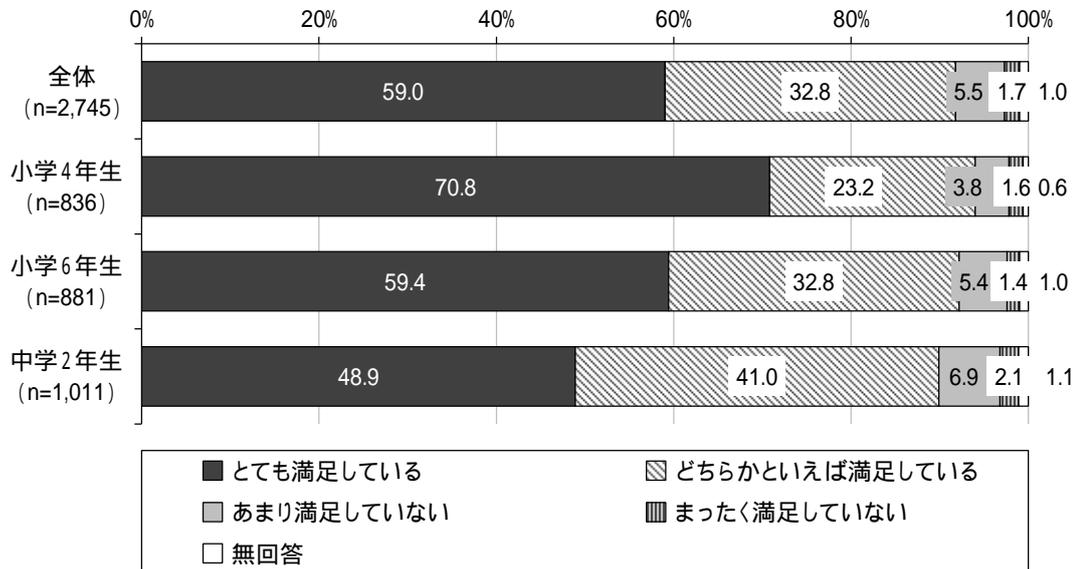
【クロス集計】



9) グラウンドについて

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、「とても満足している」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

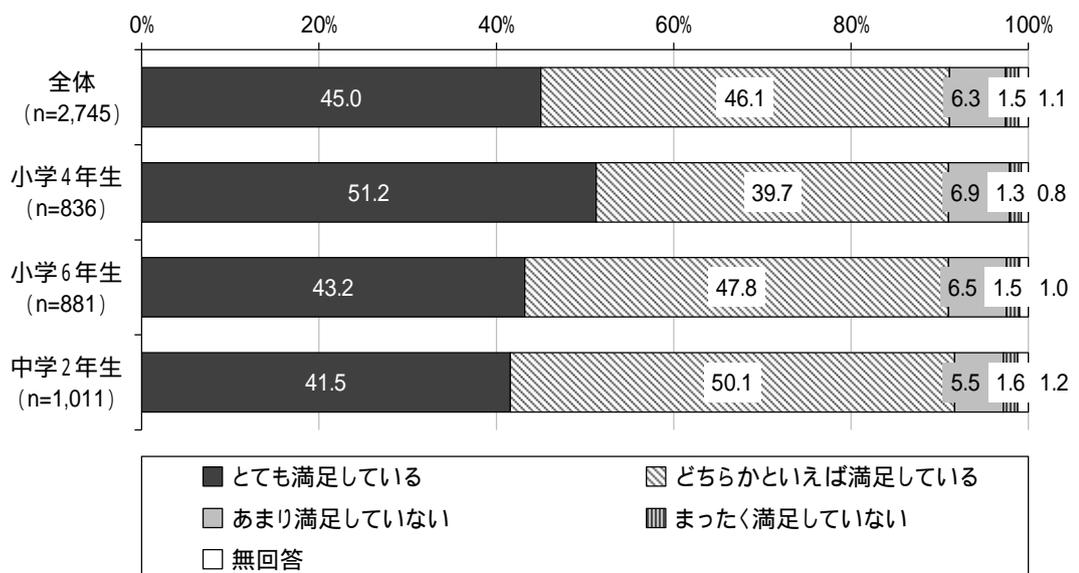
【クロス集計】



10) 学校での生活全体について

学年別にみると、すべての学年で『満足している』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「とても満足している」が51.2%と、他の学年と比べて高くなっています。

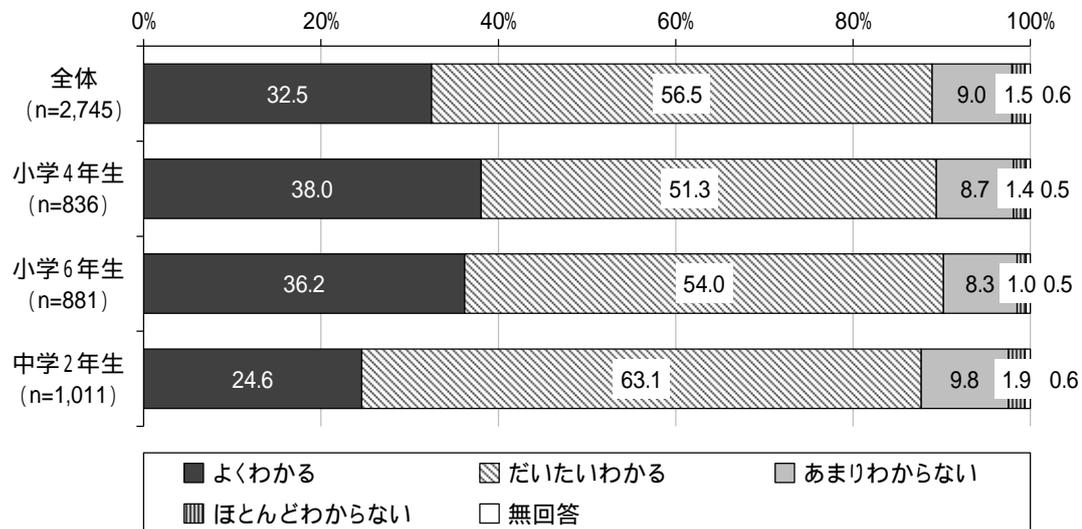
【クロス集計】



問7 あなたは、学校の授業がどのくらいわかりますか。(単数回答)

「だいたいわかる」が56.5%と最も高く、次いで「よくわかる」が32.5%、「あまりわからない」が9.0%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「だいたいわかる」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では「よくわかる」が24.6%と、他の学年と比べて低くなっています。

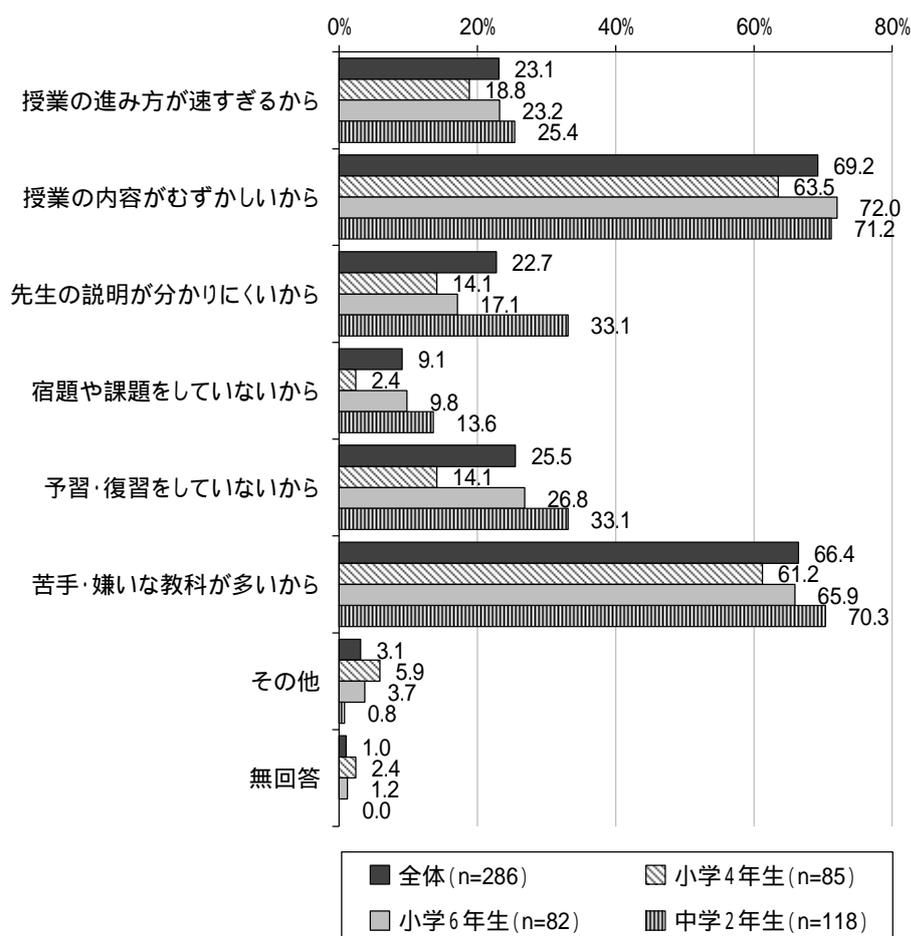


問7で「あまりわからない」または「ほとんどわからない」を選んだ方

問8 授業がわからない理由は何ですか。(複数回答)

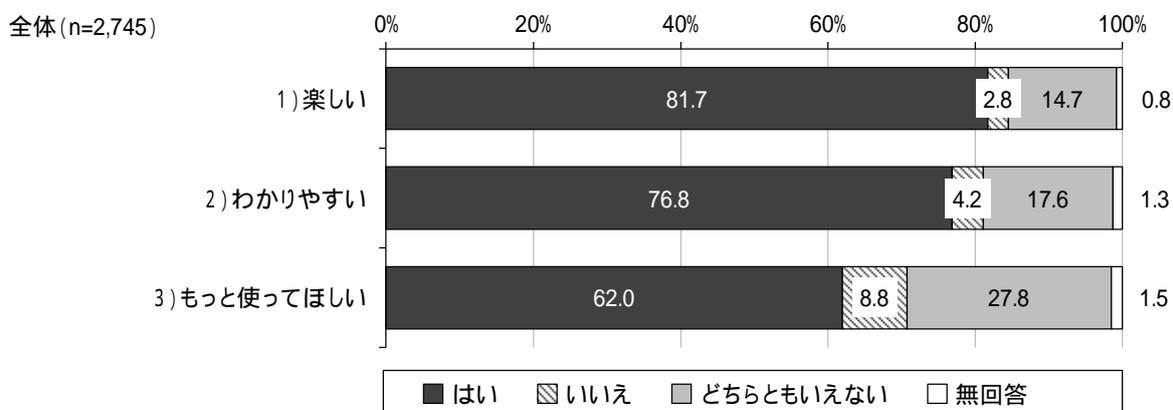
「授業の内容がむずかしいから」が69.2%と最も高く、次いで「苦手・嫌いな教科が多いから」が66.4%、「予習・復習をしていないから」が25.5%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「授業の内容がむずかしいから」が最も高く、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では7割を超えています。また、〔中学2年生〕では「先生の説明が分かりにくいから」が33.1%と、他の学年と比べて高くなっています。



問9 あなたは、コンピュータやタブレットを使った授業について、どのように思いますか。(単数回答)

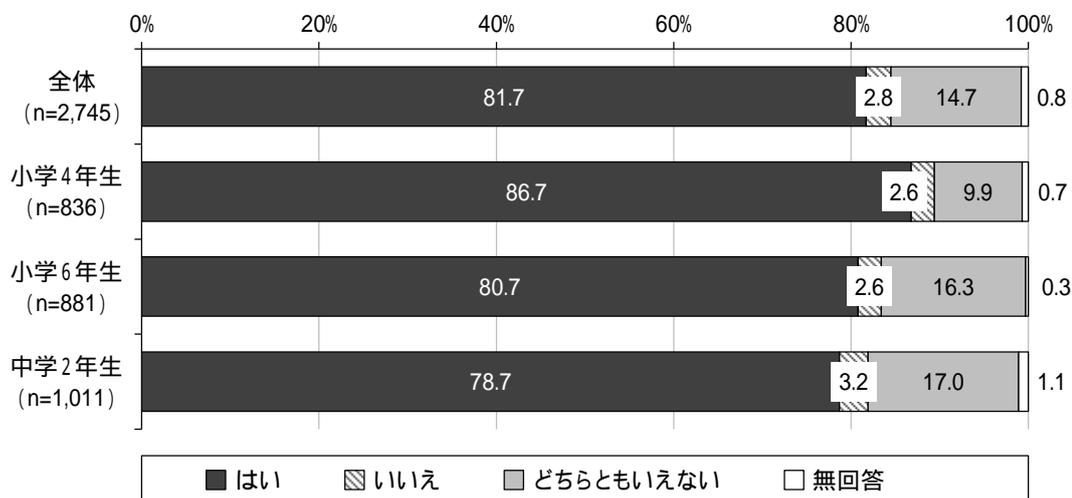
すべての項目で「はい」が最も高くなっていますが、〔3)もっと使ってほしい〕では62.0%と、他の項目に比べて低くなっています。



1) 楽しい

学年別にみると、すべての学年で「はい」が最も高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

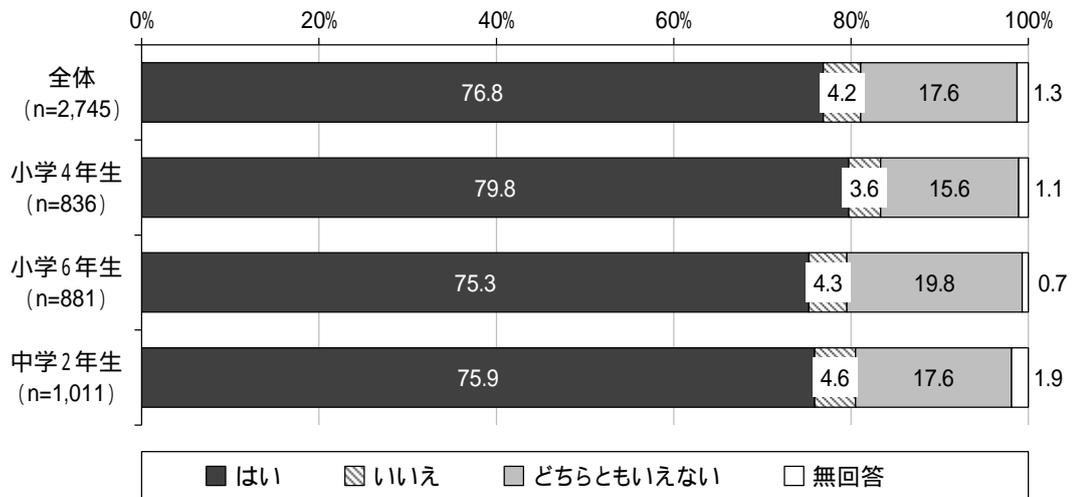
【クロス集計】



2) わかりやすい

学年別にみると、すべての学年で「はい」が最も高く、学年による大きな差はみられません。

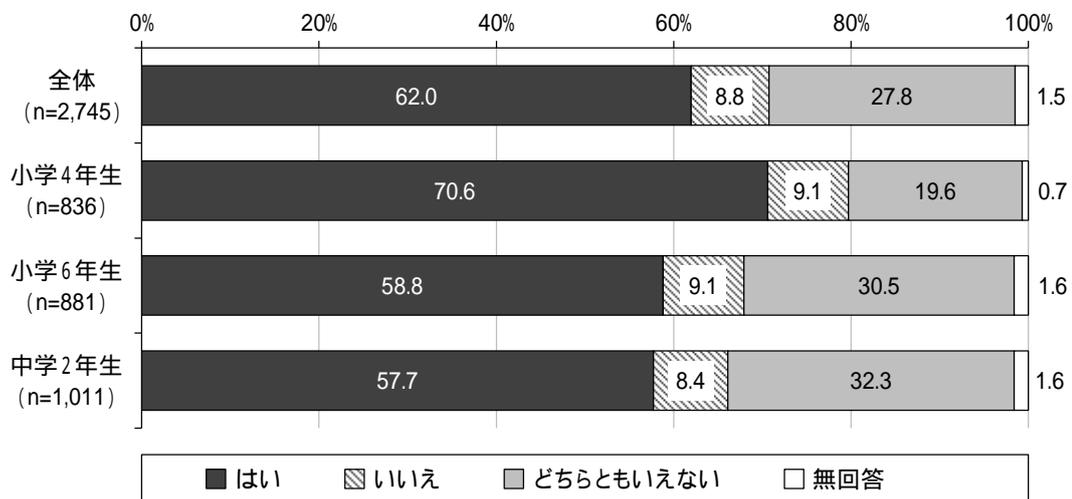
【クロス集計】



3) もっと使ってほしい

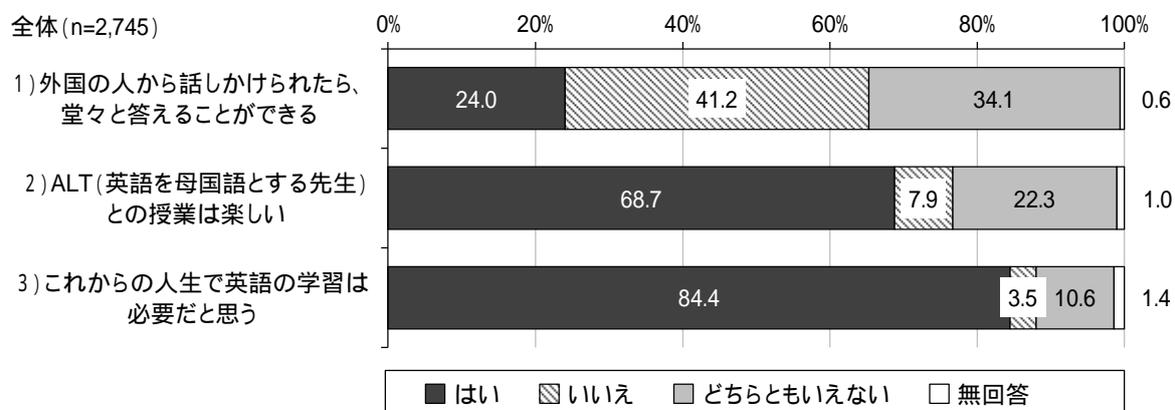
学年別にみると、すべての学年で「はい」が最も高く、〔小学4年生〕では7割を超えています。

【クロス集計】



問 10 あなたは、英語の授業を受けていて、どのように思いますか。(単数回答)

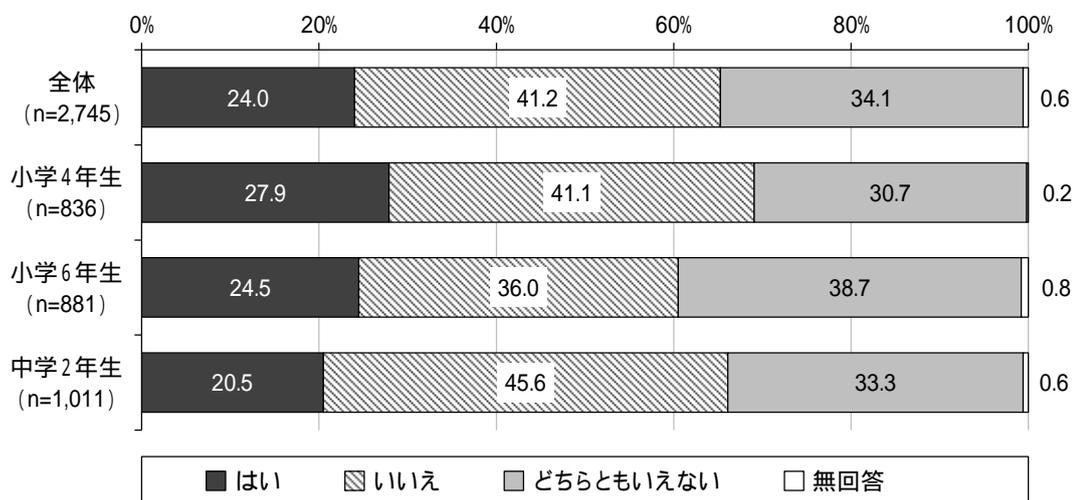
〔1)外国の人から話しかけられたら、堂々と答えることができる〕では「いいえ」〔2)ALT(英語を母国語とする先生)との授業は楽しい〕では「はい」〔3)これからの人生で英語の学習は必要だと思う〕では「はい」が最も高くなっています。



1)外国の人から話しかけられたら、堂々と答えることができる

学年別にみると、〔小学4年生〕〔中学2年生〕では「いいえ」〔小学6年生〕では「どちらともいえない」が最も高くなっています。

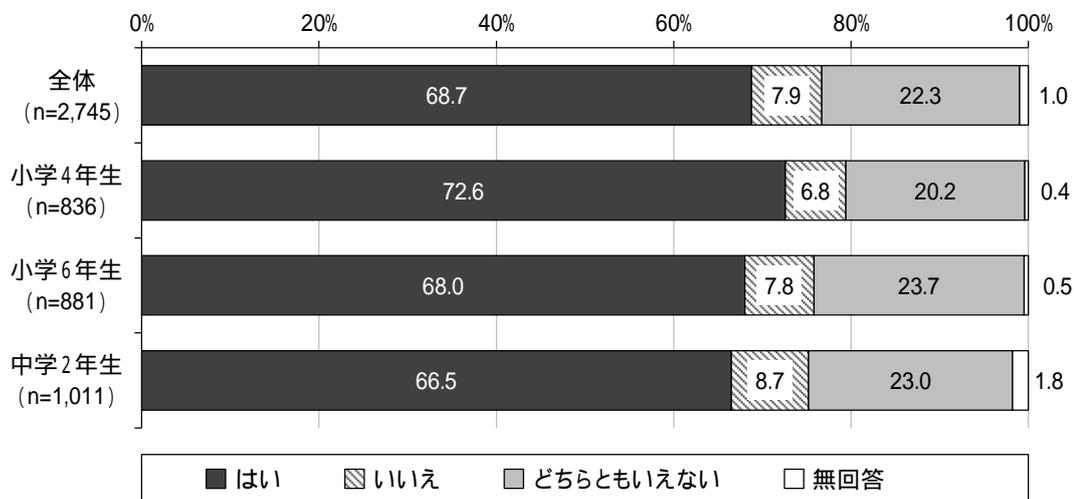
【クロス集計】



2) ALT (英語を母国語とする先生)との授業は楽しい

学年別にみると、すべての学年で「はい」が最も高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

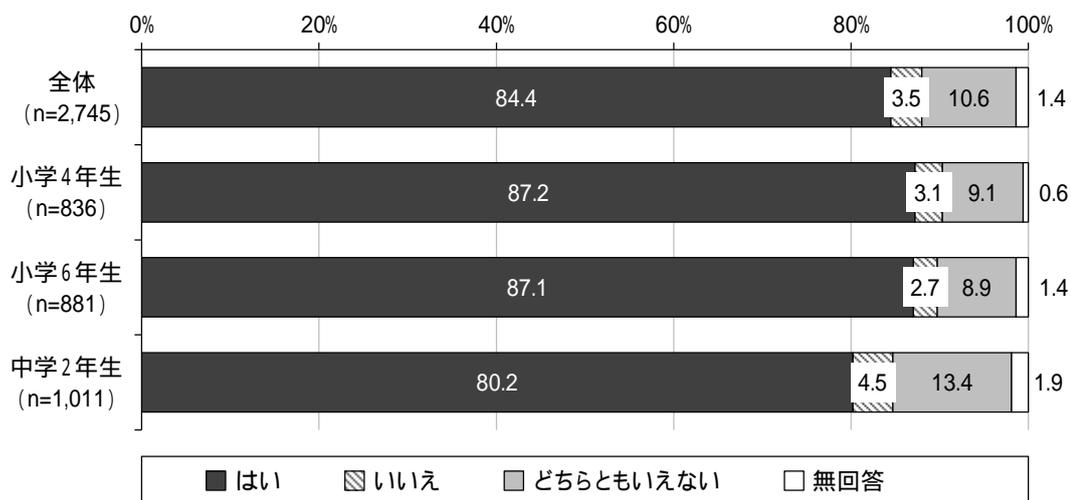
【クロス集計】



3) これからの人生で英語の学習は必要だと思う

学年別にみると、すべての学年で「はい」が最も高くなっていますが、〔中学2年生〕では80.2%と、他の学年と比べて低くなっています。

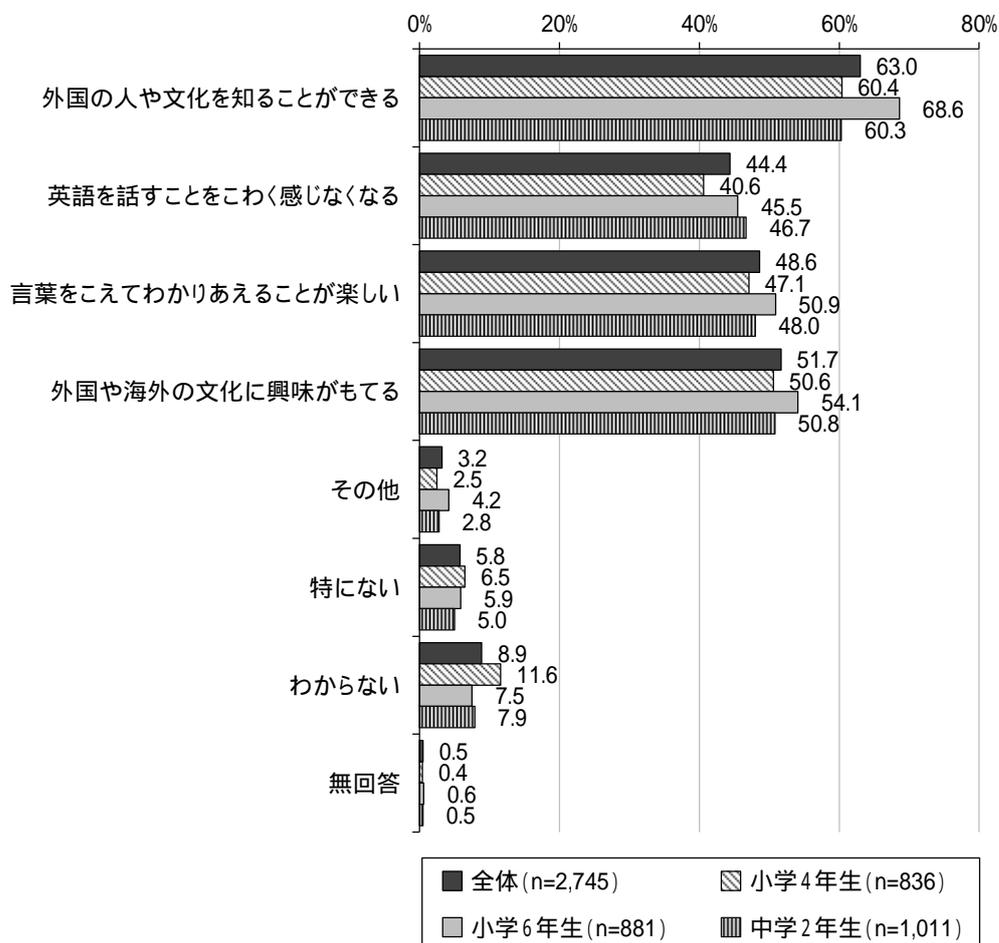
【クロス集計】



問 11 あなたは、A L T（英語を母国語とする先生）や外国人と関わることの良さは何だ
 と思いますか。（複数回答）

「外国の人や文化を知ることができる」が63.0%と最も高く、次いで「外国や海外の文化に興味
 がもてる」が51.7%、「言葉をこえてわかりあえることが楽しい」が48.6%となっています。

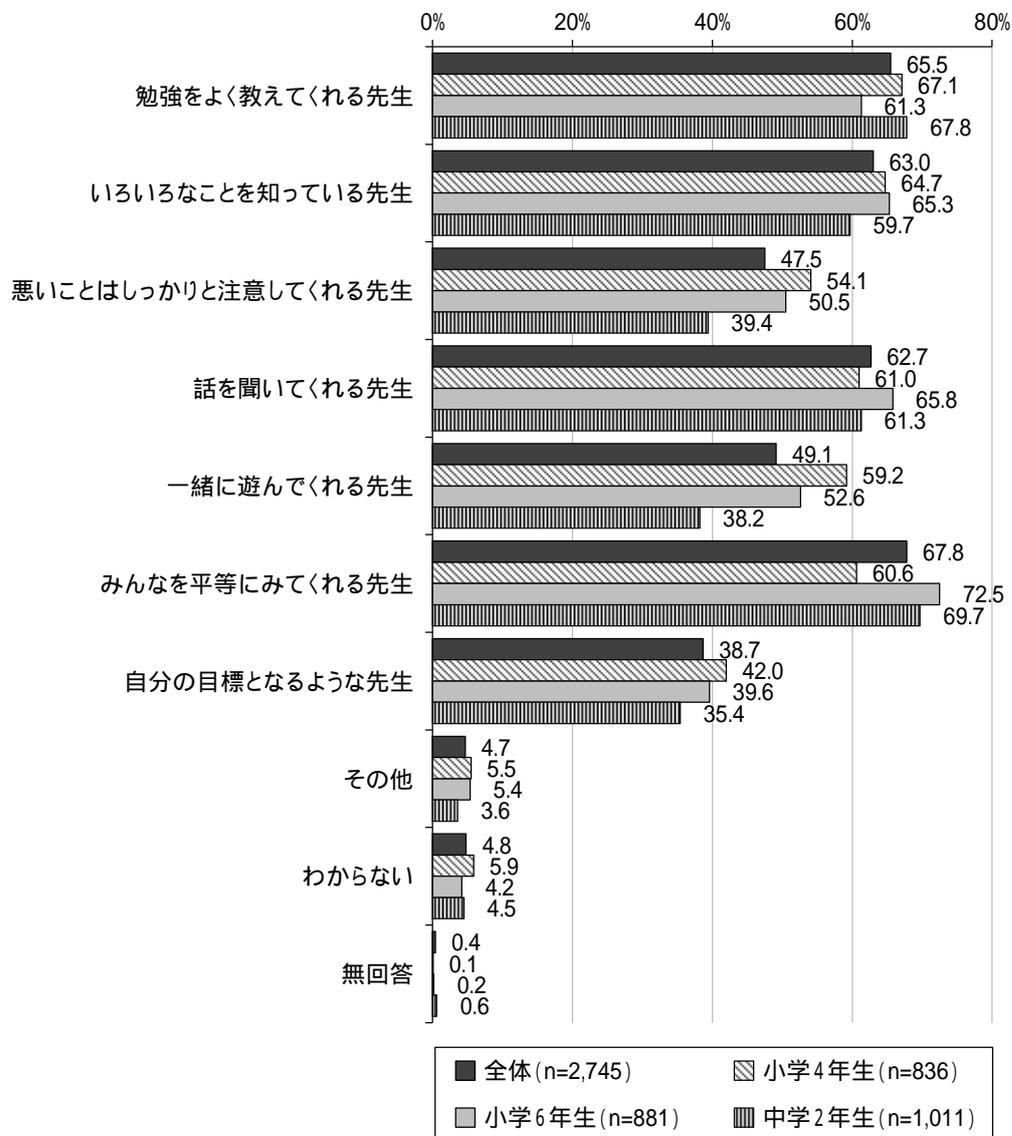
学年別にみると、すべての学年で「外国の人や文化を知ることができる」が最も高く、特に〔小
 学6年生〕では68.6%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 12 あなたは、どのような先生に教わりたいですか。(複数回答)

「みんなを平等にみてる先生」が67.8%と最も高く、次いで「勉強をよく教えてくれる先生」が65.5%、「いろいろなことを知っている先生」が63.0%となっています。

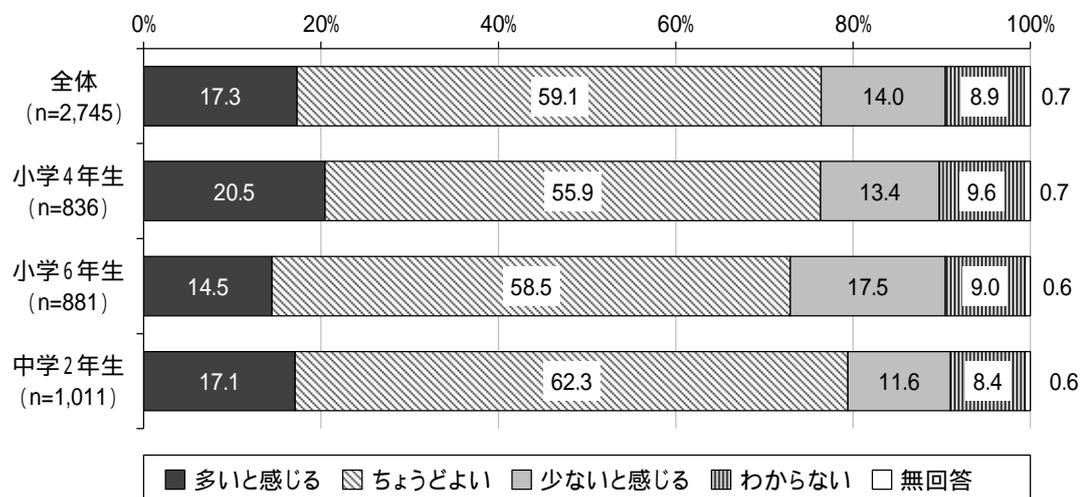
学年別にみると、〔小学4年生〕では「勉強をよく教えてくれる先生」、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では「みんなを平等にみてる先生」が最も高くなっています。



問 13 あなたの学校の全校人数についてどう感じますか。(単数回答)

「ちょうどよい」が 59.1%と最も高く、次いで「多いと感じる」が 17.3%、「少ないと感じる」が 14.0%となっています。

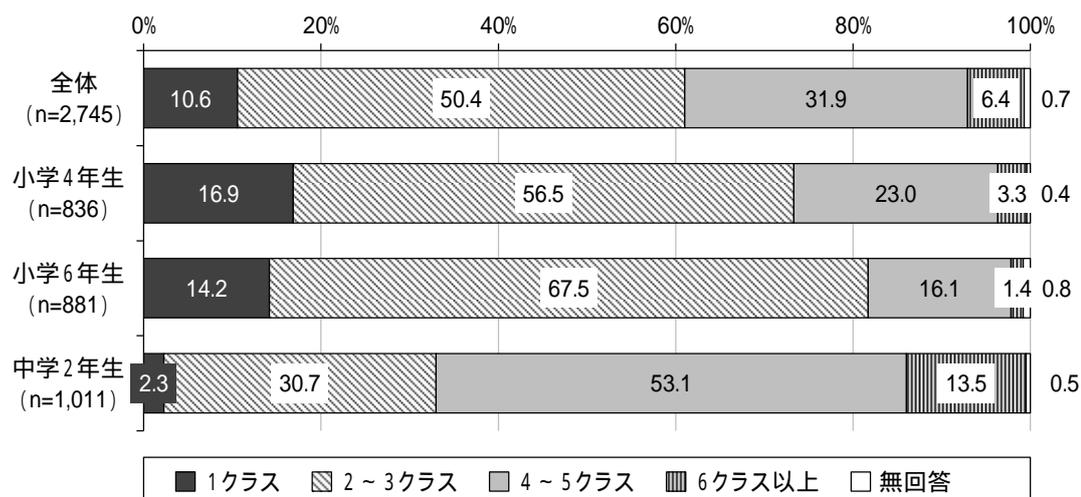
学年別にみると、すべての学年で「ちょうどよい」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 14 あなたの学校の同じ学年は、何クラスくらいがちょうどよいと感じますか。(単数回答)

「2～3クラス」が 50.4%と最も高く、次いで「4～5クラス」が 31.9%、「1クラス」が 10.6%となっています。

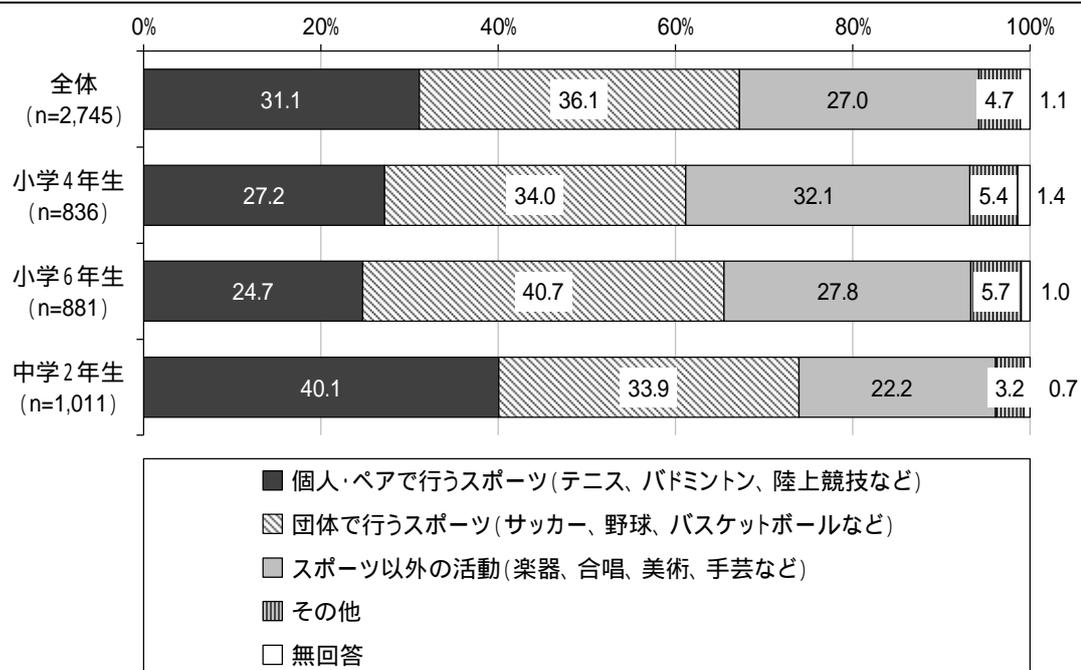
学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「2～3クラス」、〔中学2年生〕では「4～5クラス」が最も高くなっています。



問 15 放課後の活動（部活動・地域クラブの活動含む）で、あなたはどのような種目をしてみたいと思いますか。（単数回答）

「団体で行うスポーツ（サッカー、野球、バスケットボールなど）」が 36.1%と最も高く、次いで「個人・ペアで行うスポーツ（テニス、バドミントン、陸上競技など）」が 31.1%、「スポーツ以外の活動（楽器、合唱、美術、手芸など）」が 27.0%となっています。

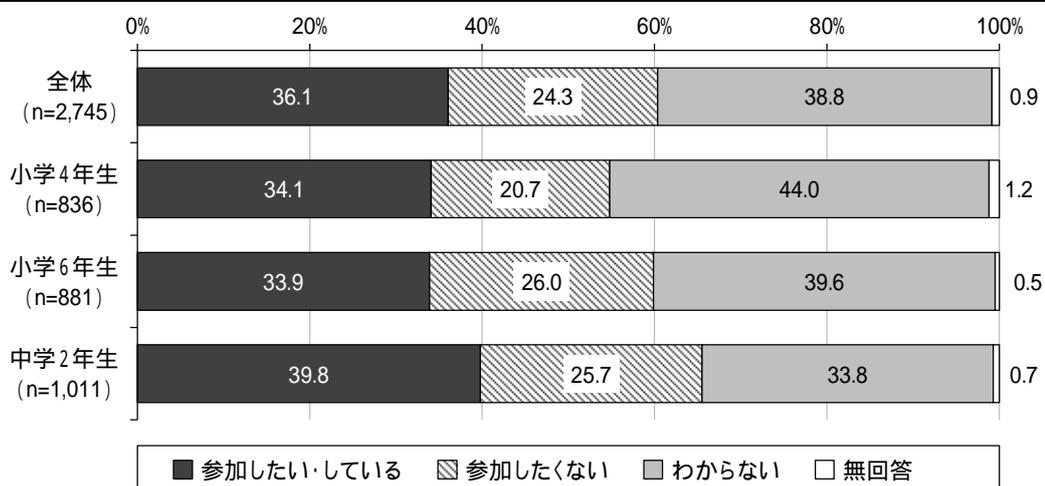
学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「団体で行うスポーツ（サッカー、野球、バスケットボールなど）」、〔中学2年生〕では「個人・ペアで行うスポーツ（テニス、バドミントン、陸上競技など）」が最も高くなっています。



問 16 今後、休日の部活動は地域の活動に移行していきますが、休日の活動への参加について、どのように思いますか。（単数回答）

「わからない」が 38.8%と最も高く、次いで「参加したい・している」が 36.1%、「参加したくない」が 24.3%となっています。

学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「わからない」、〔中学2年生〕では「参加したい・している」が最も高くなっています。

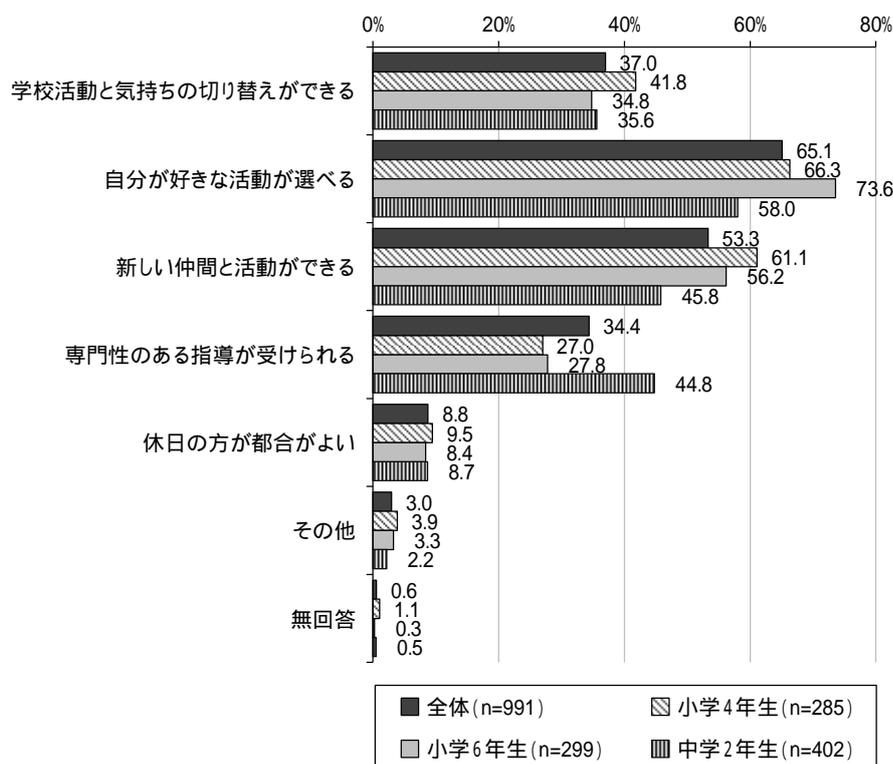


問 16 で「参加したい・している」を選んだ方

問 17 参加したい理由は何ですか。(複数回答)

「自分が好きな活動が選べる」が 65.1%と最も高く、次いで「新しい仲間と活動ができる」が 53.3%、「学校活動と気持ちの切り替えができる」が 37.0%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「自分が好きな活動が選べる」が最も高くなっていますが、〔中学 2 年生〕では 58.0%と、他の学年と比べて低くなっています。また、〔中学 2 年生〕では「専門性のある指導が受けられる」が 44.8%と、他の学年と比べて高くなっています。

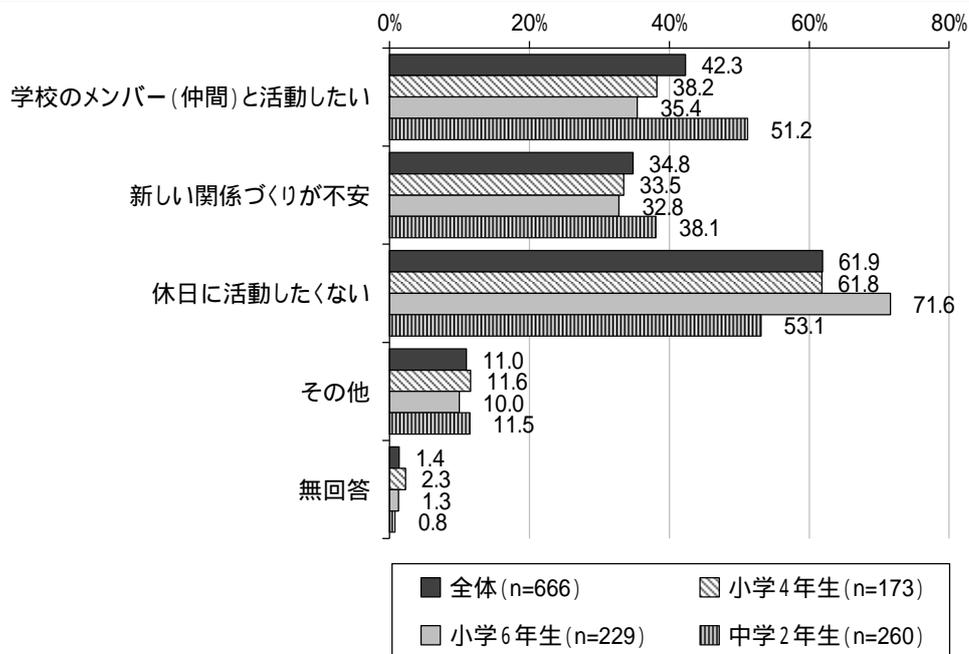


問 16 で「参加したくない」を選んだ方

問 18 参加したくない理由は何ですか。(複数回答)

「休日に活動したくない」が61.9%と最も高く、次いで「学校のメンバー(仲間)と活動したい」が42.3%、「新しい関係づくりが不安」が34.8%となっています。

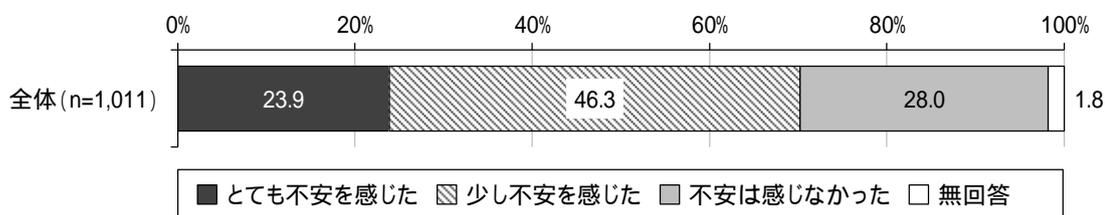
学年別にみると、すべての学年で「休日に活動したくない」が最も高く、〔小学6年生〕では7割を超えています。また、〔中学2年生〕では「学校のメンバー(仲間)と活動したい」が51.2%と、他の学年と比べて高くなっています。



中学2年生・義務教育学校8年生のみ回答

問 19 あなたは、小学生から中学生になるとき(義務教育学校の場合には6年生から7年生になるとき)に、不安を感じましたか。(単数回答)

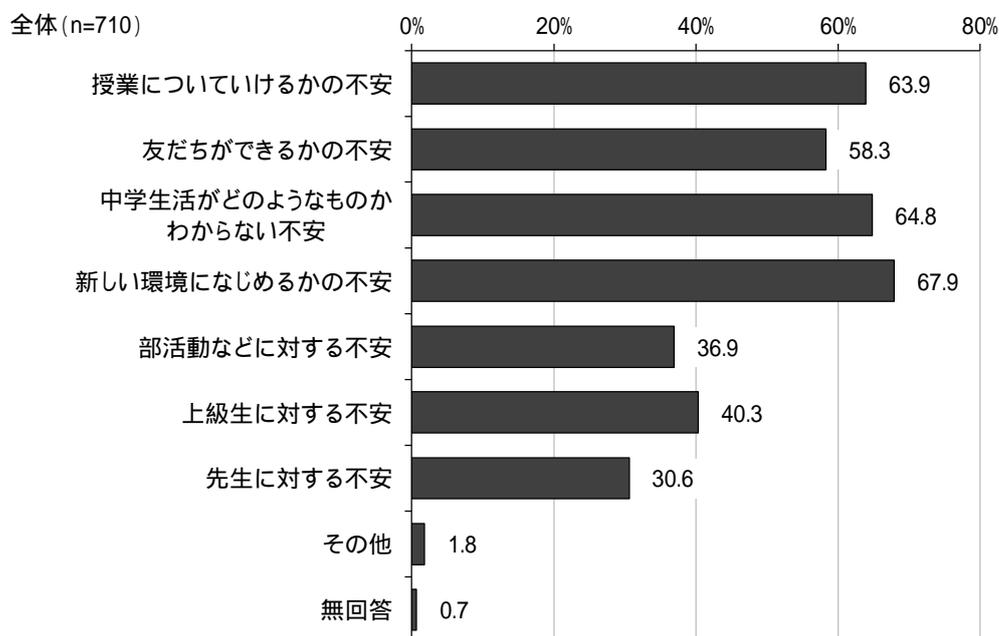
「少し不安を感じた」が46.3%と最も高く、次いで「不安は感じなかった」が28.0%、「とても不安を感じた」が23.9%となっています。



問 19 で「とても不安を感じた」または「少し不安を感じた」を選んだ方

問 20 不安の内容はどのようなことでしたか。(複数回答)

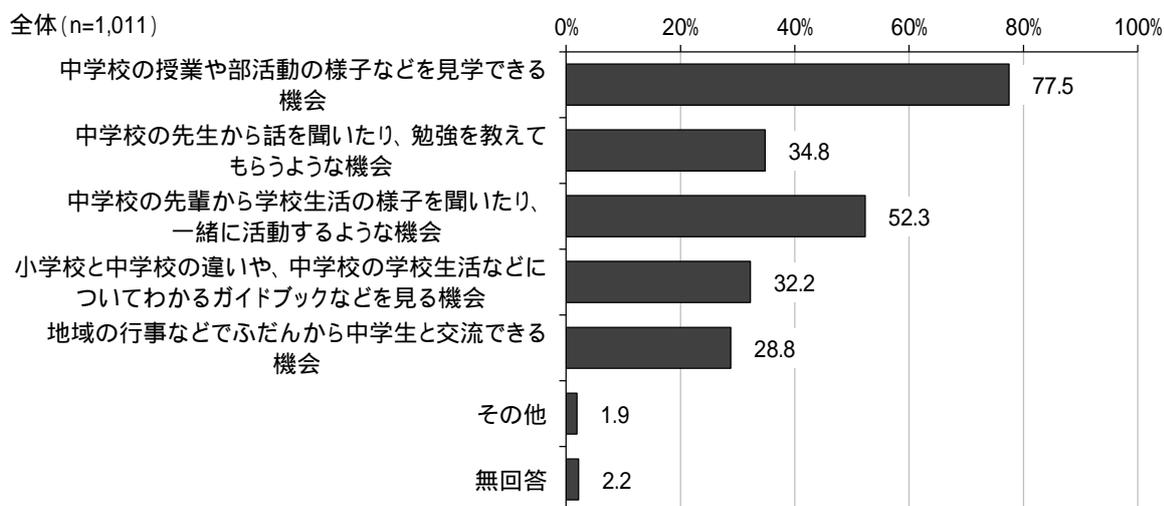
「新しい環境になじめるかの不安」が 67.9%と最も高く、次いで「中学生活がどのようなものかわからない不安」が 64.8%、「授業についていけるかの不安」が 63.9%となっています。



中学 2 年生・義務教育学校 8 年生のみ回答

問 21 中学校に安心して進学するためには、小学校のときに、どのような機会があると良いと思いますか。(複数回答)

「中学校の授業や部活動の様子などを見学できる機会」が 77.5%と最も高く、次いで「中学校の先輩から学校生活の様子を聞いたり、一緒に活動するような機会」が 52.3%、「中学校の先生から話を聞いたり、勉強を教えてもらうような機会」が 34.8%となっています。

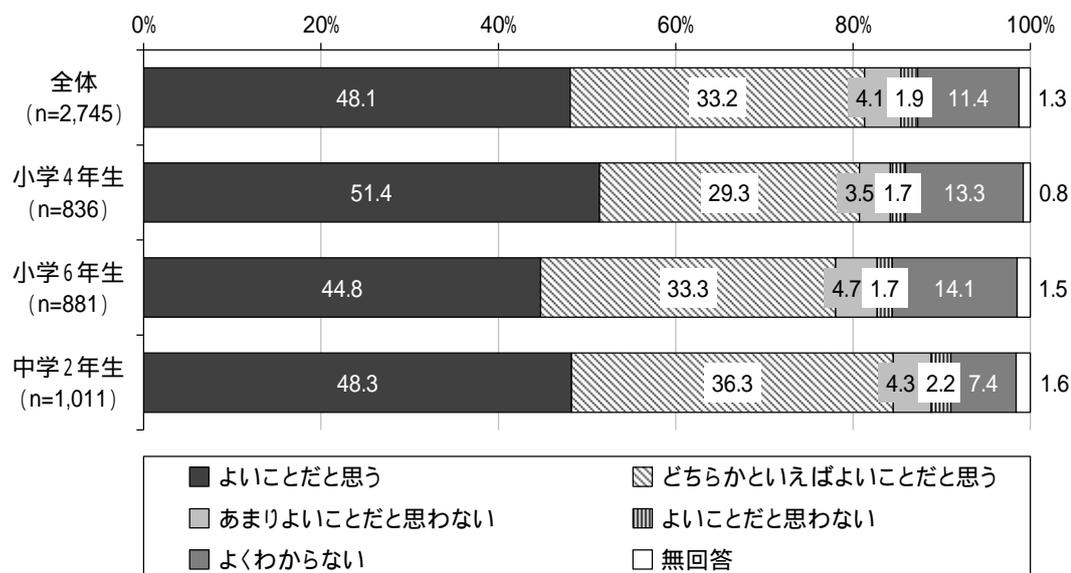


問 22 あなたは、小学校と中学校とが連携して、学校の目標や生活のきまりを統一したり、学校行事などで児童と生徒が交流することについて、どのように思いますか。

(単数回答)

「よいことだと思う」が 48.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばよいことだと思う」が 33.2%、「よくわからない」が 11.4%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「よいことだと思う」が最も高くなっています。また、「どちらかといえばよいことだと思う」の割合は学年が上がるにつれて高くなっています。

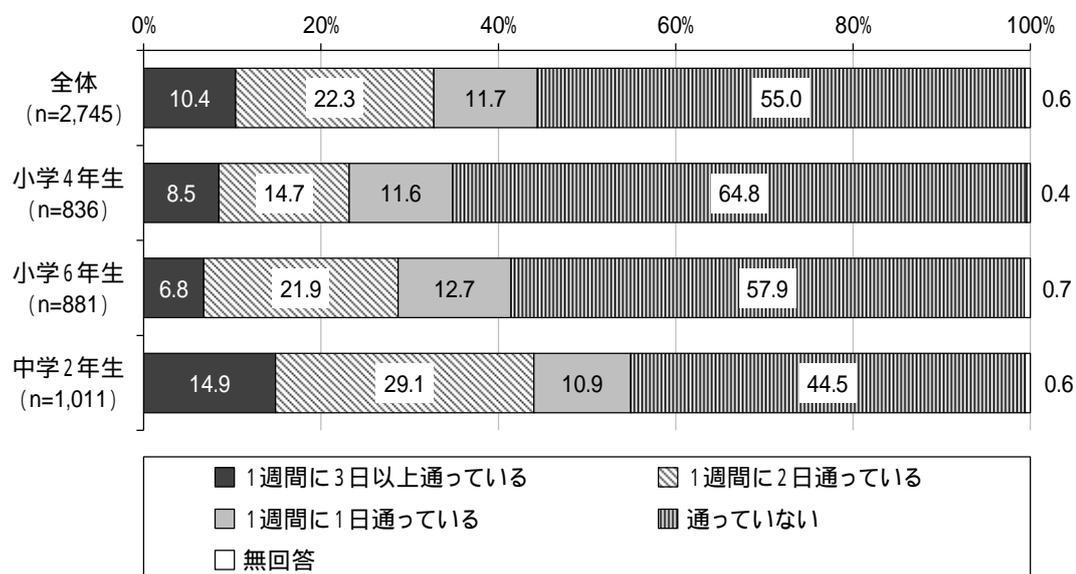


3 放課後や土日の過ごし方について

問 23 あなたは学習塾に通っていますか。(単数回答)

「通っていない」が 55.0%と最も高く、次いで「1週間に2日通っている」が 22.3%、「1週間に1日通っている」が 11.7%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「通っていない」が最も高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなり、〔中学2年生〕で逆転しています。

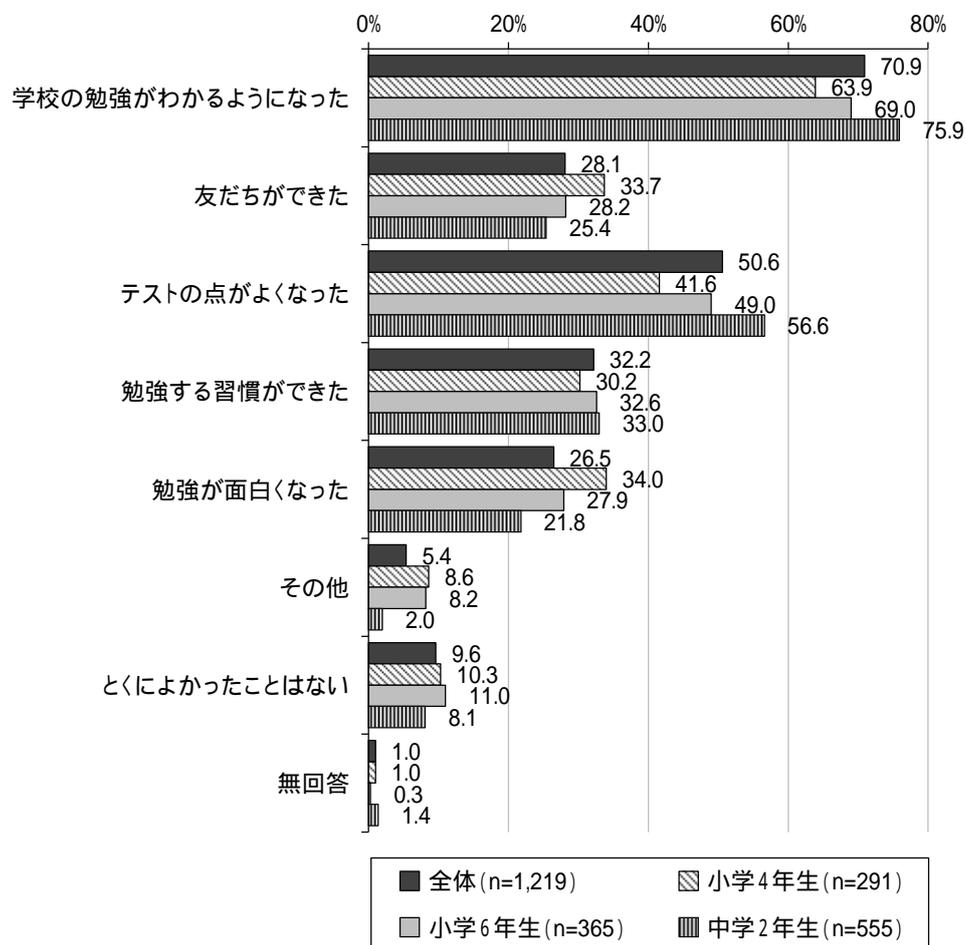


問 23 で「1週間に3日以上通っている」～「1週間に1日通っている」を選んだ方

問 24 学習塾に通ってよかったことは何ですか。(複数回答)

「学校の勉強がわかるようになった」が70.9%と最も高く、次いで「テストの点がよくなった」が50.6%、「勉強する習慣ができた」が32.2%となっています。

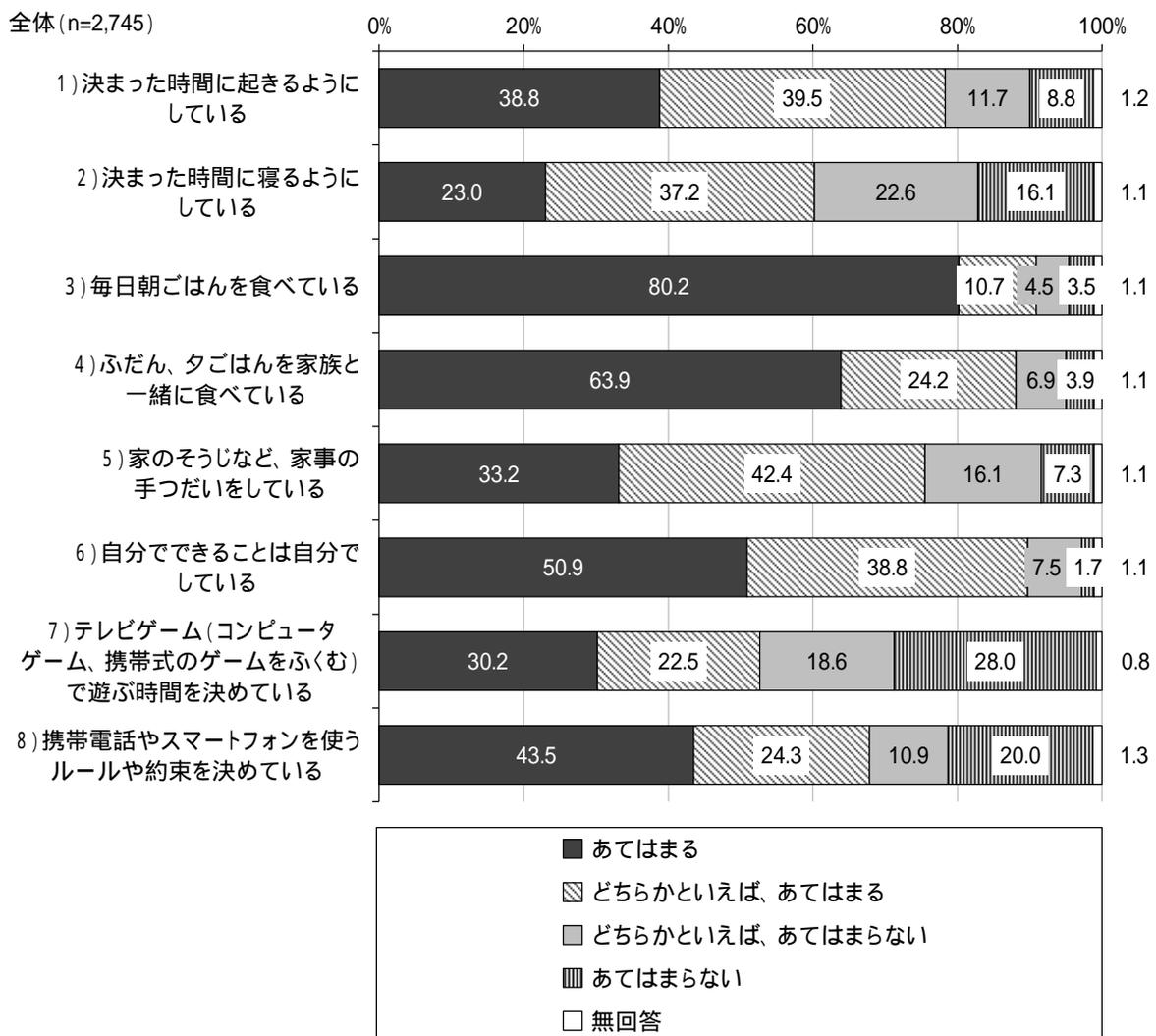
学年別にみると、すべての学年で「学校の勉強がわかるようになった」が最も高く、その割合は学年が上がるにつれて高くなっています。



4 家での様子について

問 25 次のうち、あなたのふだんの生活にあてはまるのはどのようなことですか。
(単数回答)

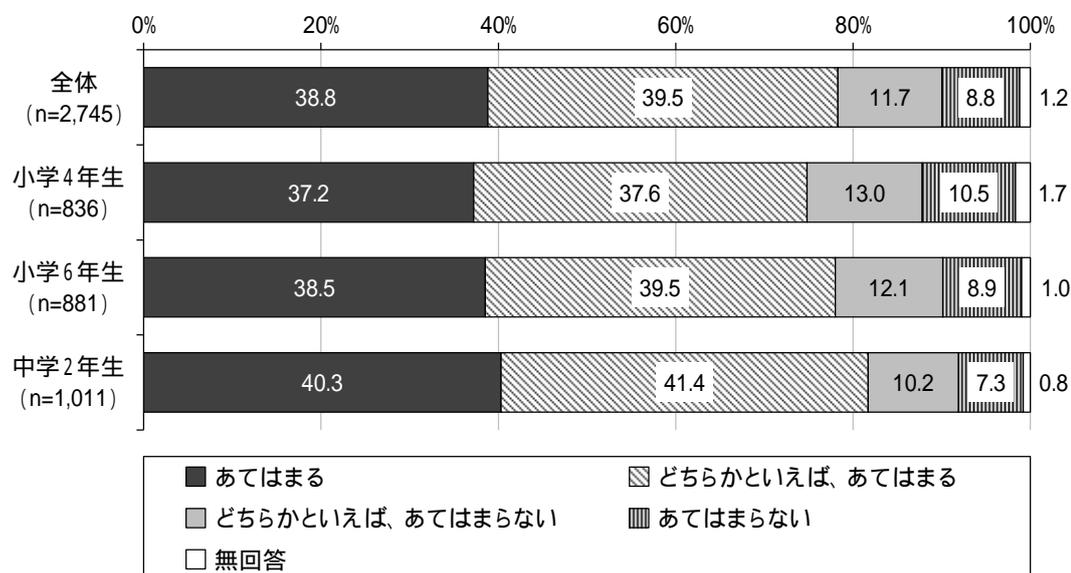
すべての項目で『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっていますが、〔7〕テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームをふくむ)で遊ぶ時間を決めている〕では52.7%と、他の項目に比べて低くなっています。また、〔3〕毎日朝ごはんを食べている〕〔4〕ふだん、夕ごはんを家族と一緒に食べている〕では「あてはまる」がそれぞれ80.2%、63.9%と、他の項目に比べて高くなっています。



1) 決まった時間に起きるようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、その割合は学年が上がるにつれて高くなっています。

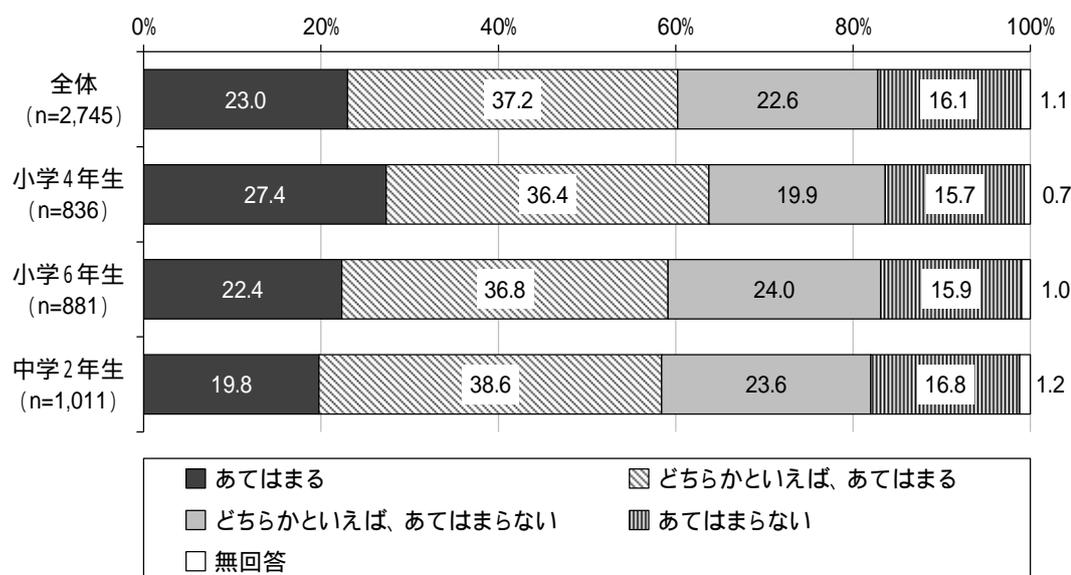
【クロス集計】



2) 決まった時間に寝るようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

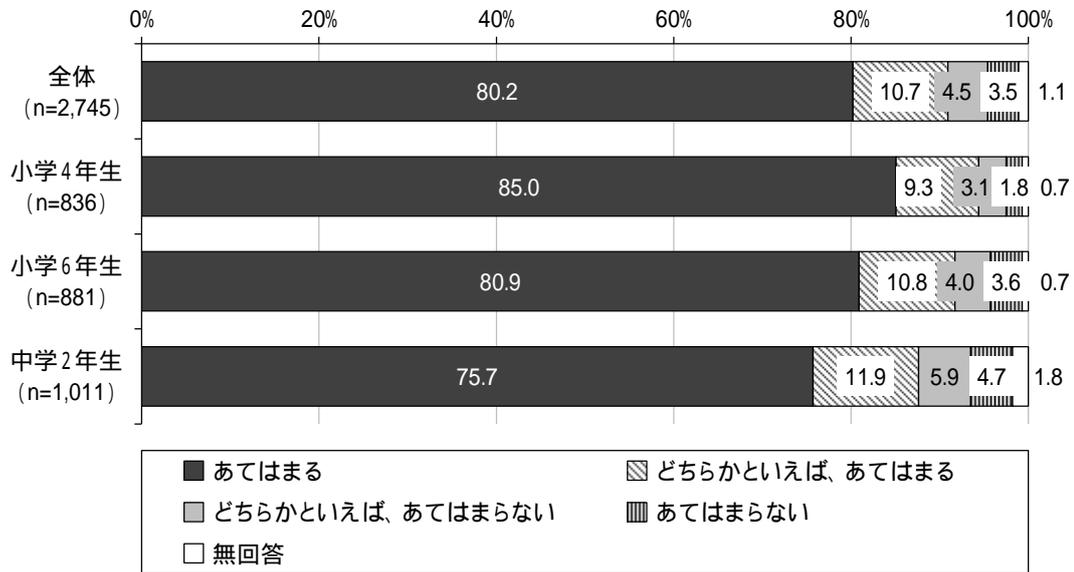
【クロス集計】



3) 毎日朝ごはんを食べている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

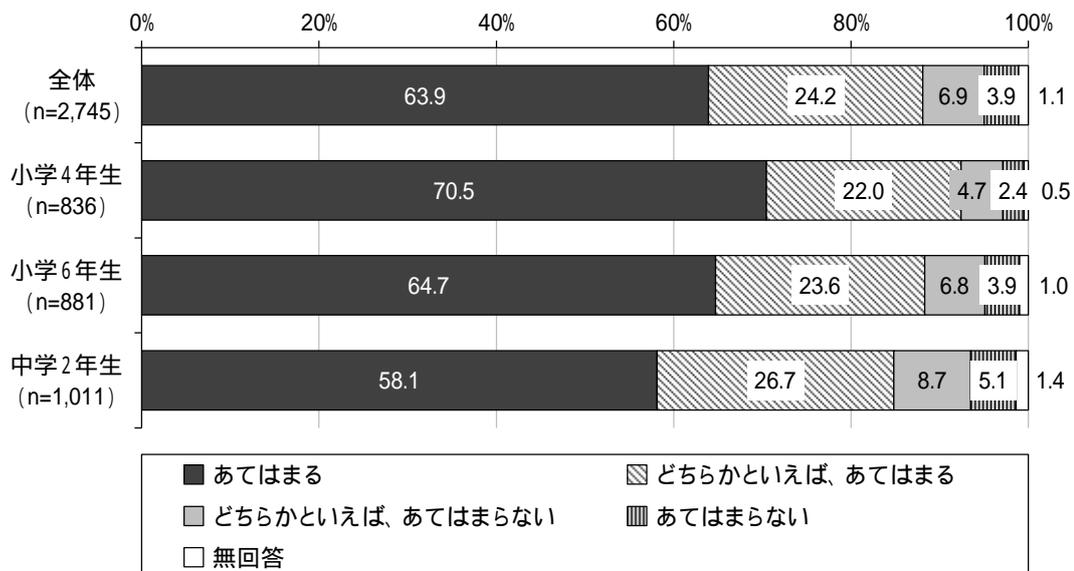
【クロス集計】



4) ふだん、夕ごはんを家族と一緒に食べている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

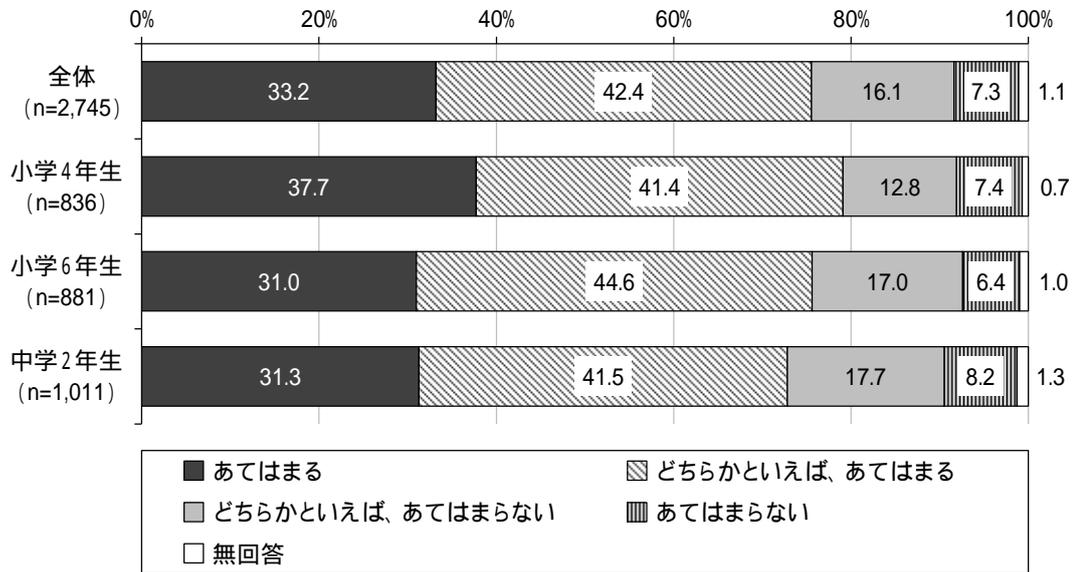
【クロス集計】



5) 家のそうじなど、家事の手つだいをしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

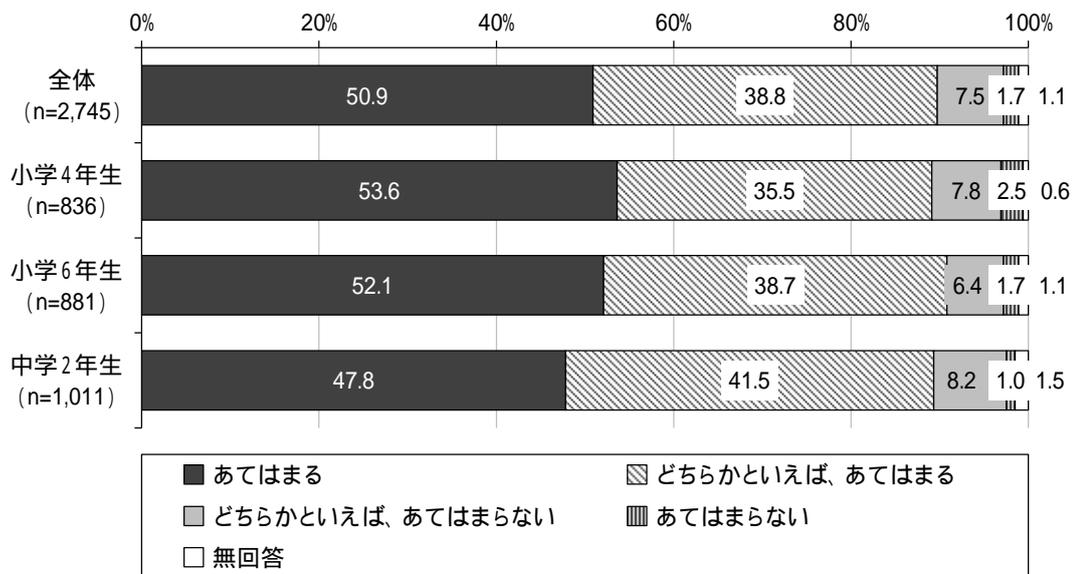
【クロス集計】



6) 自分でできることは自分でしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、「あてはまる」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

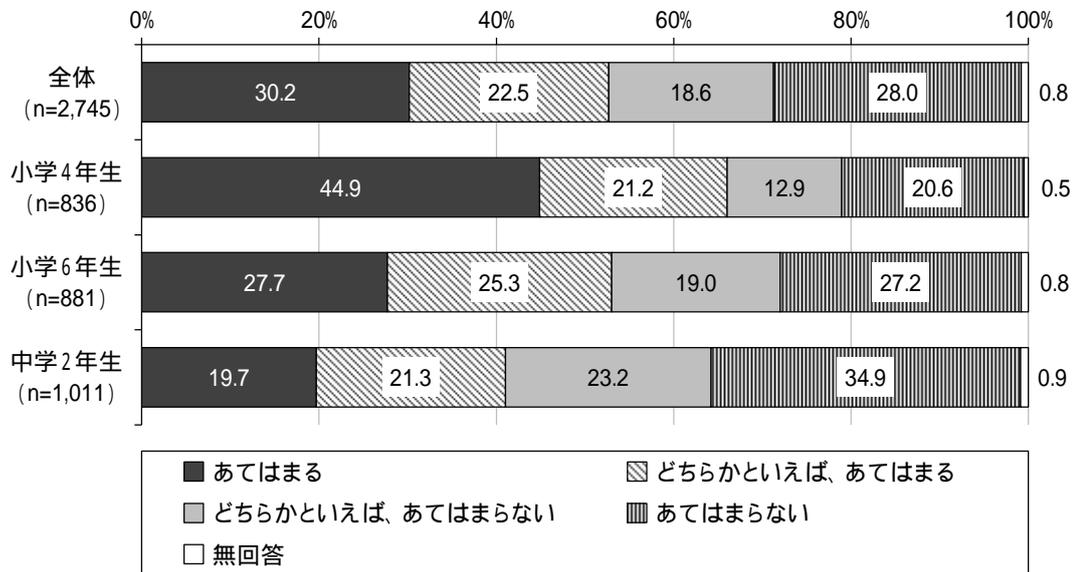
【クロス集計】



7) テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲームをふくむ)で遊ぶ時間を決めている

学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では『あてはまる』、〔中学2年生〕では『あてはまらない』が高くなっています。

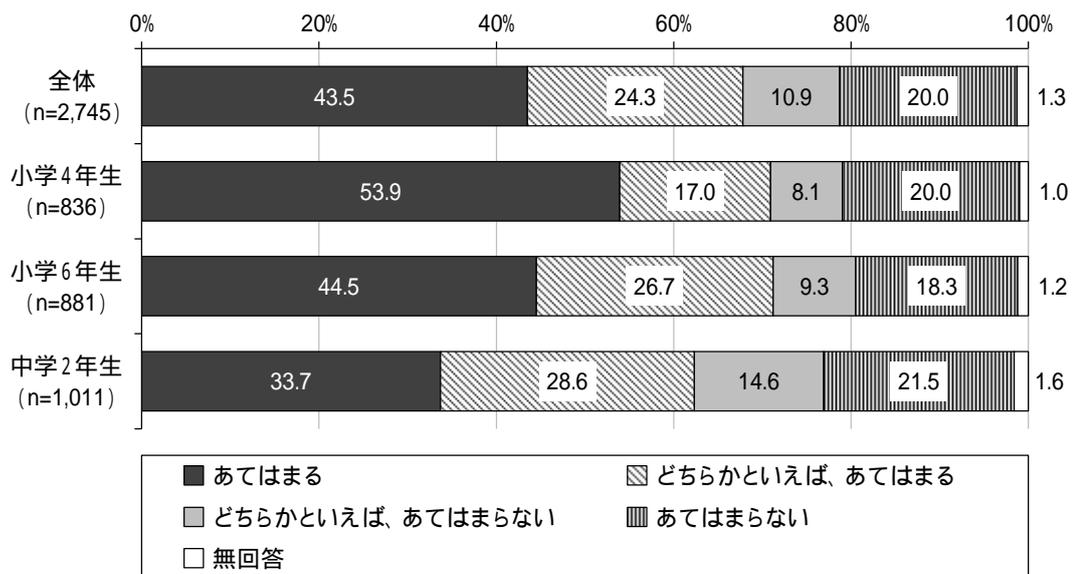
【クロス集計】



8) 携帯電話やスマートフォンを使うルールや約束を決めている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、〔中学2年生〕では62.3%と、他の学年と比べて低くなっています。

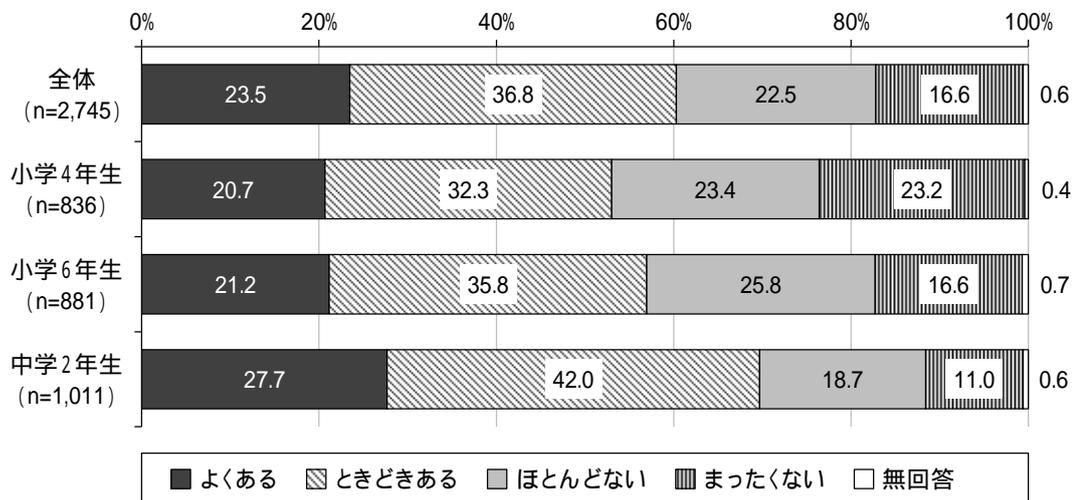
【クロス集計】



問 26 あなたは、心配ごとなどで不安に感じることがありますか。(単数回答)

「ときどきある」が36.8%と最も高く、次いで「よくある」が23.5%、「ほとんどない」が22.5%となっています。

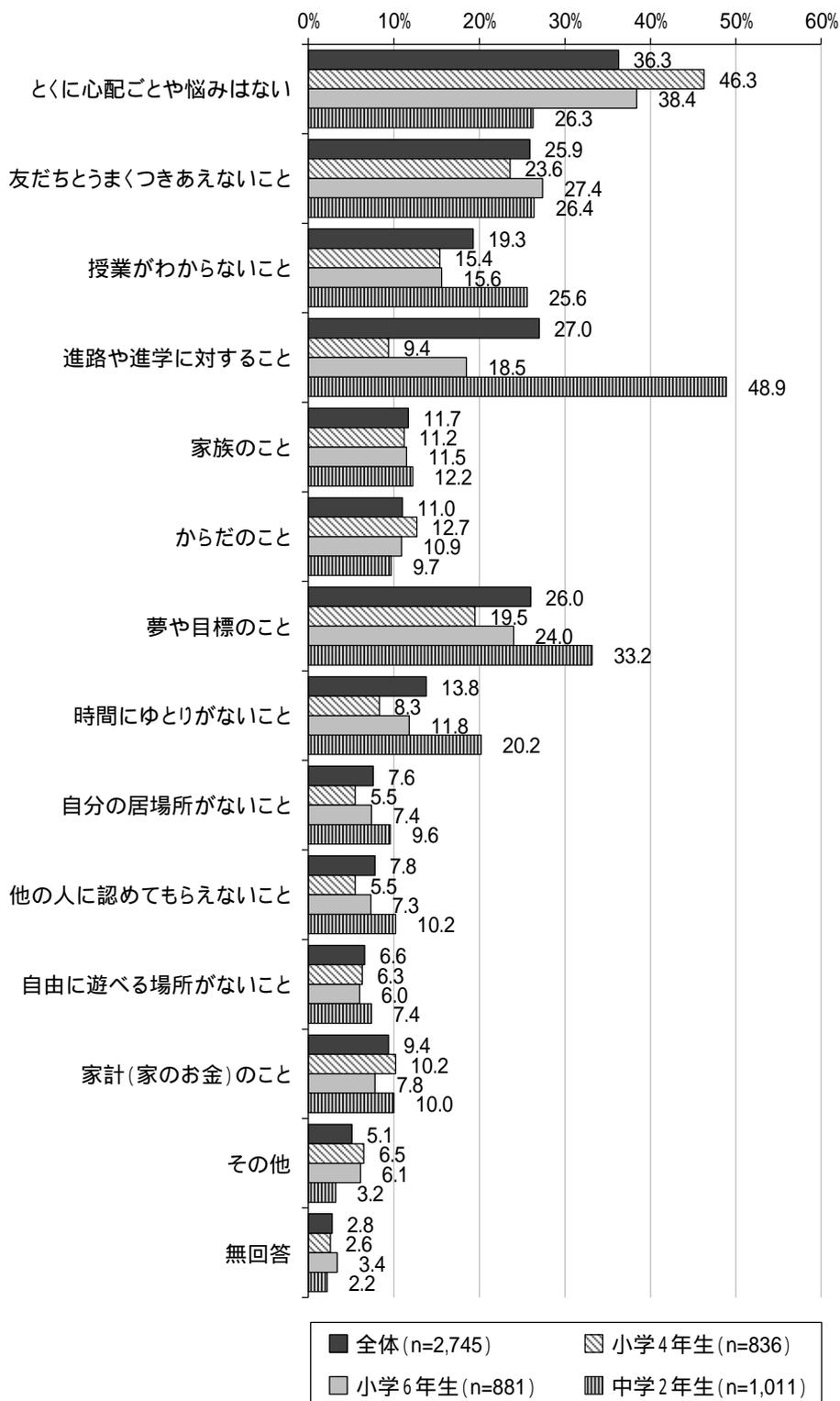
学年別にみると、すべての学年で「ときどきある」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では『ある』(「よくある」と「ときどきある」の合計)が69.7%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 27 あなたの心配ごとや悩みは次のうちどれですか。(複数回答)

「とくに心配ごとや悩みはない」が 36.3%と最も高く、次いで「進路や進学に対すること」が 27.0%、「夢や目標のこと」が 26.0%となっています。

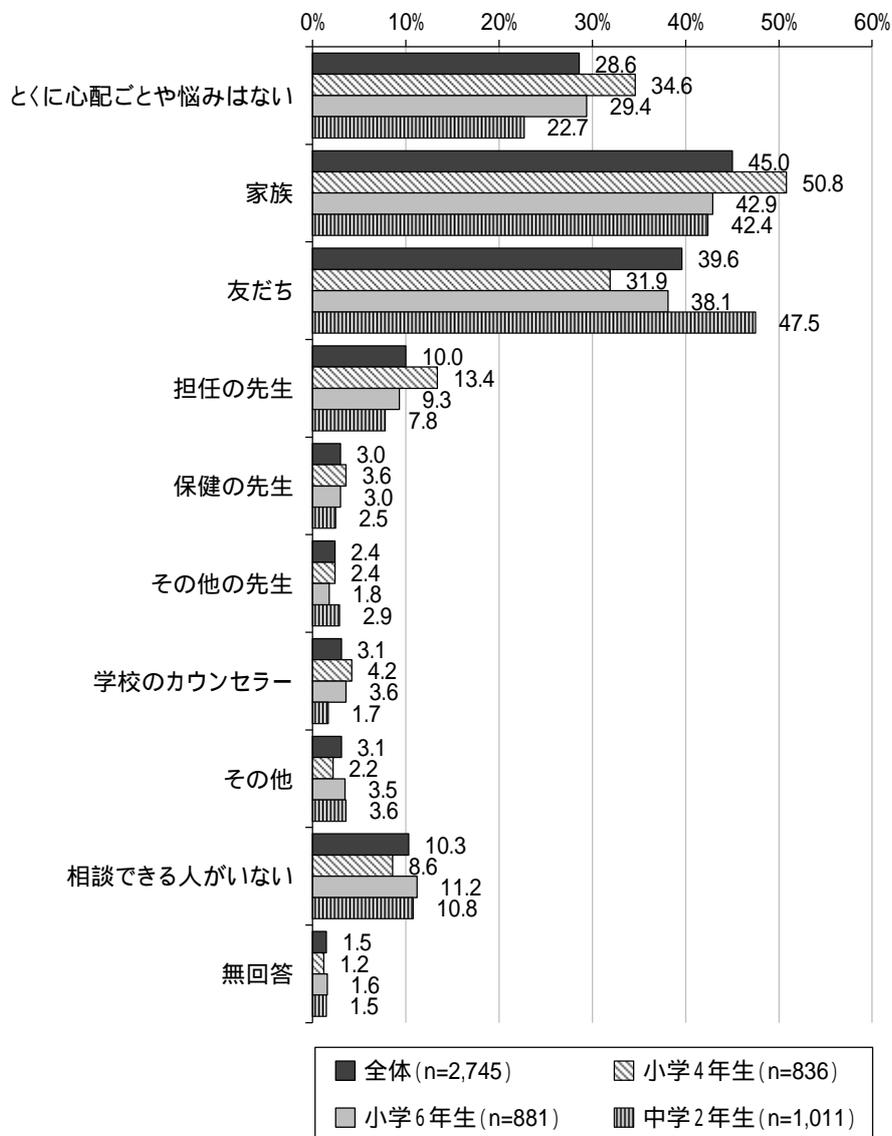
学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「とくに心配ごとや悩みはない」、〔中学2年生〕では「進路や進学に対すること」が最も高くなっています。



問 28 心配ごとや悩みは、誰に相談することが多いですか。(複数回答)

「家族」が45.0%と最も高く、次いで「友だち」が39.6%、「とくに心配ごとや悩みはない」が28.6%となっています。

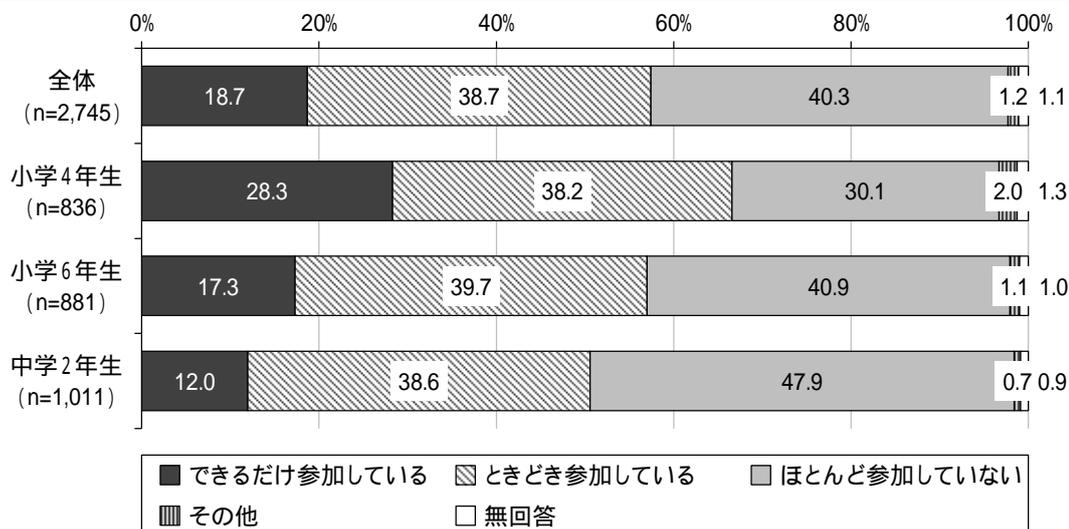
学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「家族」、〔中学2年生〕では「友だち」が最も高くなっています。



問 29 あなたは地域の行事などにどのくらい参加していますか。(単数回答)

「ほとんど参加していない」が40.3%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が38.7%、「できるだけ参加している」が18.7%となっています。

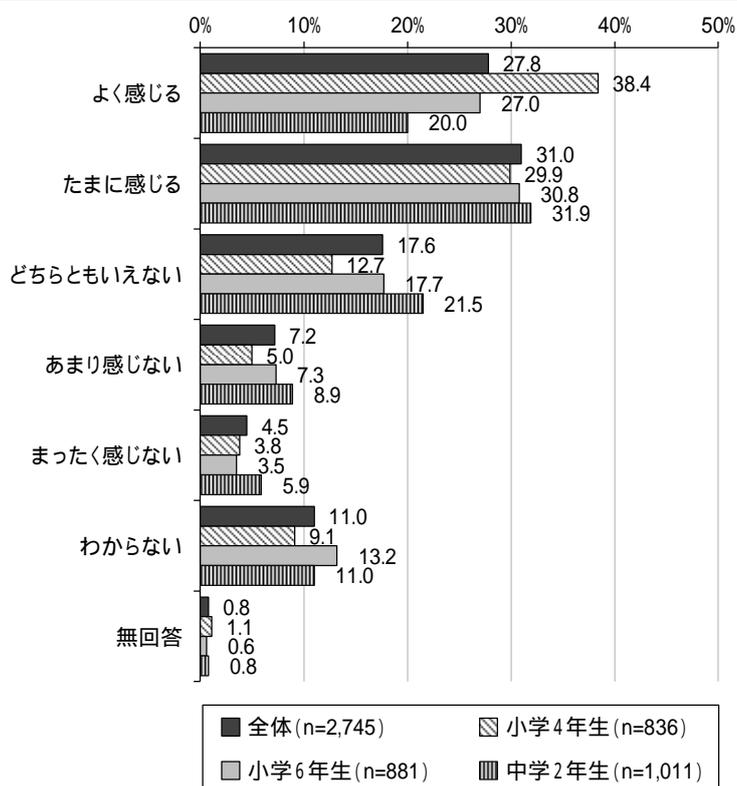
学年別にみると、〔小学4年生〕では「ときどき参加している」、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では「ほとんど参加していない」が最も高くなっています。



問 30 あなたは、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。(単数回答)

「たまに感じる」が31.0%と最も高く、次いで「よく感じる」が27.8%、「どちらともいえない」が17.6%となっています。

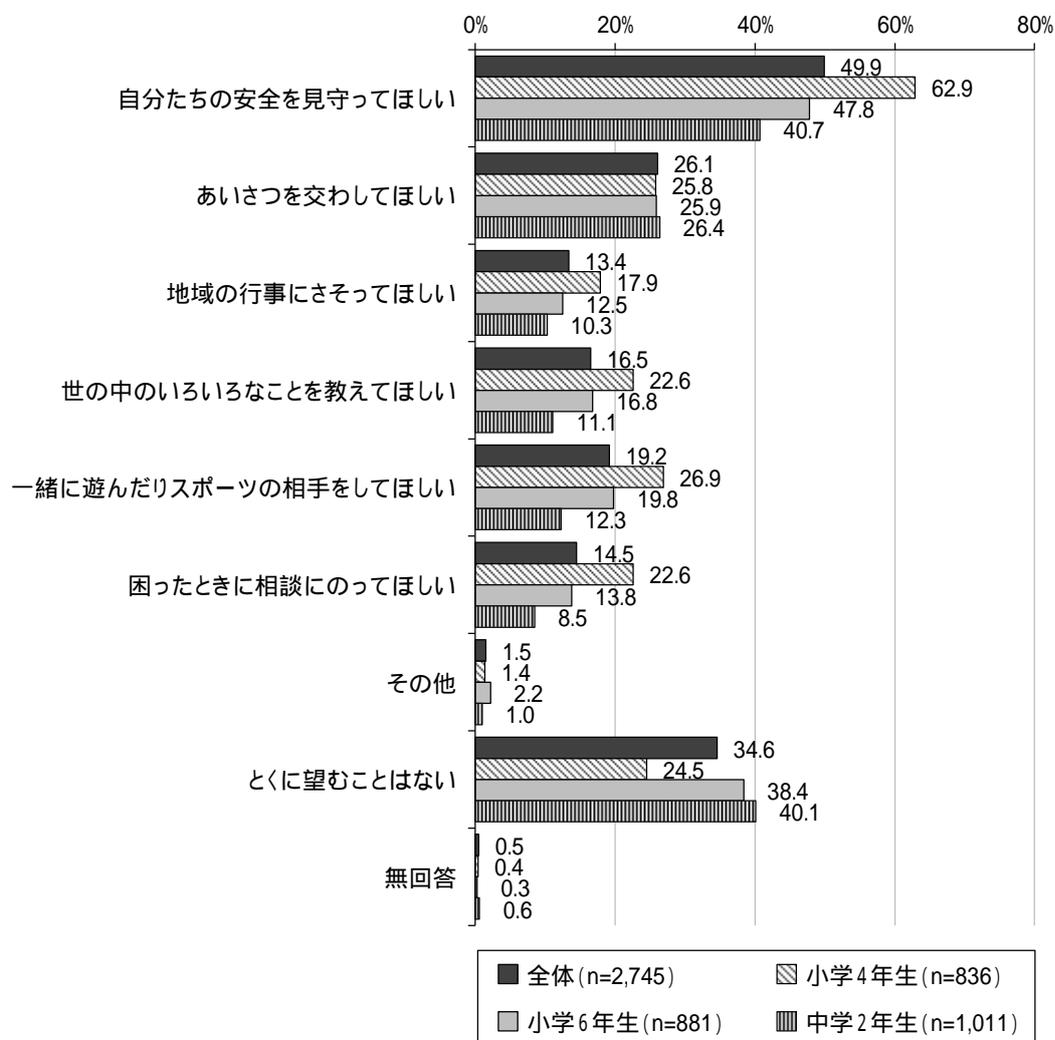
学年別にみると、〔小学4年生〕では「よく感じる」、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では「たまに感じる」が最も高くなっています。



問 31 あなたの住んでいる地域の大人にどんなことを望みますか。(複数回答)

「自分たちの安全を見守ってほしい」が49.9%と最も高く、次いで「とくに望むことはない」が34.6%、「あいさつを交わしてほしい」が26.1%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「自分たちの安全を見守ってほしい」が最も高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。また、〔小学4年生〕では「とくに望むことはない」が24.5%と、他の学年と比べて低くなっています。

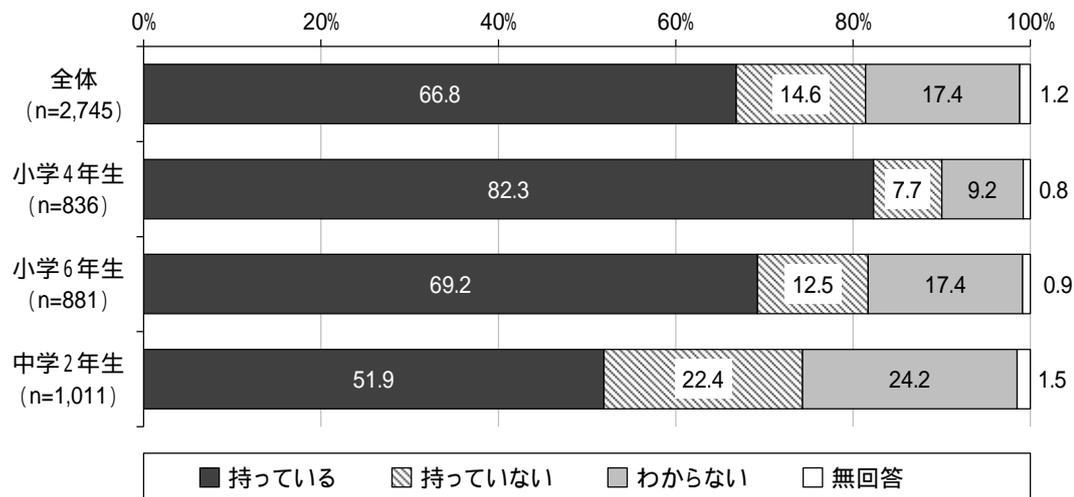


5 将来について

問 32 あなたは将来の夢や目標を持っていますか。(単数回答)

「持っている」が66.8%と最も高く、次いで「わからない」が17.4%、「持っていない」が14.6%となっています。

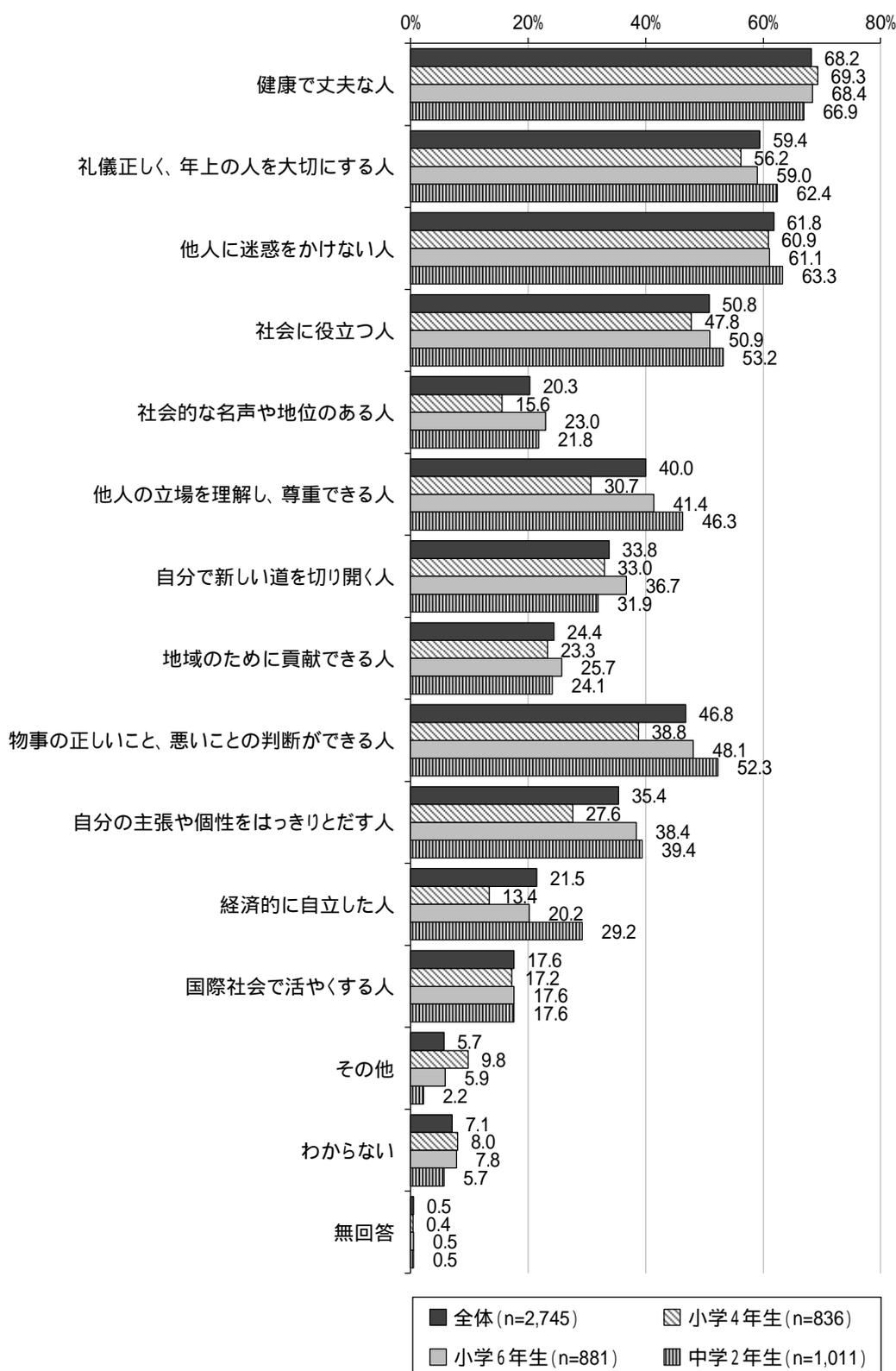
学年別にみると、すべての学年で「持っている」が最も高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。



問 33 あなたは将来どのような人になりたいですか。（複数回答）

「健康で丈夫な人」が68.2%と最も高く、次いで「他人に迷惑をかけない人」が61.8%、「礼儀正しく、年上の人を大切にする人」が59.4%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「健康で丈夫な人」が最も高くなっています。また、〔小学4年生〕では「他人の立場を理解し、尊重できる人」が30.7%、「自分の主張や個性をはっきりとだす人」が27.6%と、他の学年と比べて低くなっています。

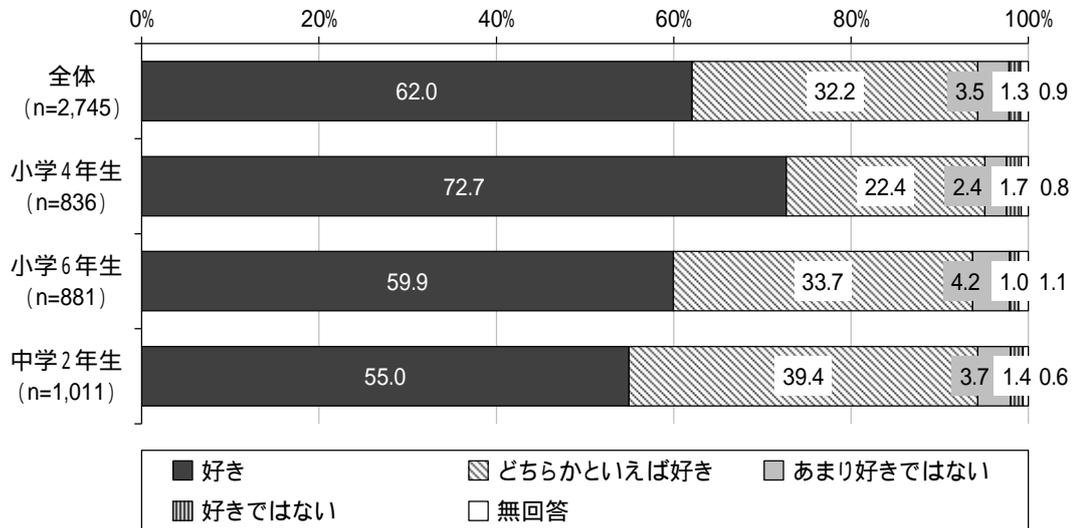


6 成田市について

問 34 あなたは成田市が好きですか。（単数回答）

「好き」が62.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば好き」が32.2%、「あまり好きではない」が3.5%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「好き」が最も高く、〔小学4年生〕では7割を超えています。

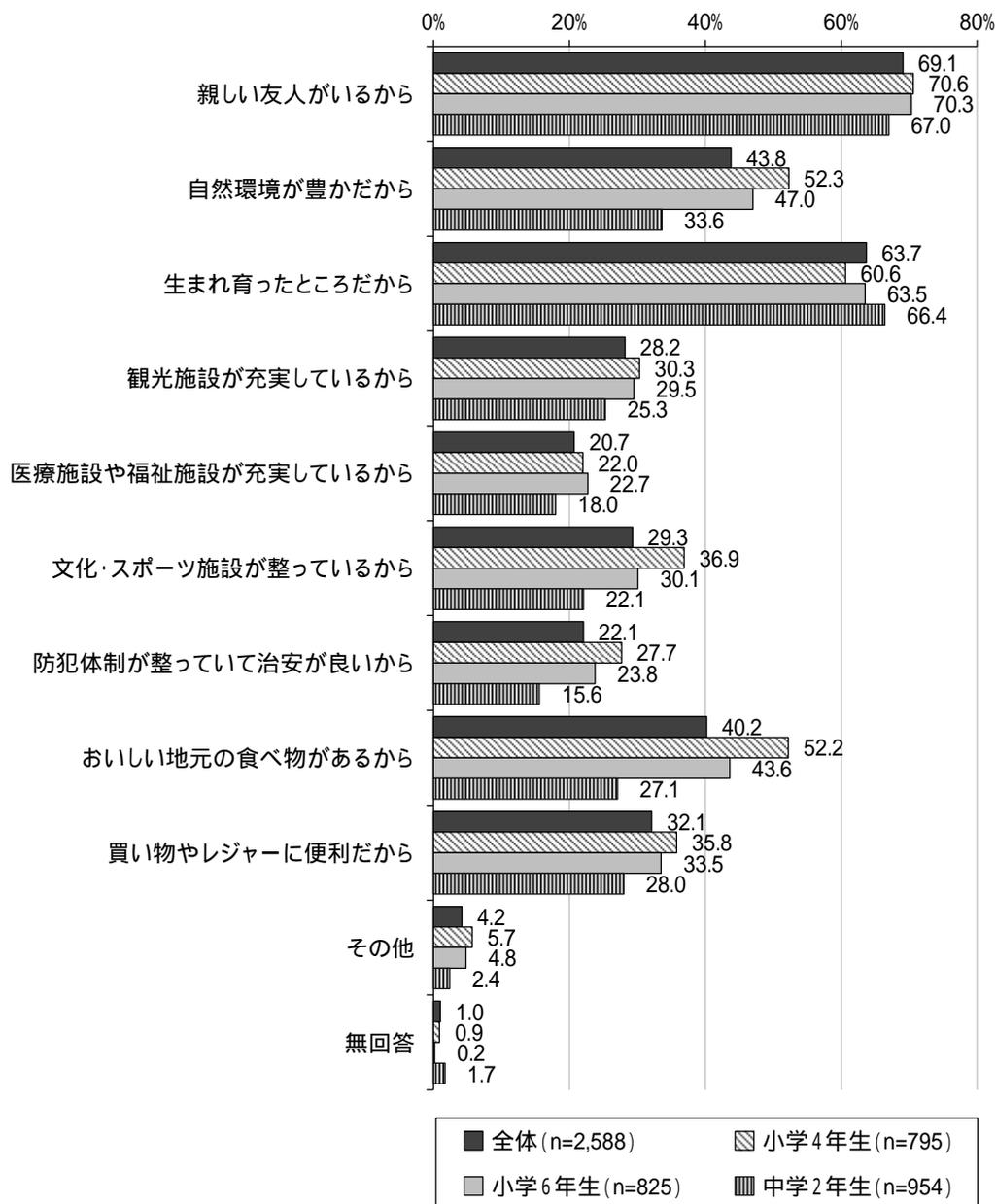


問 34 で「好き」または「どちらかといえば好き」を選んだ方

問 35 成田市を好きな理由はどのようなところですか。(複数回答)

「親しい友人がいるから」が 69.1%と最も高く、次いで「生まれ育ったところだから」が 63.7%、「自然環境が豊かだから」が 43.8%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「親しい友人がいるから」が最も高くなっています。また、「自然環境が豊かだから」「文化・スポーツ施設が整っているから」「おいしい地元の食べ物があるから」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

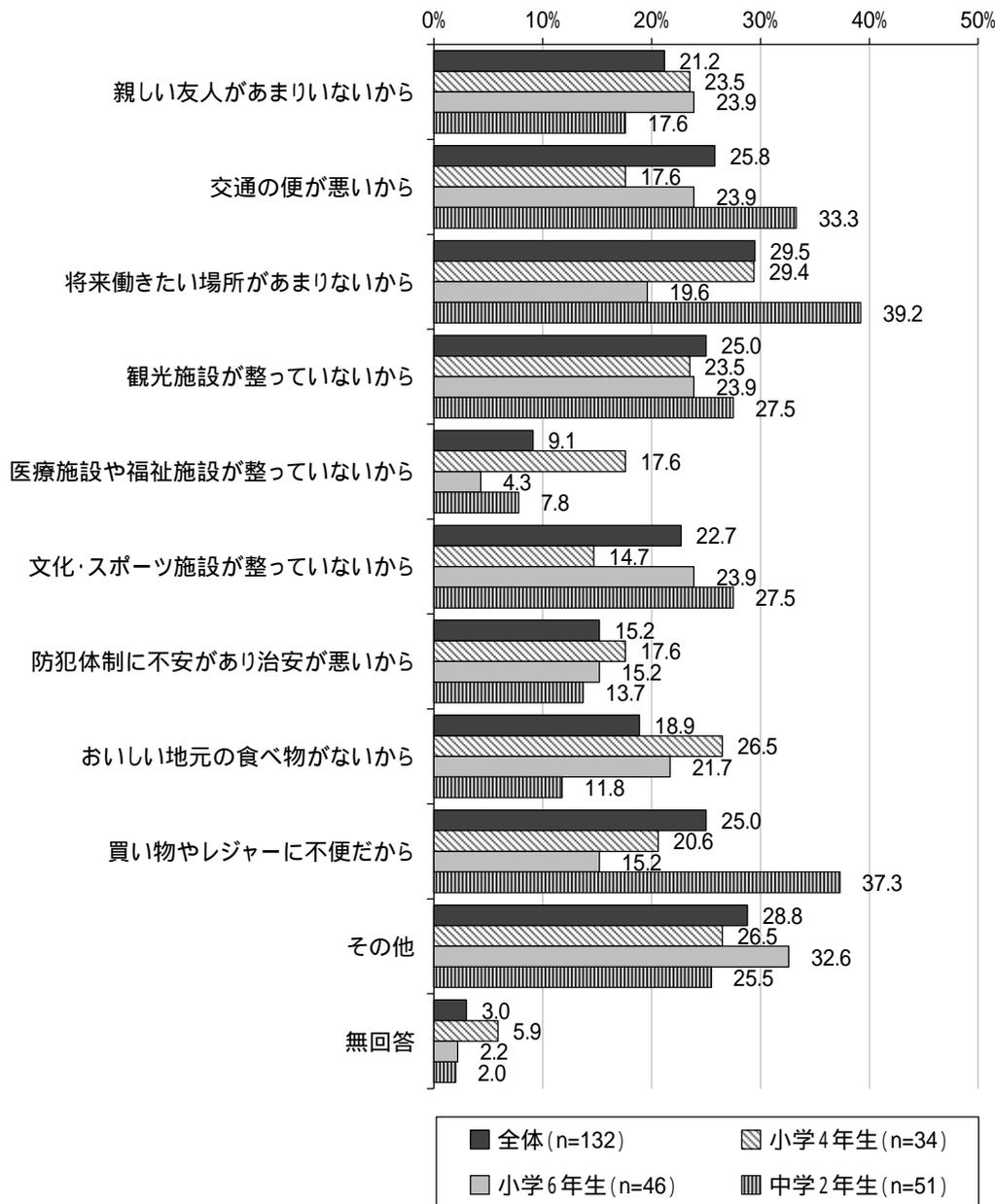


問 34 で「あまり好きではない」または「好きではない」を選んだ方

問 36 成田市を好きではない理由はどのようなところですか。(複数回答)

「将来働きたい場所がありません」が 29.5%と最も高く、次いで「交通の便が悪いから」が 25.8%、「観光施設が整っていないから」「買い物やレジャーに不便だから」が 25.0%となっています。

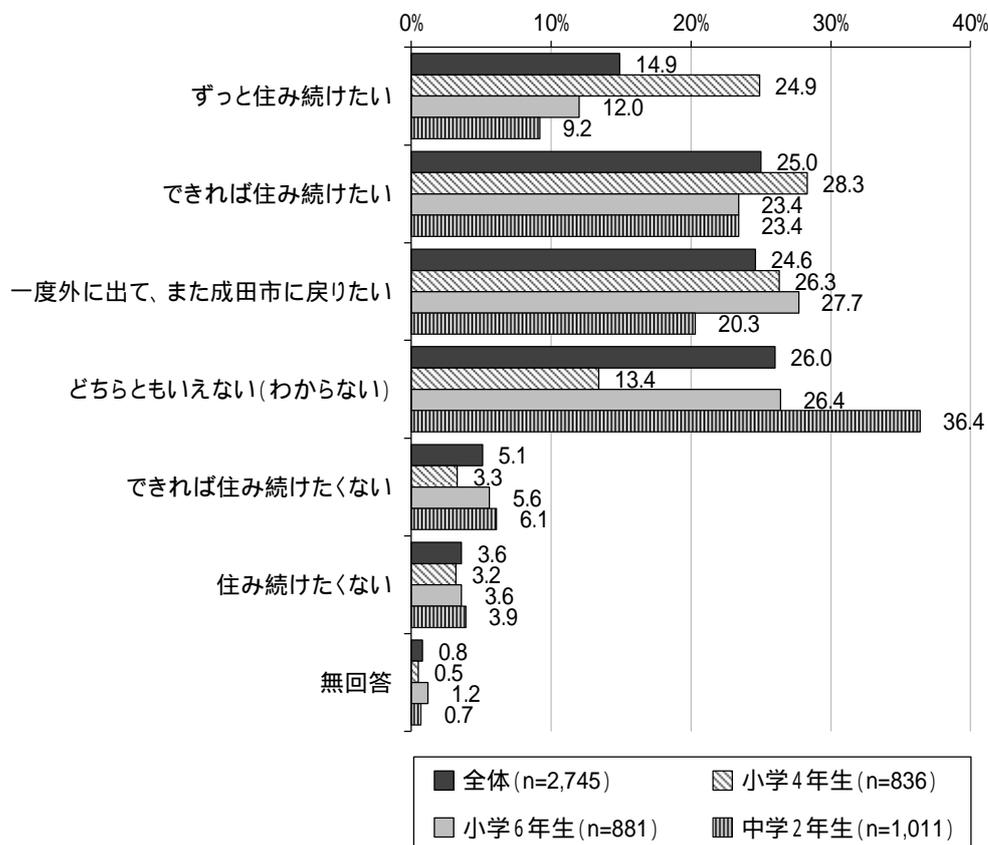
学年別にみると、「小学4年生」「中学2年生」では「将来働きたい場所がありません」,「小学6年生」では「親しい友人があまりいないから」「交通の便が悪いから」「観光施設が整っていないから」「文化・スポーツ施設が整っていないから」が最も高くなっています。



問 37 あなたは、将来も成田市に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

「どちらともいえない(わからない)」が26.0%と最も高く、次いで「できれば住み続けたい」が25.0%、「一度外に出て、また成田市に戻りたい」が24.6%となっています。

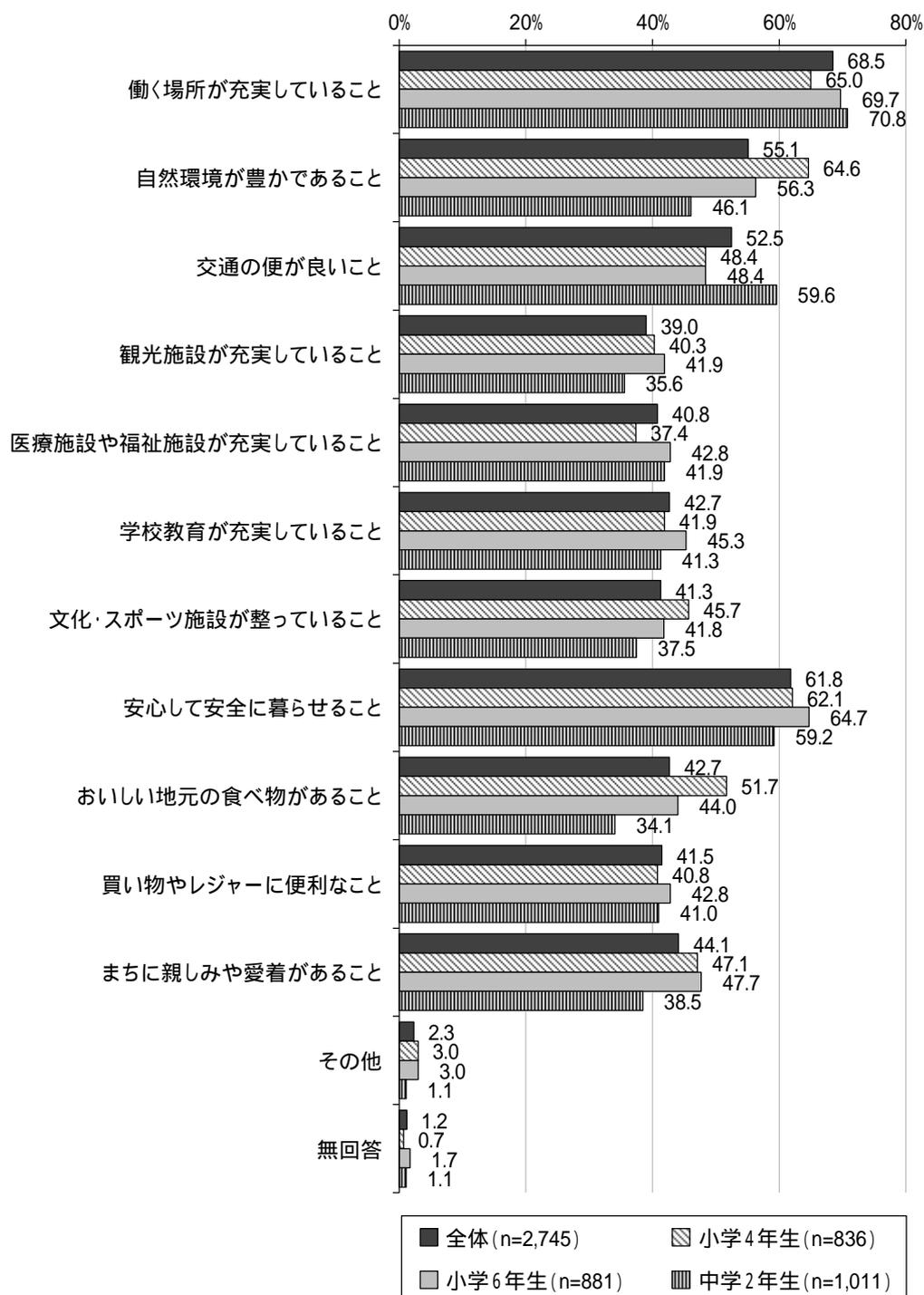
学年別にみると、〔小学4年生〕では「できれば住み続けたい」、〔小学6年生〕では「一度外に出て、また成田市に戻りたい」、〔中学2年生〕では「どちらともいえない(わからない)」が最も高くなっています。また、「ずっと住み続けたい」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。



問 38 成田市に住み続けていくために大事なことは何ですか。(複数回答)

「働く場所が充実していること」が68.5%と最も高く、次いで「安心して安全に暮らせること」が61.8%、「自然環境が豊かであること」が55.1%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「働く場所が充実していること」が最も高くなっています。また、「自然環境が豊かであること」「おいしい地元の食べ物があること」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。〔中学2年生〕では「交通の便が良いこと」が59.6%と、他の学年と比べて高くなっています。

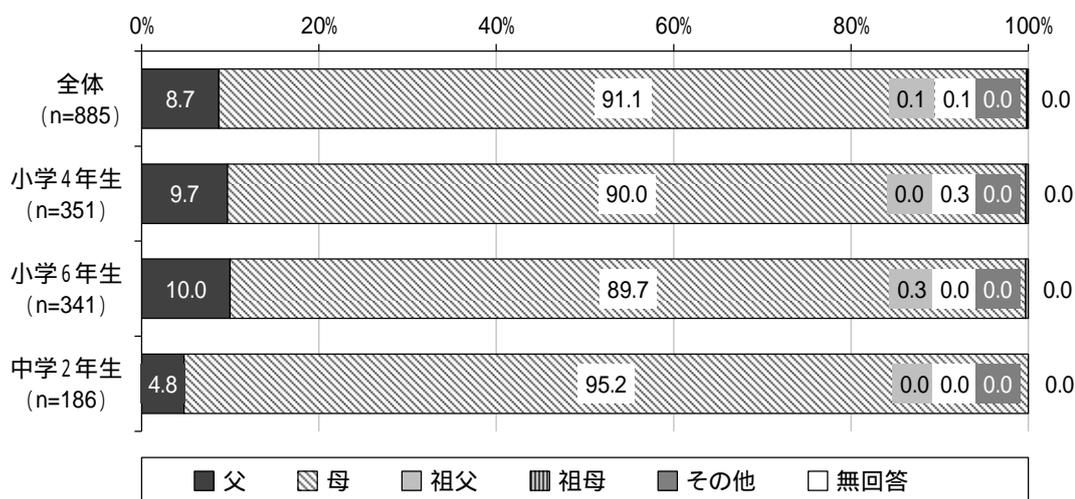


保護者アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 お子さんとあなたとの続柄を教えてください。(単数回答)

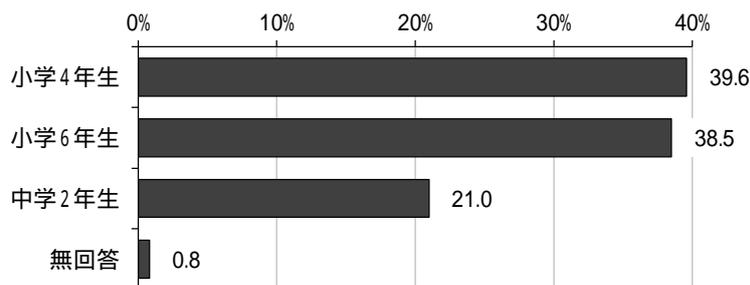
「母」が91.1%と最も高く、次いで「父」が8.7%、「祖父」「祖母」が0.1%となっています。
学年別にみると、すべての学年で「母」が最も高くなっています。



問2 お子さんの学年は、次のうちどれですか。(単数回答)

「小学4年生」が39.6%と最も高く、次いで「小学6年生」が38.5%、「中学2年生」が21.0%となっています。

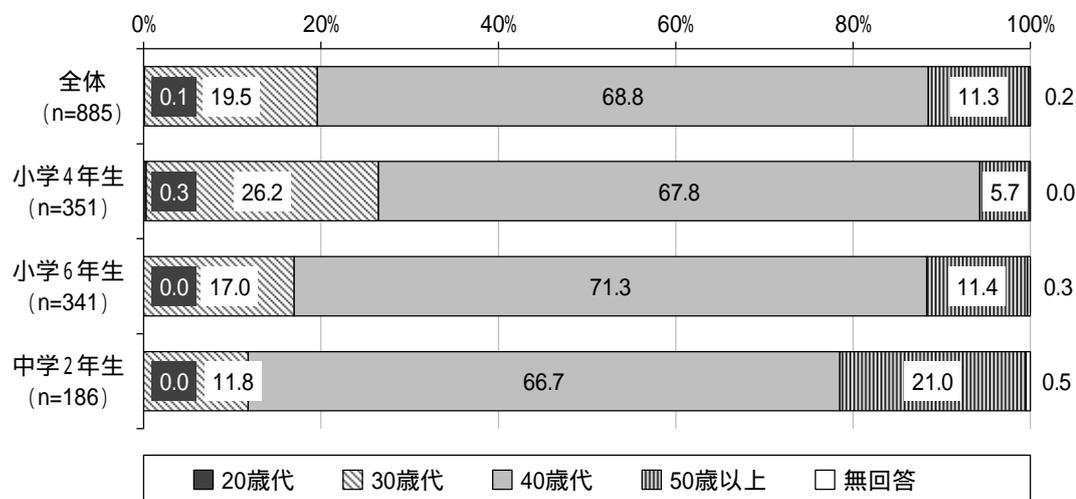
全体 (n=885)



問3 あなたの年齢について当てはまるものを選んでください。(単数回答)

「40歳代」が68.8%と最も高く、次いで「30歳代」が19.5%、「50歳以上」が11.3%となっています。

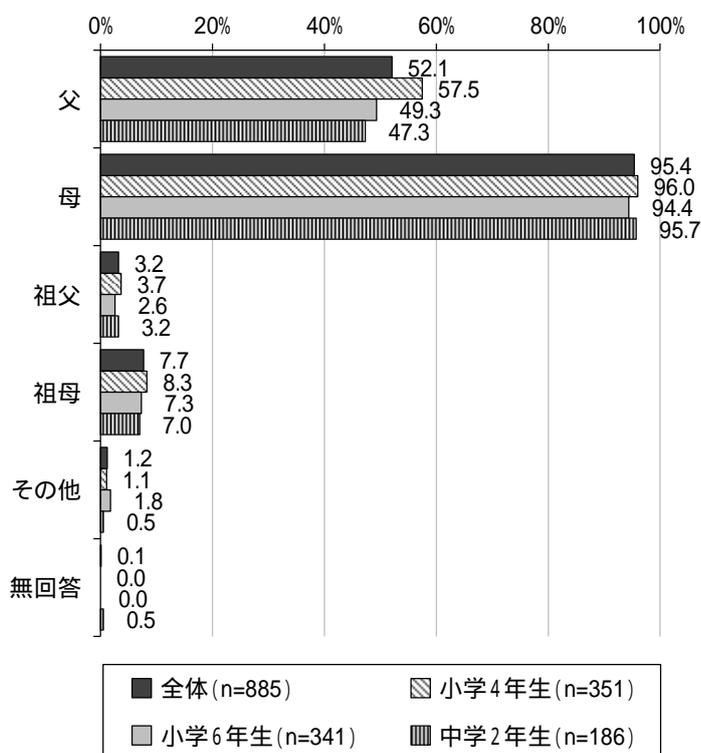
学年別にみると、すべての学年で「40歳代」が最も高くなっています。



問4 ご家庭で、お子さんの教育に積極的に関わっていらっしゃる方はどなたですか。(複数回答)

「母」が95.4%と最も高く、次いで「父」が52.1%、「祖母」が7.7%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「母」が最も高くなっています。また、〔小学4年生〕では「父」が57.5%と、他の学年と比べて高くなっています。

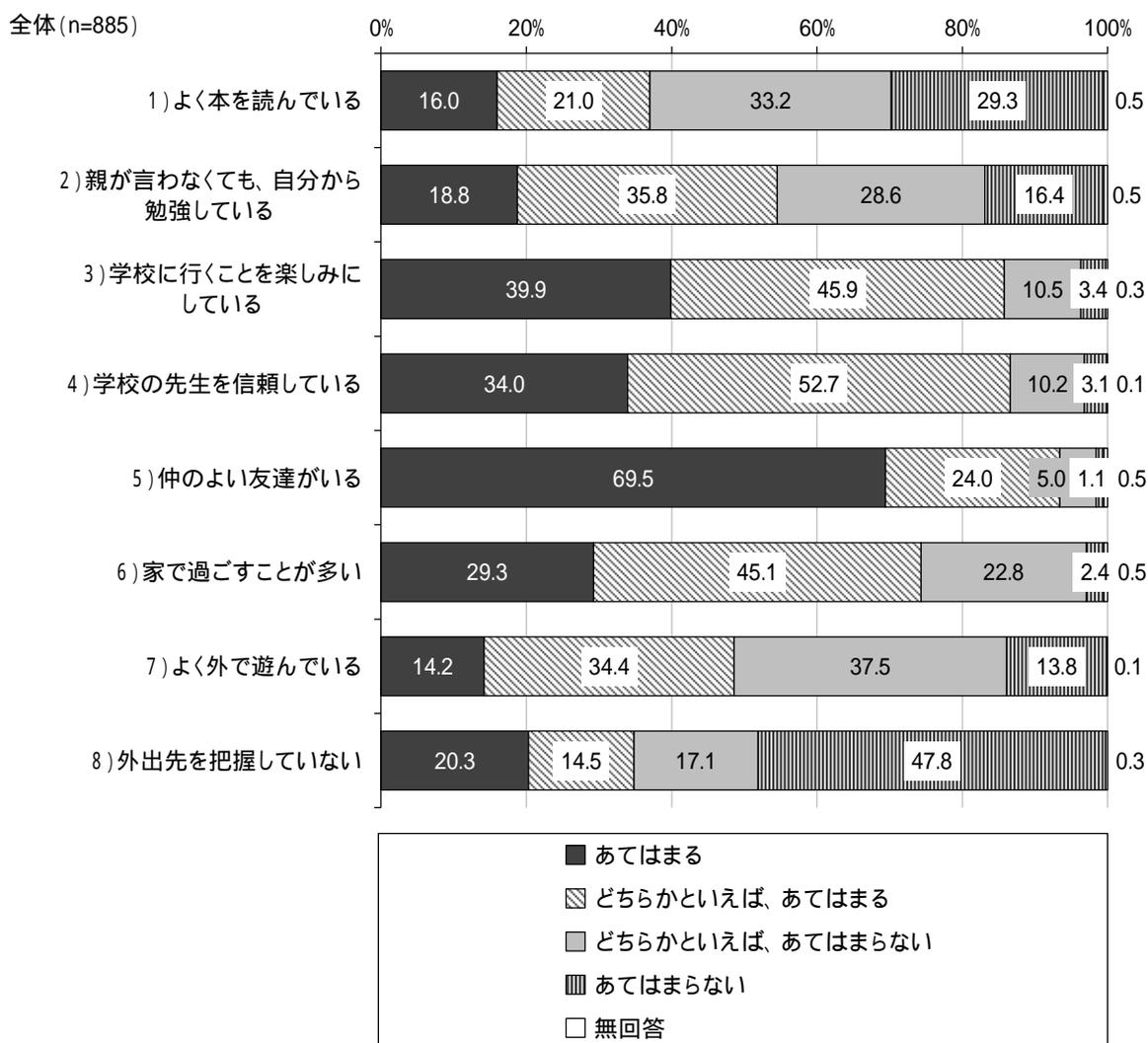


2 お子さんの状況について

問5 お子さんの普段の様子について、次のことはどれくらいあてはまりますか。

(単数回答)

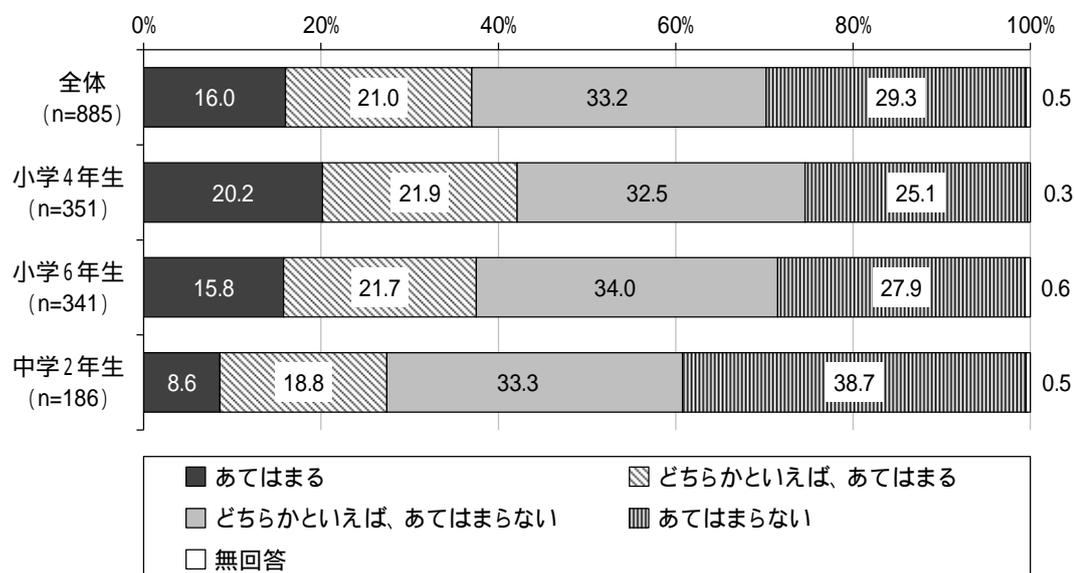
〔1)よく本を読んでいる〕〔7)よく外で遊んでいる〕〔8)外出先を把握していない〕では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計) その他の項目では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっています。また、〔5)仲のよい友達がいる〕では「あてはまる」が69.5%と、他の項目に比べて高くなっています。



1) よく本を読んでいる

学年別にみると、すべての学年で『あてはまらない』が高くなっていきますが、〔中学2年生〕では72.0%と、他の学年と比べて高くなっていきます。

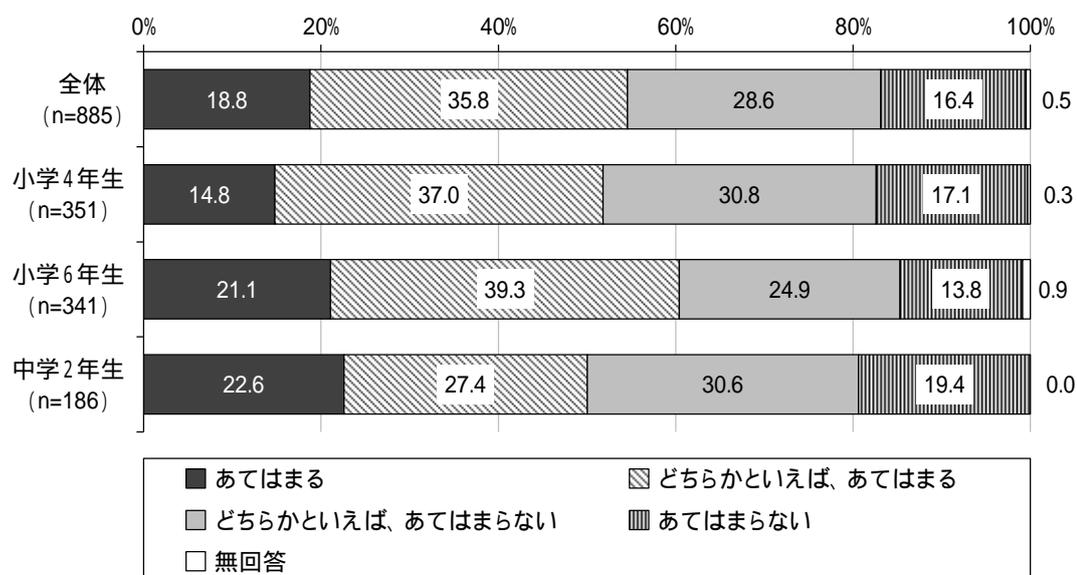
【クロス集計】



2) 親が言わなくても、自分から勉強している

学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では『あてはまる』が高く、〔中学2年生〕では『あてはまる』と『あてはまらない』が同率となっています。

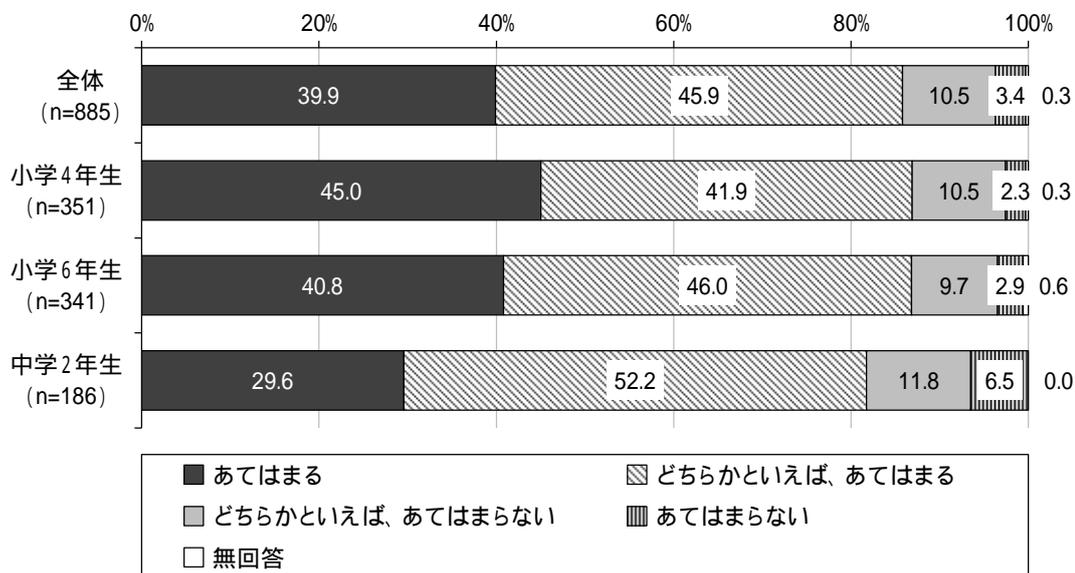
【クロス集計】



3) 学校に行くことを楽しみにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、〔中学2年生〕では81.8%と、他の学年と比べて低くなっています。

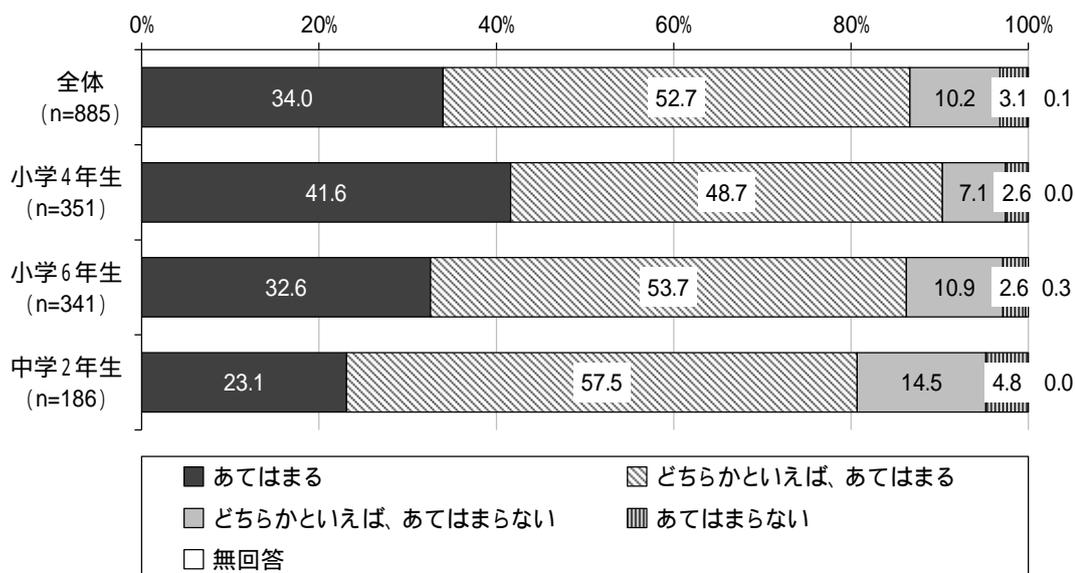
【クロス集計】



4) 学校の先生を信頼している

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

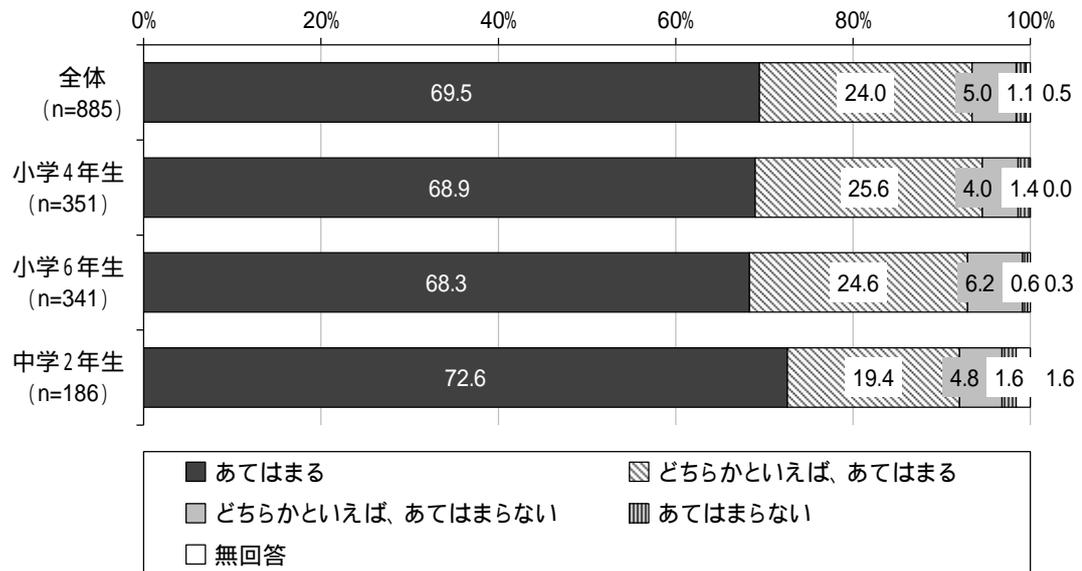
【クロス集計】



5) 仲のよい友達がいる

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

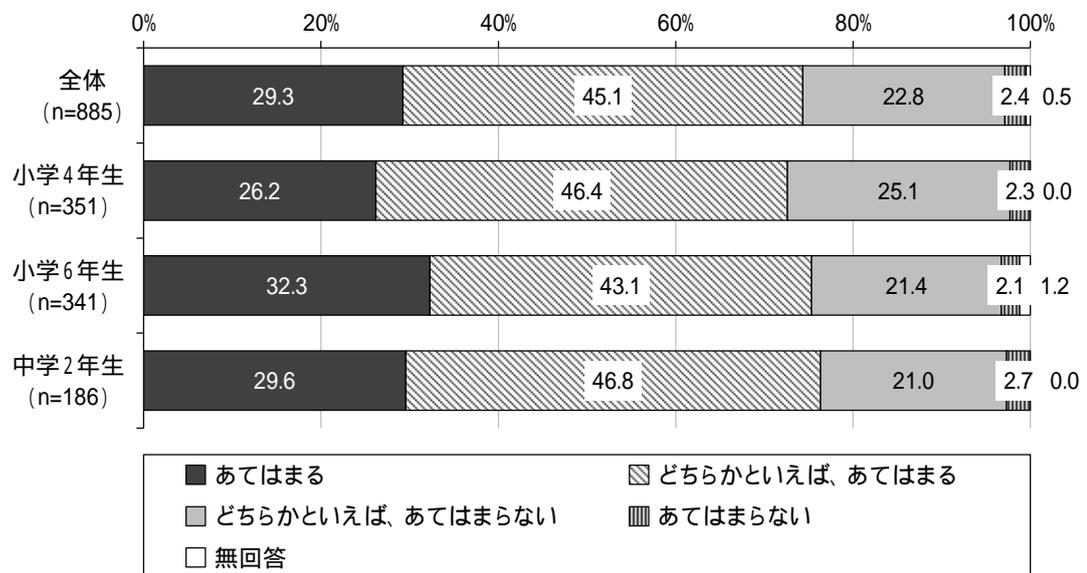
【クロス集計】



6) 家で過ごすことが多い

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

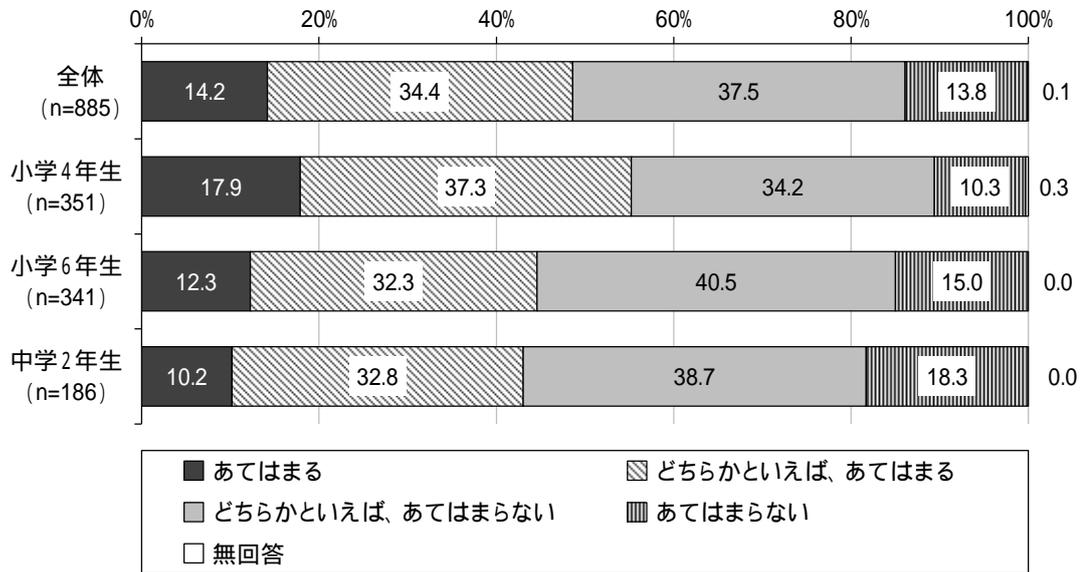
【クロス集計】



7) よく外で遊んでいる

学年別にみると、〔小学4年生〕では『あてはまる』、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では『あてはまらない』が高くなっています。

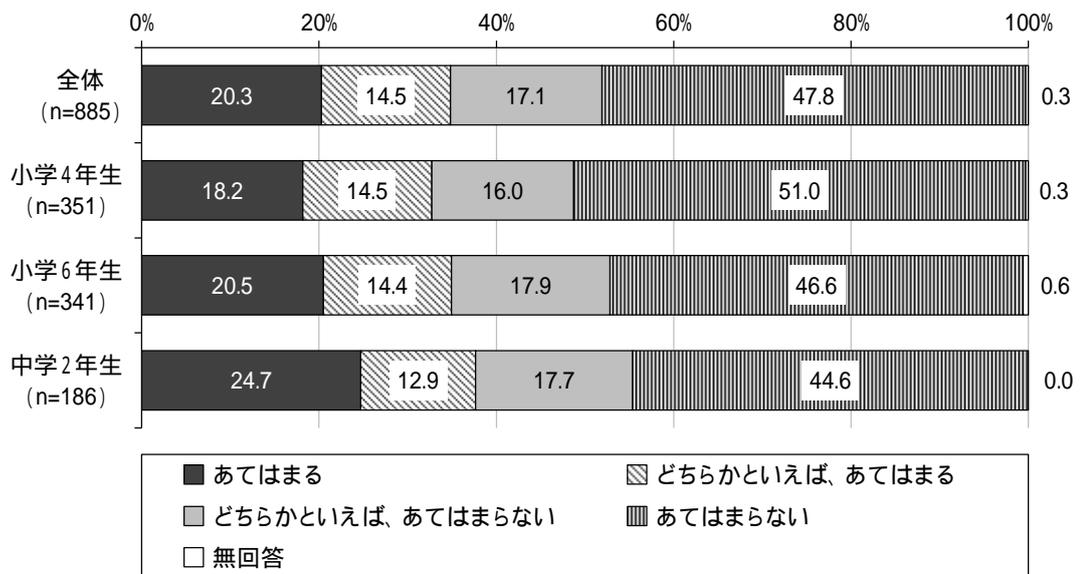
【クロス集計】



8) 外出先を把握していない

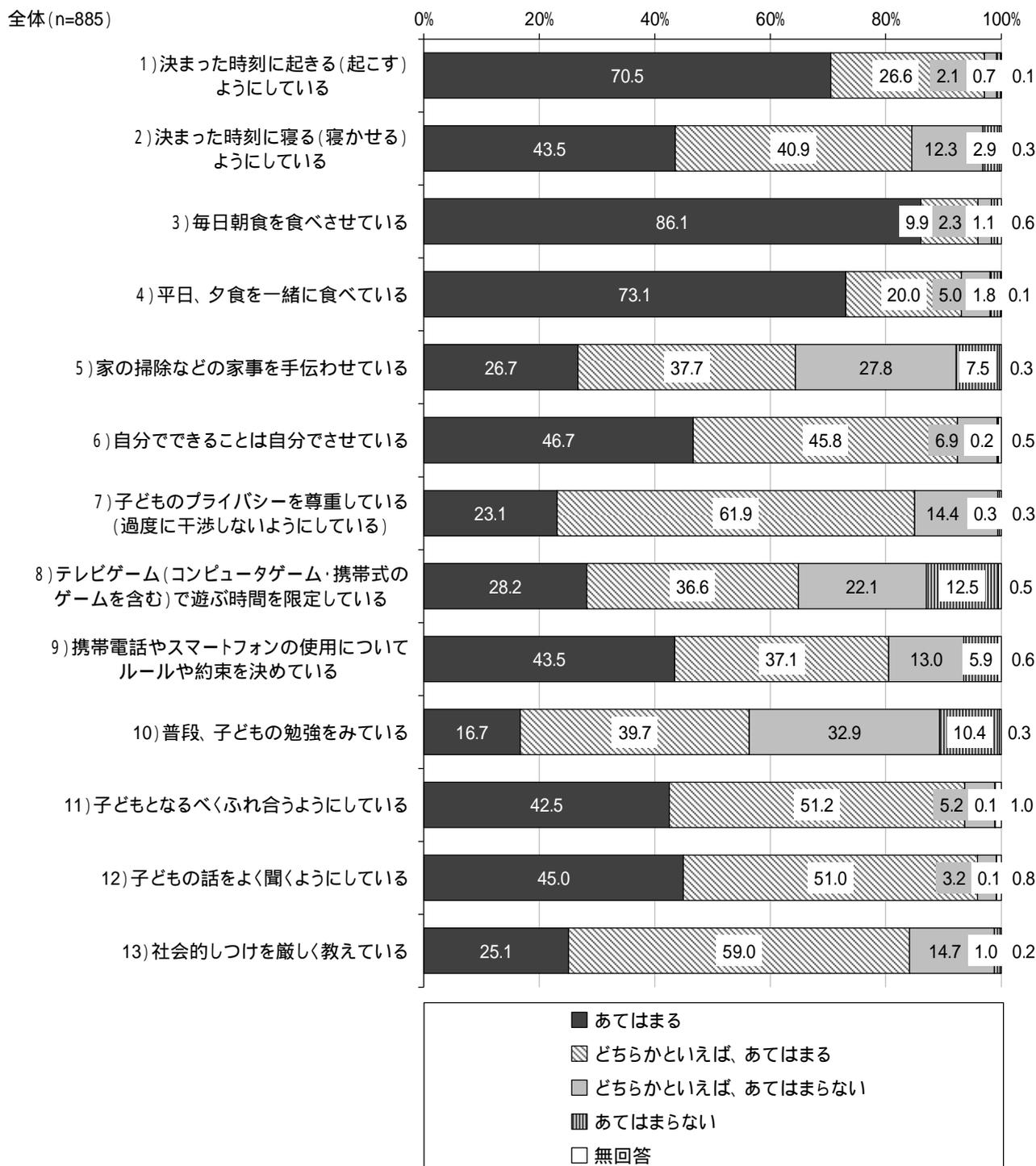
学年別にみると、すべての学年で『あてはまらない』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

【クロス集計】



問6 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のことをしていますか。(単数回答)

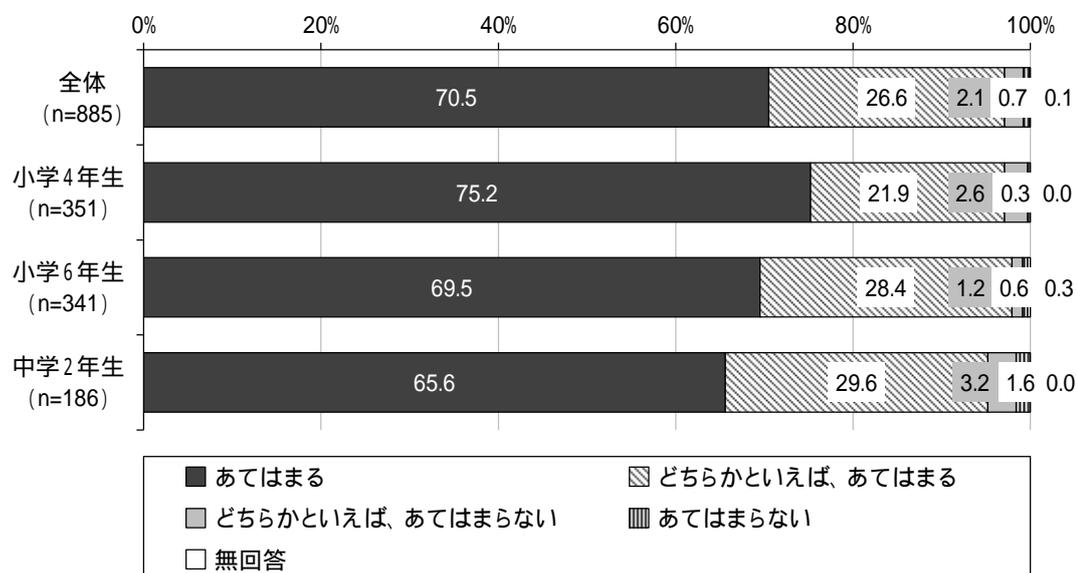
すべての項目で『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっていますが、〔5)家の掃除などの家事を手伝わせている〕〔8)テレビゲーム(コンピュータゲーム・携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している〕〔10)普段、子どもの勉強をみている〕ではそれぞれ64.4%、64.8%、56.4%と他の項目に比べて低くなっています。また、〔1)決まった時刻に起きる(起こす)ようにしている〕〔3)毎日朝食を食べさせている〕〔4)平日、夕食を一緒に食べている〕では「あてはまる」がそれぞれ70.5%、86.1%、73.1%と、他の項目に比べて高くなっています。



1) 決まった時刻に起きる(起こす)ようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、「あてはまる」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

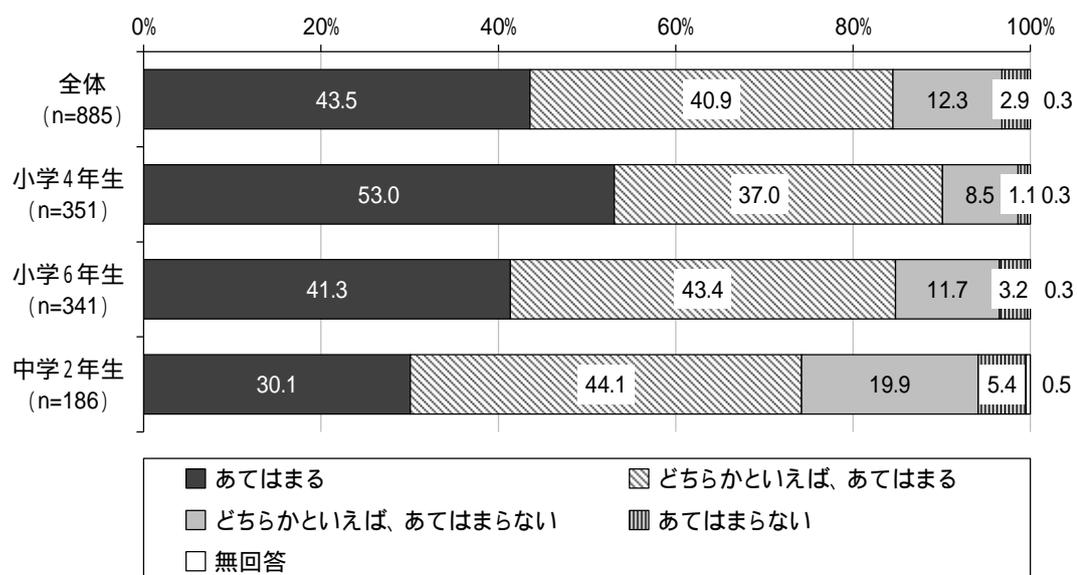
【クロス集計】



2) 決まった時刻に寝る(寝かせる)ようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

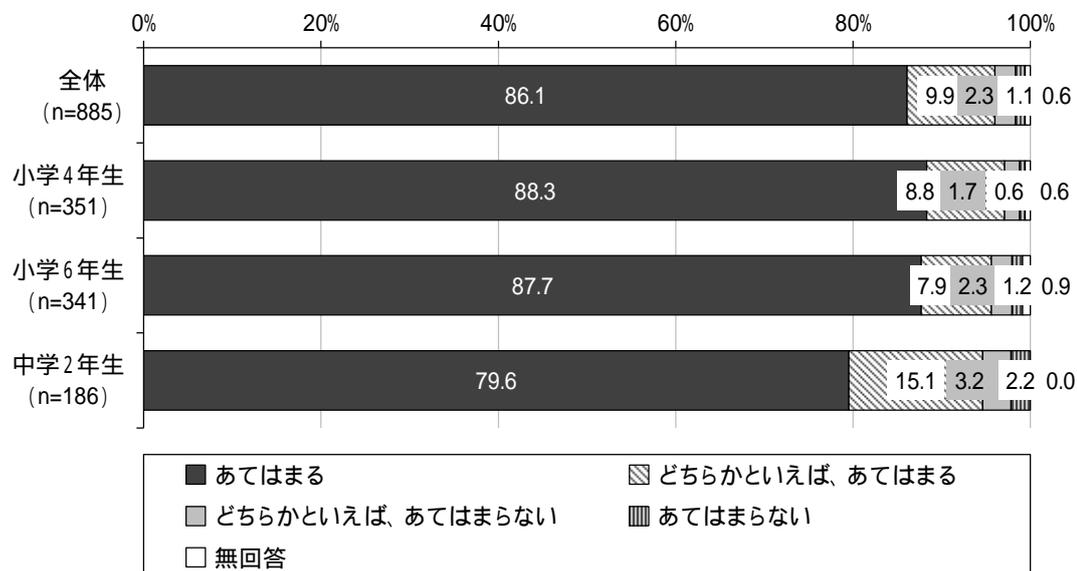
【クロス集計】



3) 毎日朝食を食べさせている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、〔中学2年生〕では「あてはまる」が79.6%と、他の学年と比べて低くなっています。

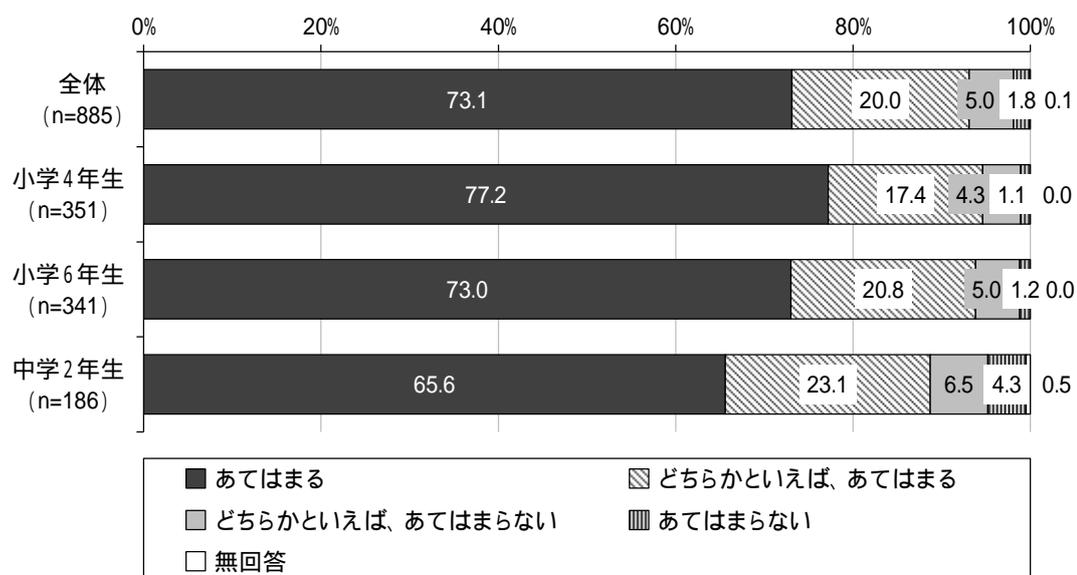
【クロス集計】



4) 平日、夕食を一緒に食べている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、〔中学2年生〕では88.7%と、他の学年と比べて低くなっています。

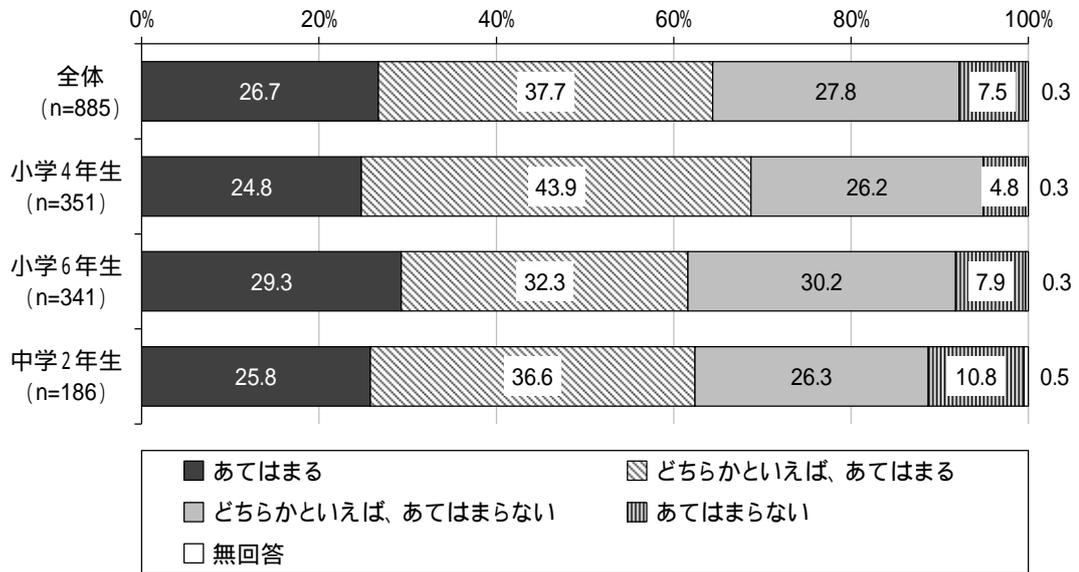
【クロス集計】



5) 家の掃除などの家事を手伝わせている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、特に〔小学4年生〕では68.7%と、他の学年と比べて高くなっています。

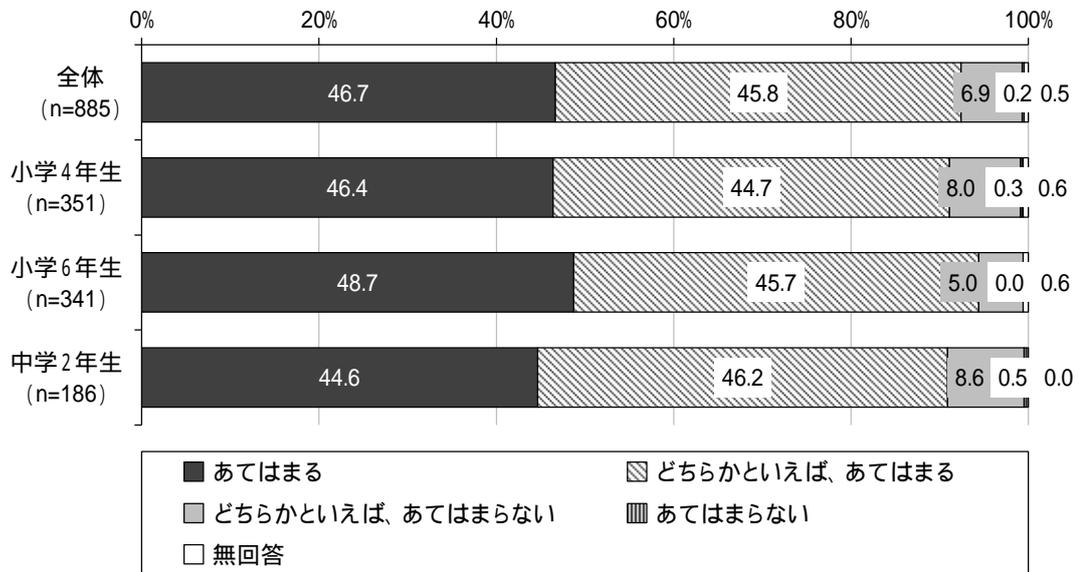
【クロス集計】



6) 自分でできることは自分でさせている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

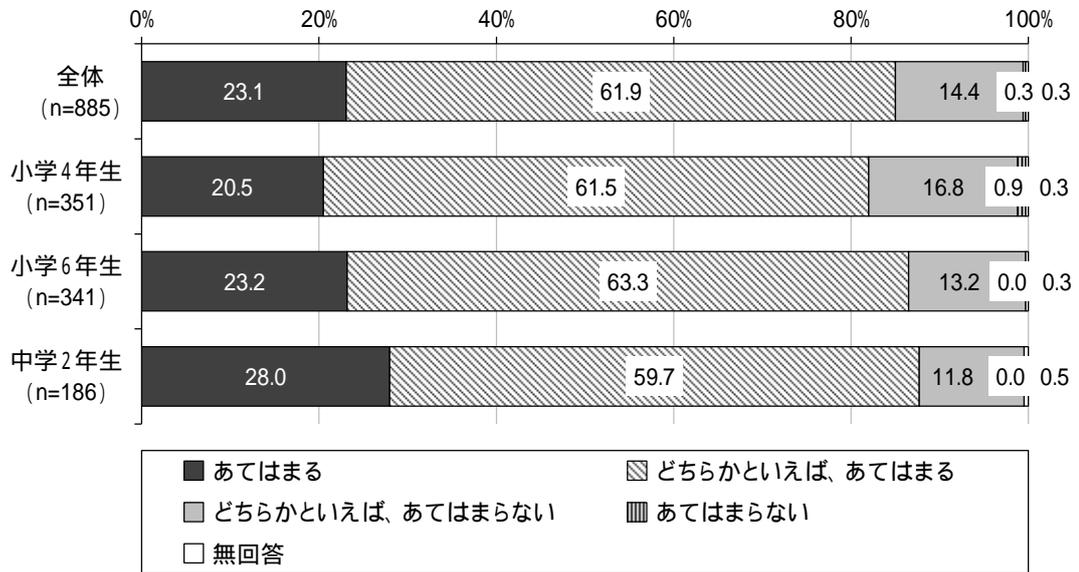
【クロス集計】



7) 子どものプライバシーを尊重している(過度に干渉しないようにしている)

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、その割合は学年が上がるにつれて高くなっています。

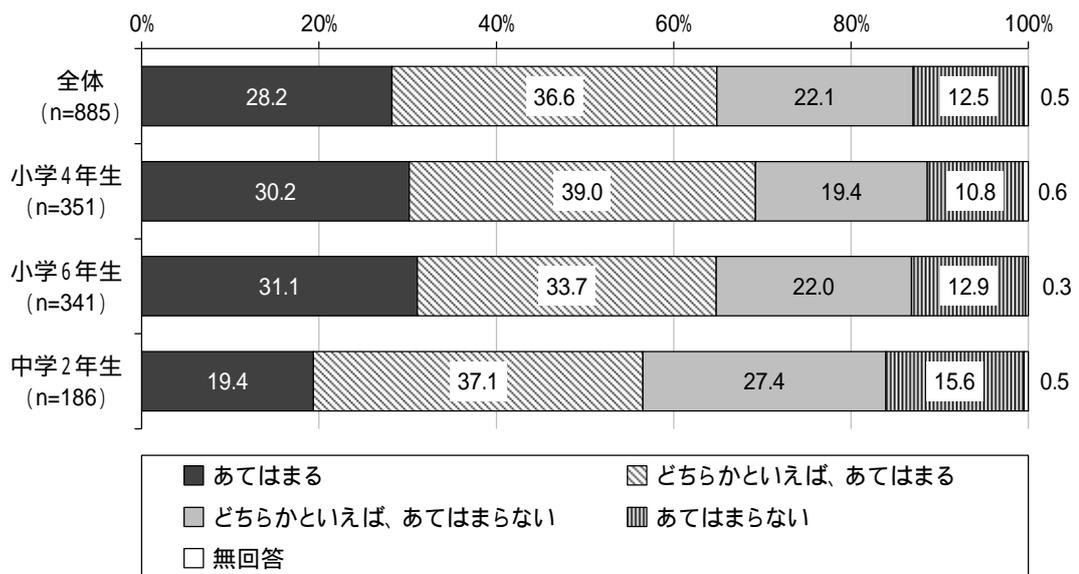
【クロス集計】



8) テレビゲーム(コンピュータゲーム・携帯式のゲームを含む)で遊ぶ時間を限定している

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、〔中学2年生〕では56.5%と、他の学年と比べて低くなっています。

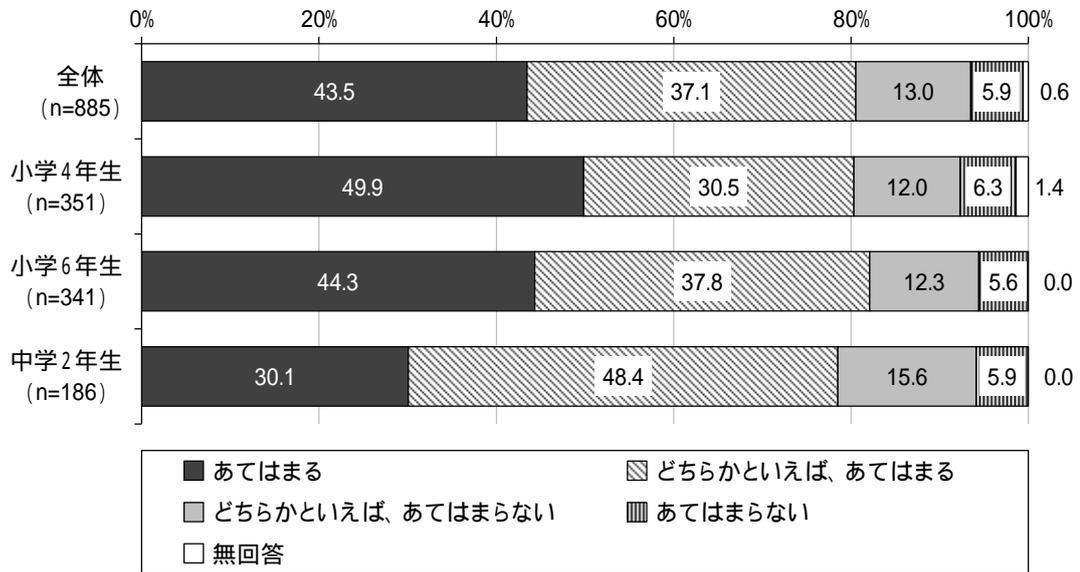
【クロス集計】



9) 携帯電話やスマートフォンの使用についてルールや約束を決めている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、「あてはまる」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。

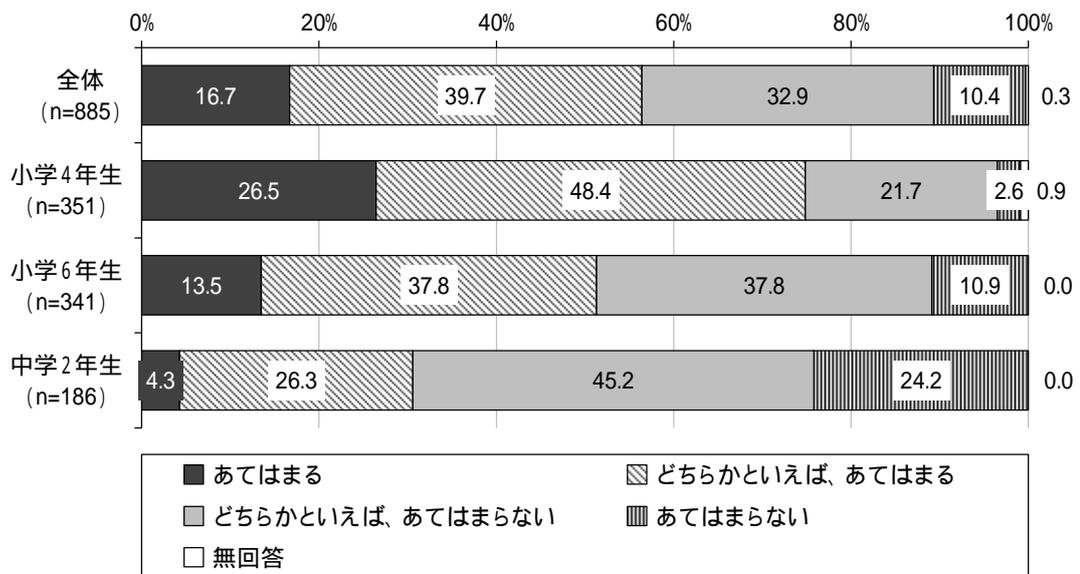
【クロス集計】



10) 普段、子どもの勉強をみている

学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では『あてはまる』、〔中学2年生〕では『あてはまらない』が高くなっています。

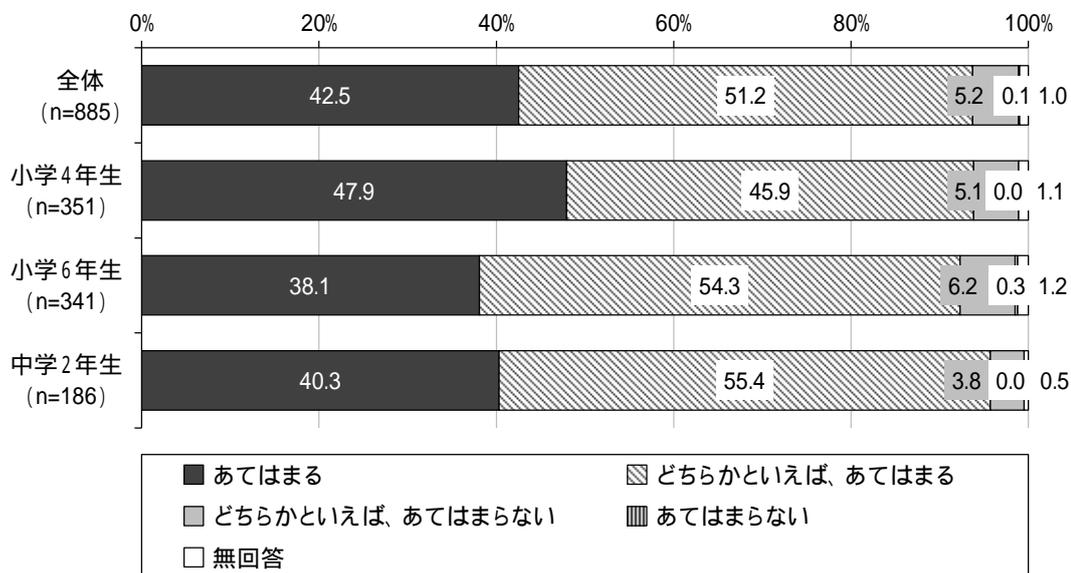
【クロス集計】



11) 子どもとなるべくふれ合うようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっています。また、〔小学4年生〕では「あてはまる」が47.9%と、他の学年と比べて高くなっています。

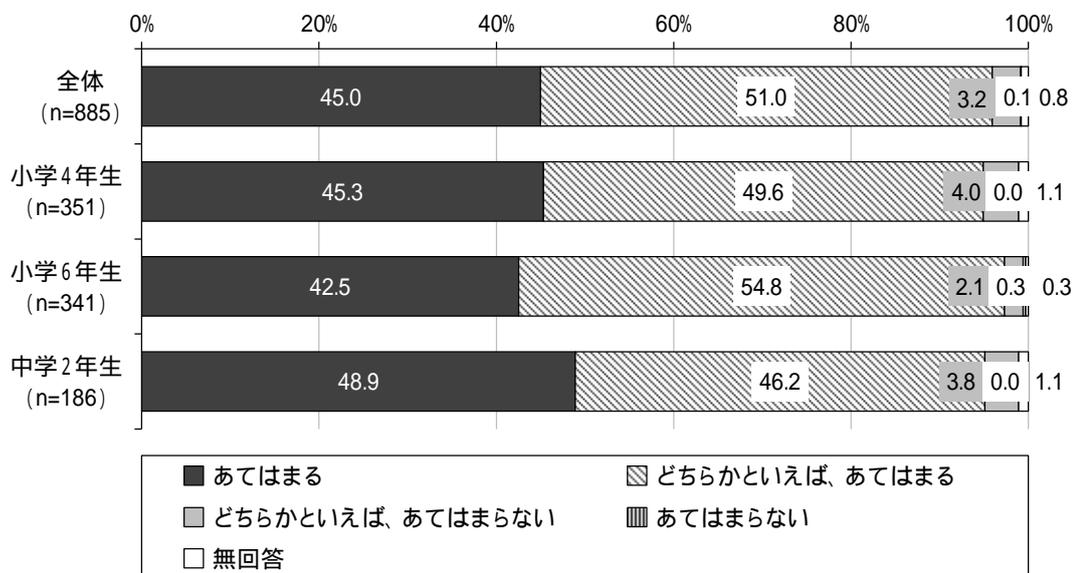
【クロス集計】



12) 子どもの話をよく聞くようにしている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

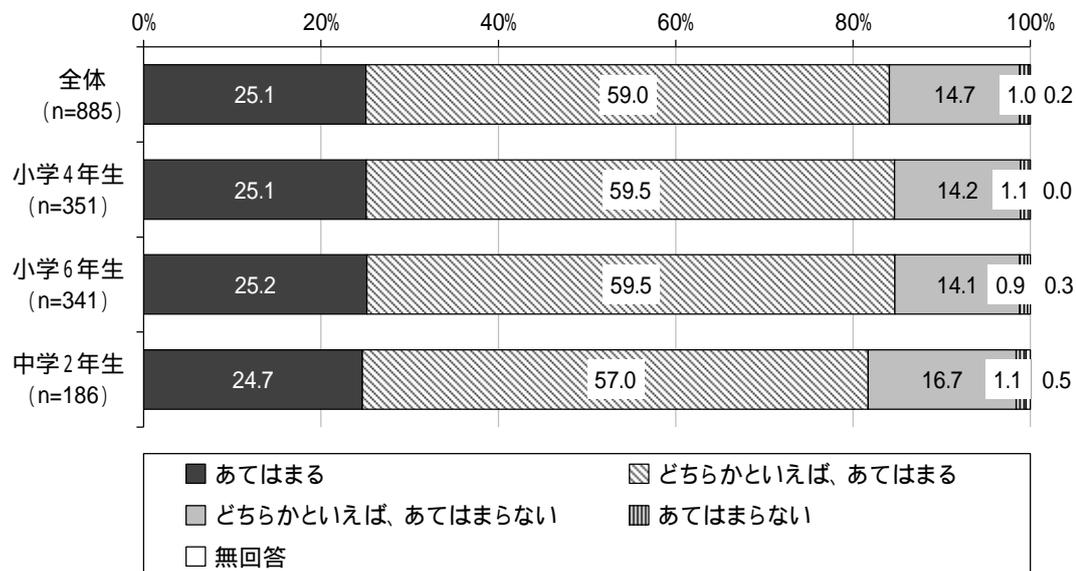
【クロス集計】



13) 社会的しつけを厳しく教えている

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

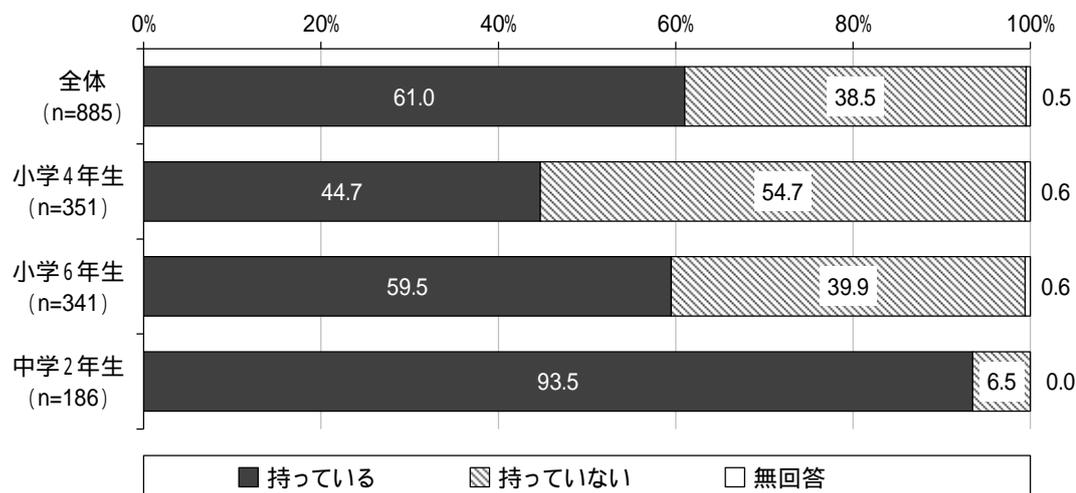
【クロス集計】



問 7 お子さんは、自分だけの携帯電話やスマートフォンを持っていますか。(単数回答)

「持っている」が61.0%、「持っていない」が38.5%となっています。

学年別にみると、〔小学4年生〕では「持っていない」、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では「持っている」が高くなっています。

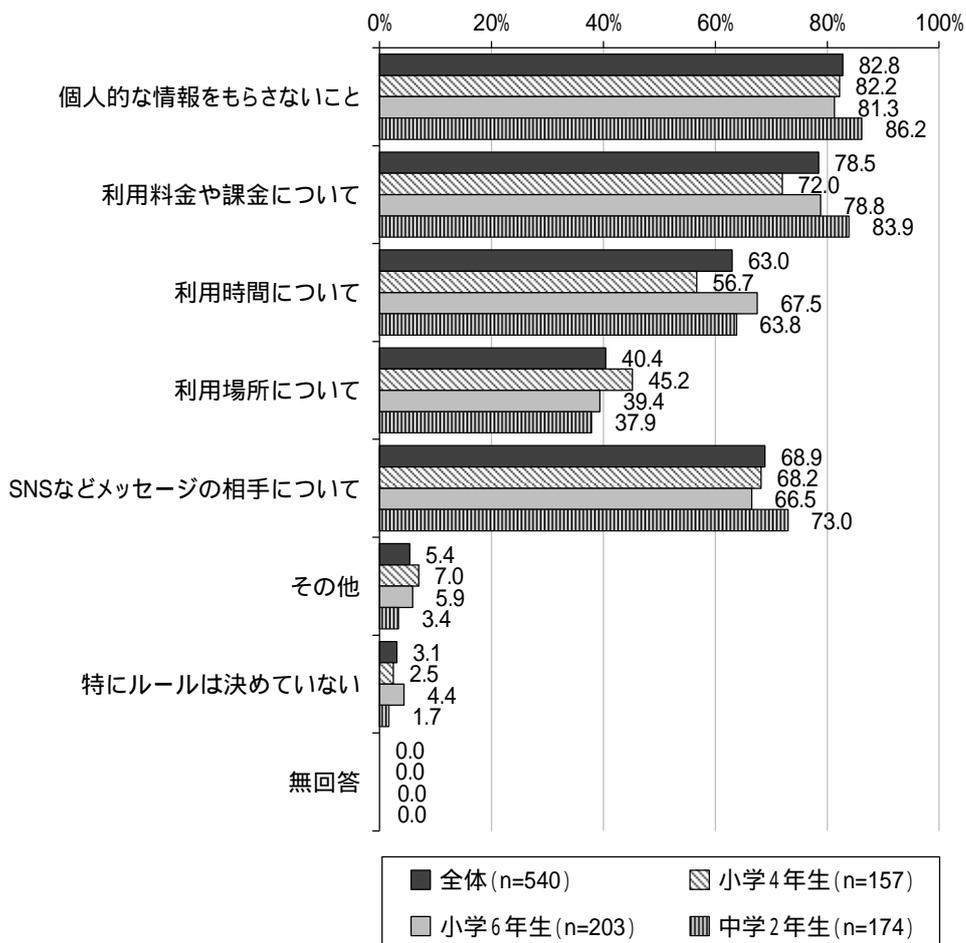


問7で「持っている」を選んだ方

問8 あなたは、携帯電話、スマートフォンなどの利用について、お子さんとの間でルールを決めていますか。(複数回答)

「個人的な情報をもらさないこと」が82.8%と最も高く、次いで「利用料金や課金について」が78.5%、「SNSなどメッセージの相手について」が68.9%となっています。

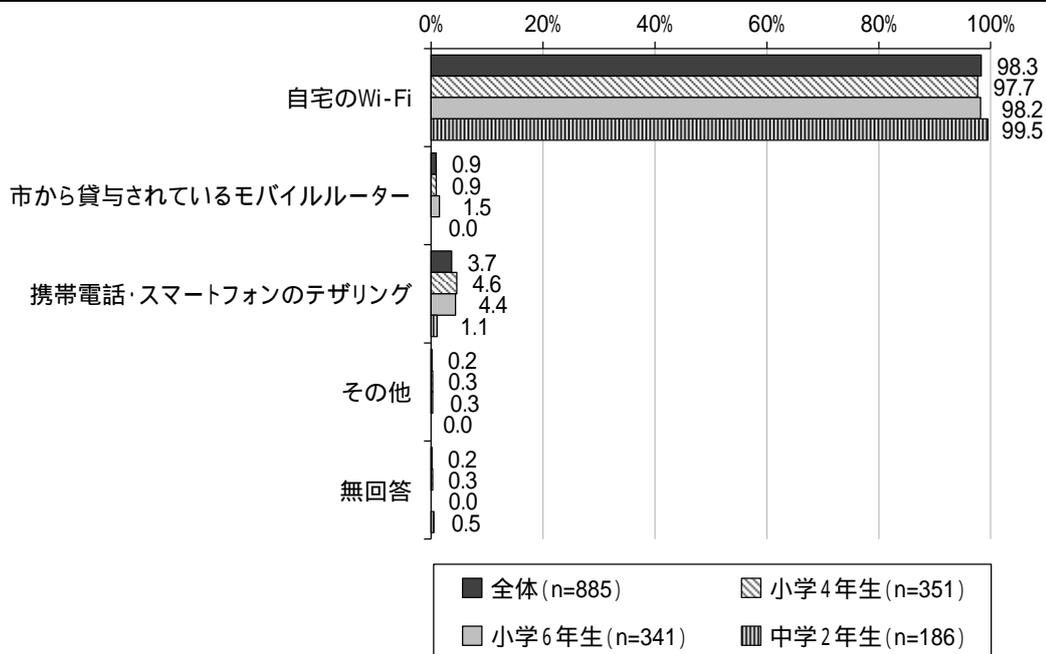
学年別にみると、すべての学年で「個人的な情報をもらさないこと」が最も高くなっています。また、「利用料金や課金について」の割合は学年が上がるにつれて高くなっています。



問 9 ご家庭で、学習用タブレットを接続しているインターネット環境について教えてください。(複数回答)

「自宅のWi-Fi」が98.3%と最も高く、次いで「携帯電話・スマートフォンのテザリング」が3.7%、「市から貸与されているモバイルルーター」が0.9%となっています。

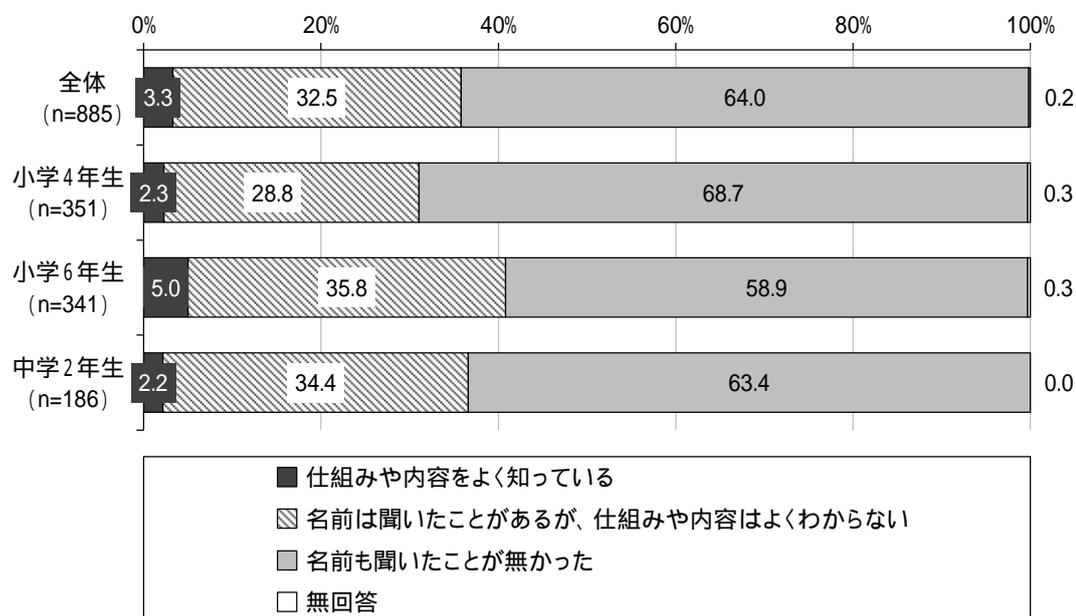
学年別にみると、すべての学年で「自宅のWi-Fi」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 10 コミュニティ・スクールとは、教育委員会が任命した保護者や地域住民の方が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する「学校運営協議会制度」を導入した学校のことです。成田市では、令和5年4月より、すべての市立小・中・義務教育学校で「学校運営協議会制度」を一斉に導入し、「コミュニティ・スクール」を開始しました。あなたは、この「コミュニティ・スクール」について、知っていますか。
(単数回答)

「名前も聞いたことが無かった」が64.0%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、仕組みや内容はよくわからない」が32.5%、「仕組みや内容をよく知っている」が3.3%となっています。

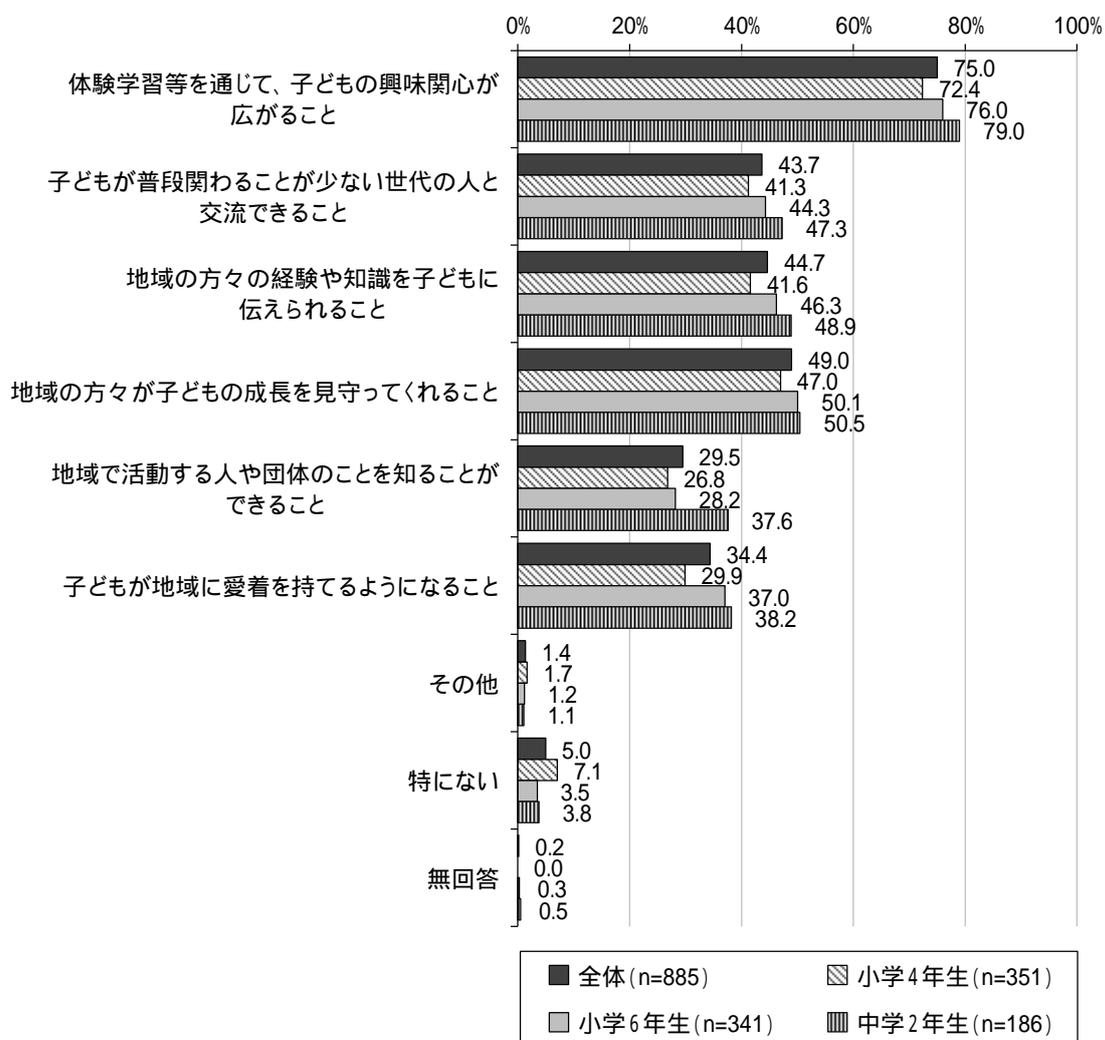
学年別にみると、すべての学年で「名前も聞いたことが無かった」が最も高くなっています。また、〔小学4年生〕では「名前は聞いたことがあるが、仕組みや内容はよくわからない」が28.8%と、他の学年と比べて低くなっています。



問 11 今後、子どもたちの成長を支えるため、地域の方々に学校の授業や運営に参画していただく際、期待することは何ですか。(複数回答)

「体験学習等を通じて、子どもの興味関心が広がること」が75.0%と最も高く、次いで「地域の方々が子どもの成長を見守ってくれること」が49.0%、「地域の方々の経験や知識を子どもに伝えられること」が44.7%となっています。

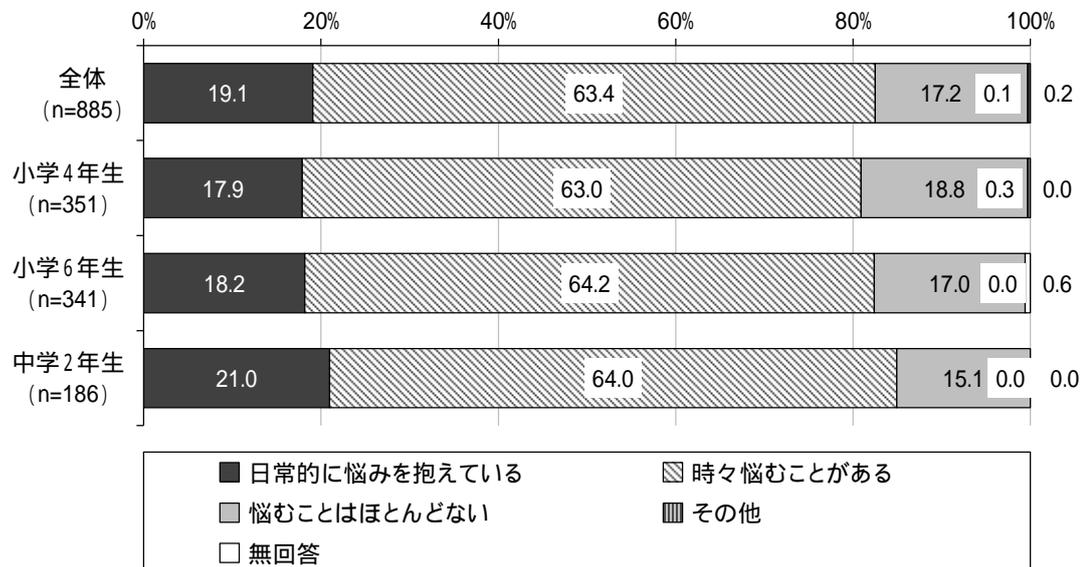
学年別にみると、すべての学年で「体験学習等を通じて、子どもの興味関心が広がること」が最も高く、その割合は学年が上がるにつれて高くなっています。



問 12 あなたはお子さんの教育に関して、悩むことはありますか。(単数回答)

「時々悩むことがある」が63.4%と最も高く、次いで「日常的に悩みを抱えている」が19.1%、「悩むことはほとんどない」が17.2%となっています。

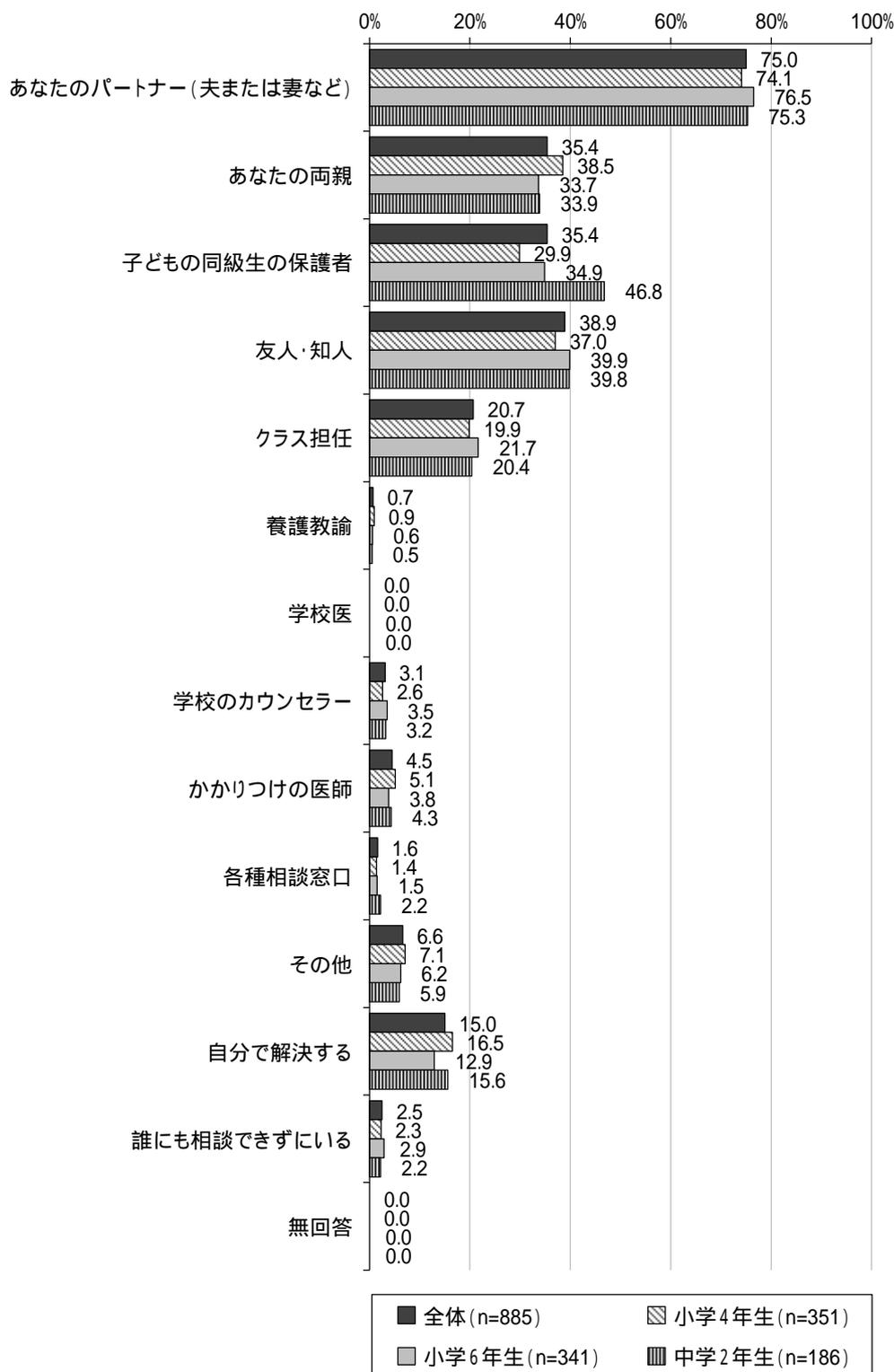
学年別にみると、すべての学年で「時々悩むことがある」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 13 あなたはお子さんの教育に関して、悩んだ時には誰に相談することが多いですか。
(複数回答)

「あなたのパートナー(夫または妻など)」が75.0%と最も高く、次いで「友人・知人」が38.9%、「あなたの両親」「子どもの同級生の保護者」が35.4%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「あなたのパートナー」が最も高くなっています。また、「子どもの同級生の保護者」の割合は学年が上がるにつれて高くなっています。

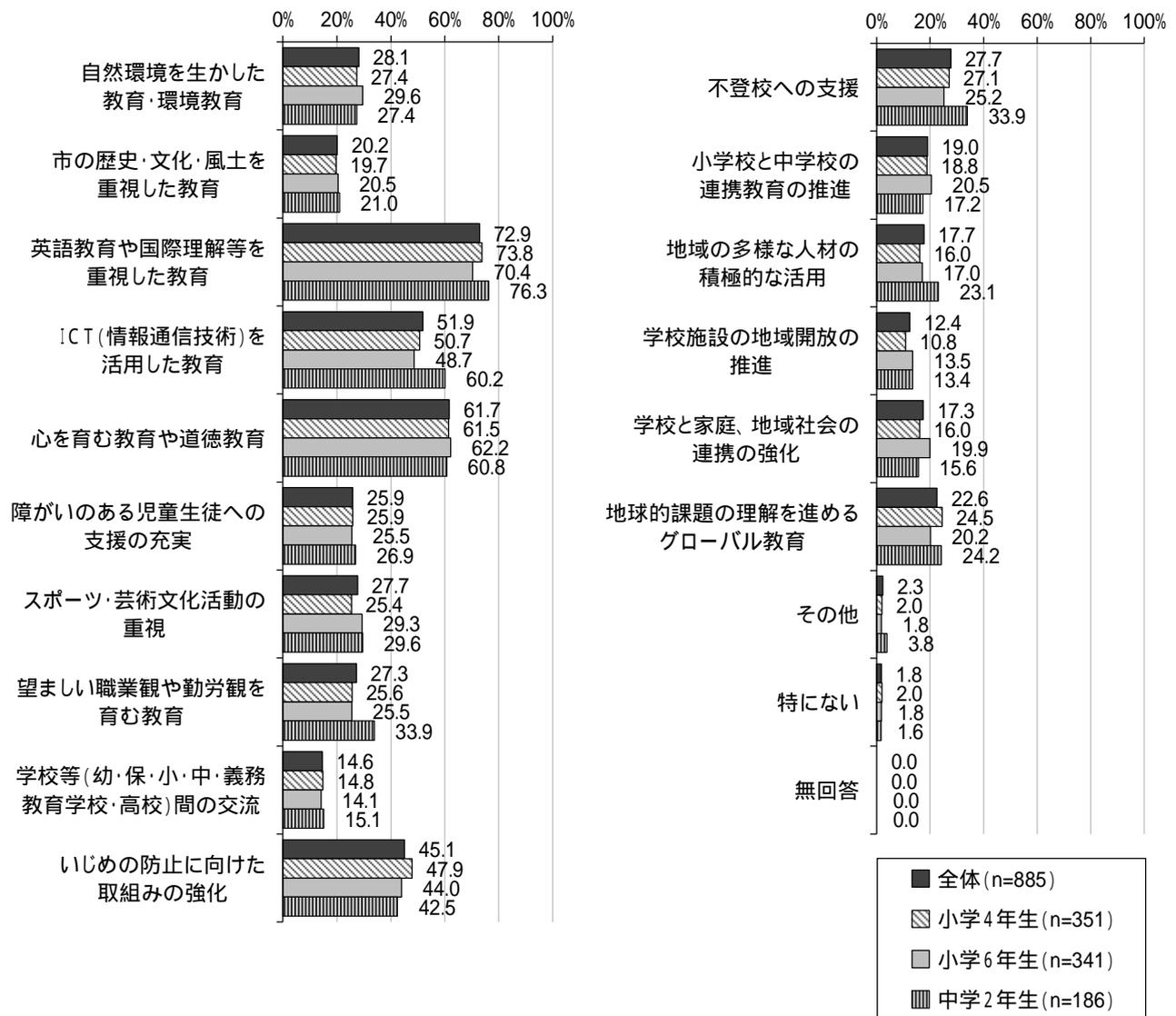


3 学校教育について

問 14 成田市の学校教育（小・中・義務教育学校）では、今後どのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。（複数回答）

「英語教育や国際理解等を重視した教育」が72.9%と最も高く、次いで「心を育む教育や道徳教育」が61.7%、「ICT（情報通信技術）を活用した教育」が51.9%となっています。

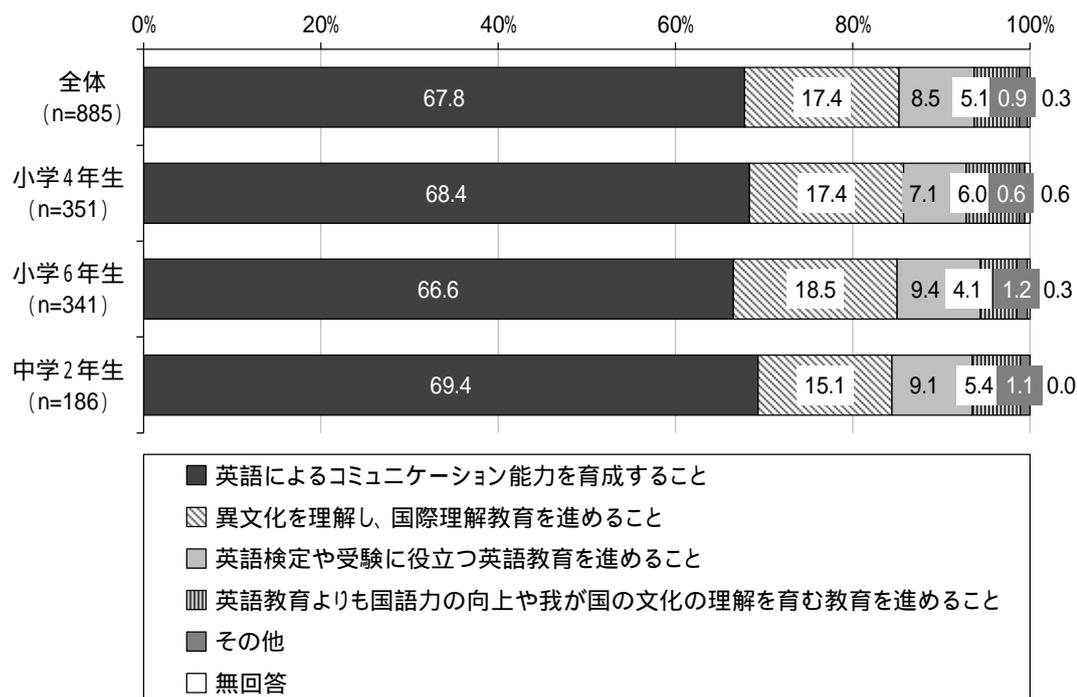
学年別にみると、すべての学年で「英語教育や国際理解等を重視した教育」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では「ICT（情報通信技術）を活用した教育」が60.2%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 15 成田市では、国際空港が立地しているという地域特性を生かして、英語教育の推進に努めていますが、特にどのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。(単数回答)

「英語によるコミュニケーション能力を育成すること」が67.8%と最も高く、次いで「異文化を理解し、国際理解教育を進めること」が17.4%、「英語検定や受験に役立つ英語教育を進めること」が8.5%となっています。

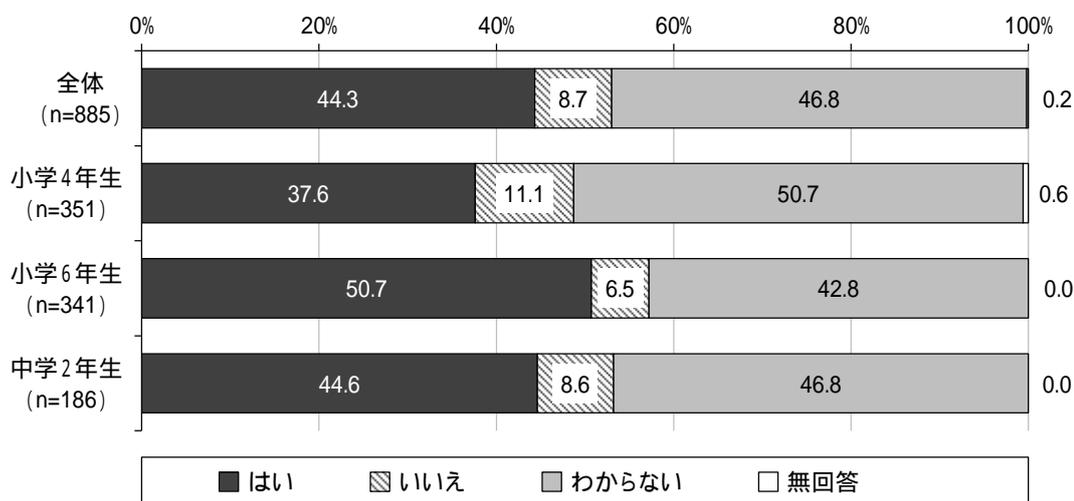
学年別にみると、すべての学年で「英語によるコミュニケーション能力を育成すること」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 16 お子さんは、自分の目的に合わせて情報や情報手段を自ら選択して活用できる力（いわゆる情報活用能力）を学校でのICT教育を通して身に付けていっていると思いますか。（単数回答）

「わからない」が46.8%と最も高く、次いで「はい」が44.3%、「いいえ」が8.7%となっています。

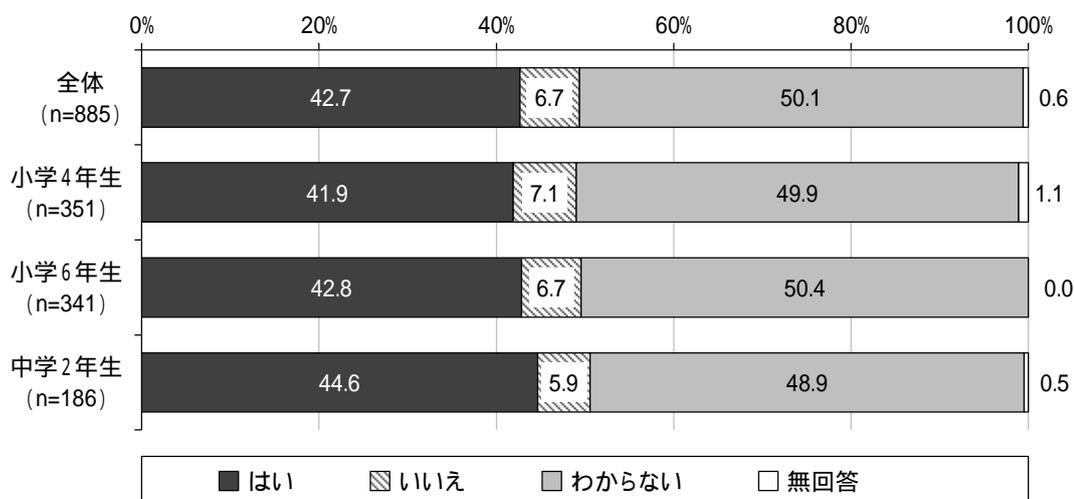
学年別にみると、〔小学4年生〕〔中学2年生〕では「わからない」、〔小学6年生〕では「はい」が最も高くなっています。



問 17 お子さんは、ICTを活用することにより、意欲的に学んだり、授業に対する興味・関心度が高まったと思いますか。（単数回答）

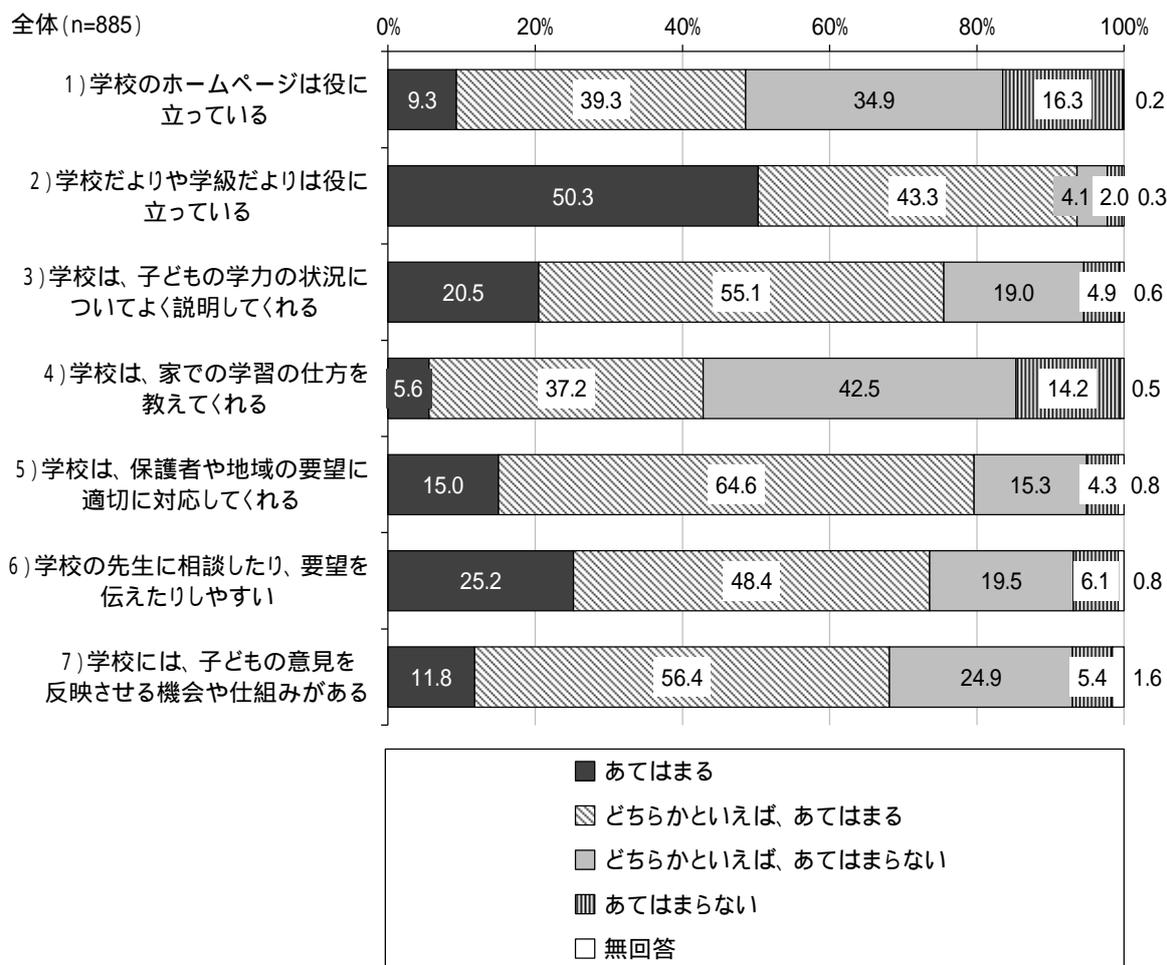
「わからない」が50.1%と最も高く、次いで「はい」が42.7%、「いいえ」が6.7%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「わからない」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 18 お子さんが通っている学校の取組みなどについて、あてはまるものを選んでください。(単数回答)

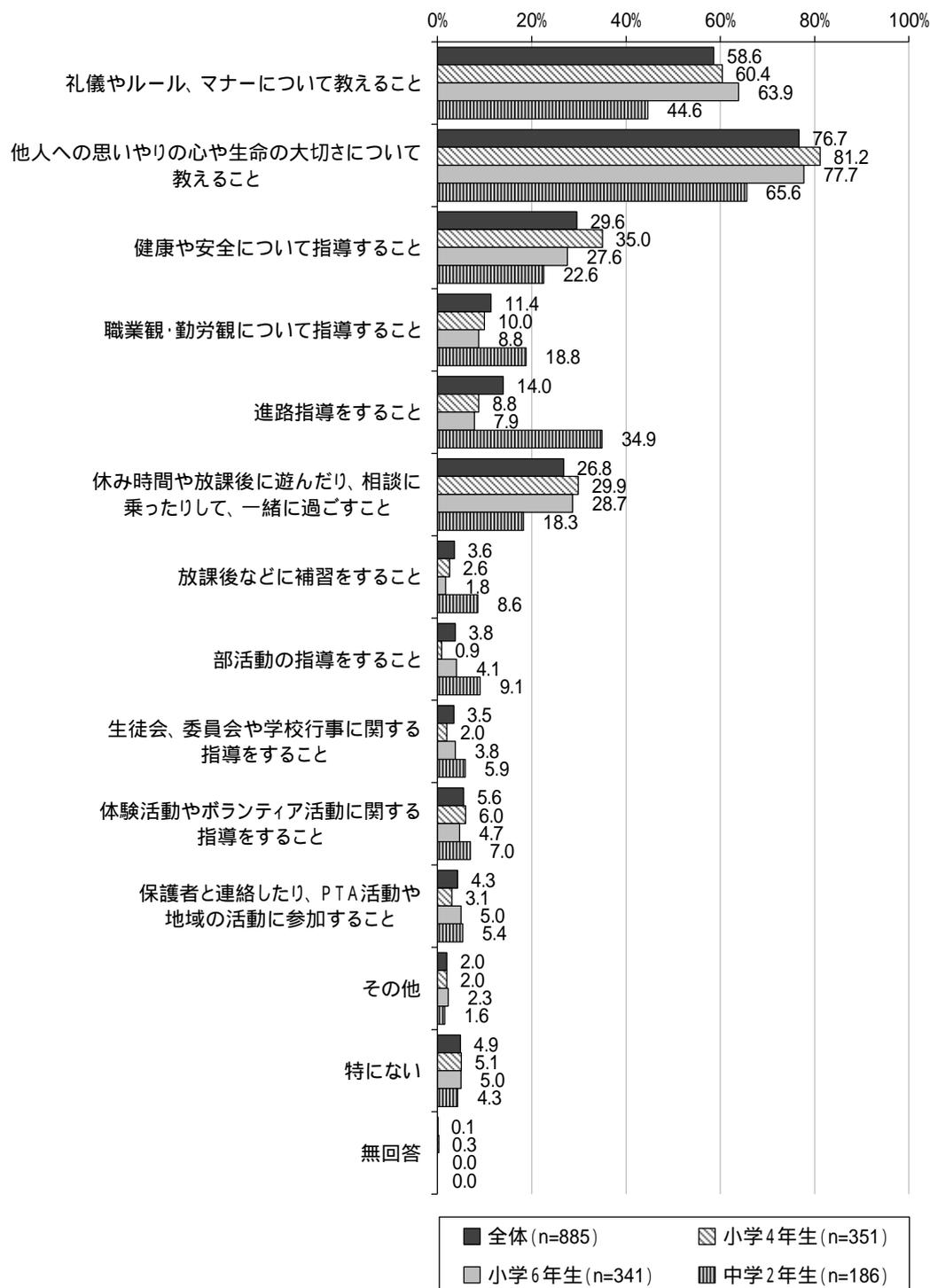
〔1〕学校のホームページは役に立っている〕〔4〕学校は、家での学習の仕方を教えてくれる〕では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計)その他の項目では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっています。また、〔2〕学校だよりや学級だよりは役に立っている〕では「あてはまる」が50.3%と、他の項目に比べて高くなっています。



問 19 お子さんの学校の先生に、教科の授業以外で特に期待することは何ですか。
(複数回答・3つまで)

「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」が76.7%と最も高く、次いで「礼儀やルール、マナーについて教えること」が58.6%、「健康や安全について指導すること」が29.6%となっています。

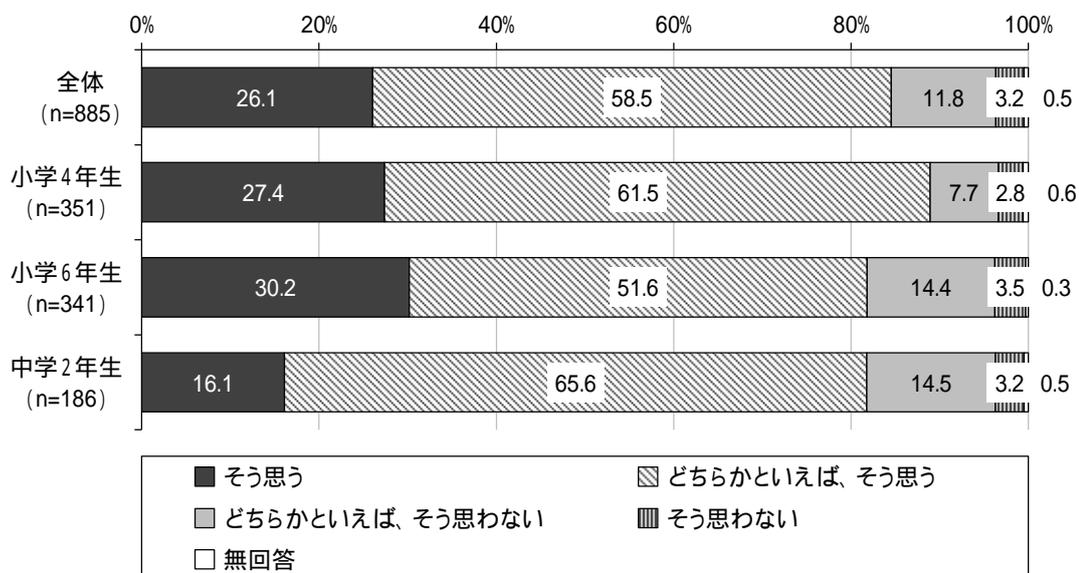
学年別にみると、すべての学年で「他人への思いやりの心や生命の大切さについて教えること」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では「礼儀やルール、マナーについて教えること」が44.6%と他の学年と比べて低く、「進路指導をすること」が34.9%と他の学年と比べて高くなっています。



問 20 お子さんの学校の先生は、子どもたちの期待に答えてくれていると思いますか。
(単数回答)

「どちらかといえば、そう思う」が58.5%と最も高く、次いで「そう思う」が26.1%、「どちらかといえば、そう思わない」が11.8%となっています。

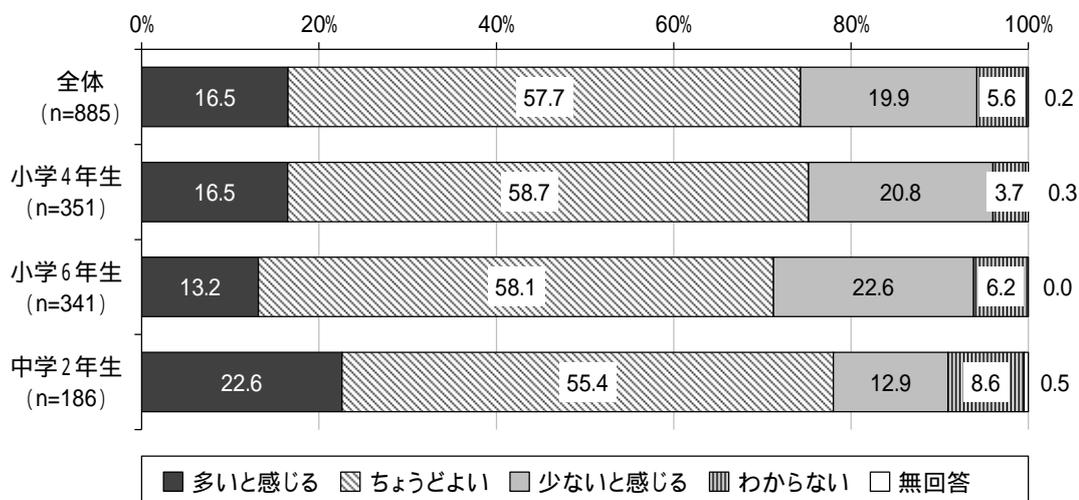
学年別にみると、すべての学年で「どちらかといえば、そう思う」が最も高くなっていますが、〔小学6年生〕では51.6%と、他の学年と比べて低くなっています。また、〔中学2年生〕では「そう思う」が16.1%と、他の学年と比べて低くなっています。



問 21 お子さんの学校の全校人数についてどう感じますか。(単数回答)

「ちょうどよい」が57.7%と最も高く、次いで「少ないと感じる」が19.9%、「多いと感じる」が16.5%となっています。

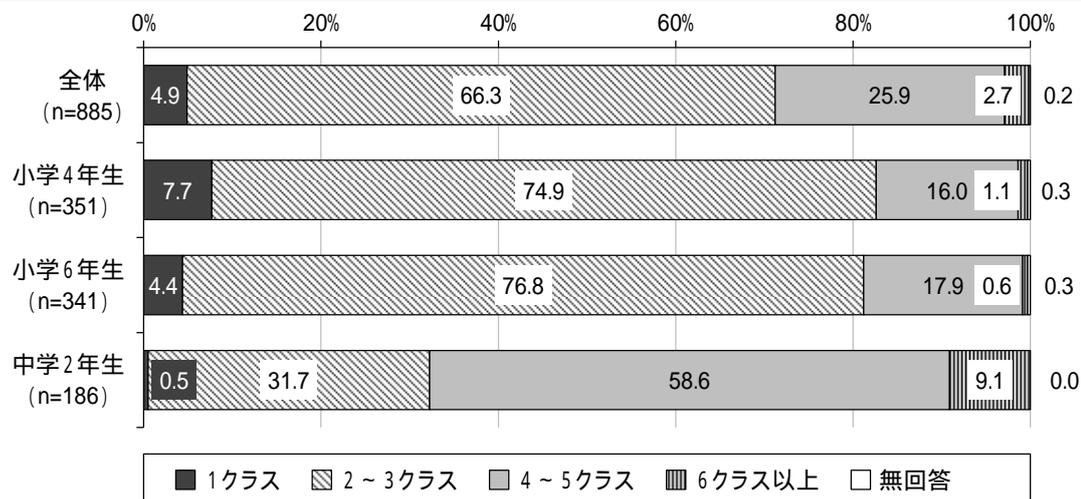
学年別にみると、すべての学年で「ちょうどよい」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では「多いと感じる」が22.6%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 22 お子さんの学校の、一学年のクラス数について何クラスくらいがちょうどよいと感じますか。(単数回答)

「2～3クラス」が66.3%と最も高く、次いで「4～5クラス」が25.9%、「1クラス」が4.9%となっています。

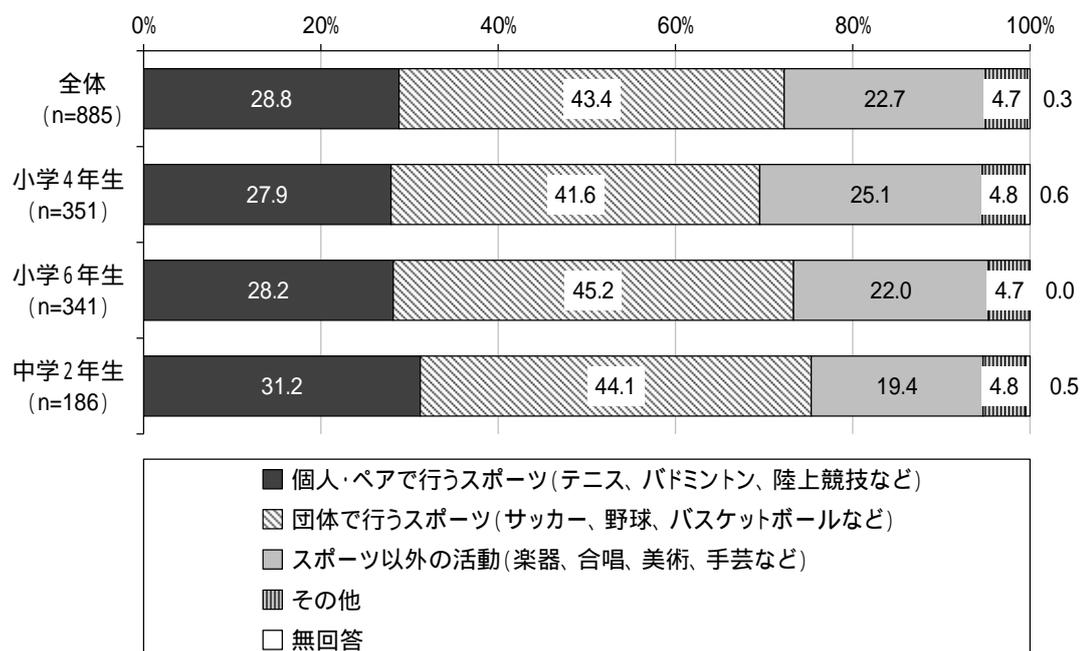
学年別にみると、「小学4年生」「小学6年生」では「2～3クラス」、「中学2年生」では「4～5クラス」が最も高くなっています。



問 23 お子さんの放課後の活動(部活動・地域クラブの活動含む)で、お子さんにはどのような種目をさせたいと思いますか。(単数回答)

「団体で行うスポーツ(サッカー、野球、バスケットボールなど)」が43.4%と最も高く、次いで「個人・ペアで行うスポーツ(テニス、バドミントン、陸上競技など)」が28.8%、「スポーツ以外の活動(楽器、合唱、美術、手芸など)」が22.7%となっています。

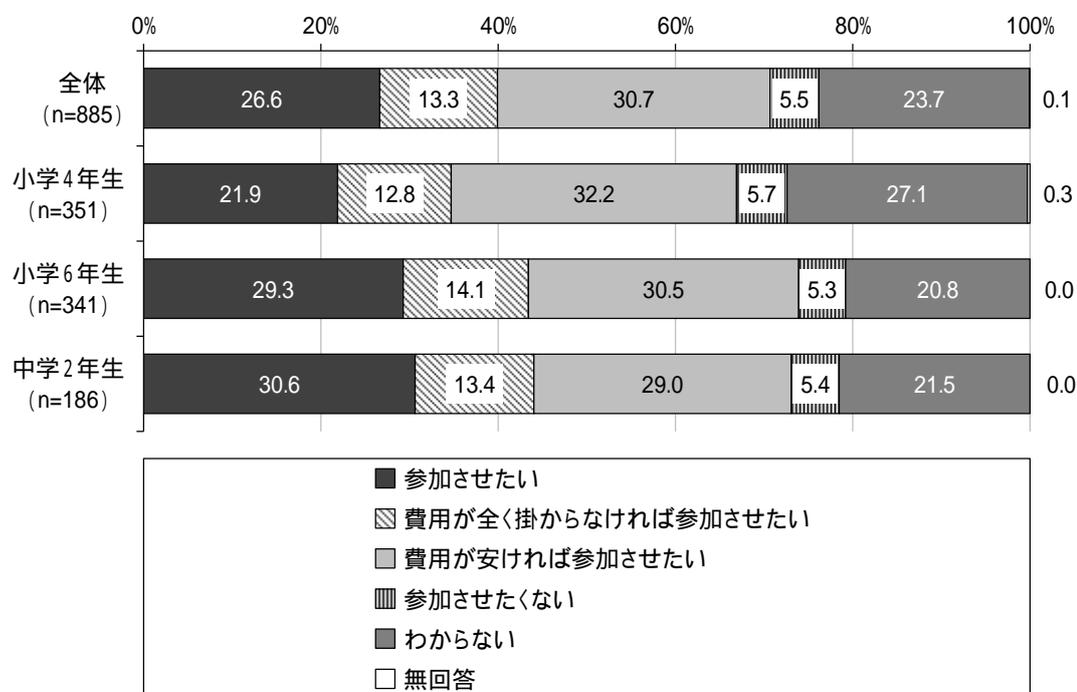
学年別にみると、すべての学年で「団体で行うスポーツ(サッカー、野球、バスケットボールなど)」が最も高くなっています。また、「スポーツ以外の活動(楽器、合唱、美術、手芸など)」の割合は学年が上がるにつれて低くなっています。



問 24 今後、休日の活動は地域の活動に移行していきませんが、休日の活動への参加について、どのように思いますか。(単数回答)

「費用が安ければ参加させたい」が30.7%と最も高く、次いで「参加させたい」が26.6%、「わからない」が23.7%となっています。

学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「費用が安ければ参加させたい」、〔中学2年生〕では「参加させたい」が最も高くなっています。

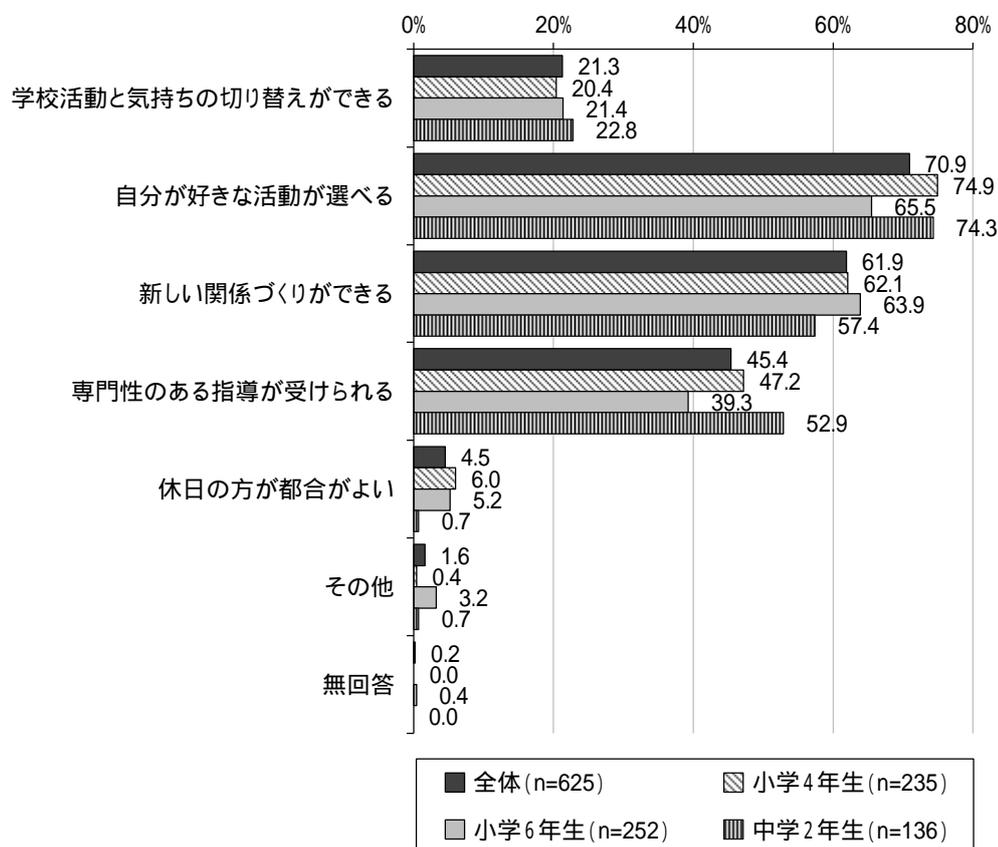


問 24 で「参加させたい」～「費用が安ければ参加させたい」を選んだ方

問 25 参加させたい理由は何ですか。（複数回答）

「自分が好きな活動が選べる」が 70.9%と最も高く、次いで「新しい関係づくりができる」が 61.9%、「専門性のある指導が受けられる」が 45.4%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「自分が好きな活動が選べる」が最も高く、〔小学 4 年生〕〔中学 2 年生〕では 7 割を超えています。

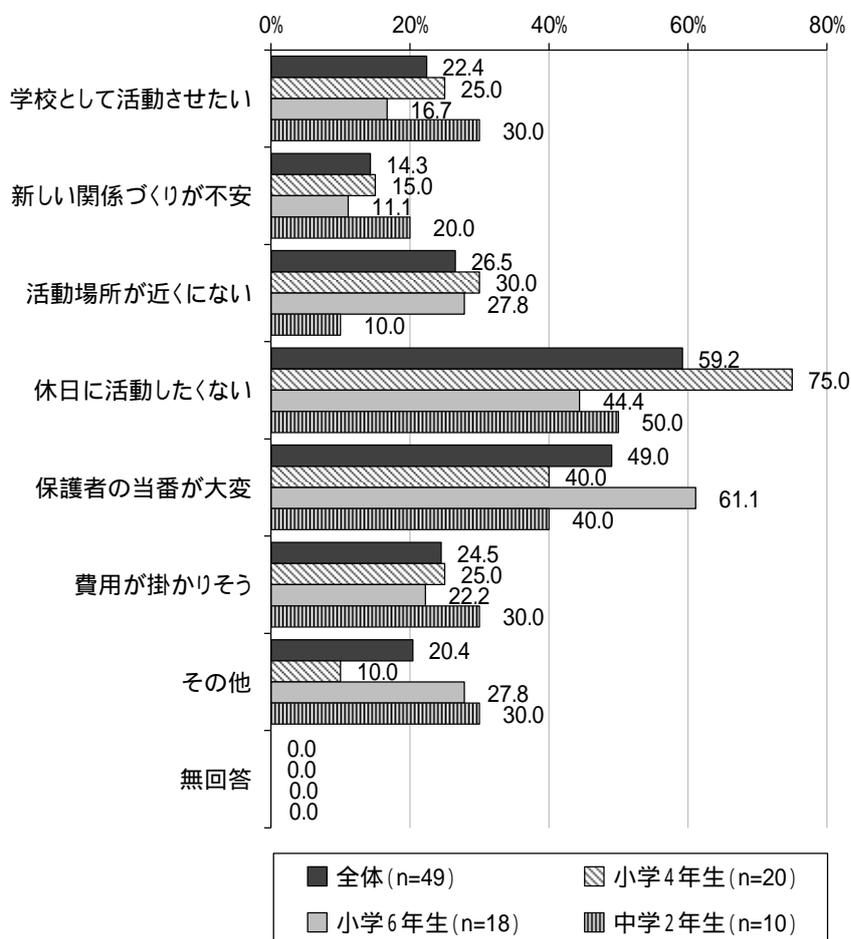


問 24 で「参加させたくない」を選んだ方

問 26 参加させたくない理由は何ですか。(複数回答)

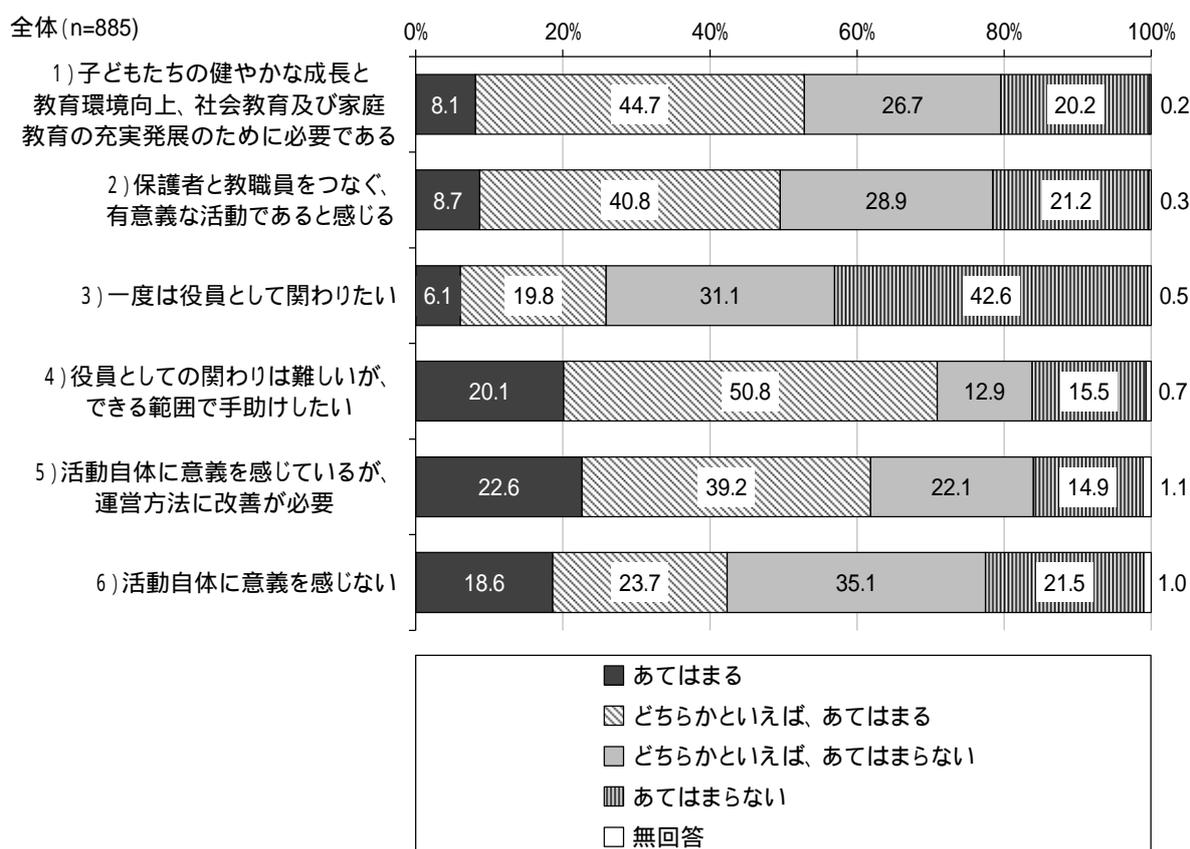
「休日に活動したくない」が 59.2%と最も高く、次いで「保護者の当番が大変」が 49.0%、「活動場所が近くにない」が 26.5%となっています。

学年別にみると、〔小学4年生〕〔中学2年生〕では「休日に活動したくない」、〔小学6年生〕では「保護者の当番が大変」が最も高くなっています。



問 27 あなたは、PTA活動について、どのように考えていますか。(単数回答)

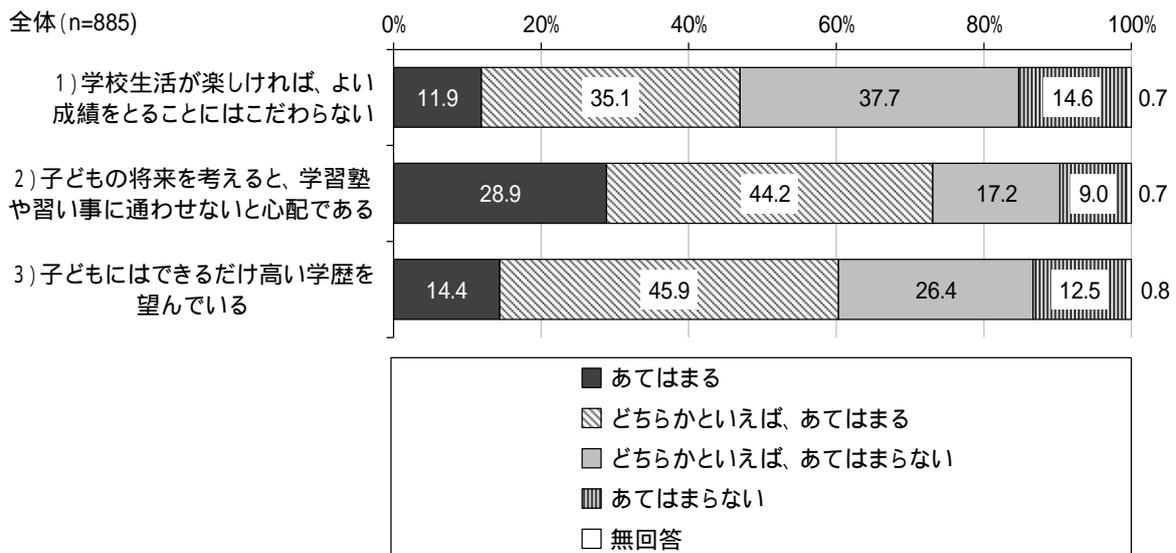
〔1〕子どもたちの健やかな成長と教育環境向上、社会教育及び家庭教育の充実発展のために必要である〕〔4〕役員としての関わりは難しいが、できる範囲で手助けしたい〕〔5〕活動自体に意義を感じているが、運営方法に改善が必要〕では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)〔2〕保護者と教職員をつなぐ、有意義な活動であると感じる〕〔3〕一度は役員として関わりたい〕〔6〕活動自体に意義を感じない〕では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計)が高くなっています。



4 教育全般について

問 28 あなたは、次のことについて、どのように考えていますか。(単数回答)

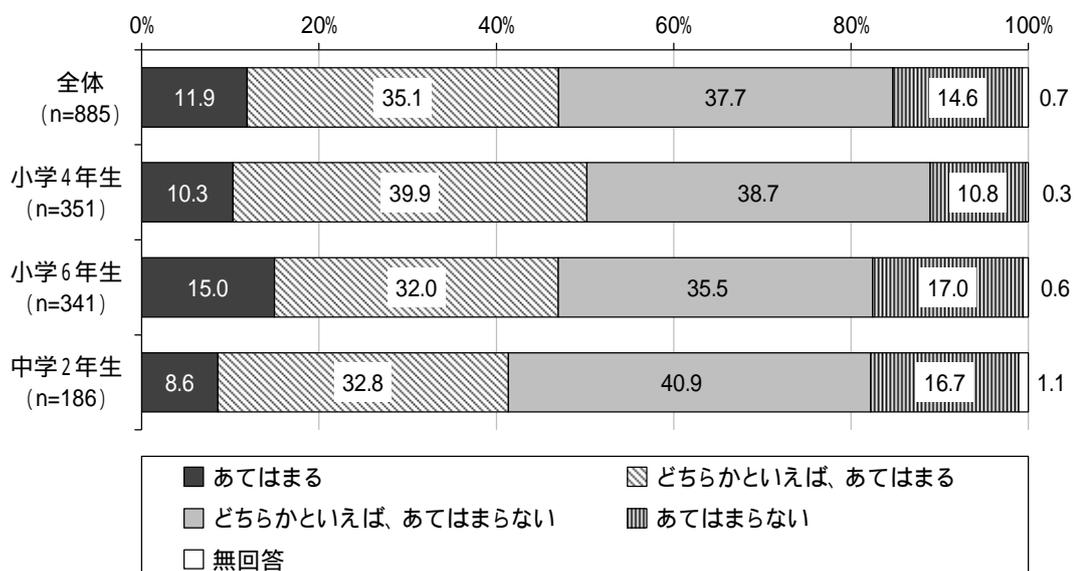
〔1〕学校生活を楽しければ、よい成績をとることにはこだわらない』では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計) その他の項目では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっています。また、〔2〕子どもの将来を考えると、学習塾や習い事に通わせないと心配である』では「あてはまる」が28.9%と、他の項目に比べて高くなっています。



1) 学校生活を楽しければ、よい成績をとることにはこだわらない

学年別にみると、〔小学4年生〕では『あてはまる』、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では『あてはまらない』が高くなっています。

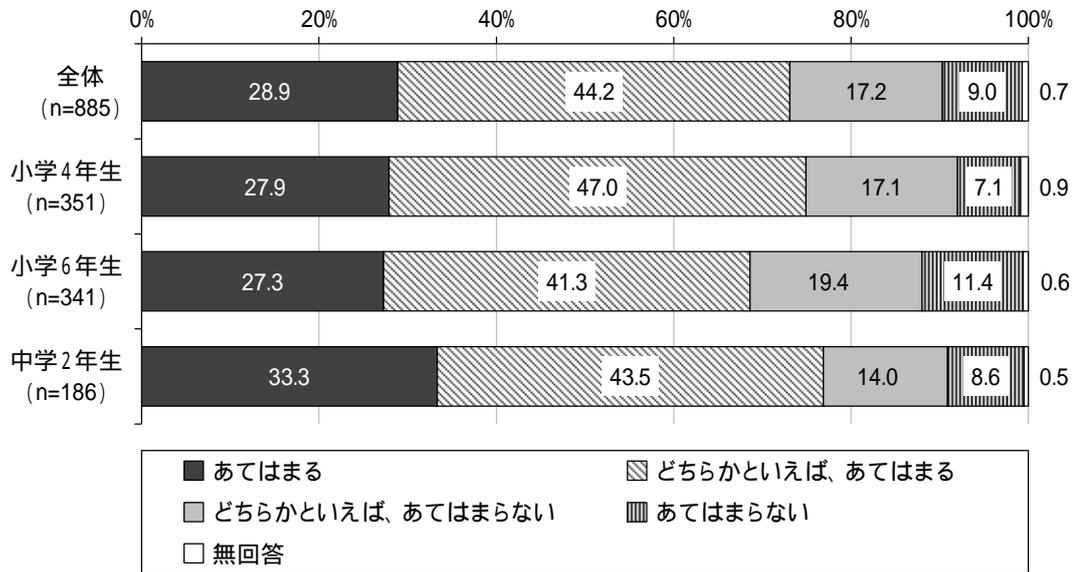
【クロス集計】



2) 子どもの将来を考えると、学習塾や習い事に通わせないと心配である

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高くなっていますが、〔小学6年生〕では68.6%と、他の学年と比べて低くなっています。

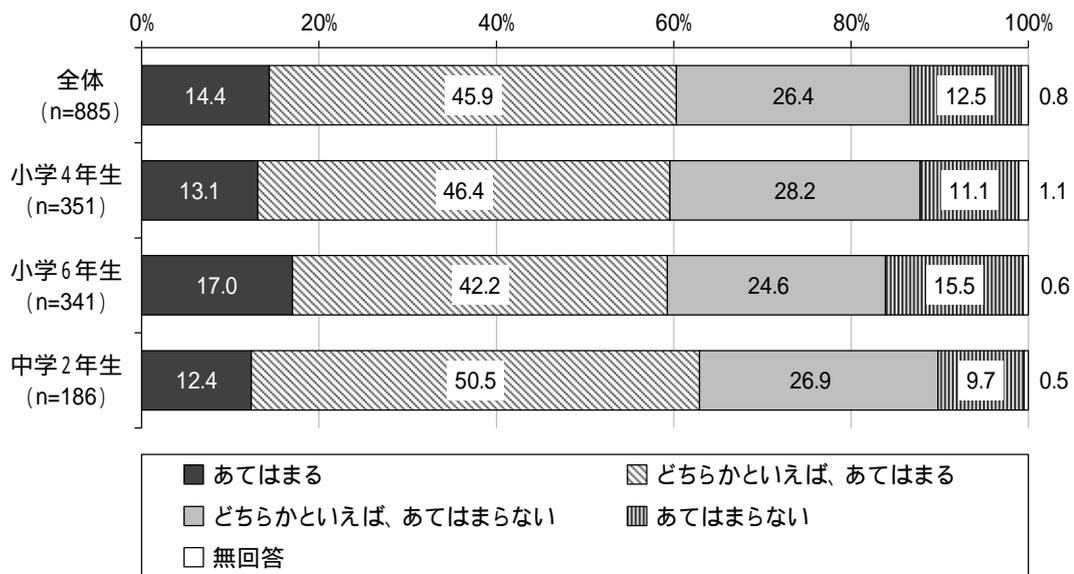
【クロス集計】



3) 子どもにはできるだけ高い学歴を望んでいる

学年別にみると、すべての学年で『あてはまる』が高く、学年による大きな差はみられません。

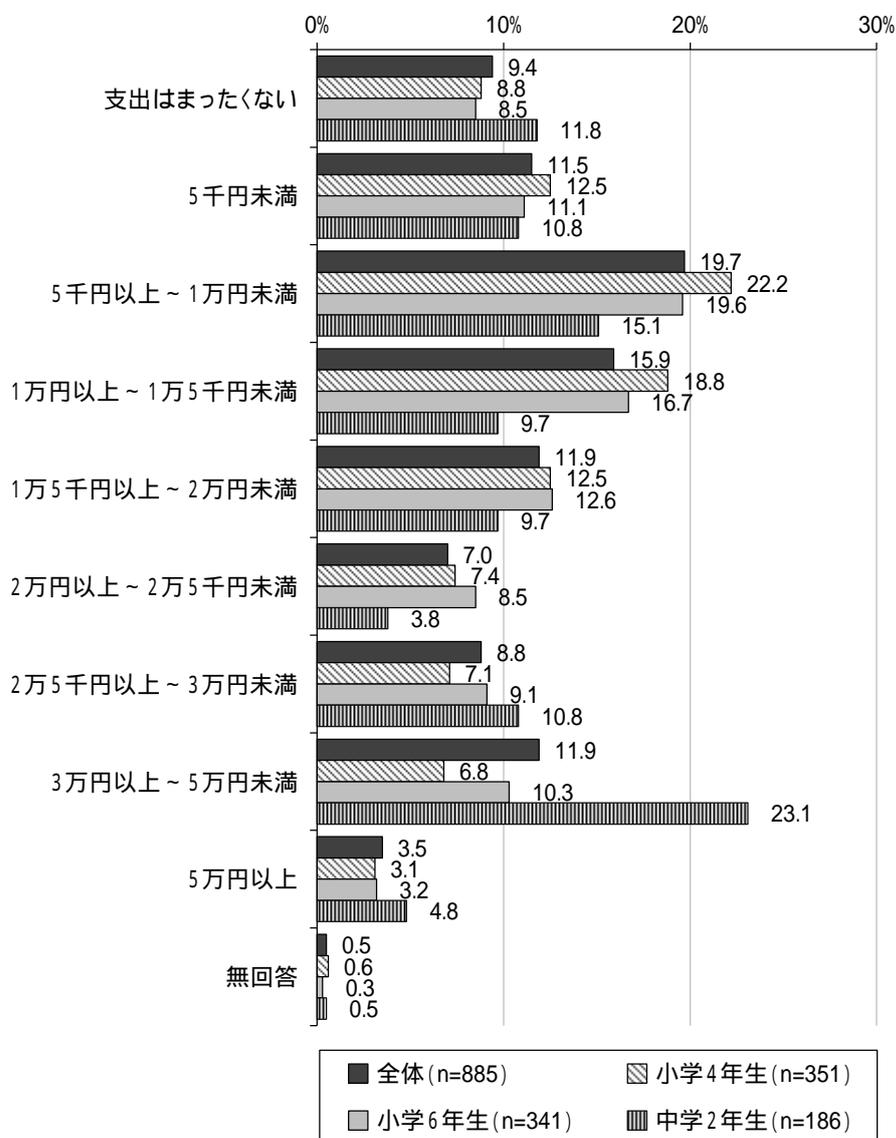
【クロス集計】



問 29 お子さん 1 人について、学校以外の教育にかける 1 か月あたりの平均の支出はどのくらいですか。(単数回答)

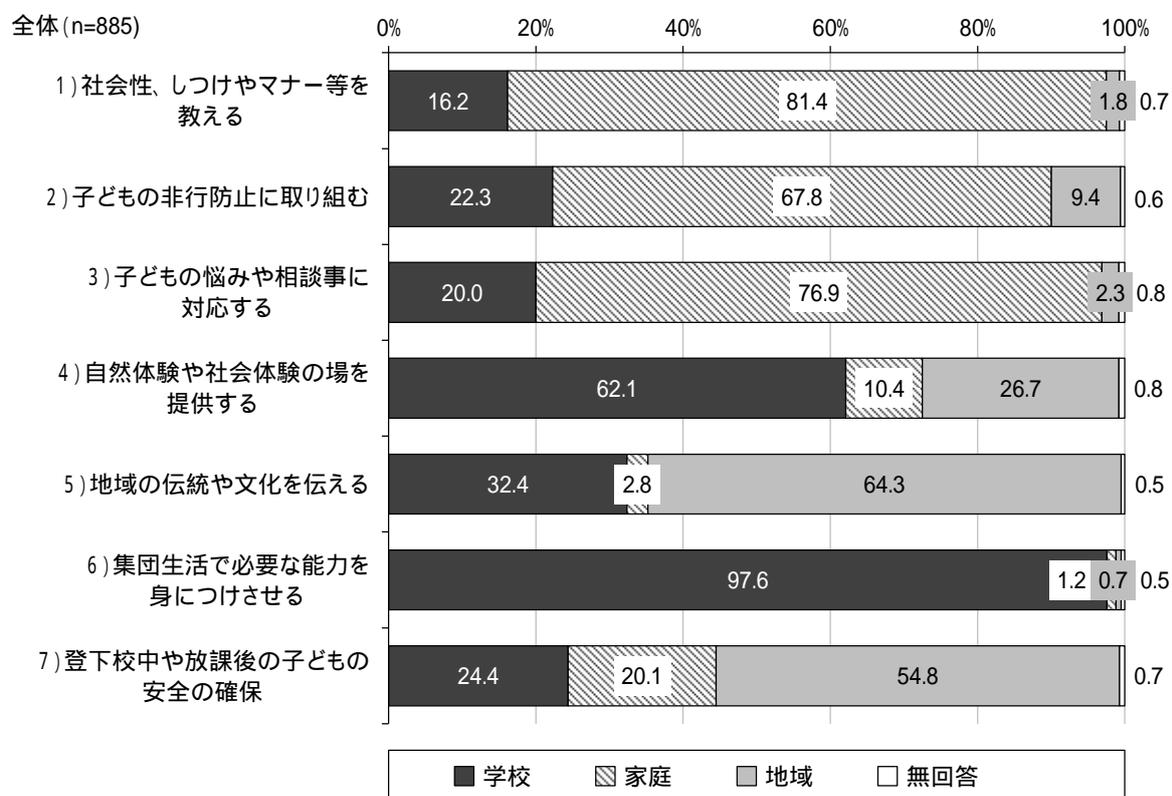
「5 千円以上～1 万円未満」が 19.7%と最も高く、次いで「1 万円以上～1 万 5 千円未満」が 15.9%、「1 万 5 千円以上～2 万円未満」「3 万円以上～5 万円未満」が 11.9%となっています。

学年別にみると、〔小学 4 年生〕〔小学 6 年生〕では「5 千円以上～1 万円未満」、〔中学 2 年生〕では「3 万円以上～5 万円未満」が最も高くなっています。



問 30 あなたは、次のことについて、学校、家庭、地域のどこが中心となるべきだと考えていますか。(単数回答)

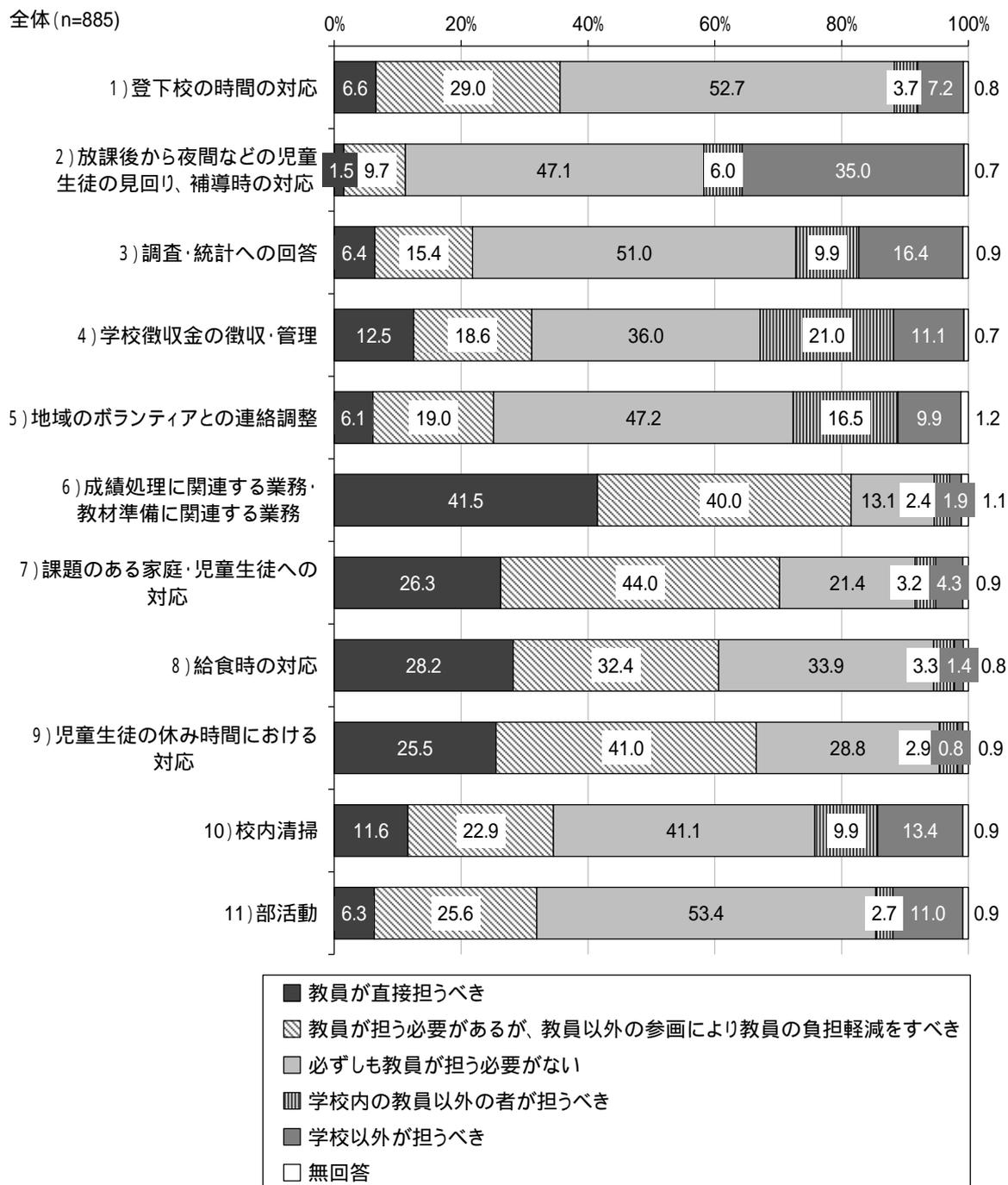
〔4〕自然体験や社会体験の場を提供する〕〔6〕集団生活に必要な能力を身につけさせる〕では「学校」、〔5〕地域の伝統や文化を伝える〕〔7〕登下校中や放課後の子どもの安全の確保〕では「地域」、その他の項目では「家庭」が最も高くなっています。



問 31 あなたは、次のことについて、どこが中心に担うべきだと考えていますか。

(単数回答)

〔6〕成績処理に関連する業務・教材準備に関連する業務〕では「教員が直接担うべき」、〔7〕課題のある家庭・児童生徒への対応〕〔9〕児童生徒の休み時間における対応〕では「教員が担う必要があるが、教員以外の参画により教員の負担軽減をすべき」、その他の項目では「必ずしも教員が担う必要がない」が最も高くなっています。

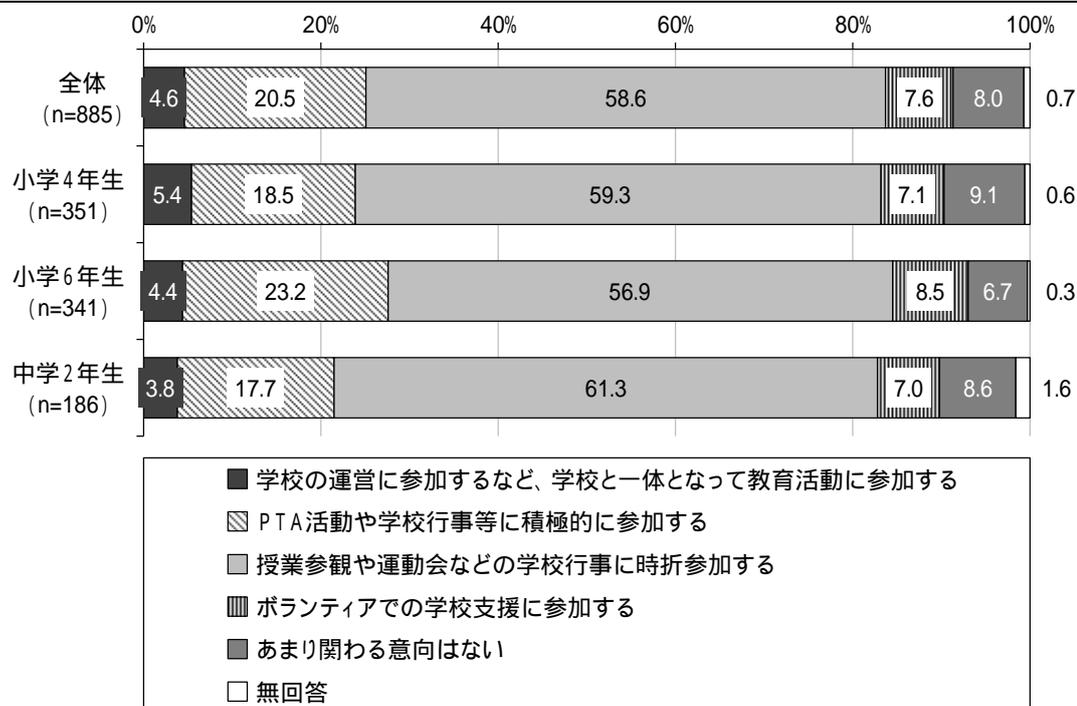


問 32 あなたは、学校の活動に対して、どの程度、関わる意向を持っていますか。

(単数回答)

「授業参観や運動会などの学校行事に時折参加する」が 58.6%と最も高く、次いで「PTA活動や学校行事等に積極的に参加する」が 20.5%、「あまり関わる意向はない」が 8.0%となっています。

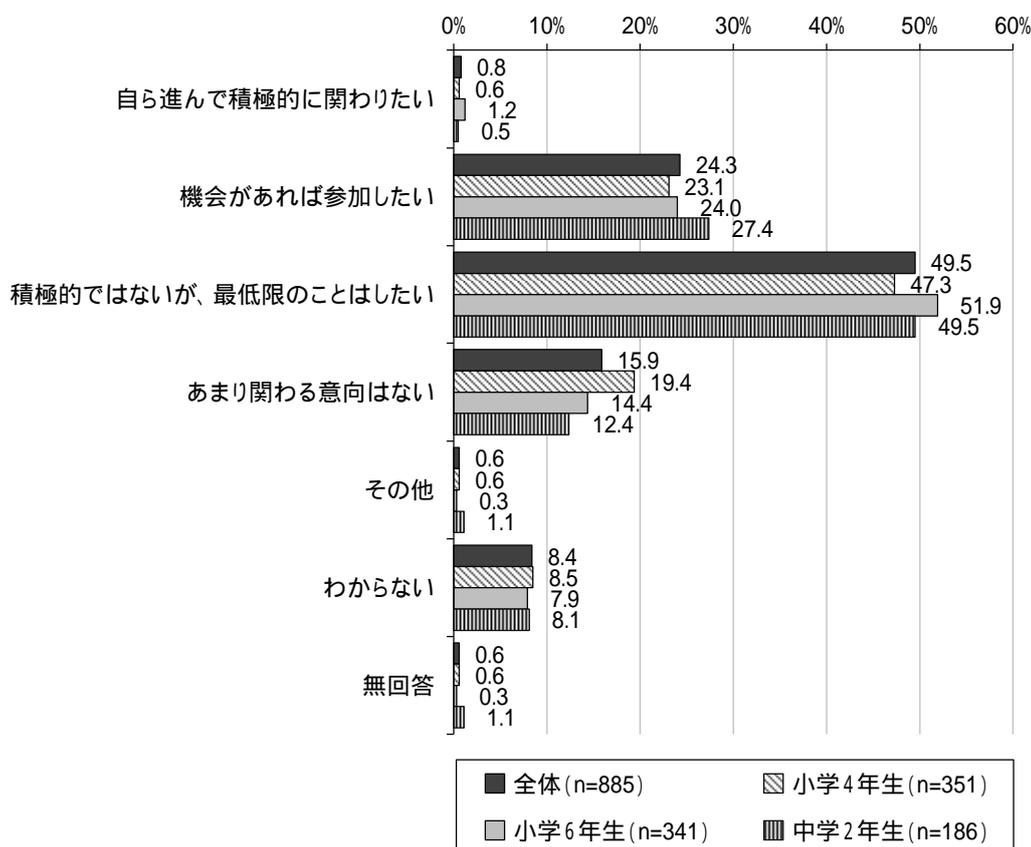
学年別にみると、すべての学年で「授業参観や運動会などの学校行事に時折参加する」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 33 あなたは、地域社会における教育に、どの程度、関わる意向を持っていますか。
 (単数回答)

「積極的ではないが、最低限のことはしたい」が49.5%と最も高く、次いで「機会があれば参加したい」が24.3%、「あまり関わる意向はない」が15.9%となっています。

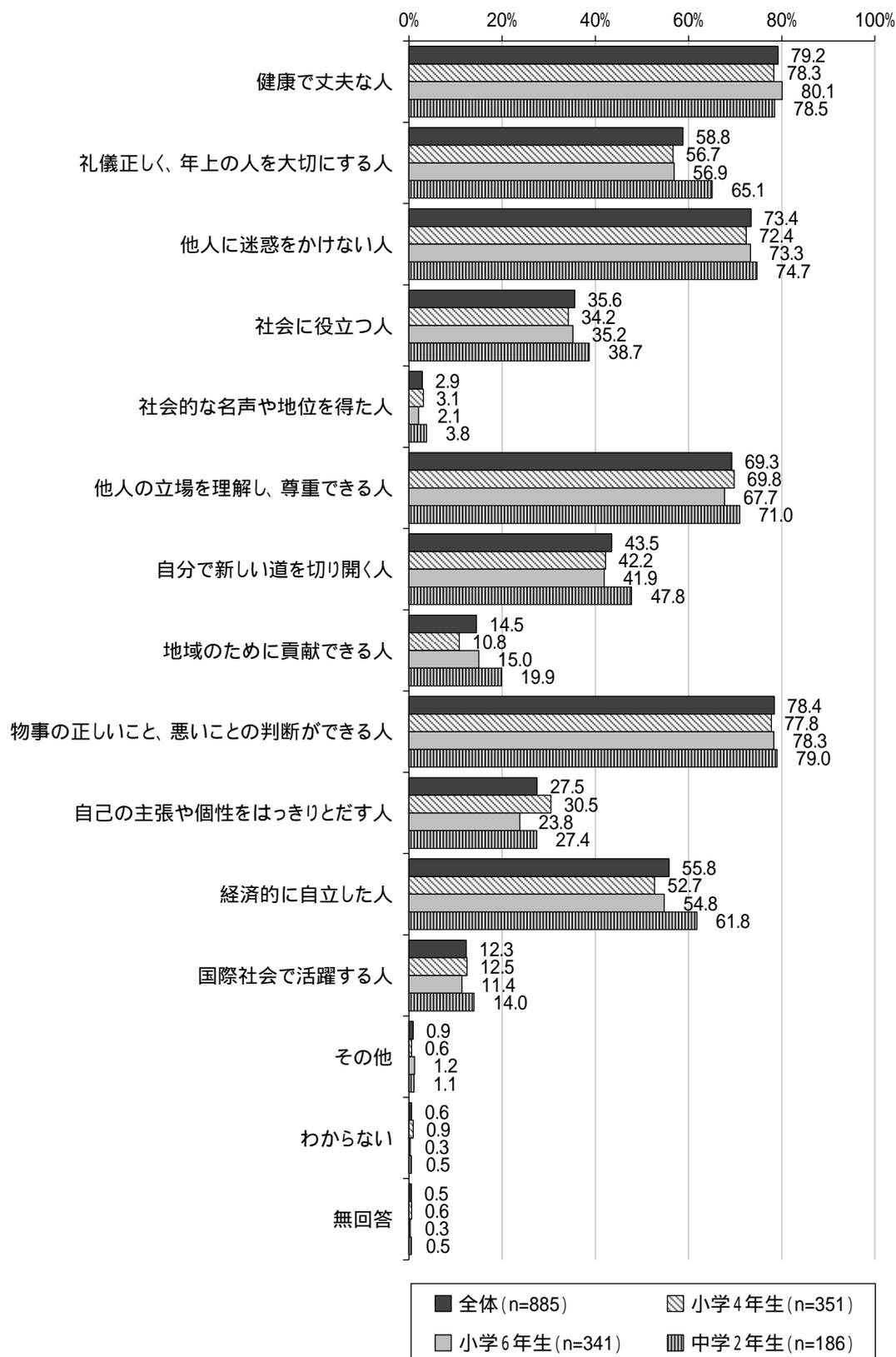
学年別にみると、すべての学年で「積極的ではないが、最低限のことはしたい」が最も高くなっています。また、〔小学4年生〕では「あまり関わる意向はない」が19.4%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 34 あなたのお子さんにはどのような人になってもらいたいですか。(複数回答)

「健康で丈夫な人」が79.2%と最も高く、次いで「物事の正しいこと、悪いことの判断ができる人」が78.4%、「他人に迷惑をかけない人」が73.4%となっています。

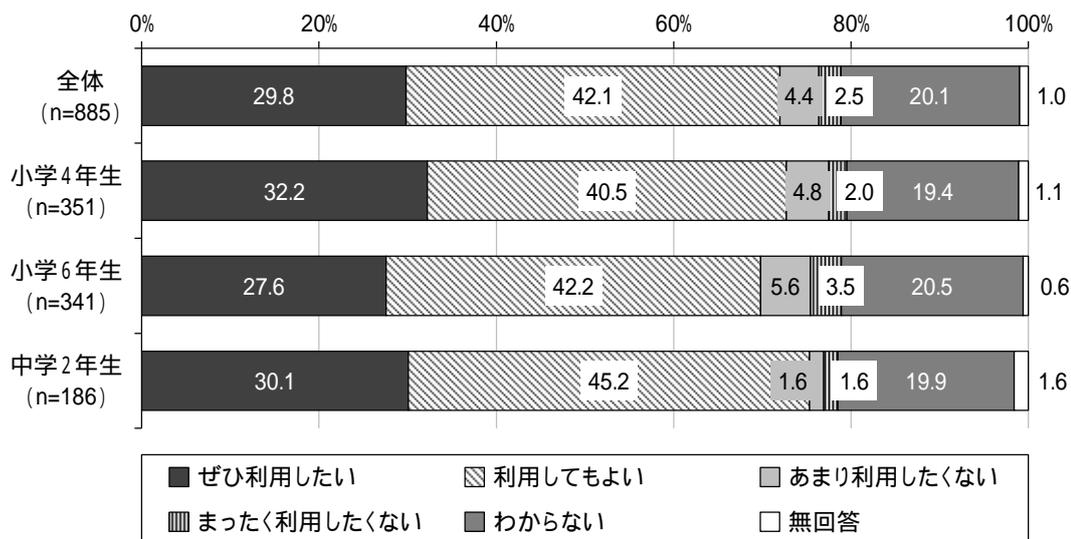
学年別にみると、〔小学4年生〕〔小学6年生〕では「健康で丈夫な人」、〔中学2年生〕では「物事の正しいこと、悪いことの判断ができる人」が最も高くなっています。



問 35 ラーケーションとは、Learning（学習）と Vacation（休暇）から考案された造語で、児童生徒が保護者とともに、学校を離れて様々な体験、探求的な学習ができる日として導入が検討されています。あなたは、ラーケーションについて、どう思いますか。（単数回答）

「利用してもよい」が 42.1%と最も高く、次いで「ぜひ利用したい」が 29.8%、「わからない」が 20.1%となっています。

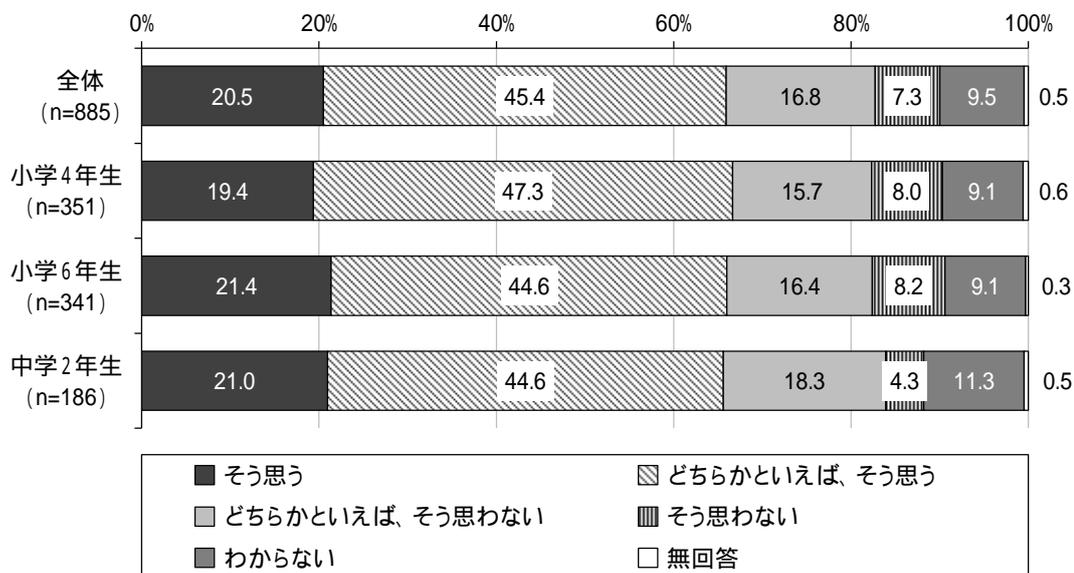
学年別にみると、すべての学年で「利用してもよい」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



問 36 あなたは、就学援助制度などについて十分説明（周知）されていると感じますか。（単数回答）

「どちらかといえば、そう思う」が 45.4%と最も高く、次いで「そう思う」が 20.5%、「どちらかといえば、そう思わない」が 16.8%となっています。

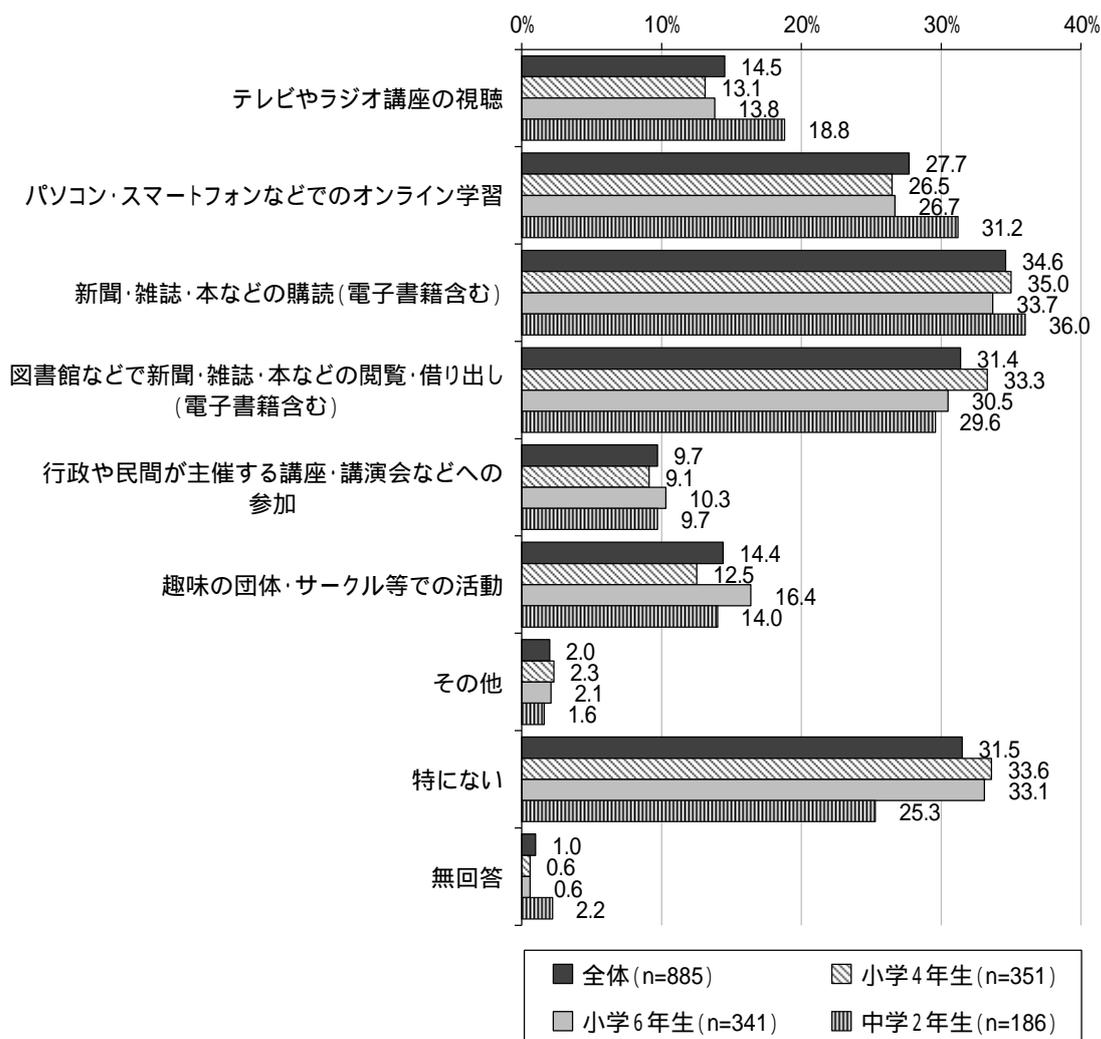
学年別にみると、すべての学年で「どちらかといえば、そう思う」が最も高く、学年による大きな差はみられません。



5 生涯学習について

問 37 あなたが、この1年間に行った生涯学習は何ですか。(複数回答)

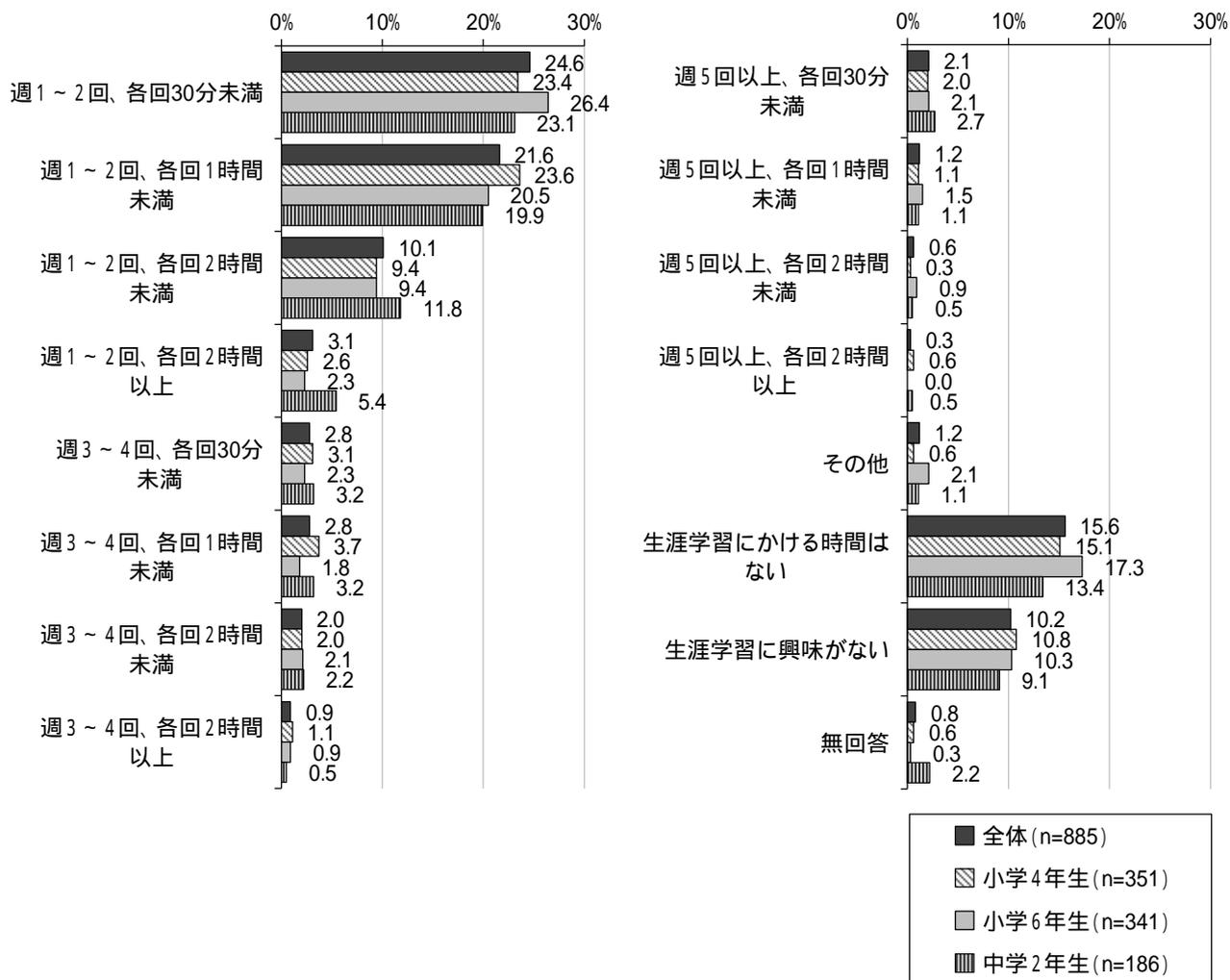
「新聞・雑誌・本などの購読(電子書籍含む)」が34.6%と最も高く、次いで「特にない」が31.5%、「図書館などで新聞・雑誌・本などの閲覧・借り出し(電子書籍含む)」が31.4%となっています。学年別にみると、すべての学年で「新聞・雑誌・本などの購読(電子書籍含む)」が最も高くなっています。また、〔中学2年生〕では「特にない」が25.3%と、他の学年と比べて低くなっています。



問 38 あなたが、今、生涯学習にかけられる時間はどのくらいですか。(単数回答)

「週1～2回、各回30分未満」が24.6%と最も高く、次いで「週1～2回、各回1時間未満」が21.6%、「生涯学習にける時間はない」が15.6%となっています。

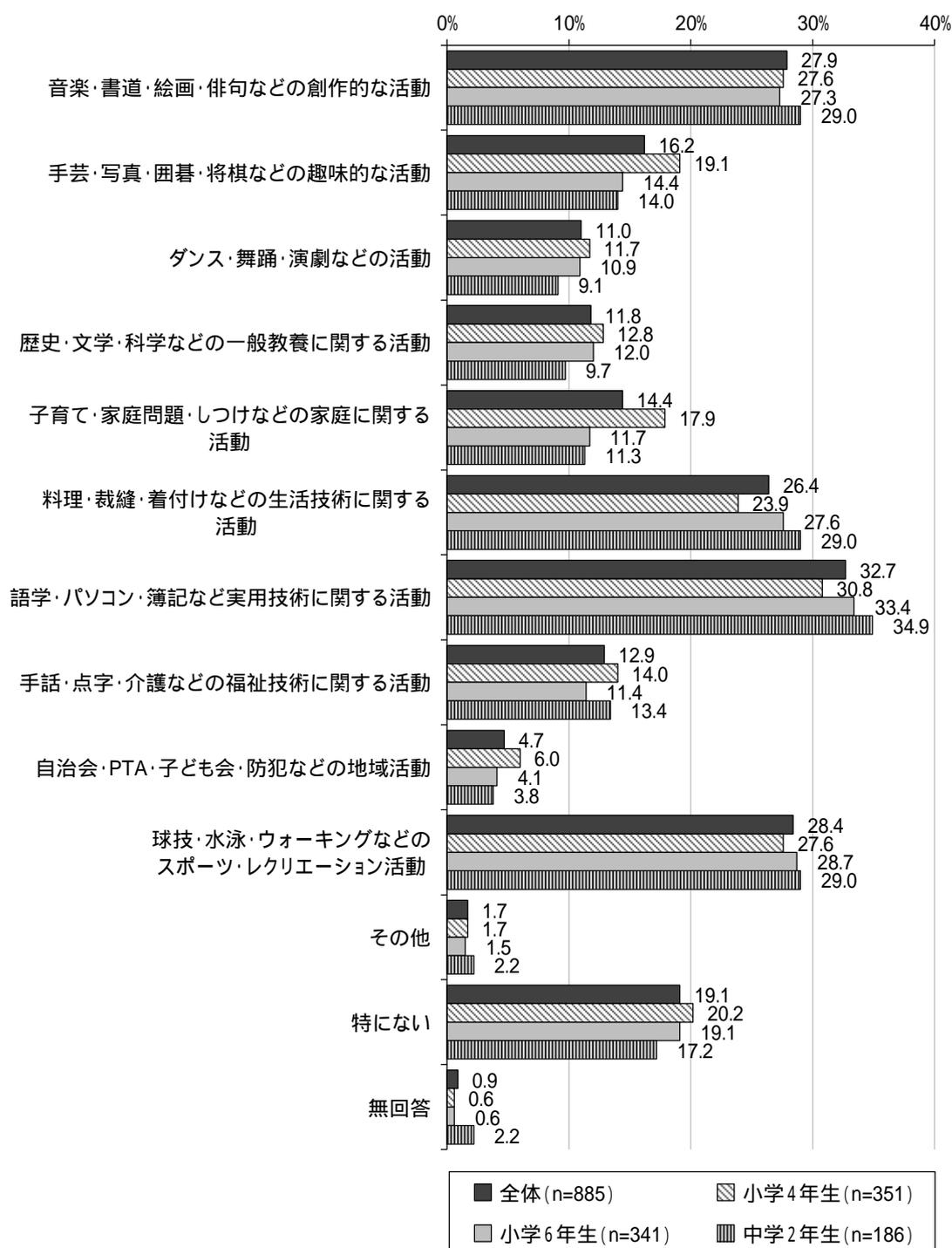
学年別にみると、〔小学4年生〕では「週1～2回、各回1時間未満」、〔小学6年生〕〔中学2年生〕では「週1～2回、各回30分未満」が最も高くなっています。



問 39 あなたが、今後行ってみたい活動は次のどれですか（活動中のものも含む）
（複数回答）

「語学・パソコン・簿記など実用技術に関する活動」が32.7%と最も高く、次いで「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」が28.4%、「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が27.9%となっています。

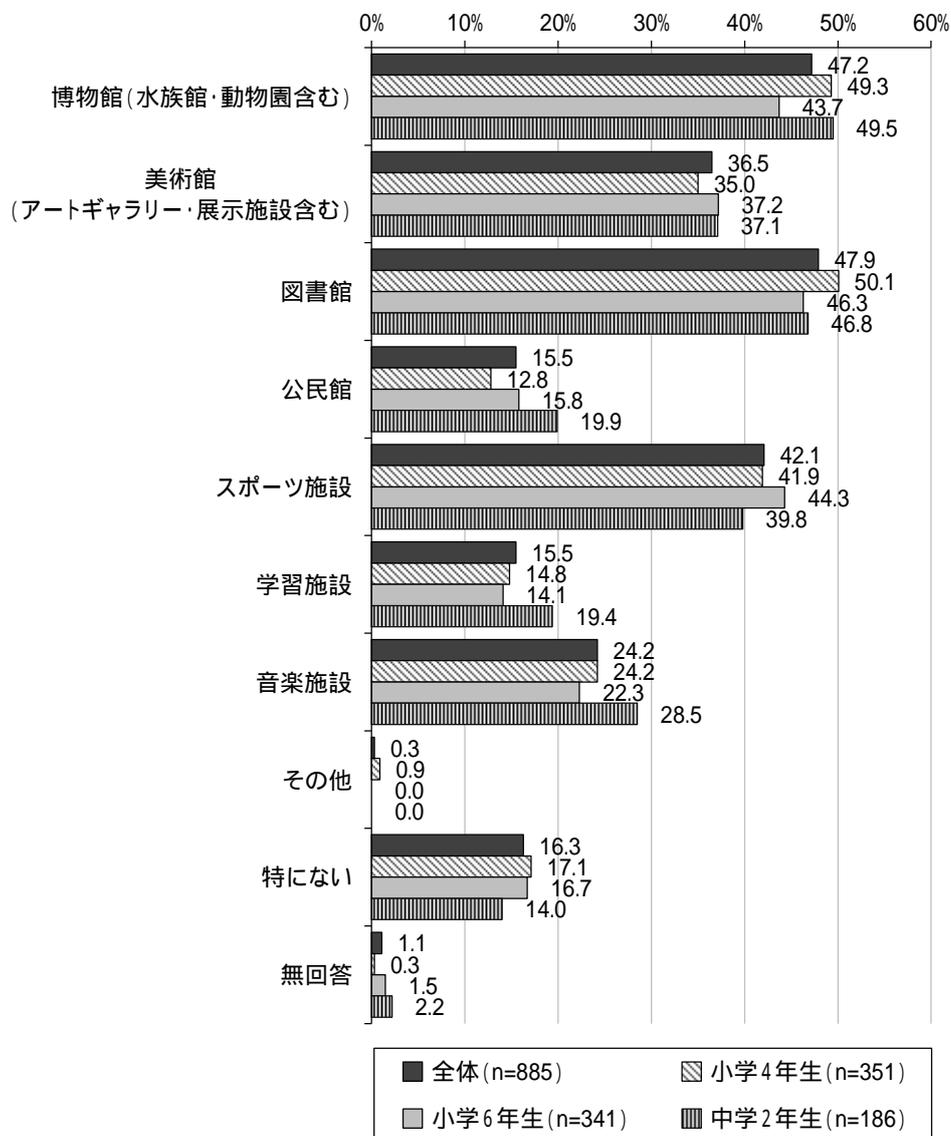
学年別にみると、すべての学年で「語学・パソコン・簿記など実用技術に関する活動」が最も高くなっています。また、〔小学4年生〕では「子育て・家庭問題・しつけなどの家庭に関する活動」が17.9%と、他の学年と比べて高くなっています。



問 40 あなたが、今後利用したい生涯学習施設は次のどれですか(利用中のものも含む)。
(複数回答)

「図書館」が47.9%と最も高く、次いで「博物館(水族館・動物園含む)」が47.2%、「スポーツ施設」が42.1%となっています。

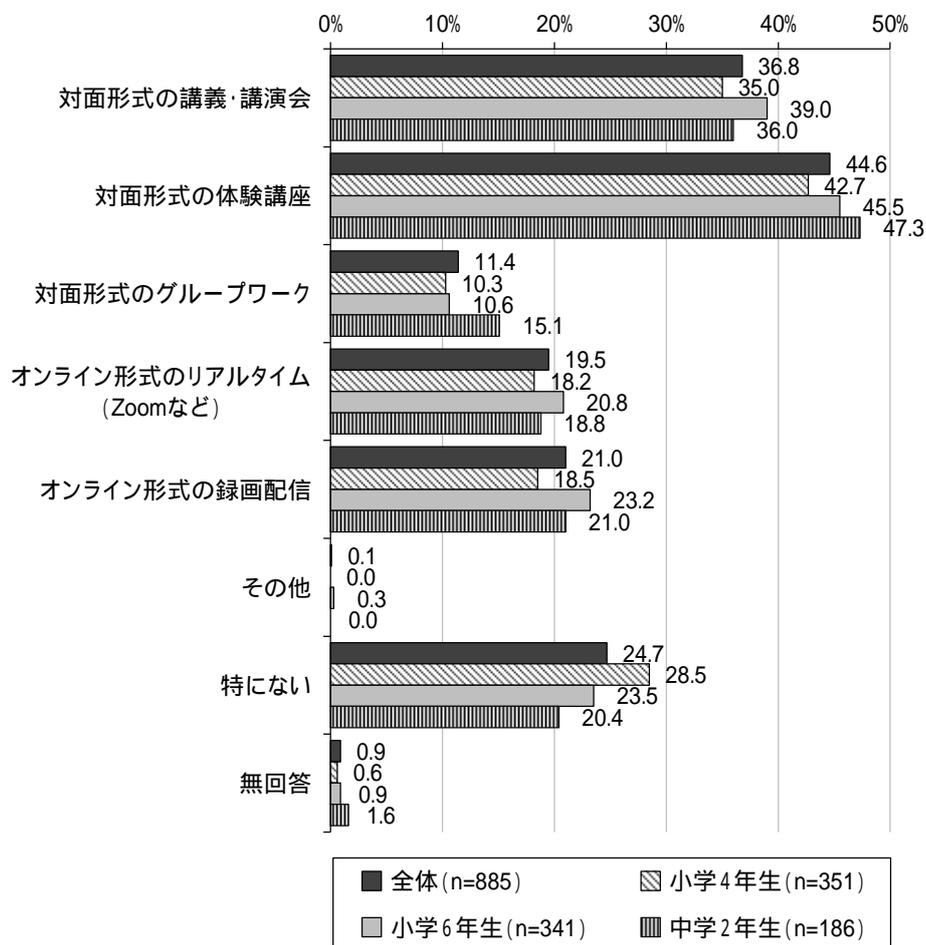
学年別にみると、「小学4年生」「小学6年生」では「図書館」、「中学2年生」では「博物館(水族館・動物園含む)」が最も高くなっています。



問 41 あなたは、講義や講演会、体験講座などに参加する場合、どのような形で学びたいと思いますか。(複数回答)

「対面形式の体験講座」が 44.6%と最も高く、次いで「対面形式の講義・講演会」が 36.8%、「特にない」が 24.7%となっています。

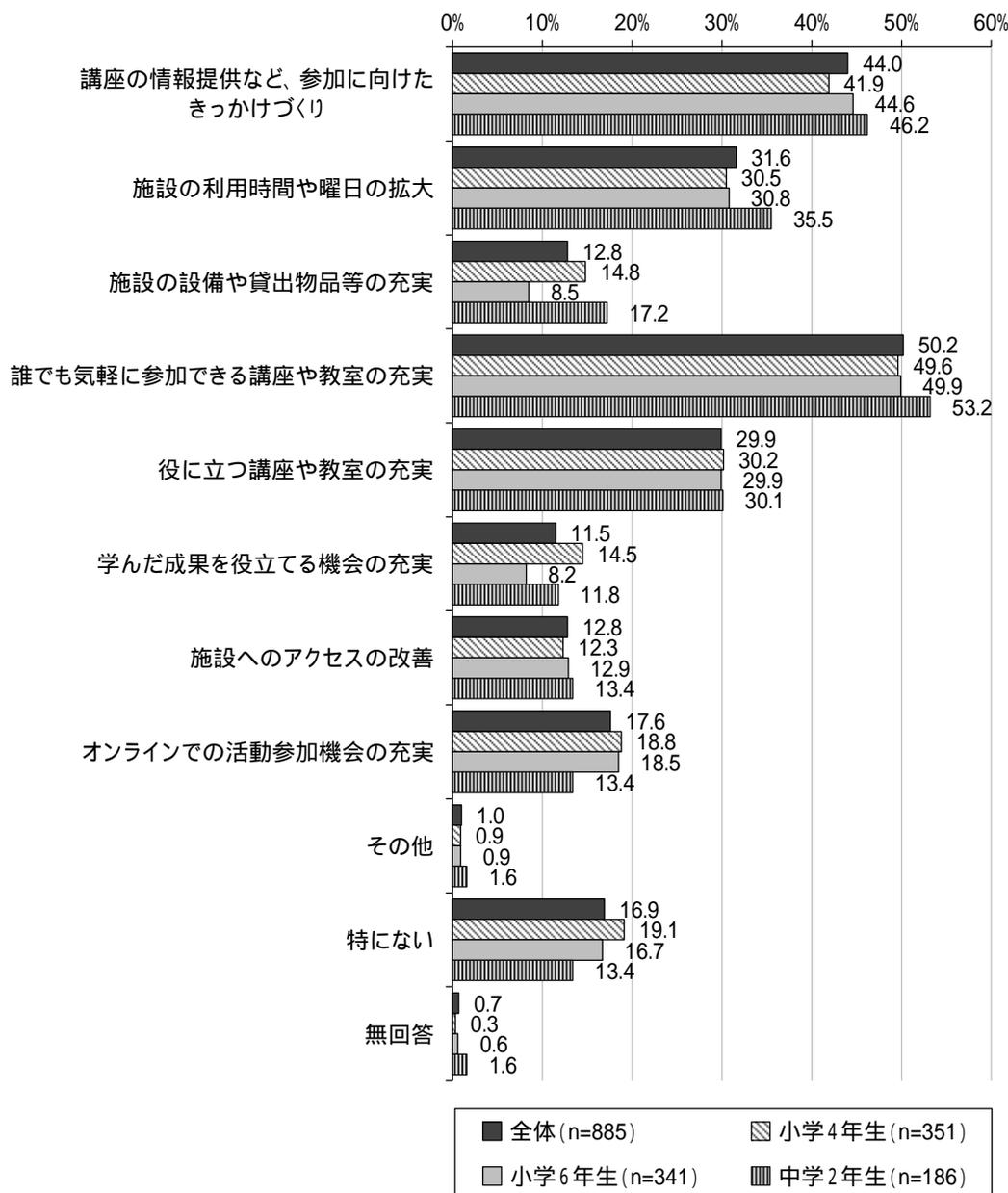
学年別にみると、すべての学年で「対面形式の体験講座」が最も高く、その割合は学年が上がるにつれて高くなっています。



問 42 今後、市民の生涯学習活動を活性化するために大切だと思うことは次のどれですか。(複数回答)

「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」が50.2%と最も高く、次いで「講座の情報提供など、参加に向けたきっかけづくり」が44.0%、「施設の利用時間や曜日の拡大」が31.6%となっています。

学年別にみると、すべての学年で「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」が最も高くなっています。また、〔小学6年生〕では「施設の設備や貸出物品等の充実」が8.5%と、他の学年と比べて低くなっています。



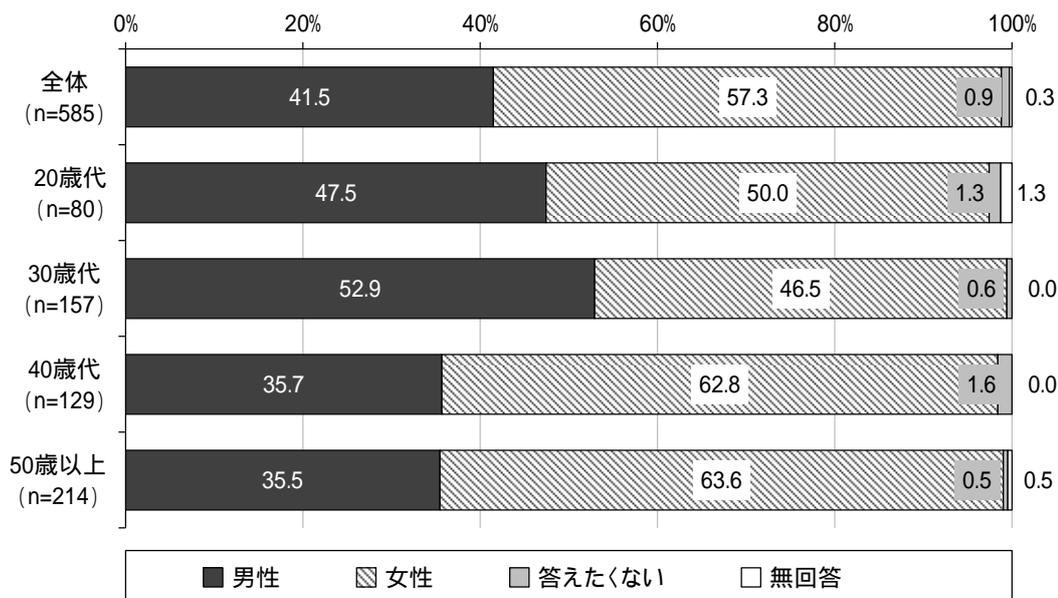
小中学校教職員アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

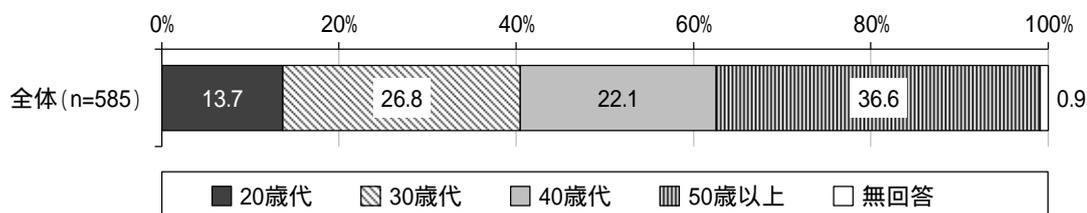
「女性」が57.3%と最も高く、次いで「男性」が41.5%、「答えたくない」が0.9%となっています。

年齢別にみると、〔30歳代〕では「男性」、その他の年齢では「女性」が最も高くなっています。



問2 あなたの年齢について当てはまるものを選んでください。(単数回答)

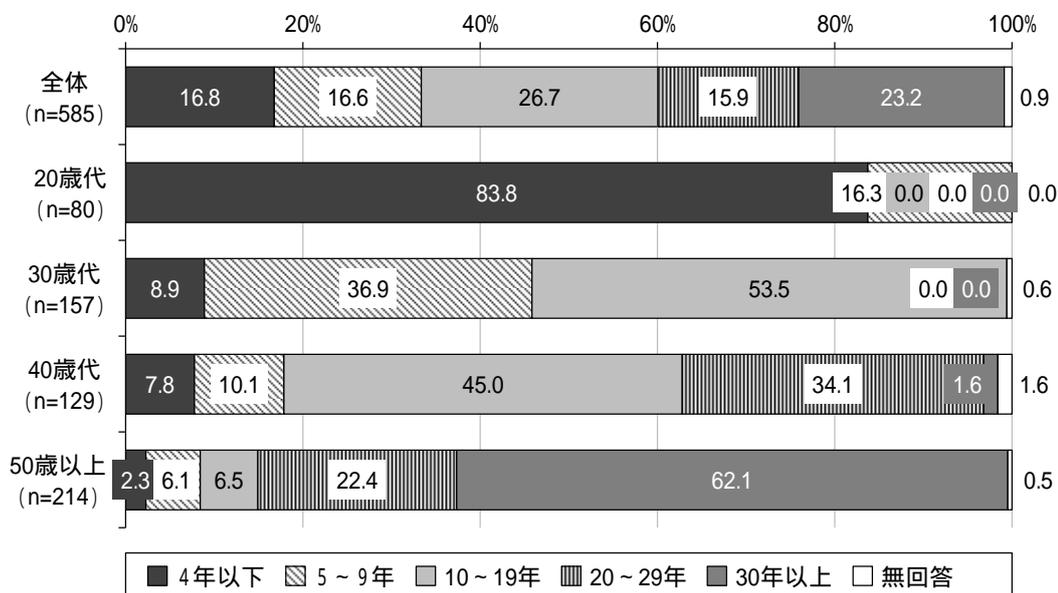
「50歳以上」が36.6%と最も高く、次いで「30歳代」が26.8%、「40歳代」が22.1%となっています。



問3 あなたの教職員経験年数は延べ何年ですか。(単数回答)

「10～19年」が26.7%と最も高く、次いで「30年以上」が23.2%、「4年以下」が16.8%となっています。

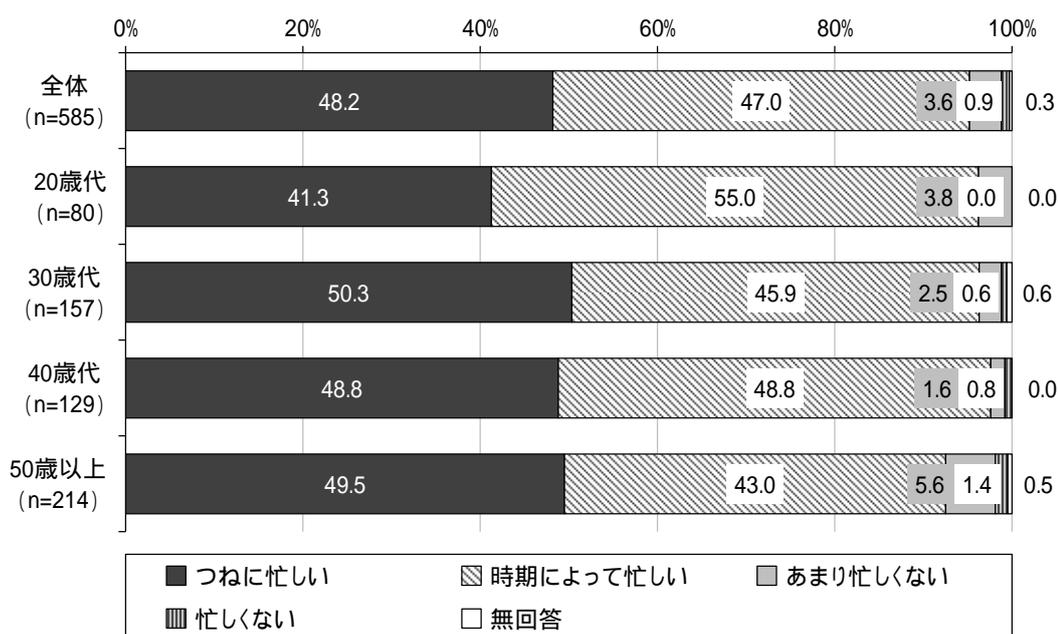
年齢別にみると、〔20歳代〕では「4年以下」、〔30歳代〕〔40歳代〕では「10～19年」、〔50歳以上〕では「30年以上」が最も高くなっています。



問4 ご自身の職務について、どれくらい忙しいと感じていますか。(単数回答)

「つねに忙しい」が48.2%と最も高く、次いで「時期によって忙しい」が47.0%、「あまり忙しくない」が3.6%となっています。

年齢別にみると、〔20歳代〕では「時期によって忙しい」、〔30歳代〕〔50歳以上〕では「つねに忙しい」が最も高く、〔40歳代〕では「つねに忙しい」と「時期によって忙しい」が同率となっています。

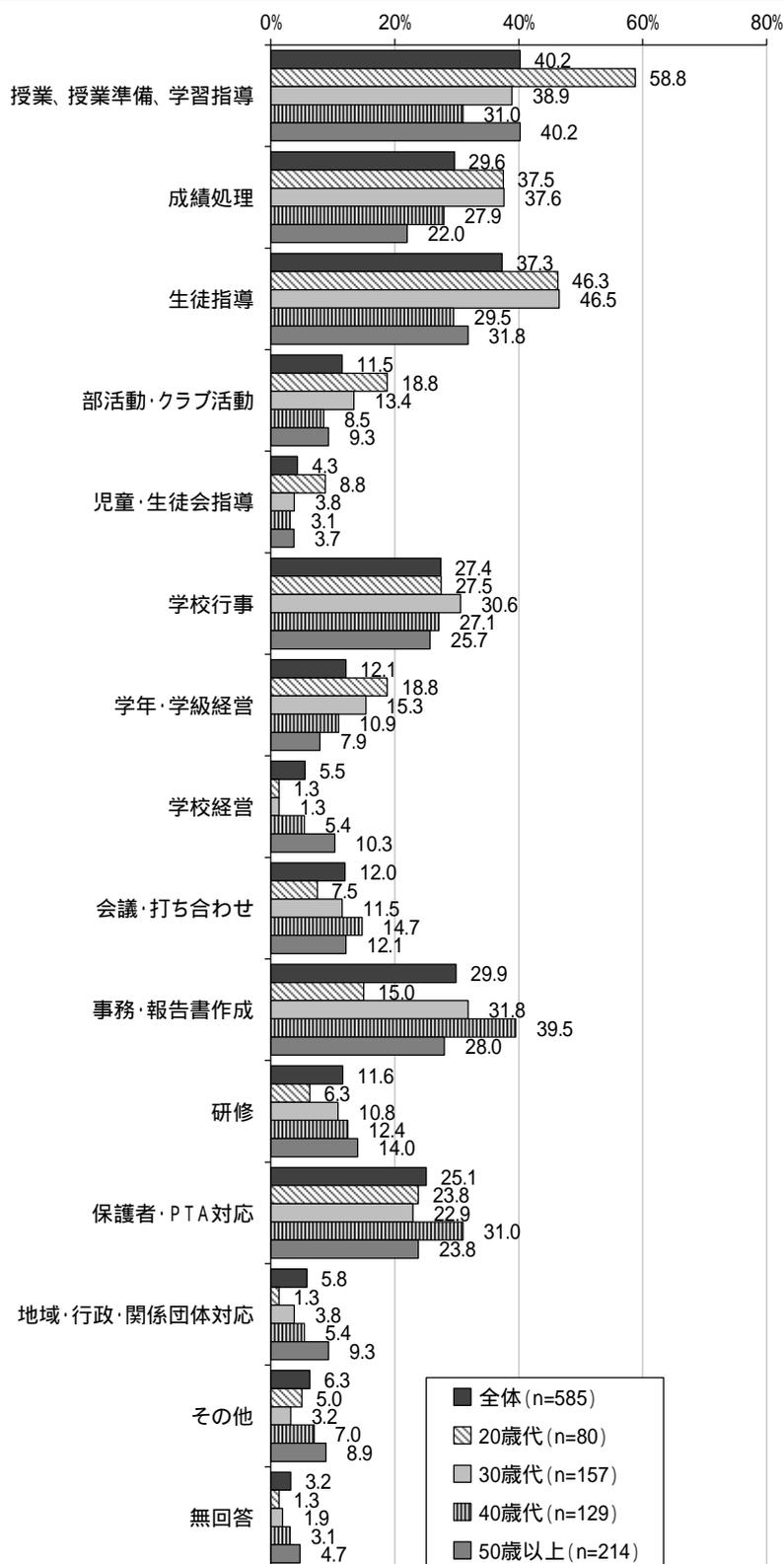


問5 仕事をするうえで、あなたが特に大変だと感じるのはどのような業務ですか。

(複数回答・3つまで)

「授業、授業準備、学習指導」が40.2%と最も高く、次いで「生徒指導」が37.3%、「事務・報告書作成」が29.9%となっています。

年齢別にみると、〔20歳代〕〔50歳以上〕では「授業、授業準備、学習指導」、〔30歳代〕では「生徒指導」、〔40歳代〕では「事務・報告書作成」が最も高くなっています。

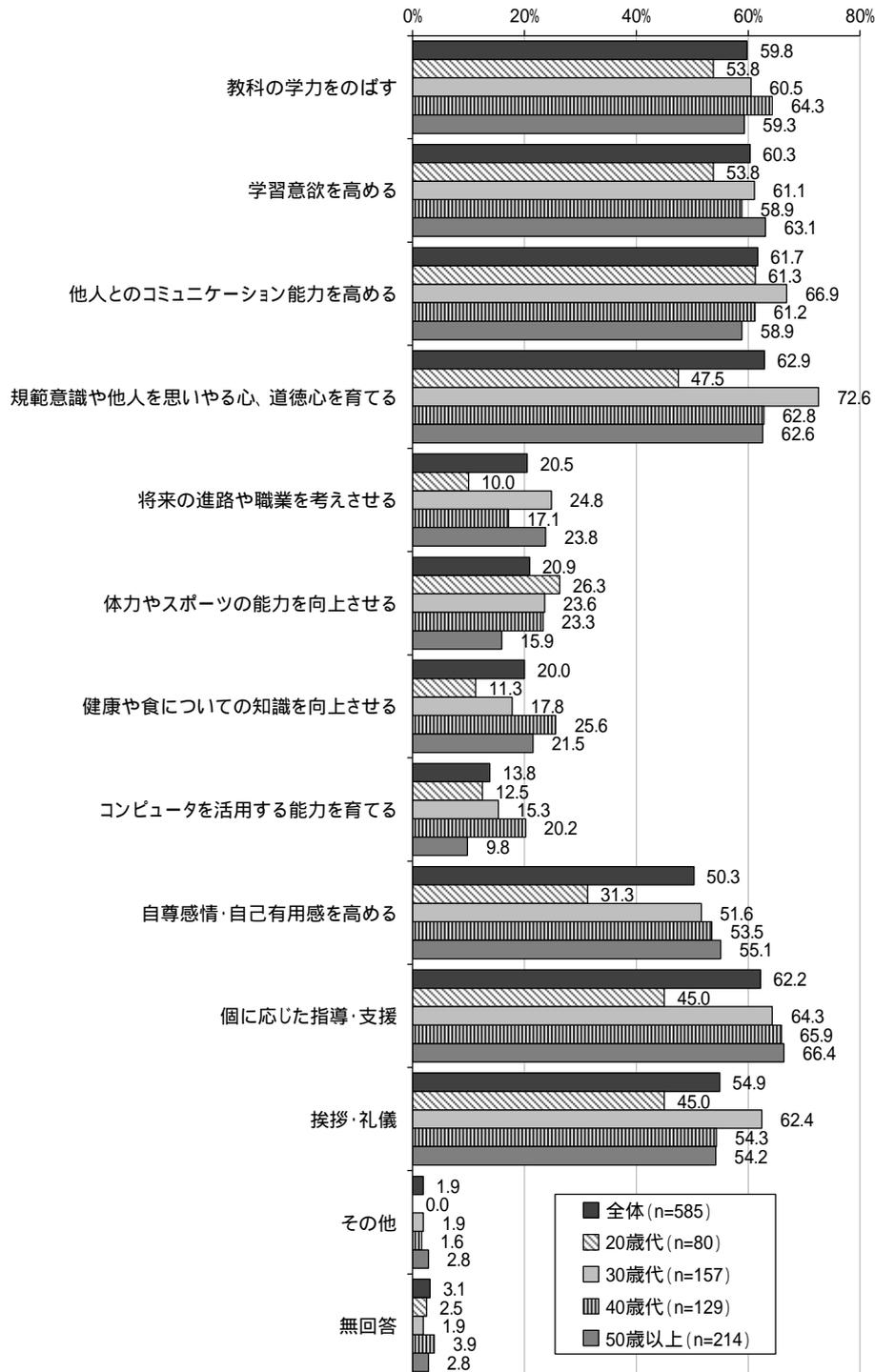


2 普段の教育・指導について

問6 あなたは、普段の教育や指導のなかで、どのようなことに力を入れて取り組んでいますか。(複数回答)

「規範意識や他人を思いやる心、道徳心を育てる」が62.9%と最も高く、次いで「個に応じた指導・支援」が62.2%、「他人とのコミュニケーション能力を高める」が61.7%となっています。

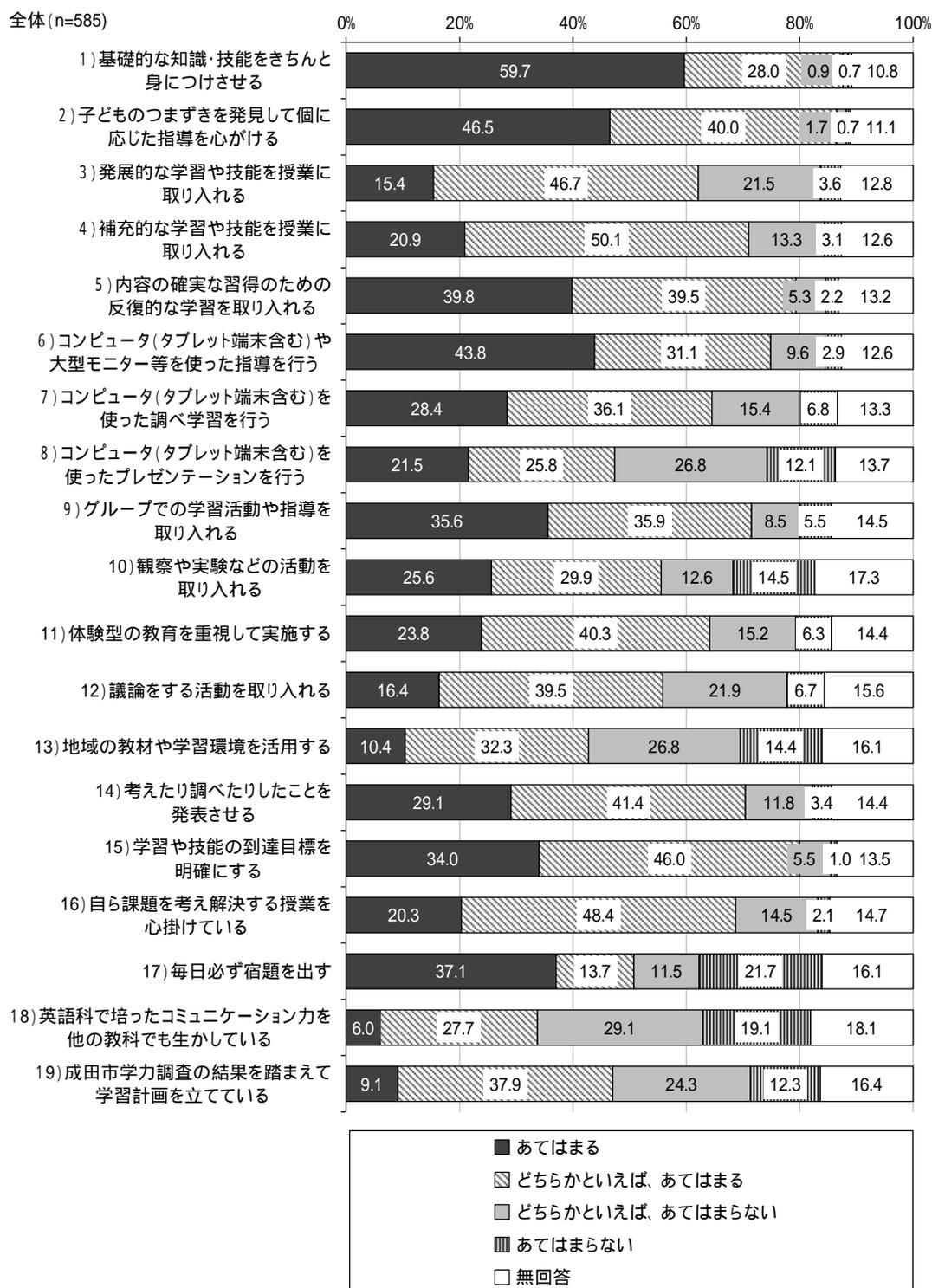
年齢別にみると、〔20歳代〕では「他人とのコミュニケーション能力を高める」、〔30歳代〕では「規範意識や他人を思いやる心、道徳心を育てる」、〔40歳代〕〔50歳以上〕では「個に応じた指導・支援」が最も高くなっています。



問7 普段の学習指導のなかで、あなたが取り組んでいることで、あてはまるものを選んでください。(単数回答)

〔18〕英語科で培ったコミュニケーション力を他の教科でも生かしている〕では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計) その他の項目では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっています。

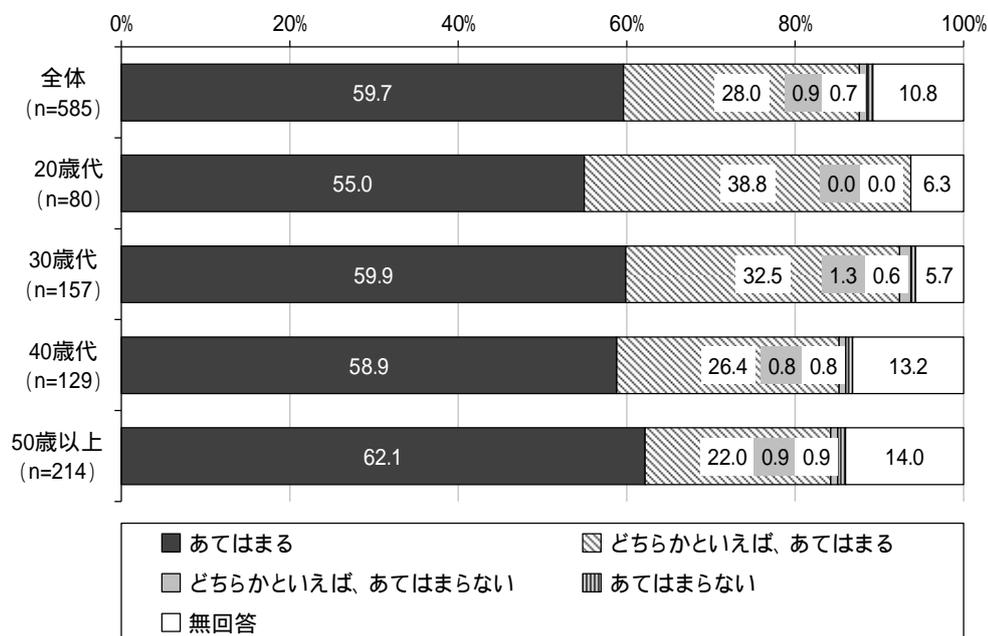
また、〔1〕基礎的な知識・技能をきちんと身につけさせる〕では「あてはまる」が59.7%と、他の項目に比べて高くなっています。



1) 基礎的な知識・技能をきちんと身につけさせる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では9割を超えています。

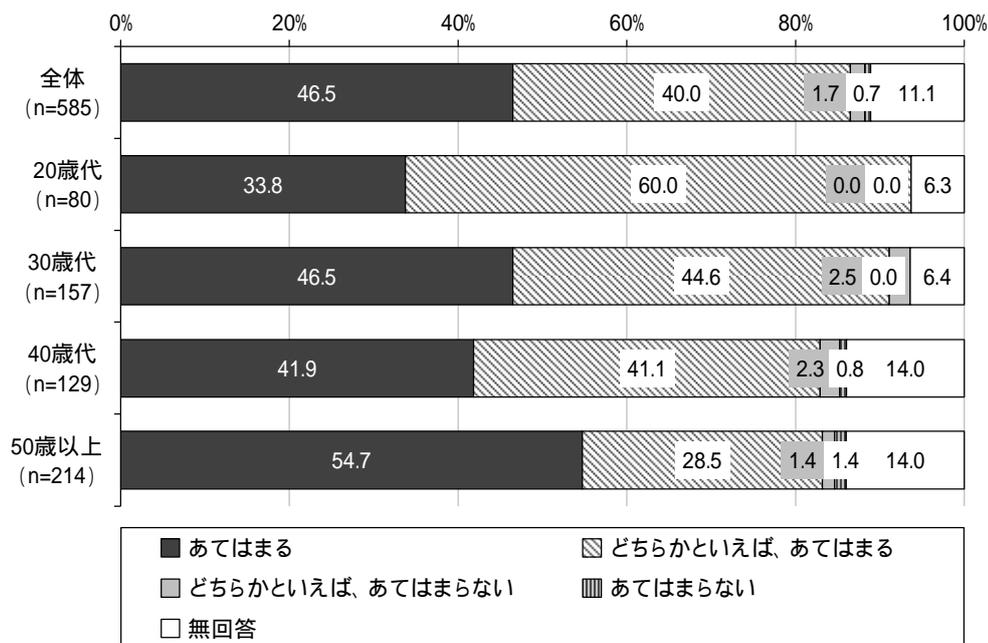
【クロス集計】



2) 子どものつまずきを発見して個に応じた指導を心がける

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では9割を超えています。

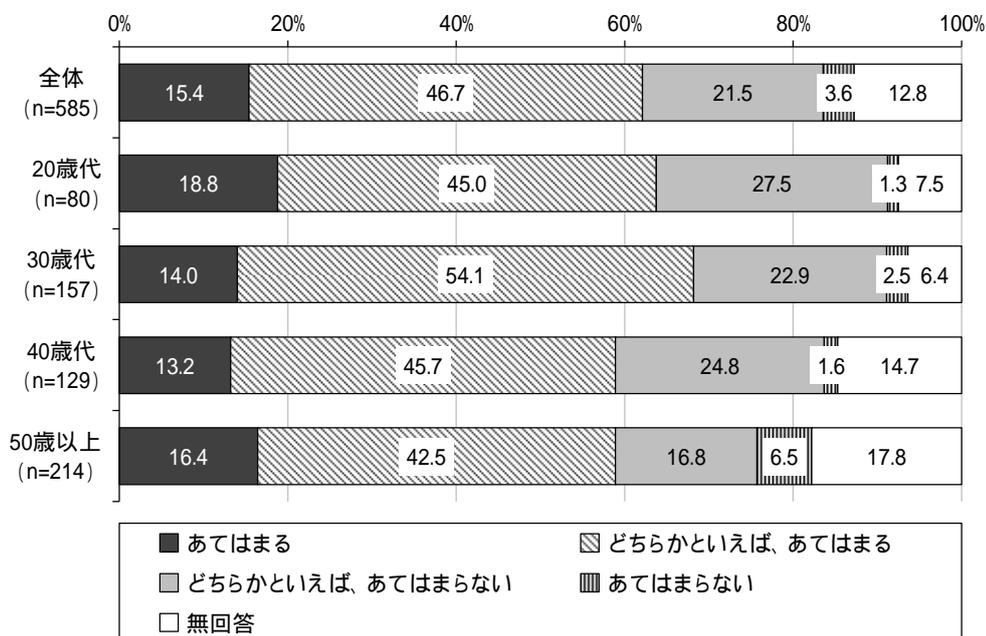
【クロス集計】



3) 発展的な学習や技能を授業に取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「どちらかといえば、あてはまる」が54.1%と、他の年齢と比べて高くなっています。

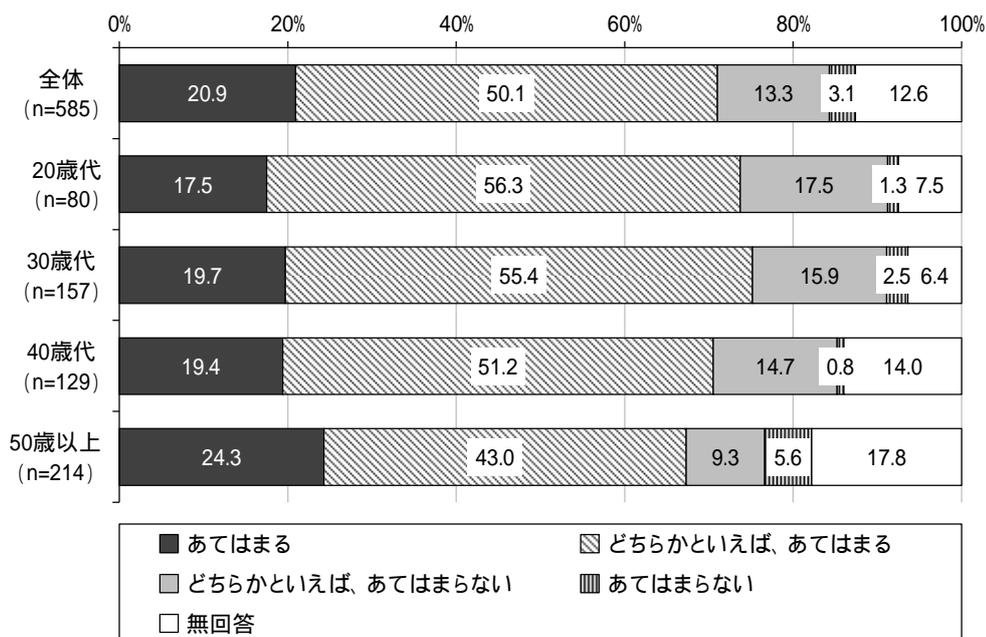
【クロス集計】



4) 補充的な学習や技能を授業に取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっています。また、〔50歳以上〕では「どちらかといえば、あてはまる」が43.0%と、他の年齢と比べて低くなっています。

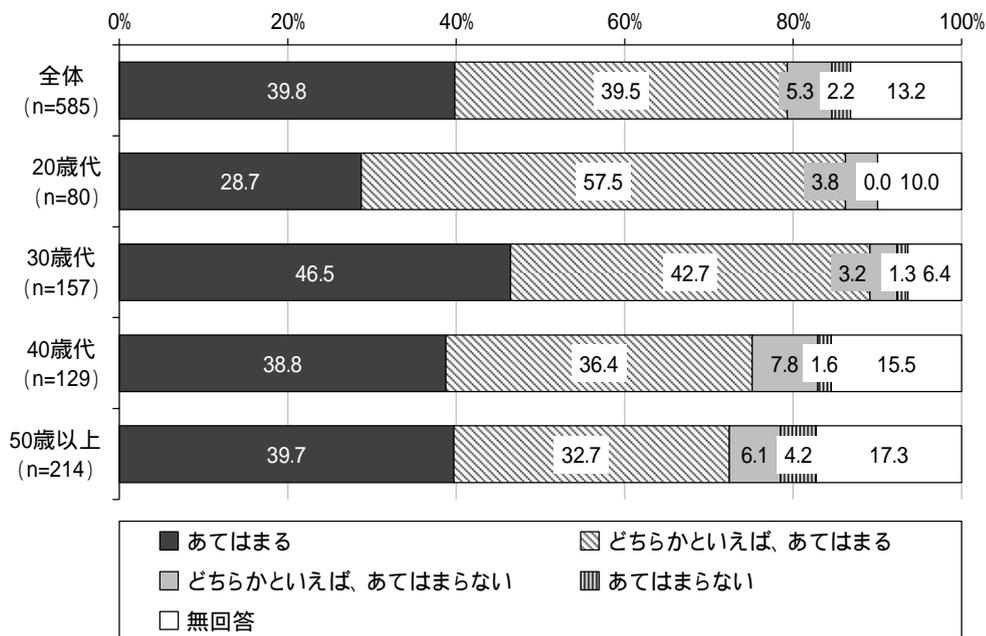
【クロス集計】



5) 内容の確実な習得のための反復的な学習を取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では8割を超えています。

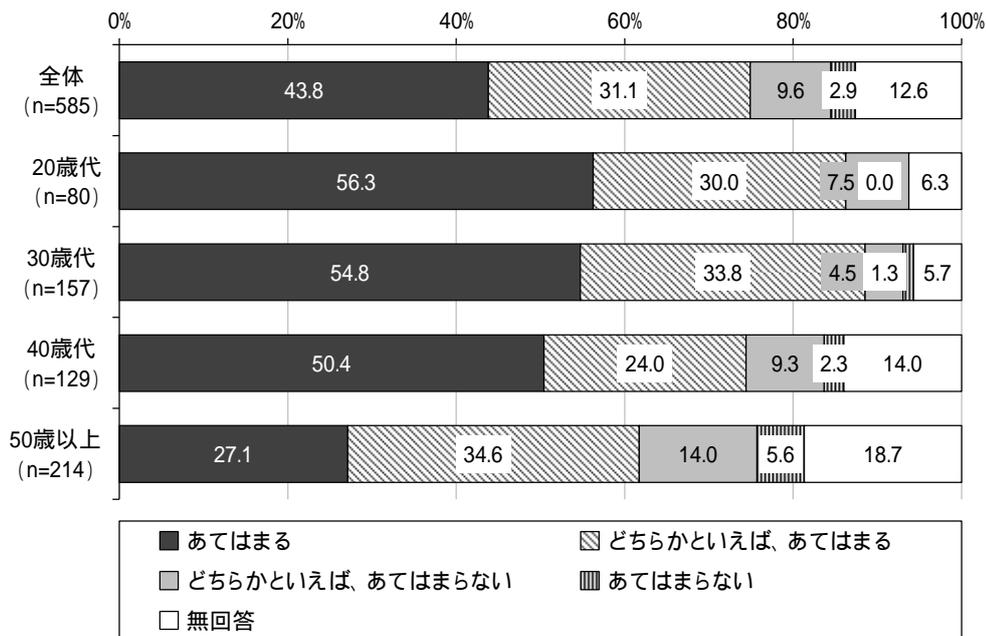
【クロス集計】



6) コンピュータ（タブレット端末含む）や大型モニター等を使った指導を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では61.7%と、他の年齢と比べて低くなっています。

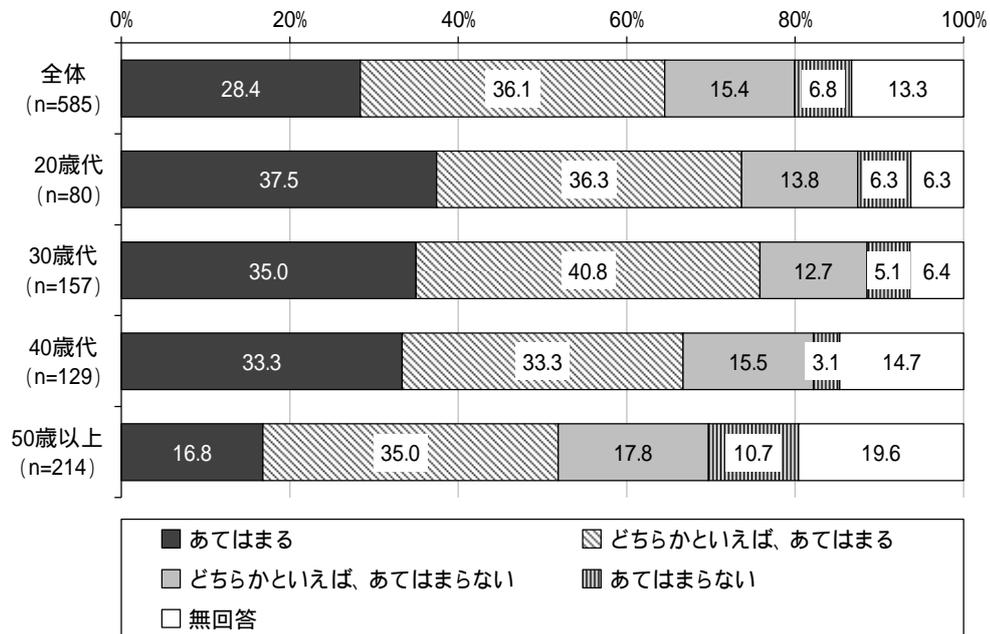
【クロス集計】



7) コンピュータ(タブレット端末含む)を使った調べ学習を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では51.8%と、他の年齢と比べて低くなっています。

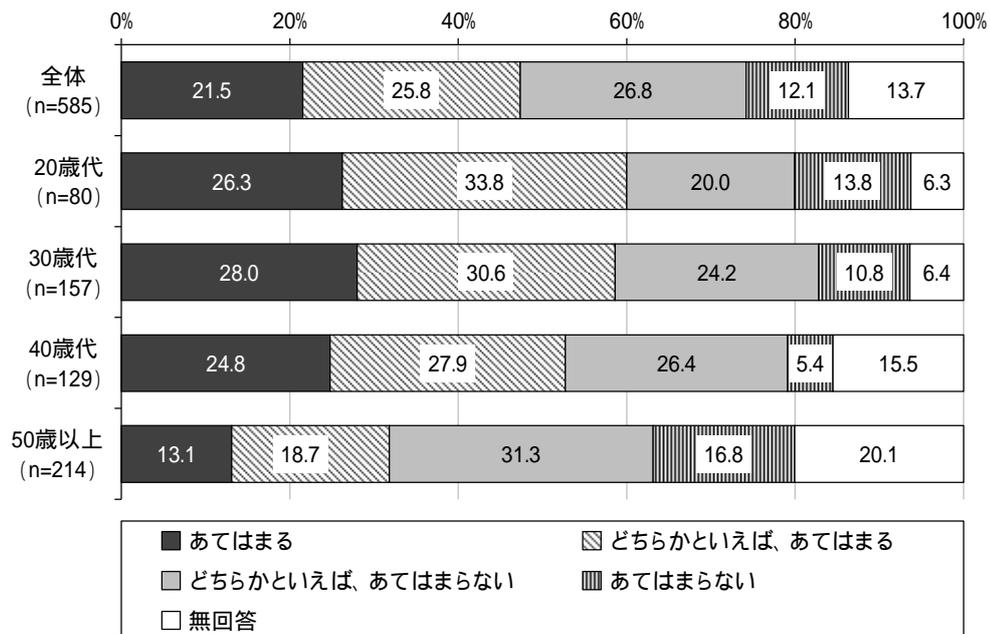
【クロス集計】



8) コンピュータ(タブレット端末含む)を使ったプレゼンテーションを行う

年齢別にみると、〔50歳以上〕では『あてはまらない』、その他の年齢では『あてはまる』が高くなっています。

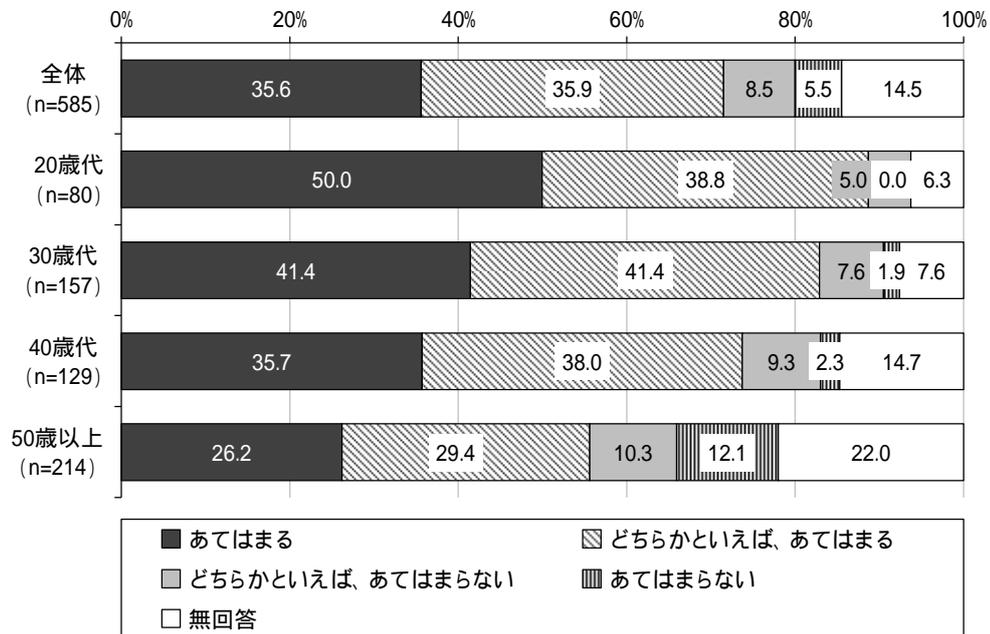
【クロス集計】



9) グループでの学習活動や指導を取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、その割合は年齢が上がるにつれて低くなっています。

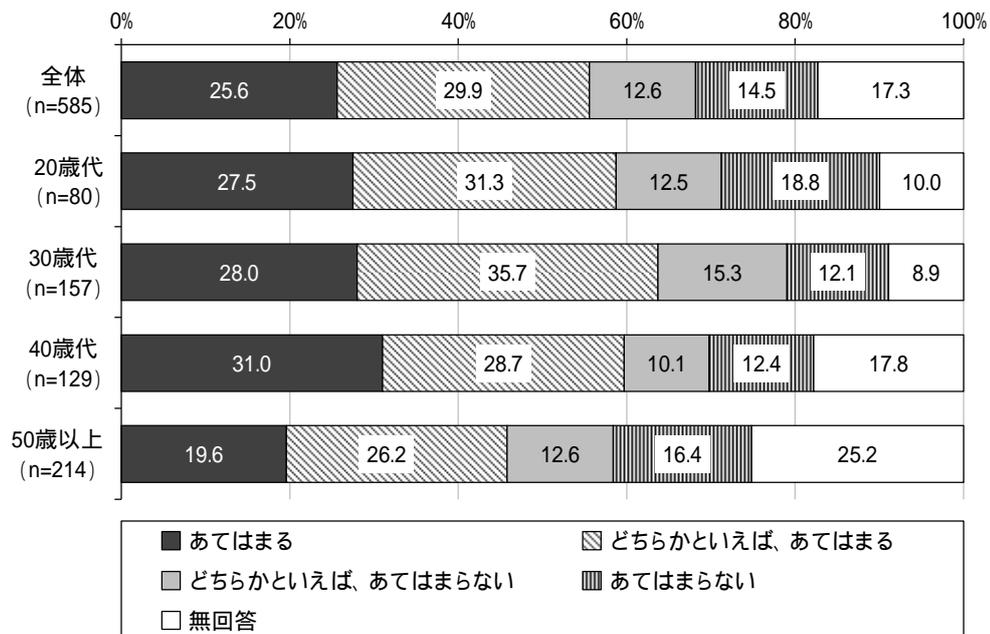
【クロス集計】



10) 観察や実験などの活動を取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では45.8%と、他の年齢と比べて低くなっています。

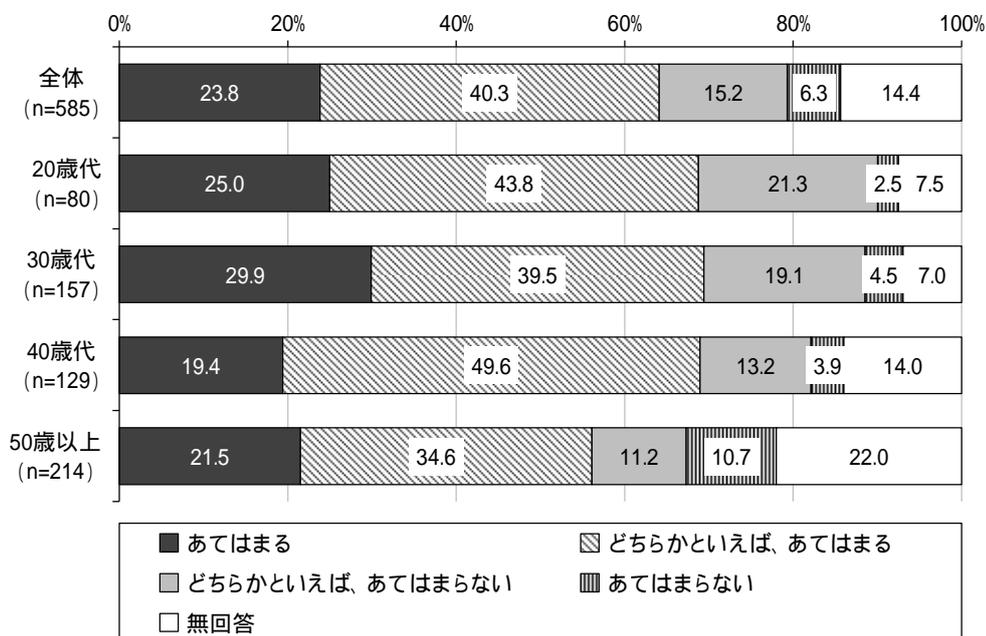
【クロス集計】



11) 体験型の教育を重視して実施する

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では56.1%と、他の年齢と比べて低くなっています。

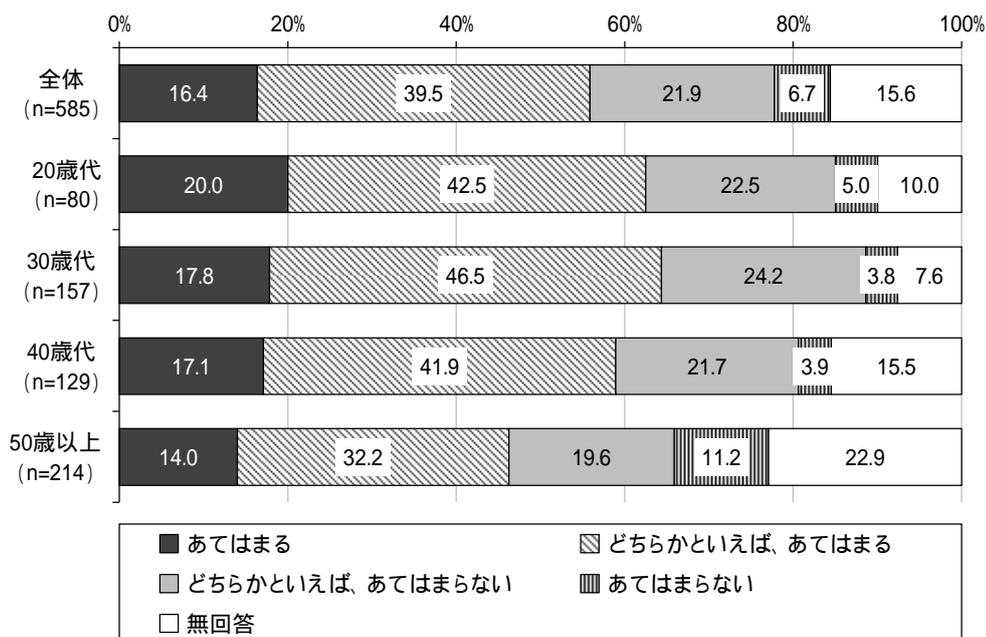
【クロス集計】



12) 議論をする活動を取り入れる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では46.2%と、他の年齢と比べて低くなっています。

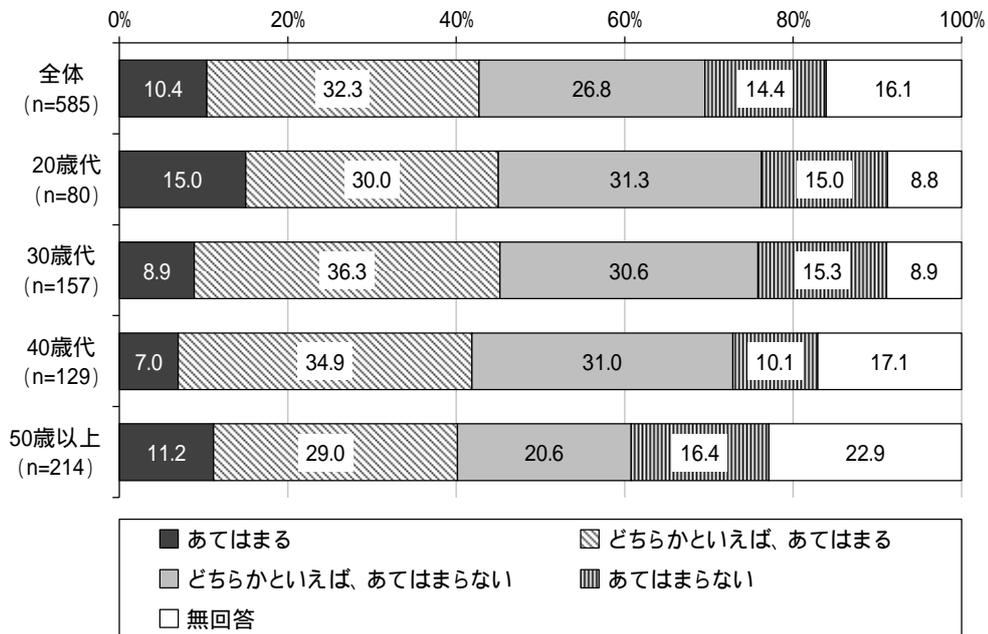
【クロス集計】



13) 地域の教材や学習環境を活用する

年齢別にみると、〔20歳代〕〔30歳代〕では『あてはまらない』、〔40歳代〕〔50歳以上〕では『あてはまる』が高くなっています。

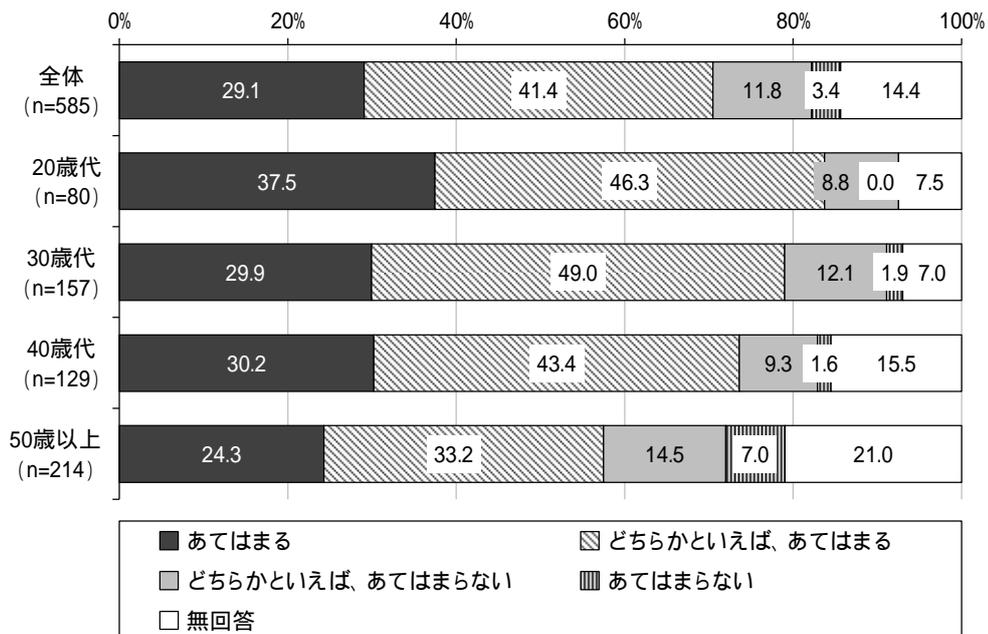
【クロス集計】



14) 考えたり調べたりしたことを発表させる

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では57.5%と、他の年齢と比べて低くなっています。

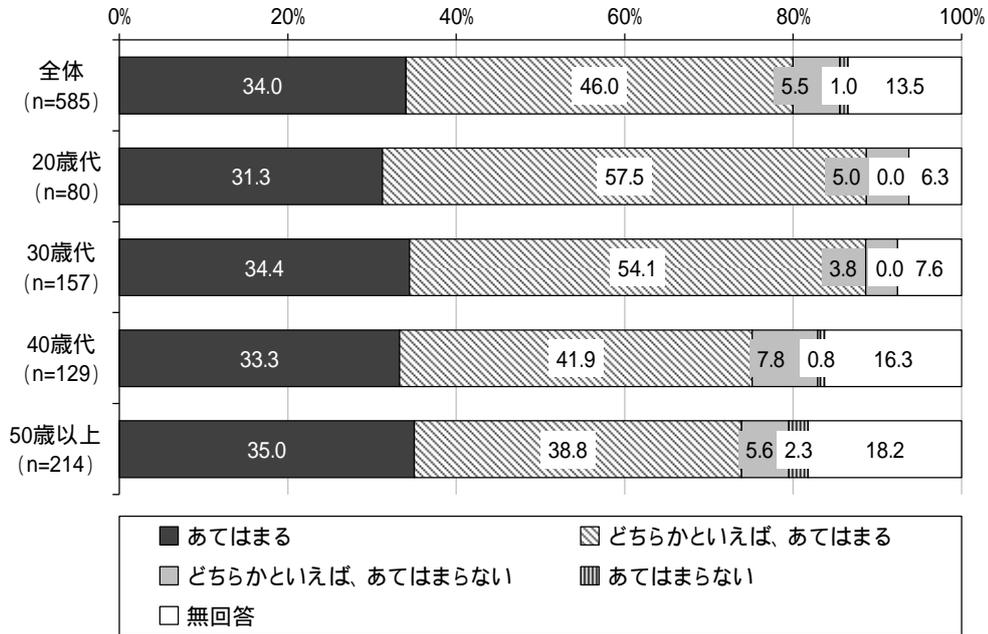
【クロス集計】



15) 学習や技能の到達目標を明確にする

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では8割を超えています。

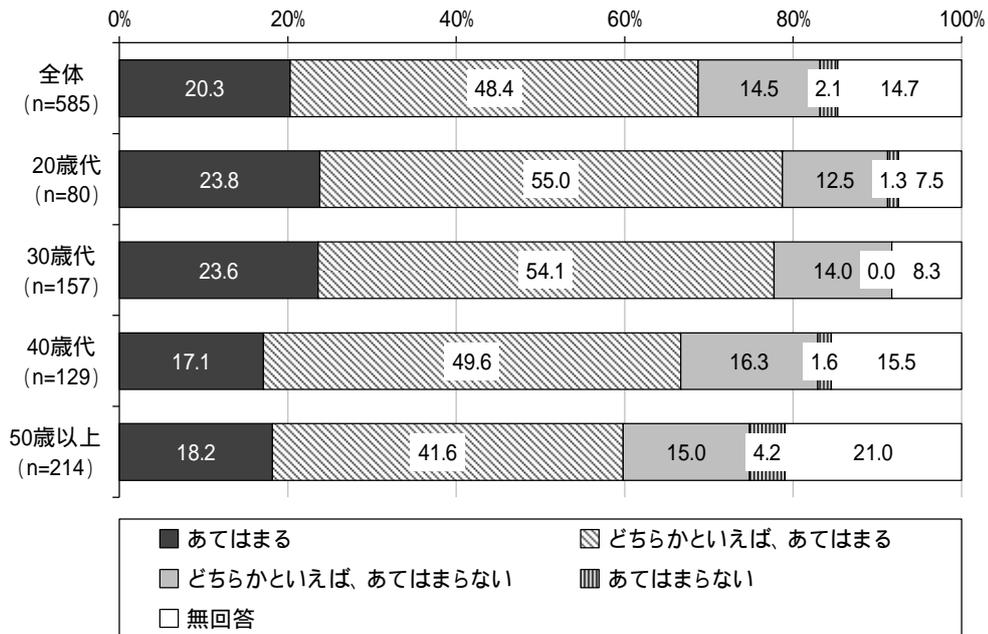
【クロス集計】



16) 自ら課題を考え解決する授業を心掛けている

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕ではそれぞれ78.8%、77.7%と、他の年齢と比べて高くなっています。

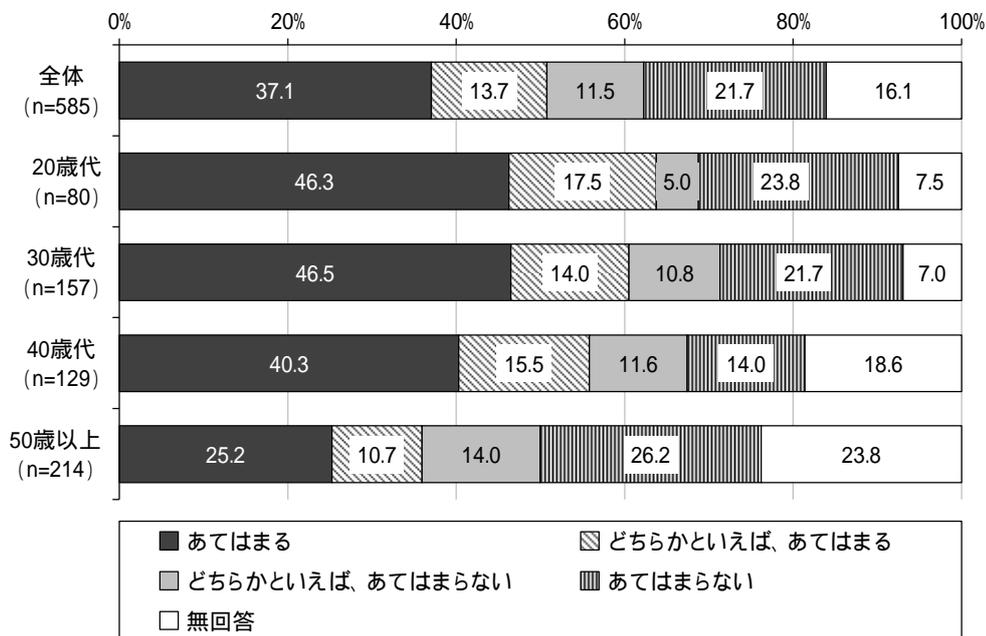
【クロス集計】



17) 毎日必ず宿題を出す

年齢別にみると、〔50歳以上〕では『あてはまらない』、その他の年齢では『あてはまる』が高くなっています。

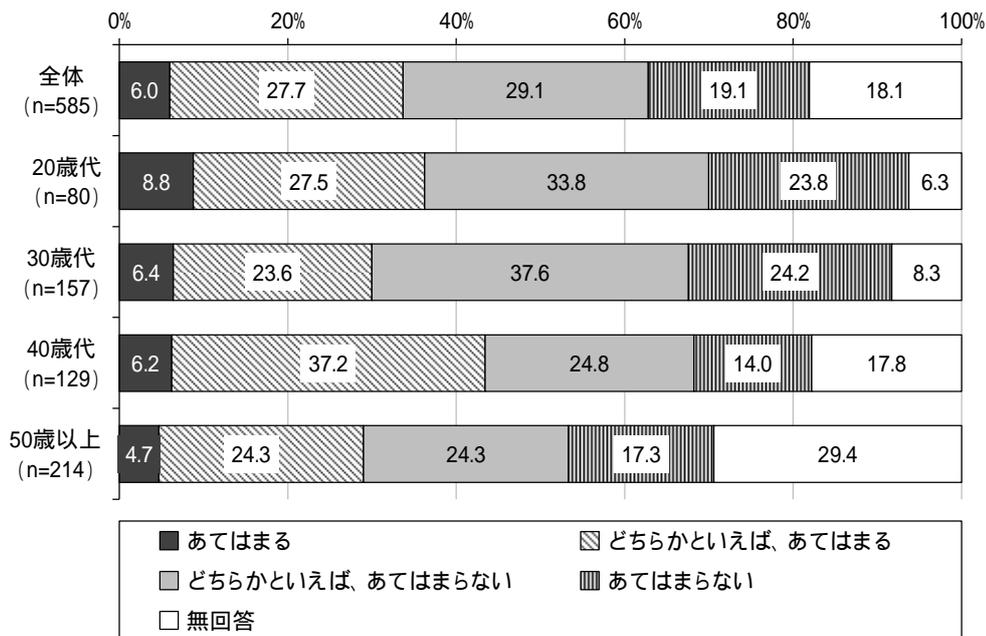
【クロス集計】



18) 英語科で培ったコミュニケーション力を他の教科でも生かしている

年齢別にみると、〔40歳代〕では『あてはまる』、その他の年齢では『あてはまらない』が高くなっています。

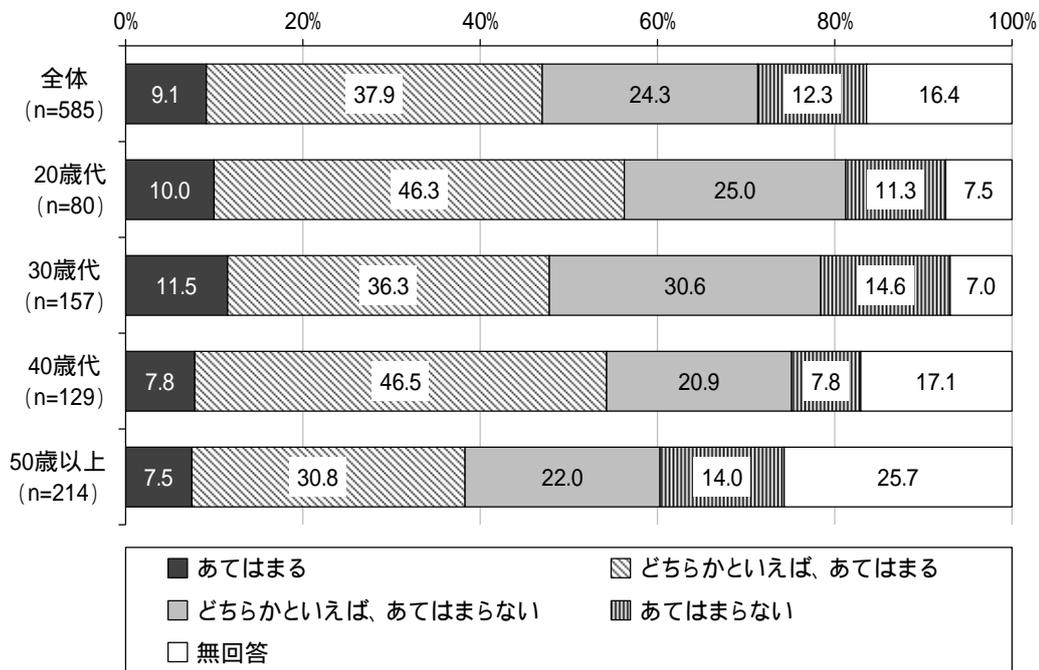
【クロス集計】



19) 成田市学力調査の結果を踏まえて学習計画を立てている

年齢別にみると、すべての年齢で『あてはまる』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では38.3%と、他の年齢と比べて低くなっています。

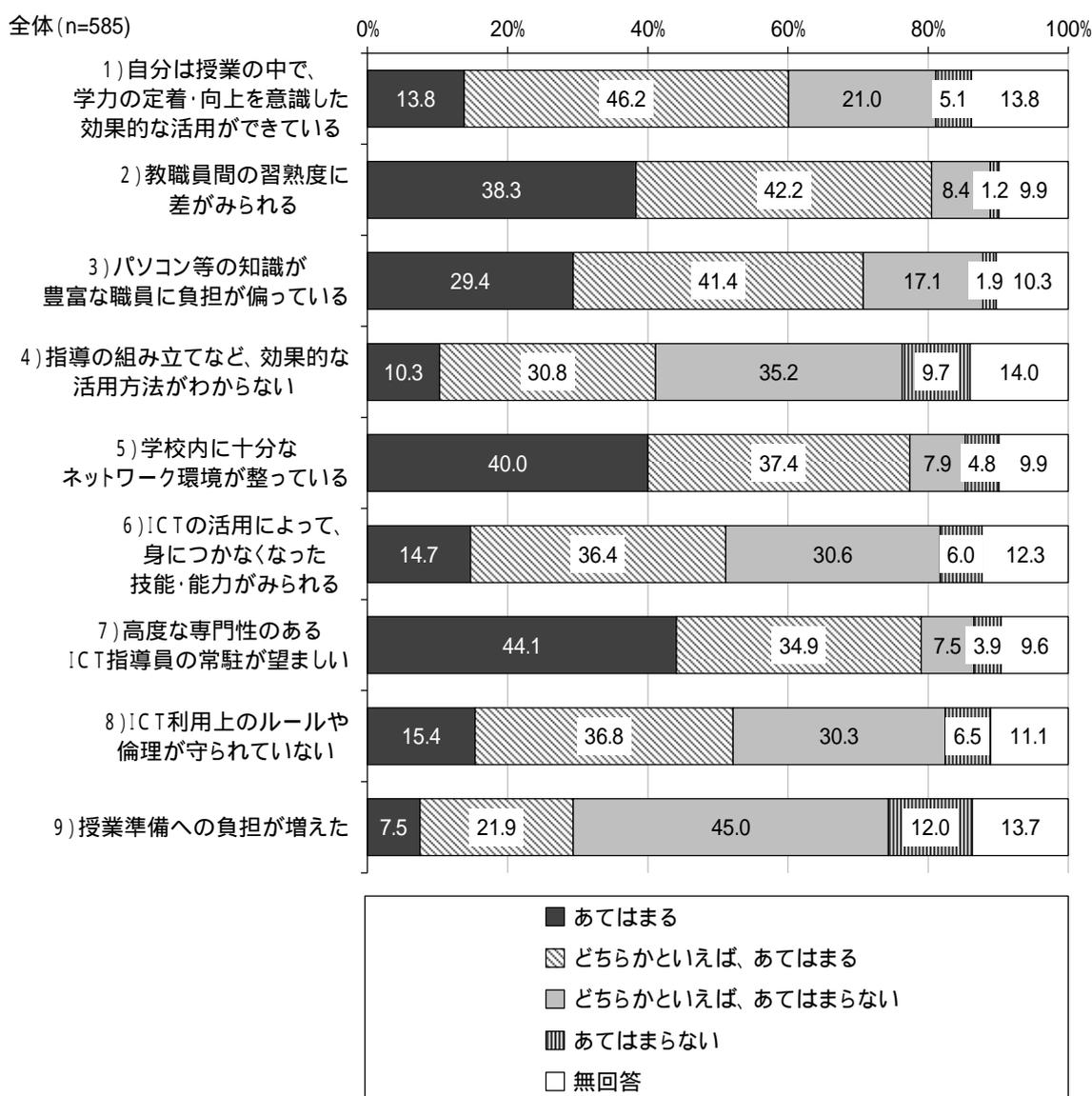
【クロス集計】



問8 コンピュータ(タブレット端末含む)を使った指導に関して感じることをお答えください。(単数回答)

〔4〕指導の組み立てなど、効果的な活用方法がわからない〕〔9〕授業準備への負担が増えた〕では『あてはまらない』(「あてはまらない」と「どちらかといえば、あてはまらない」の合計)その他の項目では『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっています。

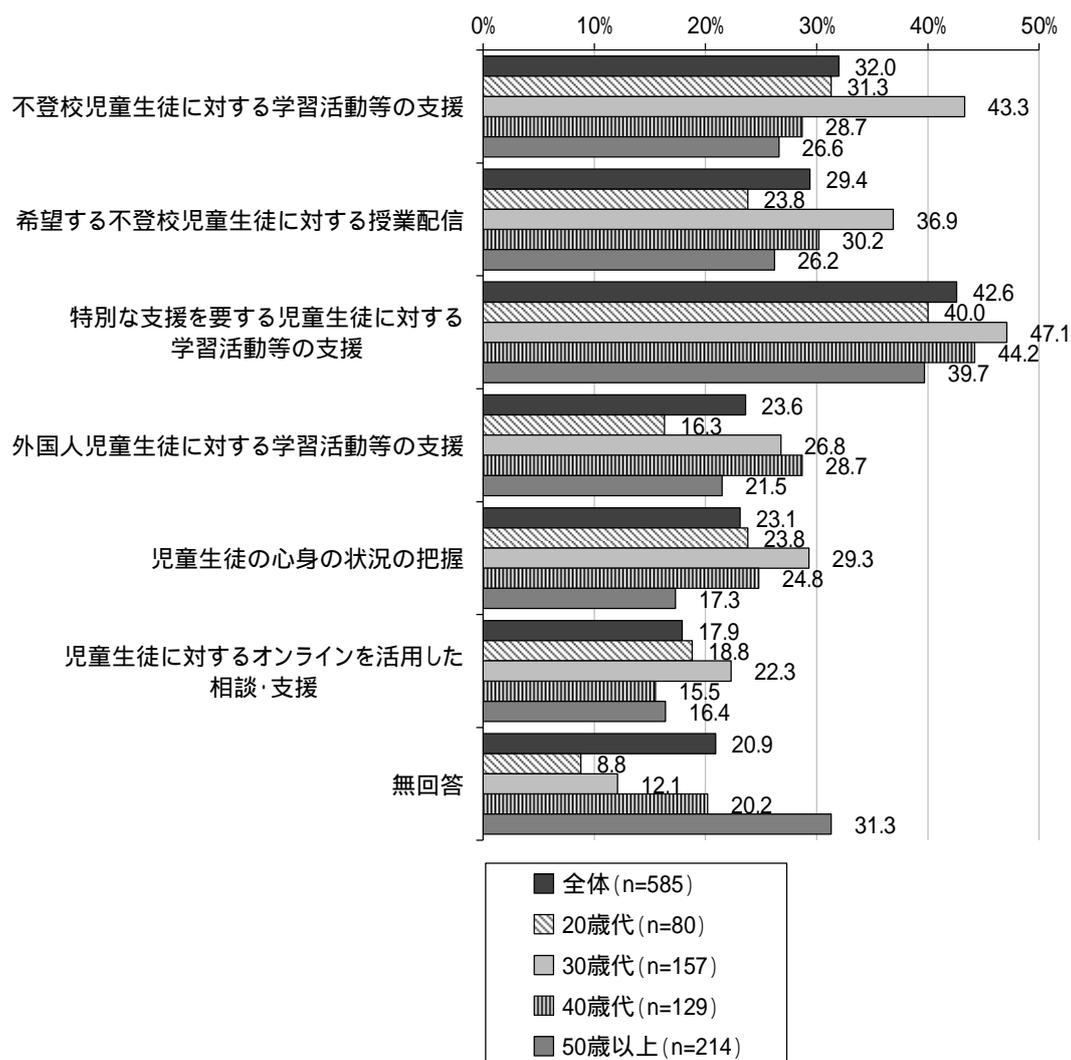
また、〔2〕教職員間の習熟度に差がみられる〕〔3〕パソコン等の知識が豊富な職員に負担が偏っている〕〔5〕学校内に十分なネットワーク環境が整っている〕〔7〕高度な専門性のあるICT指導員の常駐が望ましい〕では『あてはまる』が7割を超えています。



問9 児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、どのような用途で活用していますか。(複数回答)

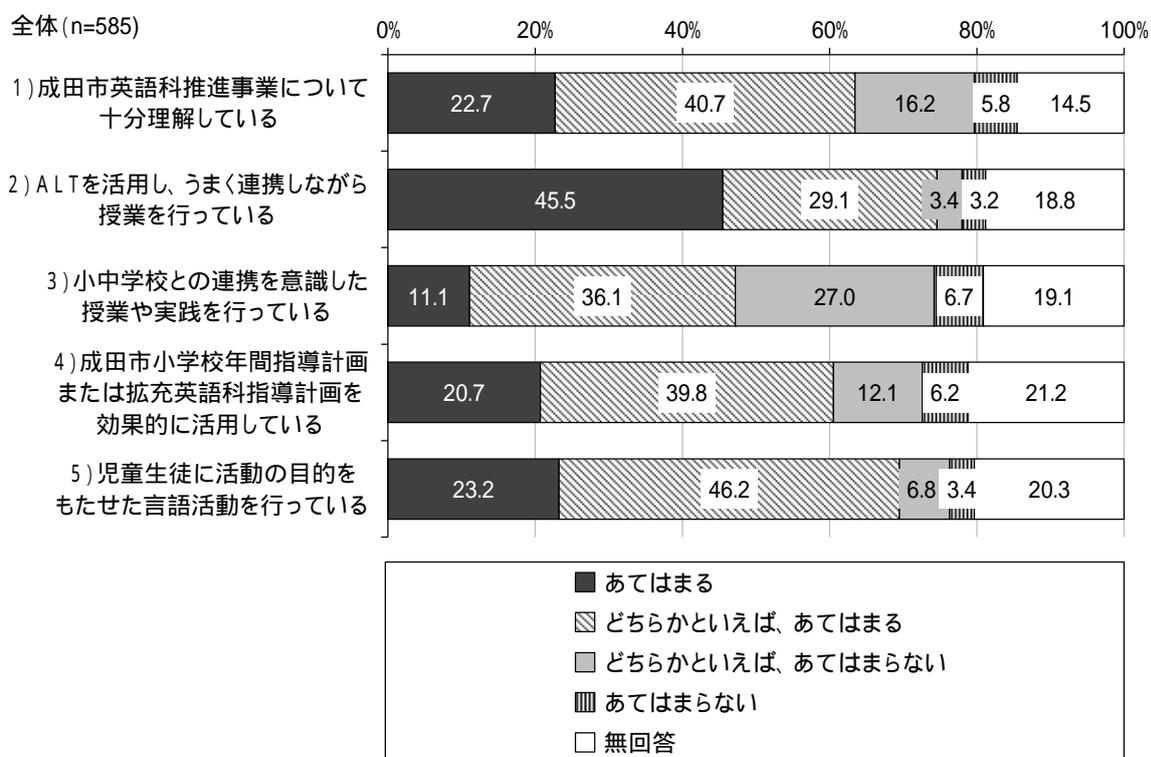
「特別な支援を要する児童生徒に対する学習活動等の支援」が42.6%と最も高く、次いで「不登校児童生徒に対する学習活動等の支援」が32.0%、「希望する不登校児童生徒に対する授業配信」が29.4%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「特別な支援を要する児童生徒に対する学習活動等の支援」が最も高くなっています。また、〔30歳代〕では「不登校児童生徒に対する学習活動等の支援」が43.3%と、他の年齢と比べて高くなっています。



問 10 成田市英語教育に関して感じることをお答えください。(単数回答)

すべての項目で『あてはまる』(「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計)が高くなっていますが、〔3)小中学校との連携を意識した授業や実践を行っている〕では47.2%と、他の項目に比べて低くなっています。

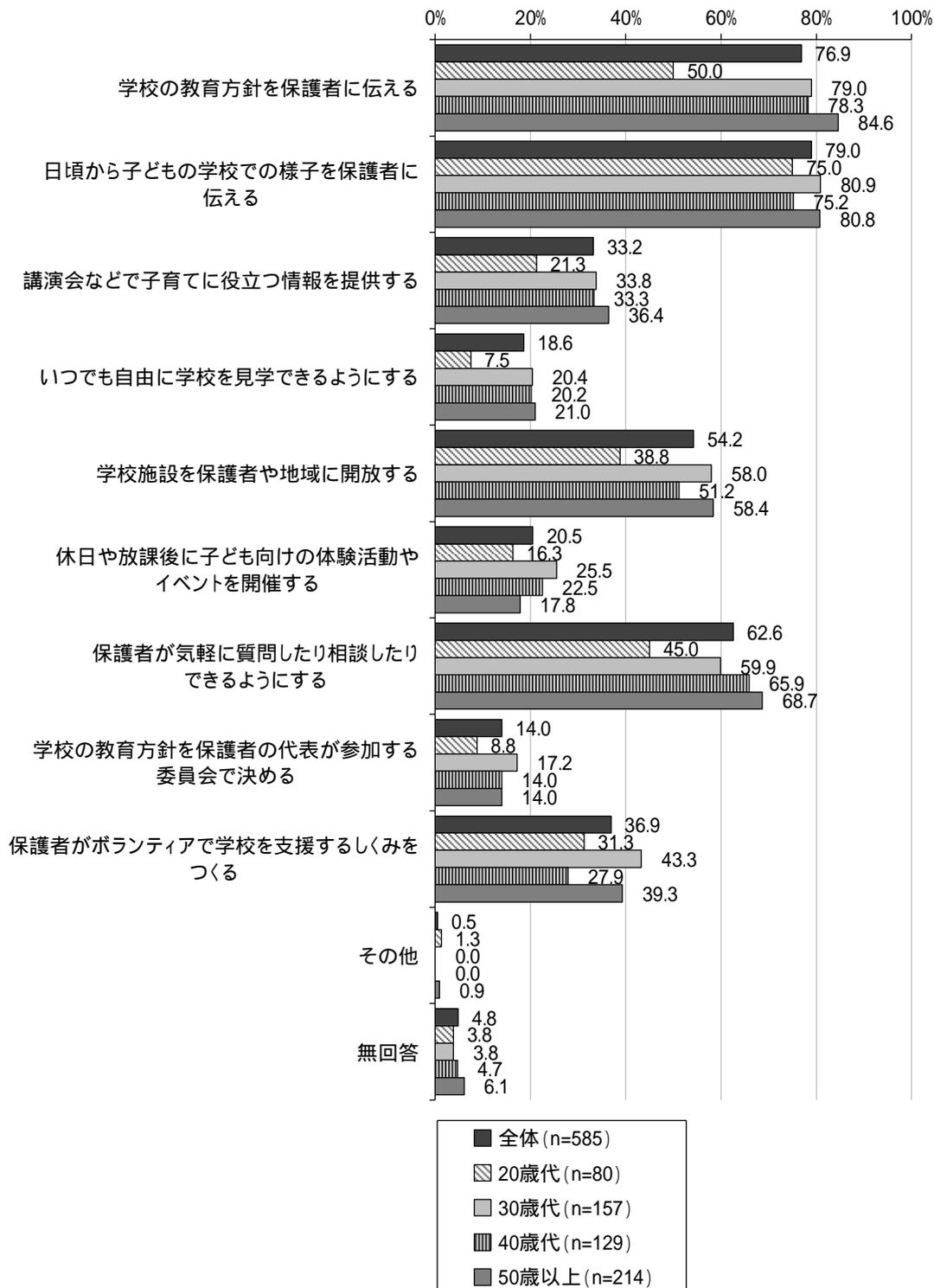


3 学校教育の在り方について

問 11 あなたやあなたの学校では次のようなことを行っていますか。(複数回答)

「日頃から子どもの学校での様子を保護者に伝える」が79.0%と最も高く、次いで「学校の教育方針を保護者に伝える」が76.9%、「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」が62.6%となっています。

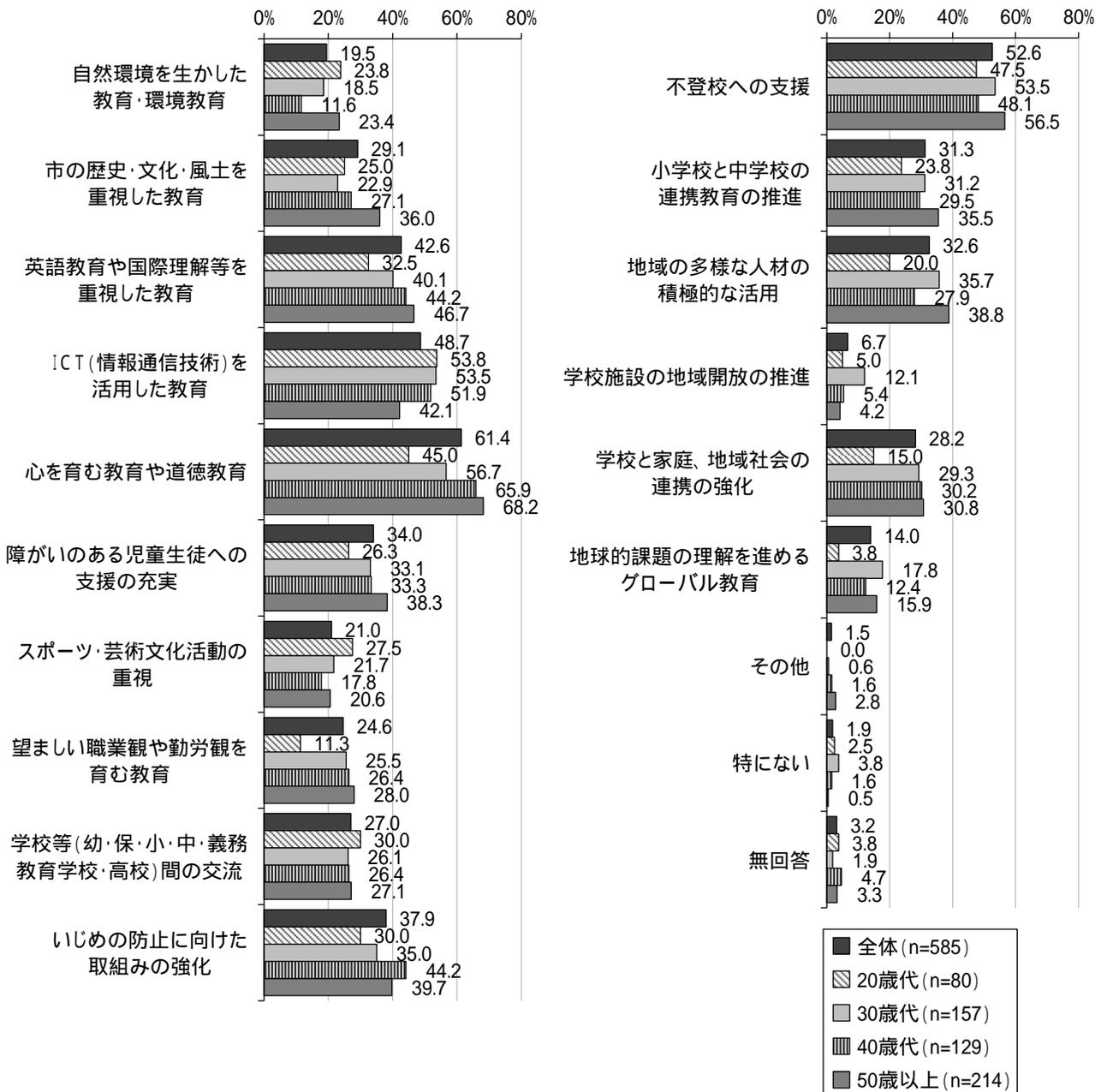
年齢別にみると、〔20歳代〕〔30歳代〕では「日頃から子どもの学校での様子を保護者に伝える」、〔40歳代〕〔50歳以上〕では「学校の教育方針を保護者に伝える」が最も高くなっています。



問 12 成田市の学校教育（小・中・義務教育学校）では、今後どのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。（複数回答）

「心を育む教育や道徳教育」が61.4%と最も高く、次いで「不登校への支援」が52.6%、「ICT（情報通信技術）を活用した教育」が48.7%となっています。

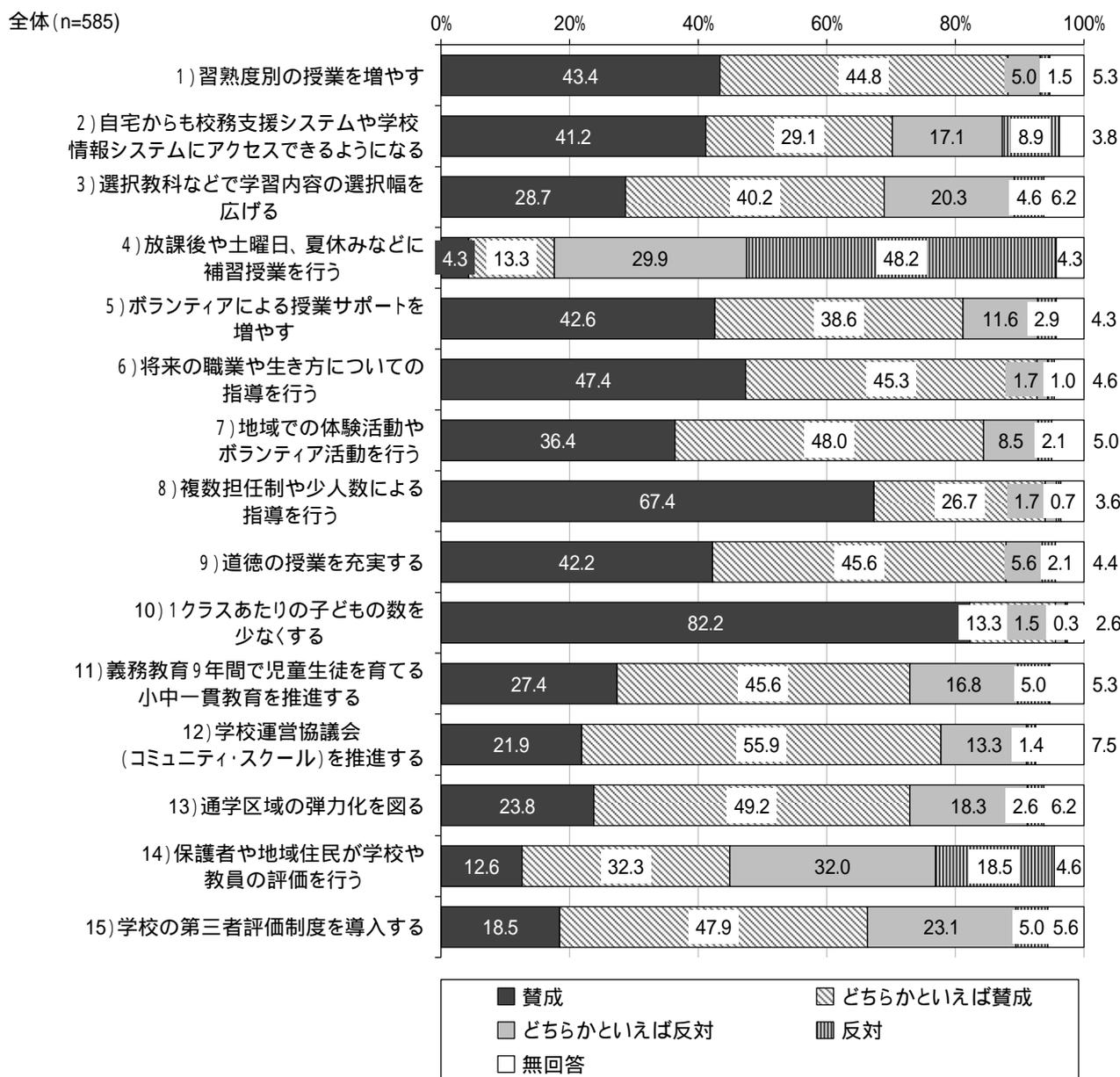
年齢別にみると、「20歳代」では「ICT（情報通信技術）を活用した教育」、その他の年齢では「心を育む教育や道徳教育」が最も高くなっています。



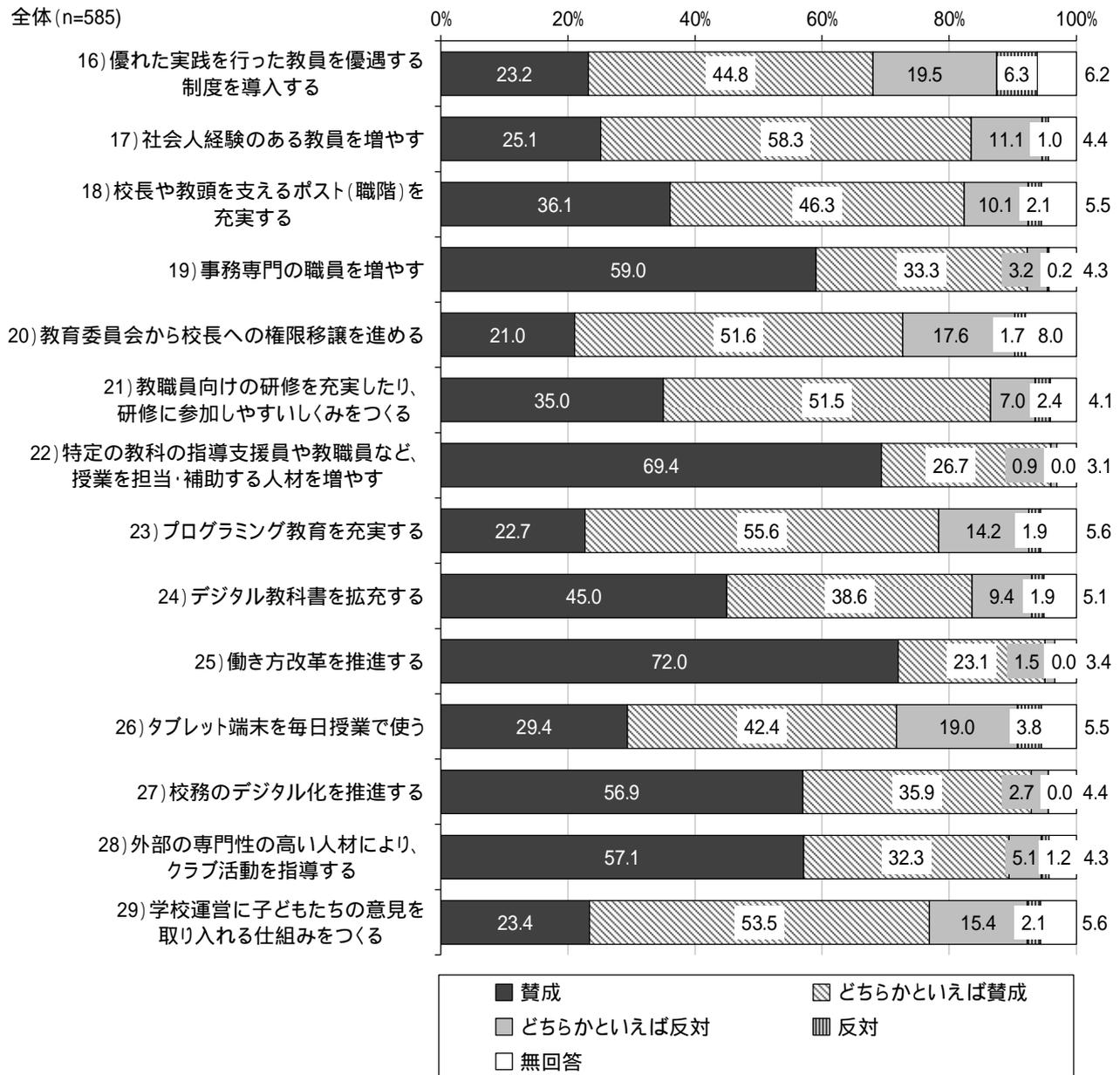
問 13 あなたは、教育改革で進められている次のような取組みについて、どのようにお考えですか。(単数回答)

〔4〕放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う〕〔14〕保護者や地域住民が学校や教員の評価を行う〕では『反対』(「反対」と「どちらかといえば反対」の合計) その他の項目では『賛成』(「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計)が高くなっています。

また、〔8〕複数担任制や少人数による指導を行う〕〔10〕1クラスあたりの子どもの数を少なくする〕〔22〕特定の教科の指導支援員や教職員など、授業を担当・補助する人材を増やす〕〔25〕働き方改革を推進する〕では「賛成」が6割を超えています。



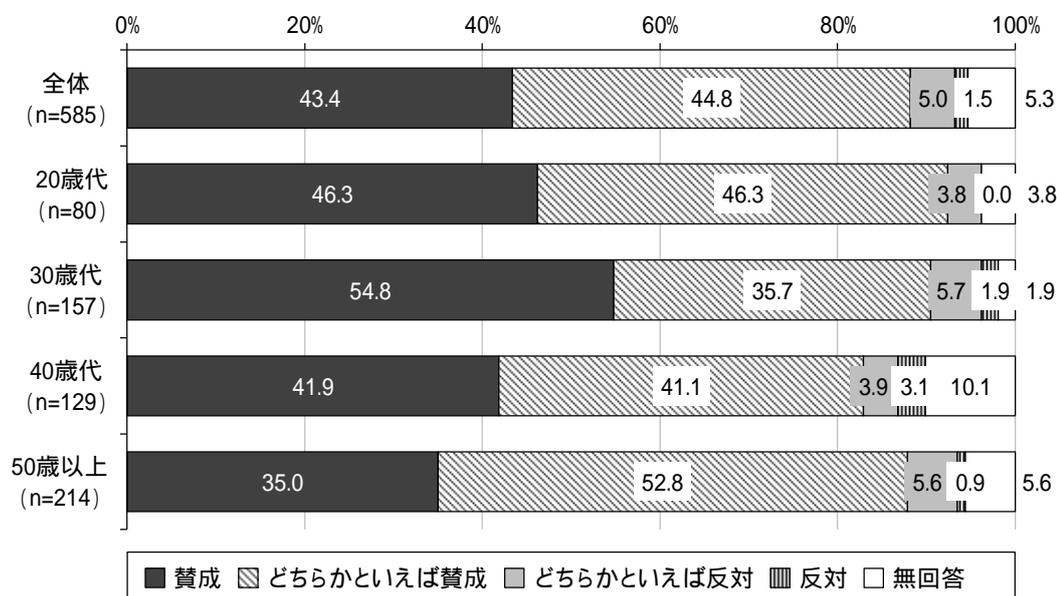
全体 (n=585)



1) 習熟度別の授業を増やす

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「賛成」が54.8%と、他の年齢と比べて高くなっています。

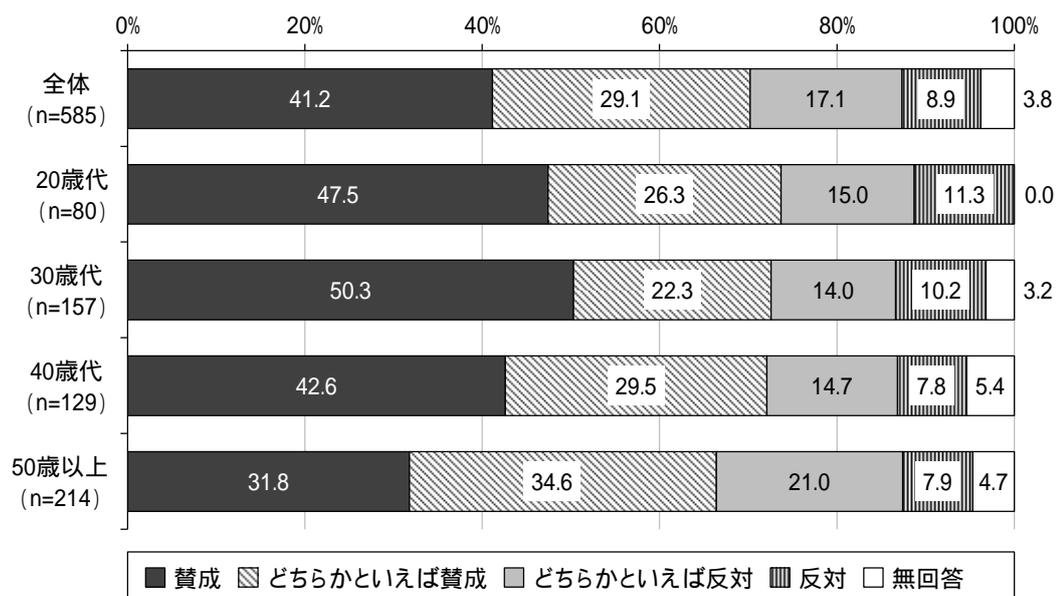
【クロス集計】



2) 自宅からも校務支援システムや学校情報システムにアクセスできるようになる

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では66.4%と、他の年齢と比べて低くなっています。

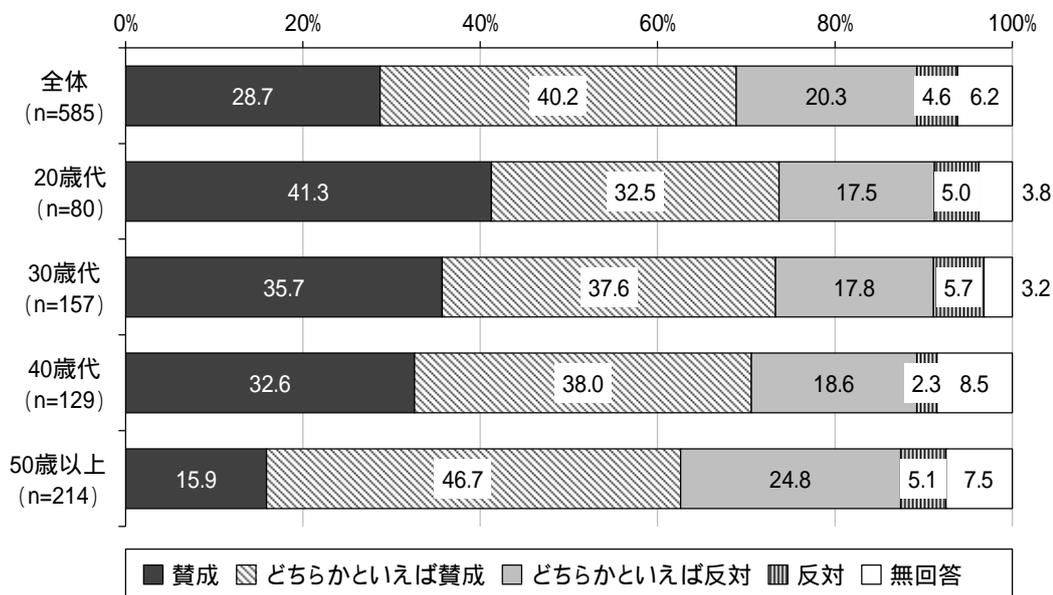
【クロス集計】



3) 選択教科などで学習内容の選択幅を広げる

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では62.6%と、他の年齢と比べて低くなっています。

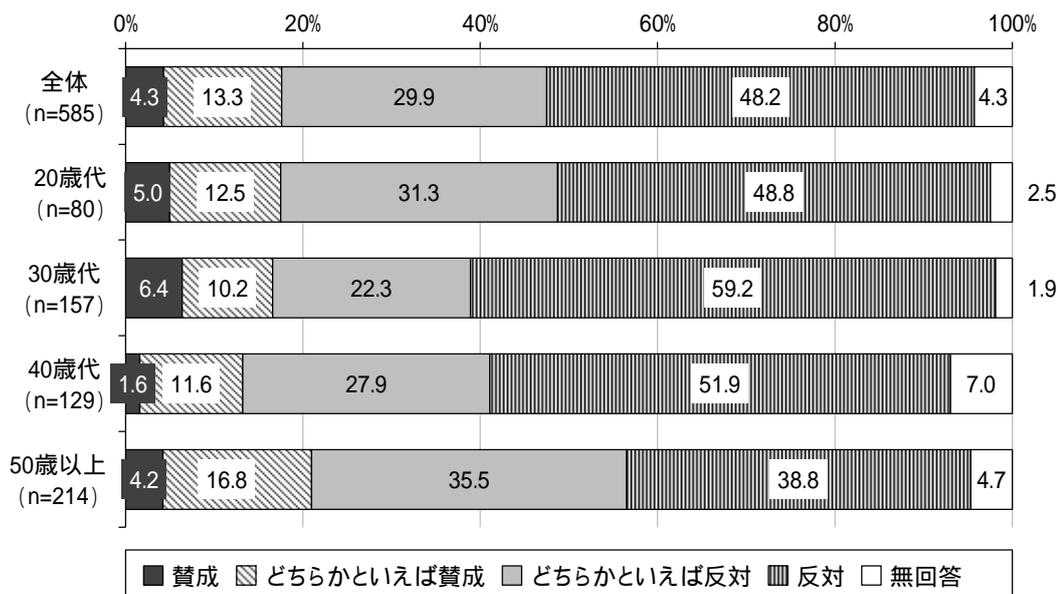
【クロス集計】



4) 放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『反対』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では74.3%と、他の年齢と比べて低くなっています。

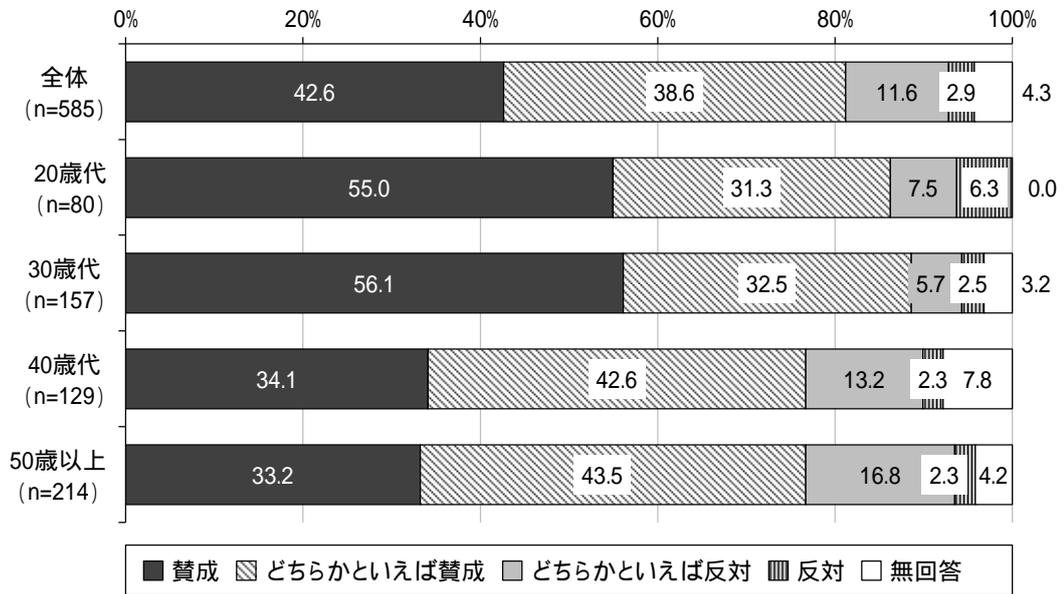
【クロス集計】



5) ボランティアによる授業サポートを増やす

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では8割を超えています。

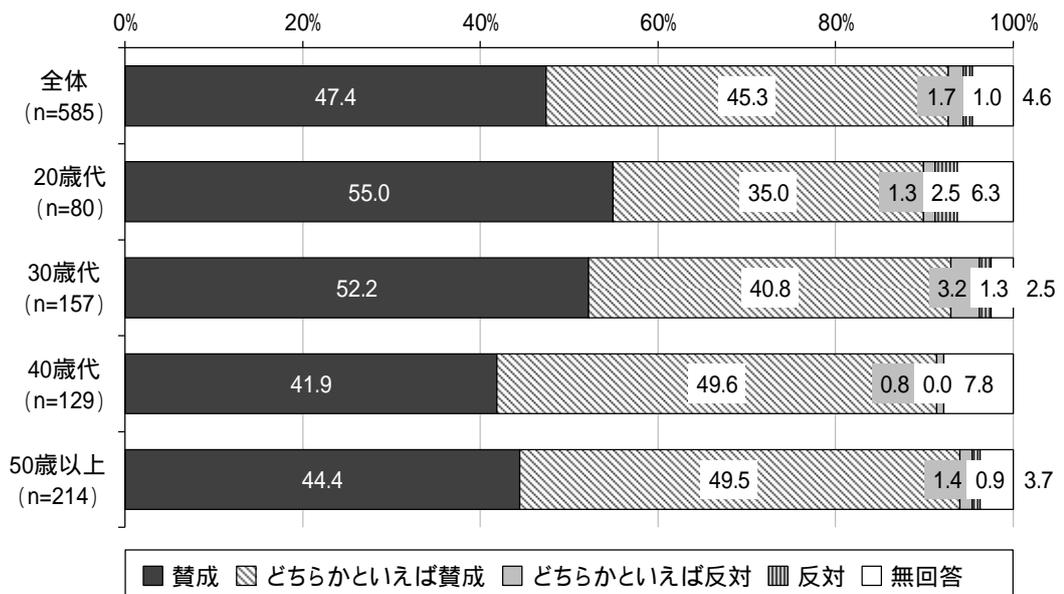
【クロス集計】



6) 将来の職業や生き方についての指導を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔20歳代〕〔30歳代〕では「賛成」がそれぞれ55.0%、52.2%と、他の年齢と比べて高くなっています。

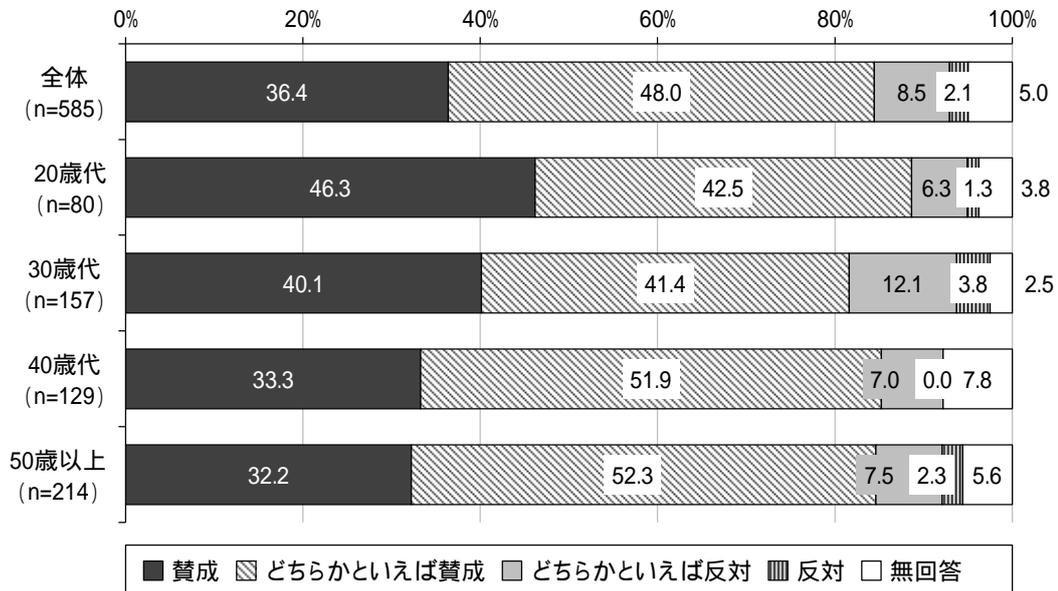
【クロス集計】



7) 地域での体験活動やボランティア活動を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔20歳代〕〔30歳代〕では「賛成」がそれぞれ46.3%、40.1%と、他の年齢と比べて高くなっています。

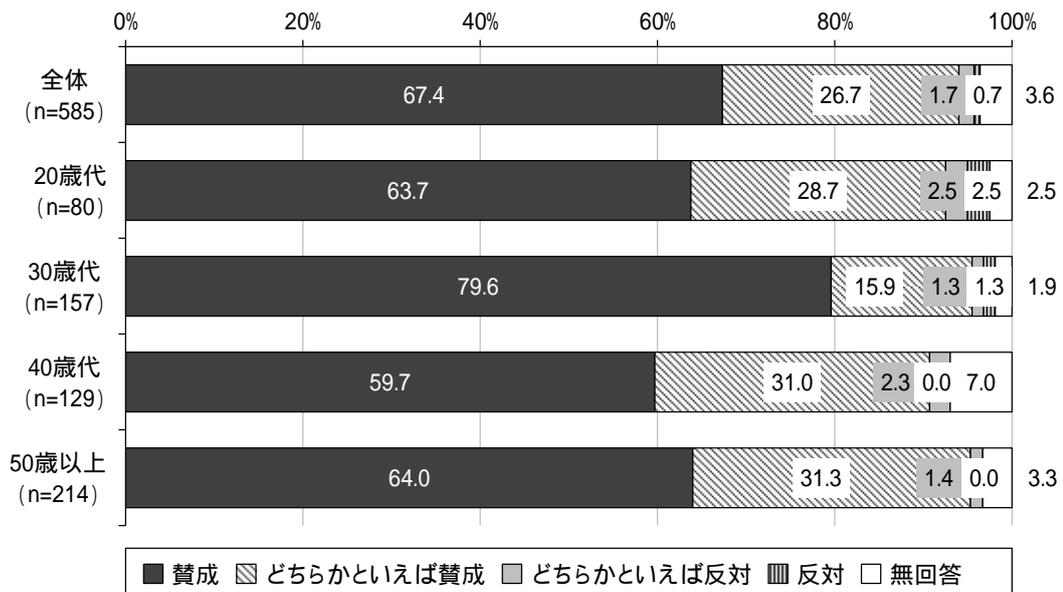
【クロス集計】



8) 複数担任制や少人数による指導を行う

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「賛成」が79.6%と、他の年齢と比べて高くなっています。

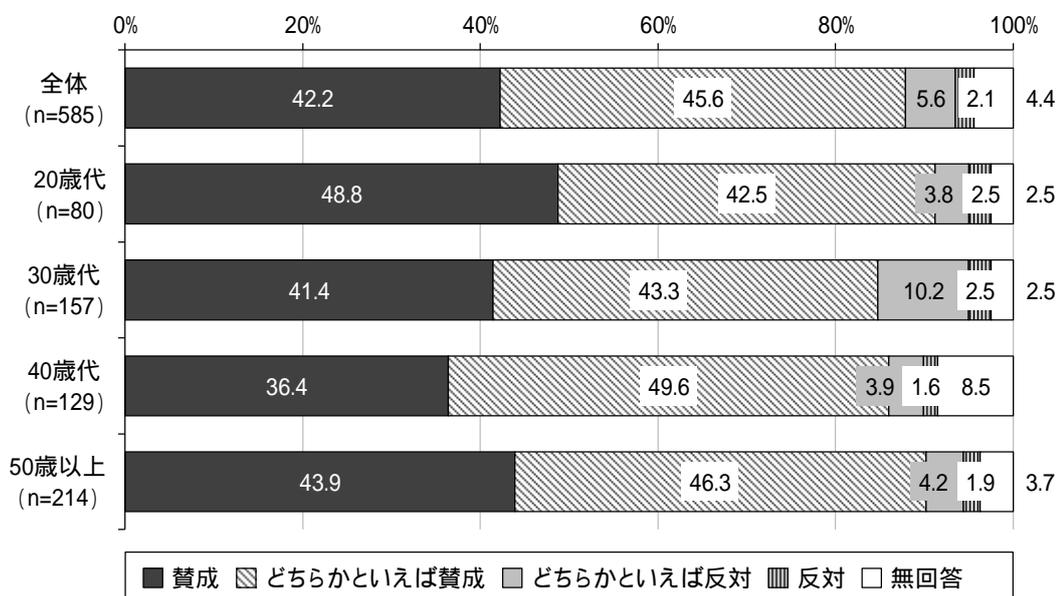
【クロス集計】



9) 道徳の授業を充実する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔40歳代〕では「賛成」が36.4%と、他の年齢と比べて低くなっています。

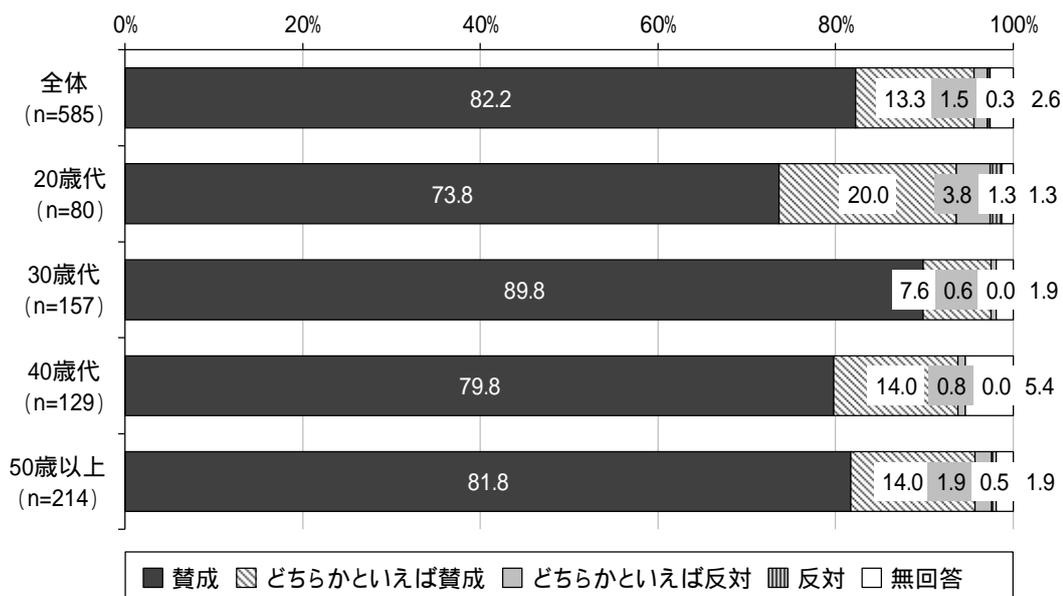
【クロス集計】



10) 1クラスあたりの子どもの数を少なくする

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「賛成」が89.8%と、他の年齢と比べて高くなっています。

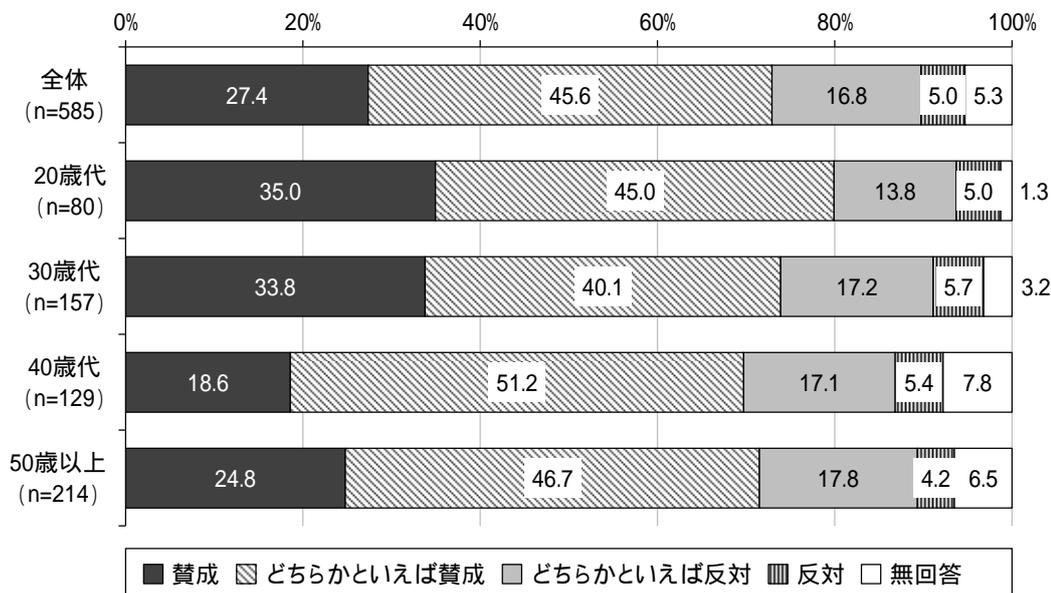
【クロス集計】



11) 義務教育9年間で児童生徒を育てる小中一貫教育を推進する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕では8割となっています。

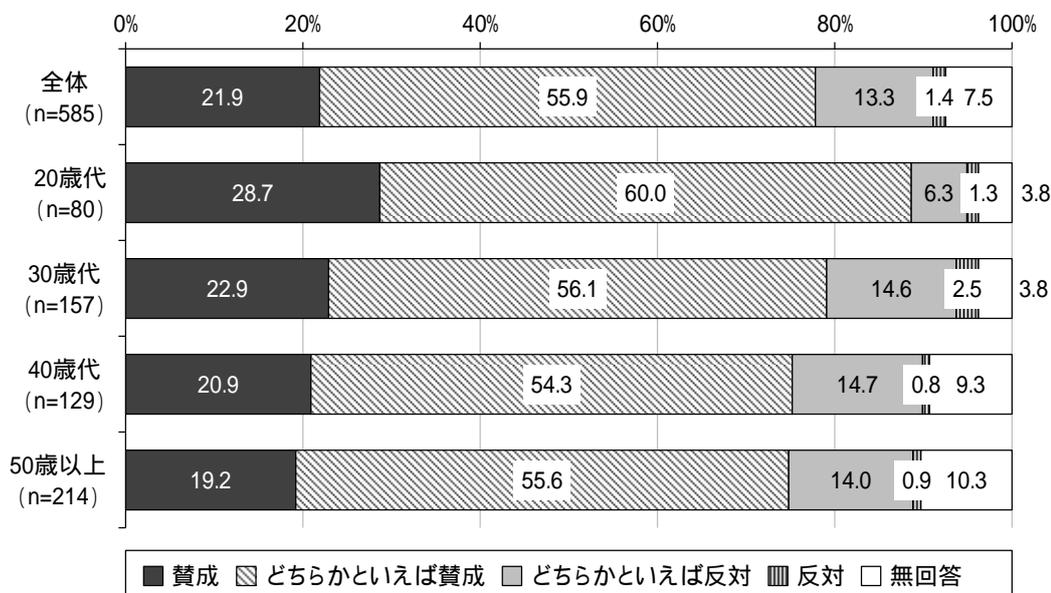
【クロス集計】



12) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を推進する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕では8割を超えています。

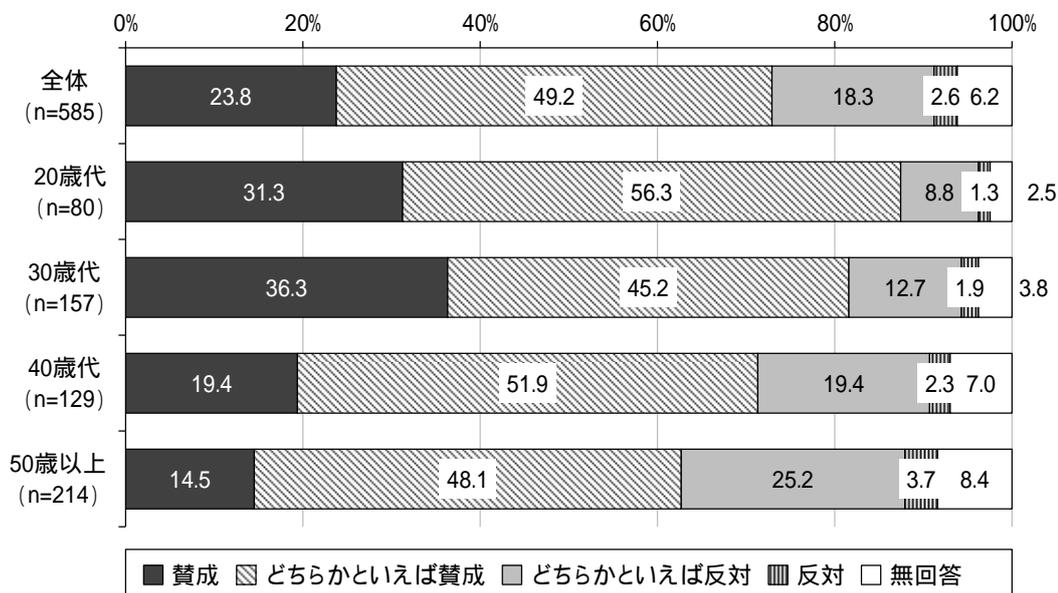
【クロス集計】



13) 通学区域の弾力化を図る

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、その割合は年齢が上がるにつれて低くなっています。

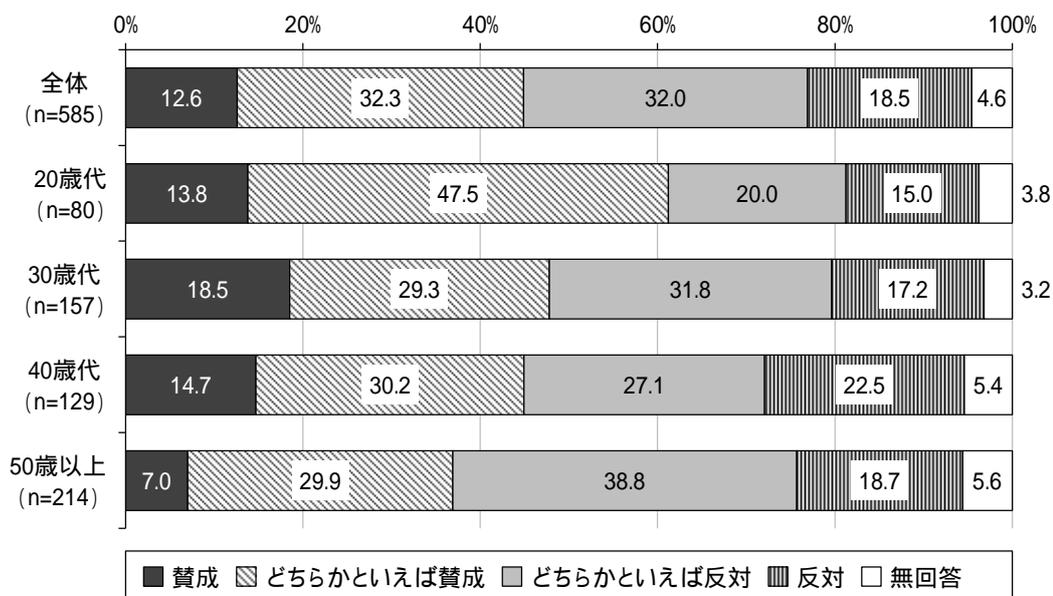
【クロス集計】



14) 保護者や地域住民が学校や教員の評価を行う

年齢別にみると、〔20歳代〕では『賛成』、その他の年齢では『反対』が高くなっています。

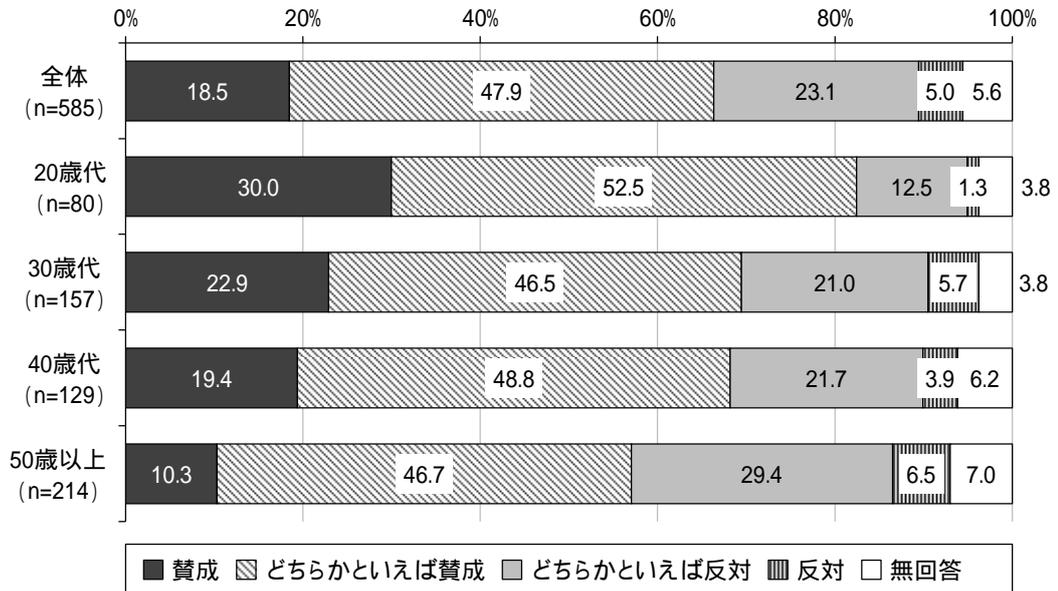
【クロス集計】



15) 学校の第三者評価制度を導入する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕では8割を超えています。

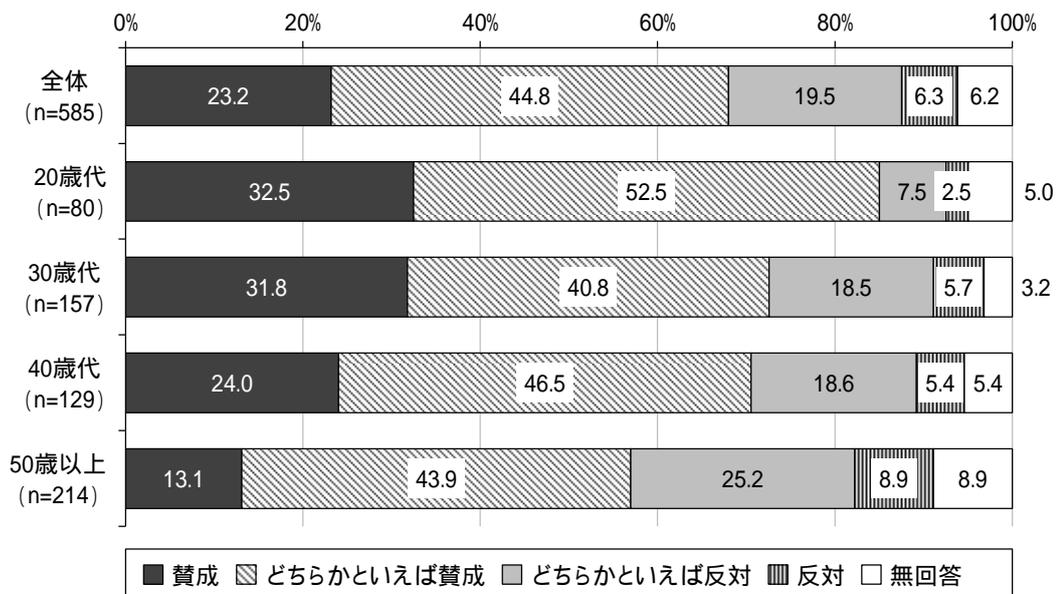
【クロス集計】



16) 優れた実践を行った教員を優遇する制度を導入する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では57.0%と、他の年齢と比べて低くなっています。

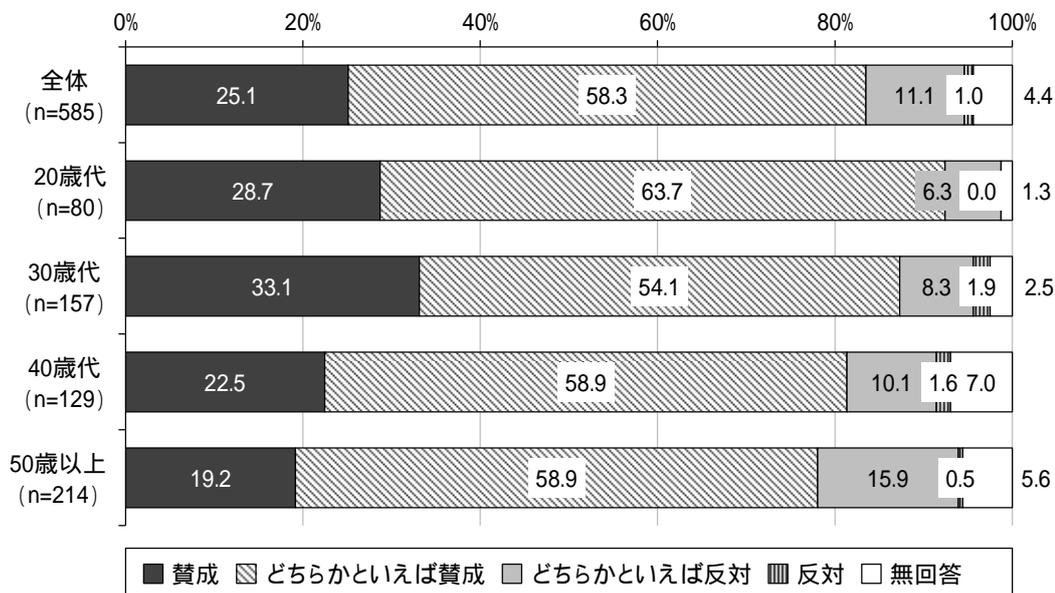
【クロス集計】



17) 社会人経験のある教員を増やす

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕では9割を超えています。

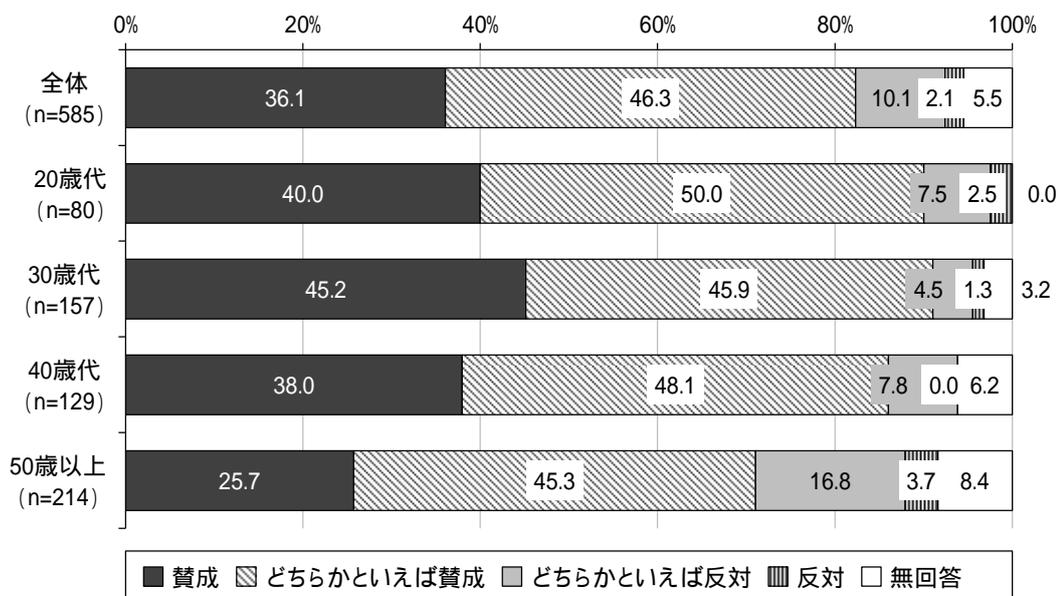
【クロス集計】



18) 校長や教頭を支えるポスト（職階）を充実する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では71.0%と、他の年齢と比べて低くなっています。

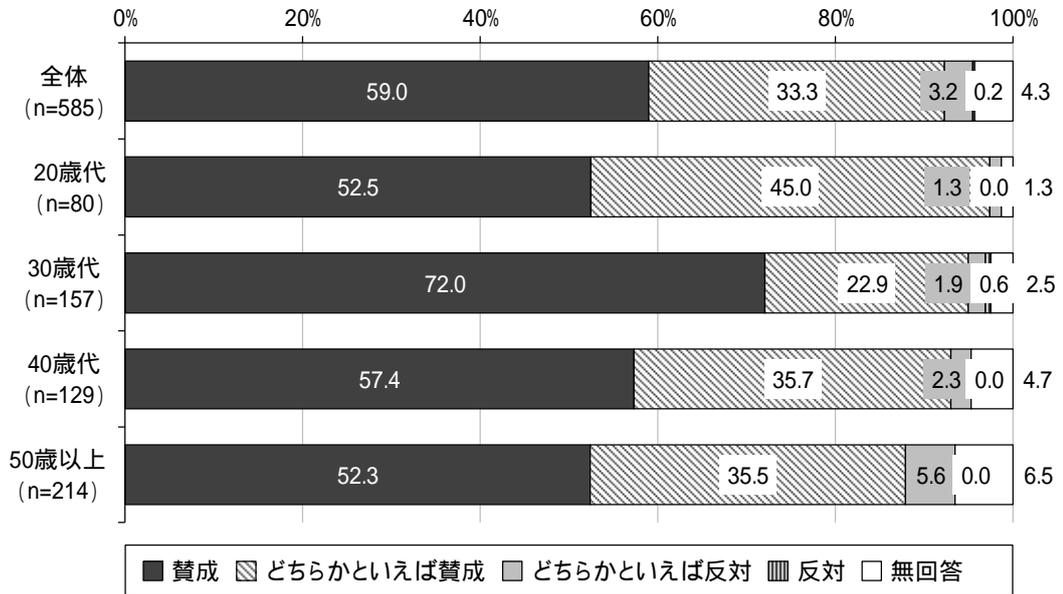
【クロス集計】



19) 事務専門の職員を増やす

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「賛成」が72.0%と、他の年齢と比べて高くなっています。

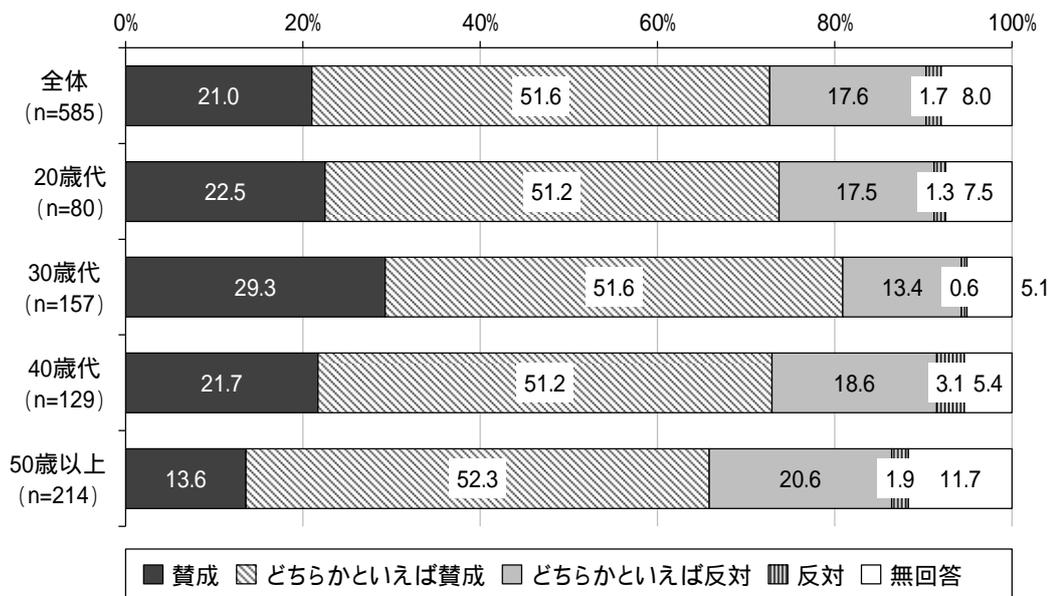
【クロス集計】



20) 教育委員会から校長への権限移譲を進める

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔30歳代〕では8割を超えています。

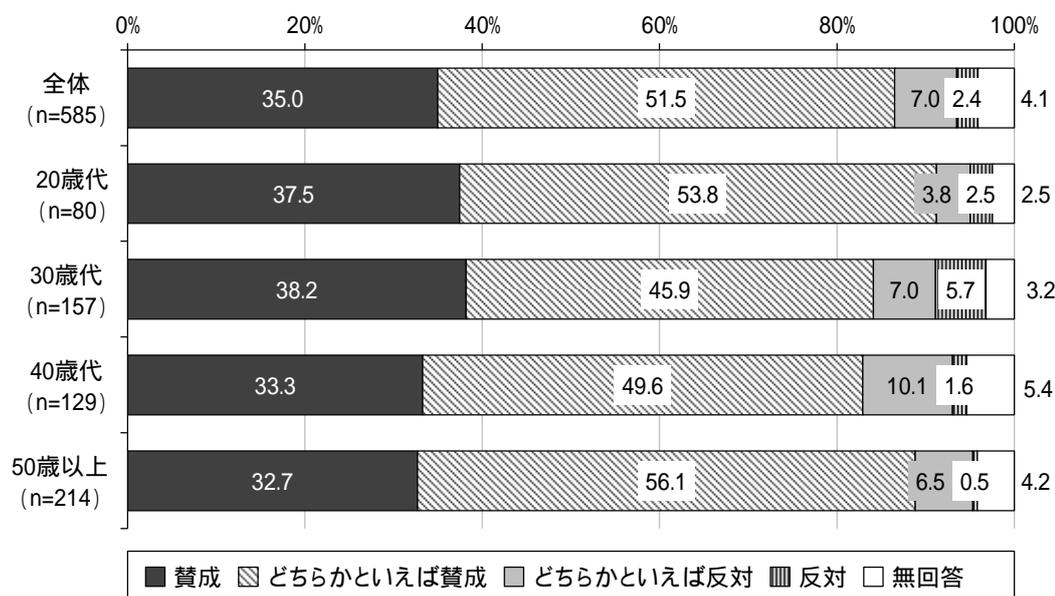
【クロス集計】



21) 教職員向けの研修を充実したり、研修に参加しやすいしくみをつくる

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、年齢による大きな差はみられません。

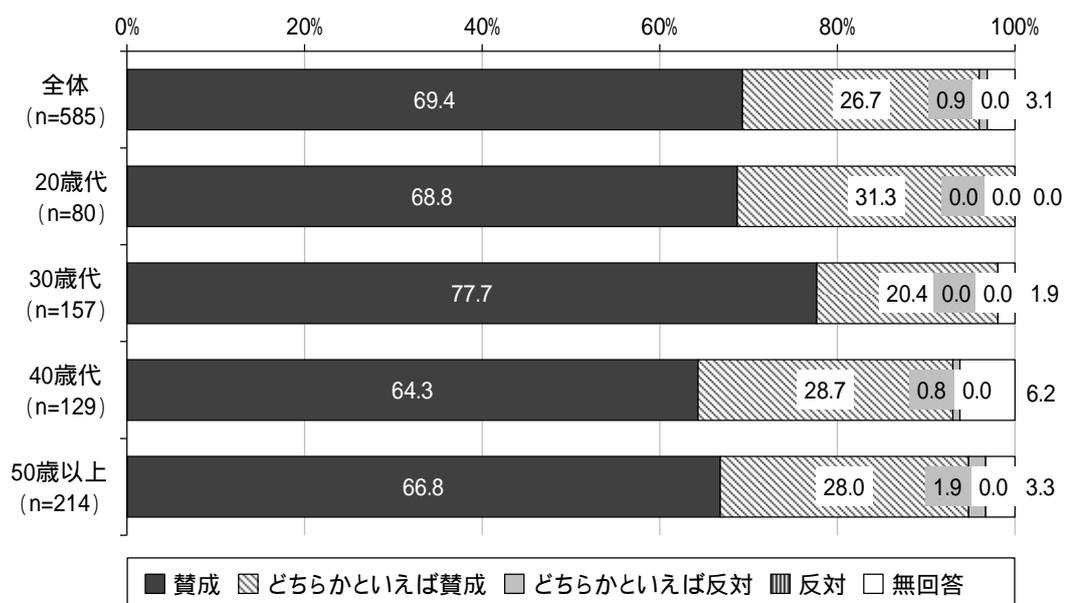
【クロス集計】



22) 特定の教科の指導支援員や教職員など、授業を担当・補助する人材を増やす

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔30歳代〕では「賛成」が77.7%と、他の年齢と比べて高くなっています。

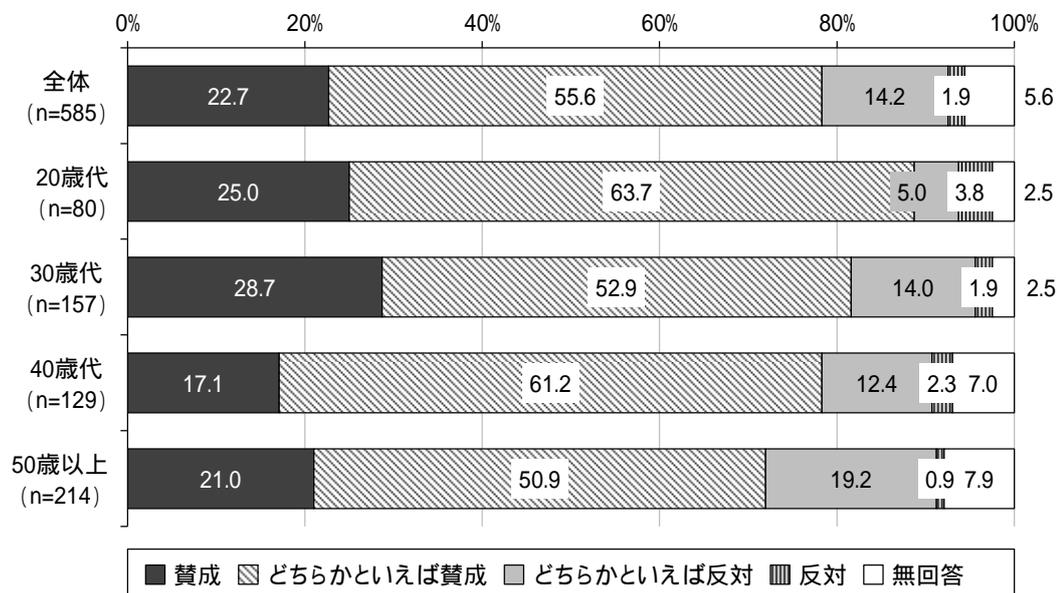
【クロス集計】



23) プログラミング教育を充実する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕では88.7%と、他の年齢と比べて高くなっています。

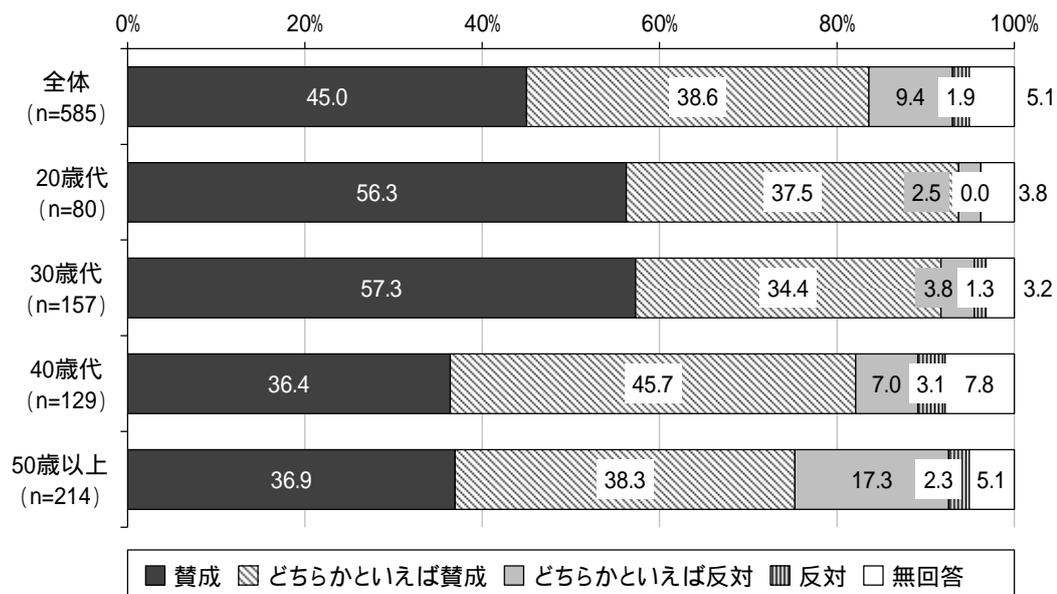
【クロス集計】



24) デジタル教科書を拡充する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高く、〔20歳代〕〔30歳代〕では9割を超えています。

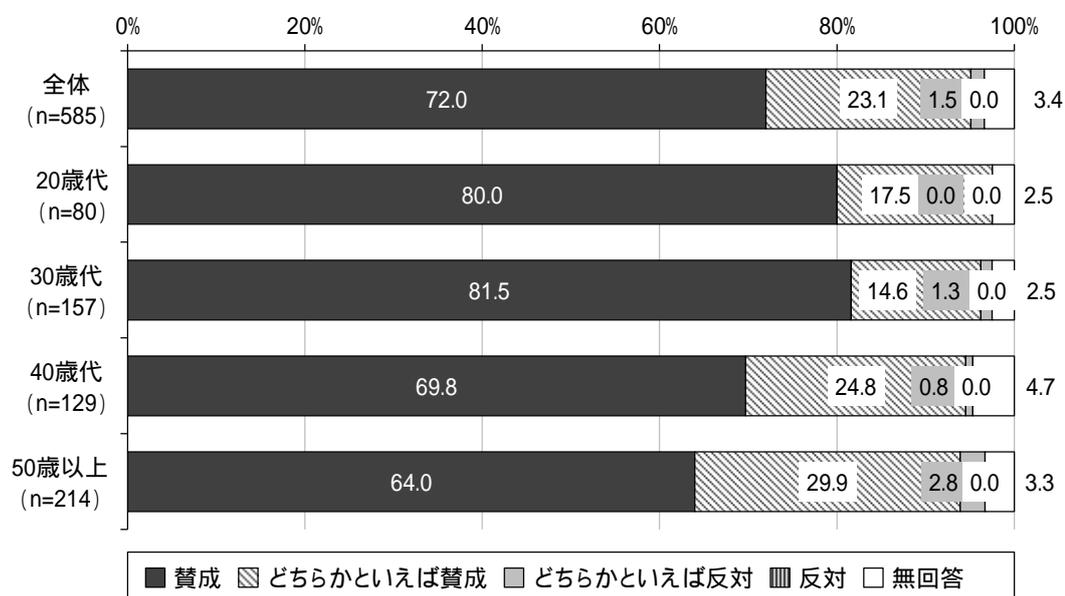
【クロス集計】



25) 働き方改革を推進する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔20歳代〕〔30歳代〕では「賛成」がそれぞれ80.0%、81.5%と、他の年齢と比べて高くなっています。

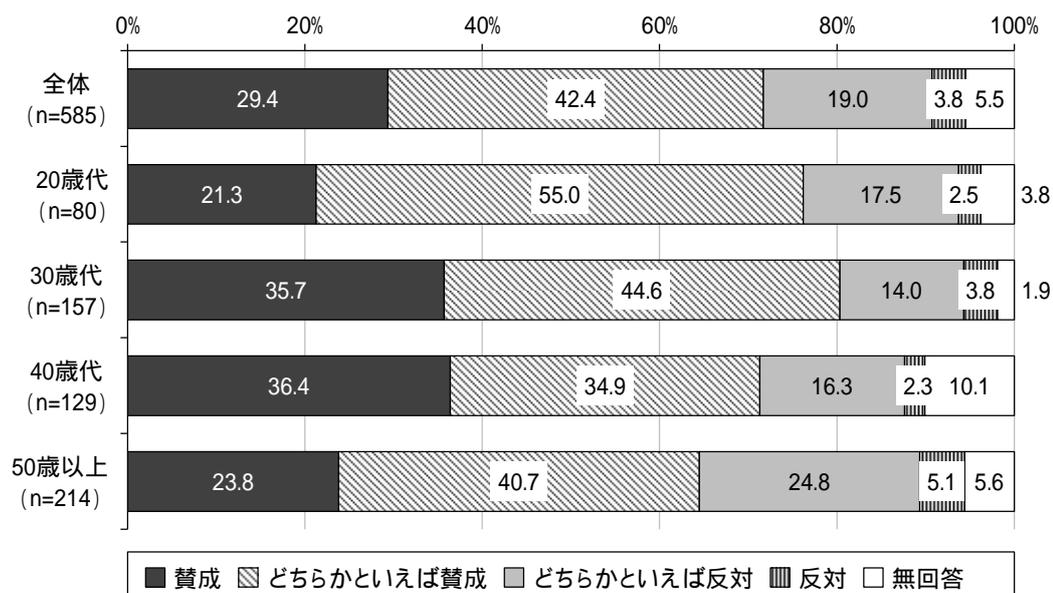
【クロス集計】



26) タブレット端末を毎日授業で使う

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では64.5%と、他の年齢と比べて低くなっています。

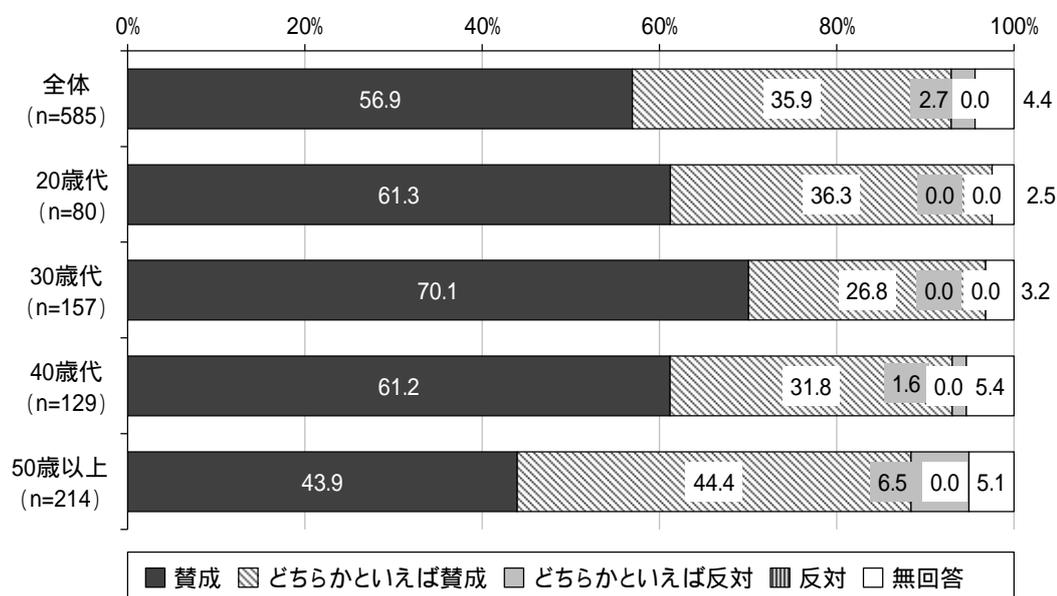
【クロス集計】



27) 校務のデジタル化を推進する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔50歳以上〕では「賛成」が43.9%と、他の年齢と比べて低くなっています。

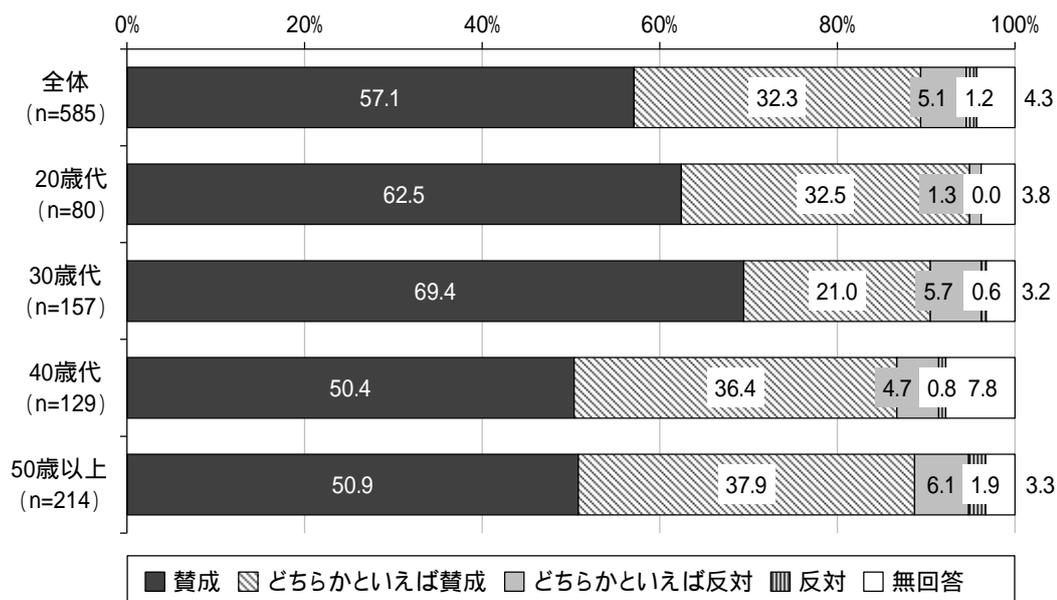
【クロス集計】



28) 外部の専門性の高い人材により、クラブ活動を指導する

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっています。また、〔20歳代〕〔30歳代〕では「賛成」がそれぞれ62.5%、69.4%と、他の年齢と比べて高くなっています。

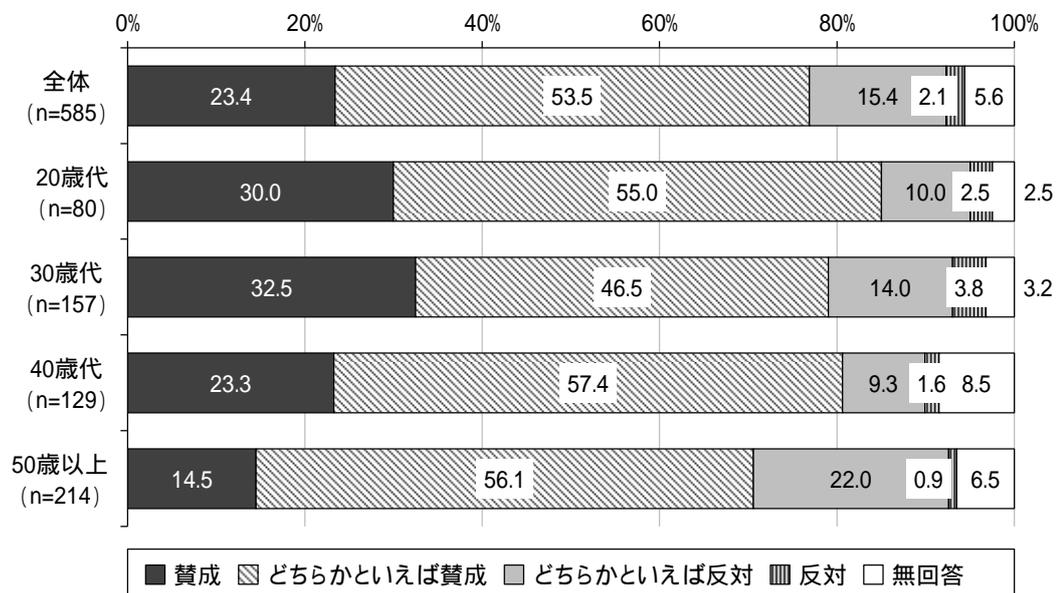
【クロス集計】



29) 学校運営に子どもたちの意見を取り入れる仕組みをつくる

年齢別にみると、すべての年齢で『賛成』が高くなっていますが、〔50歳以上〕では70.6%と、他の年齢と比べて低くなっています。

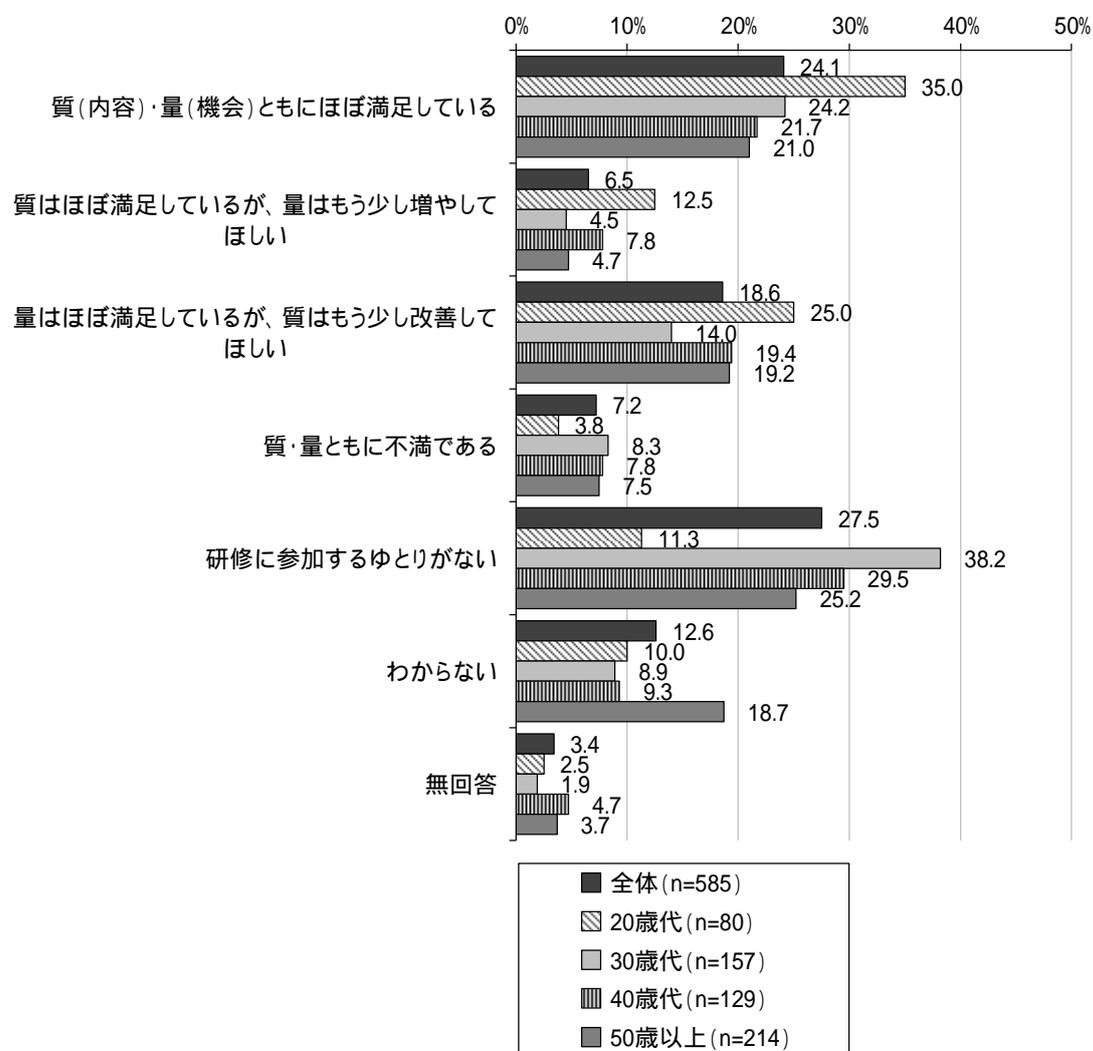
【クロス集計】



問 14 あなたは、現在の教員研修制度についてどのようにお考えですか。(単数回答)

「研修に参加するゆとりがない」が27.5%と最も高く、次いで「質(内容)・量(機会)ともにほぼ満足している」が24.1%、「量はほぼ満足しているが、質はもう少し改善してほしい」が18.6%となっています。

年齢別にみると、〔20歳代〕では「質(内容)・量(機会)ともにほぼ満足している」、その他の年齢では「研修に参加するゆとりがない」が最も高くなっています。

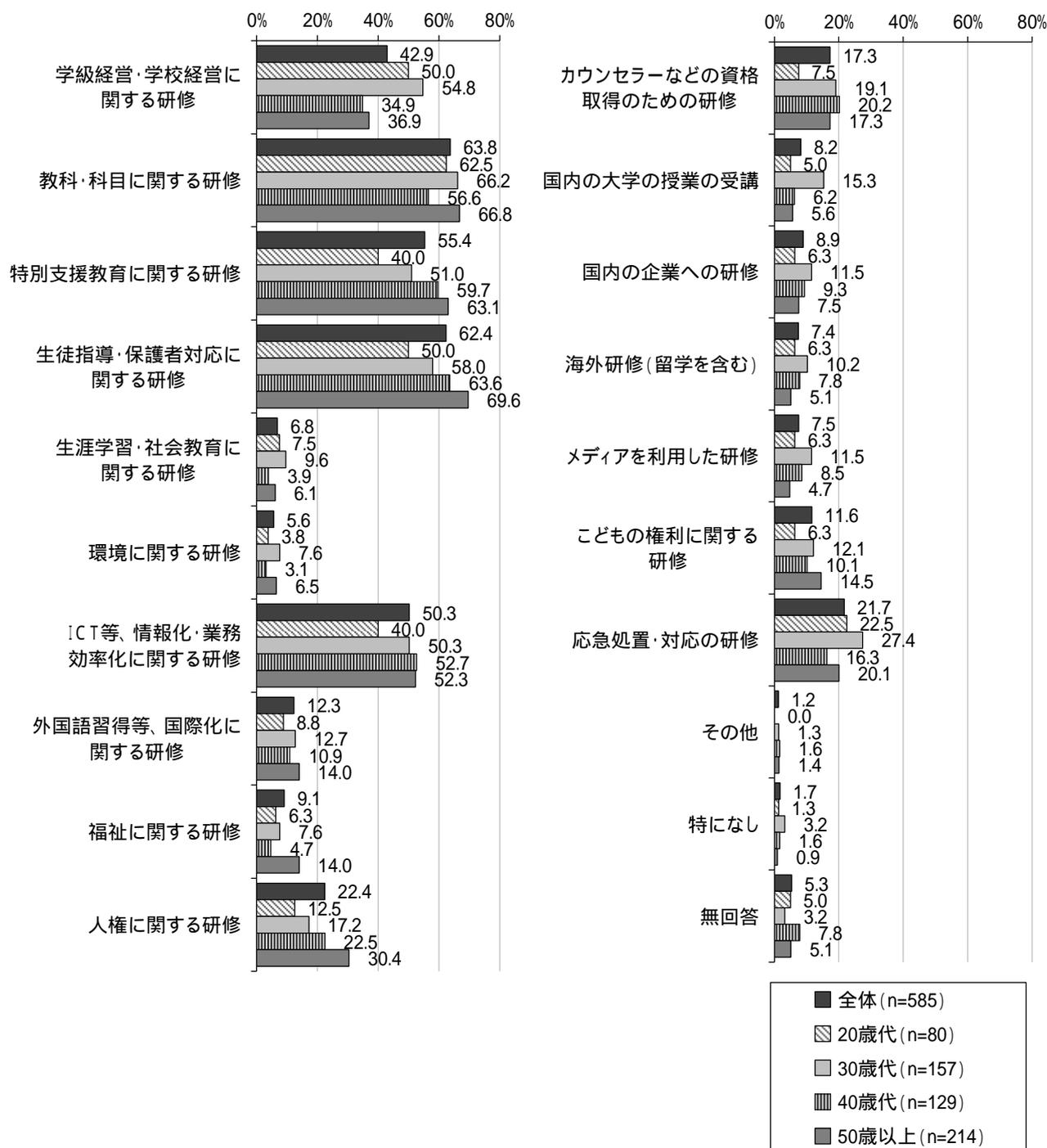


問 15 教員研修制度の内容・方法として特に重要だと思われるものは何ですか。

(複数回答)

「教科・科目に関する研修」が63.8%と最も高く、次いで「生徒指導・保護者対応に関する研修」が62.4%、「特別支援教育に関する研修」が55.4%となっています。

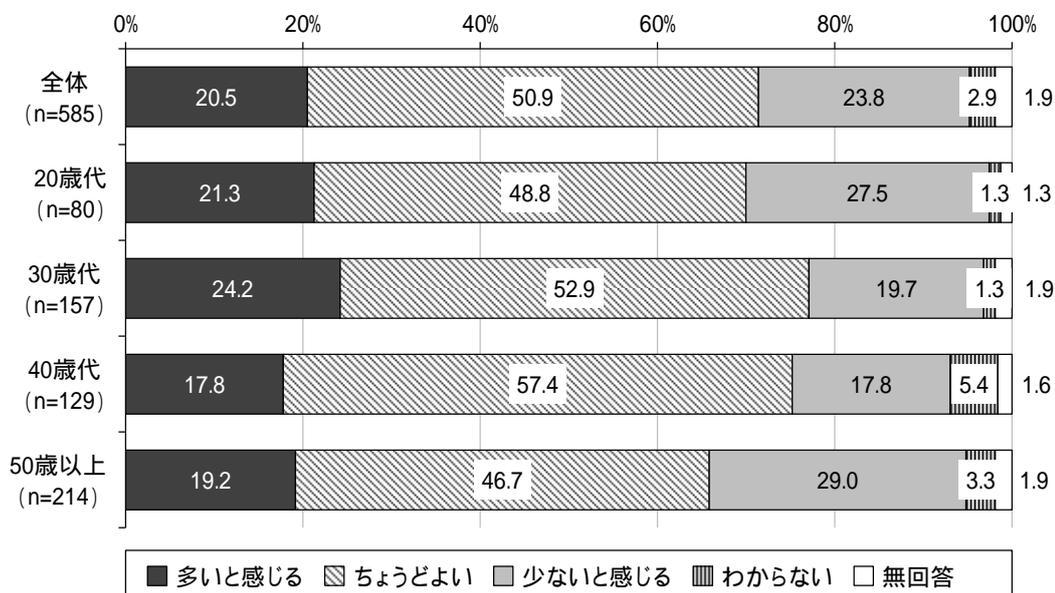
年齢別にみると、〔20歳代〕〔30歳代〕では「教科・科目に関する研修」、〔40歳代〕〔50歳以上〕では「生徒指導・保護者対応に関する研修」が最も高くなっています。



問 16 あなたの学校の全校人数についてどう感じますか。(単数回答)

「ちょうどよい」が 50.9%と最も高く、次いで「少ないと感じる」が 23.8%、「多いと感じる」が 20.5%となっています。

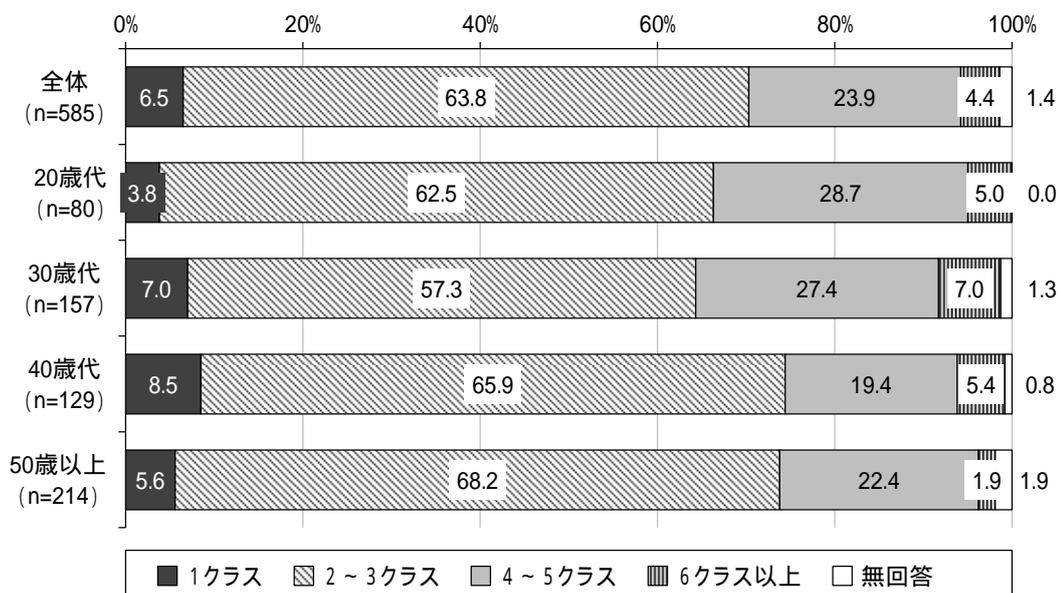
年齢別にみると、すべての年齢で「ちょうどよい」が最も高く、年齢による大きな差はみられません。



問 17 あなたの学校の、一学年のクラス数について何クラスくらいがちょうどよいと感じますか。(単数回答)

「2～3クラス」が 63.8%と最も高く、次いで「4～5クラス」が 23.9%、「1クラス」が 6.5%となっています。

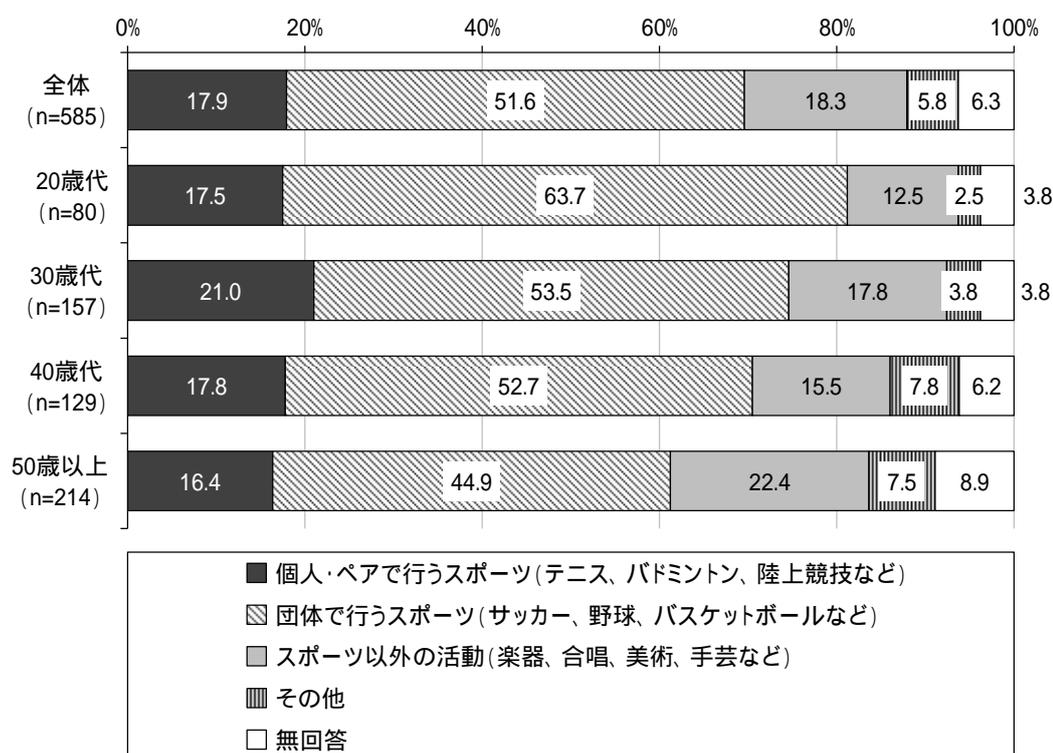
年齢別にみると、すべての年齢で「2～3クラス」が最も高くなっています。また、〔20歳代〕〔30歳代〕では「4～5クラス」がそれぞれ 28.7%、27.4%と、他の年齢と比べて高くなっています。



問 18 放課後の活動（部活動・地域クラブの活動含む）で、子どもたちにはどのような種目をさせたいと思いますか。（単数回答）

「団体で行うスポーツ（サッカー、野球、バスケットボールなど）」が 51.6%と最も高く、次いで「スポーツ以外の活動（楽器、合唱、美術、手芸など）」が 18.3%、「個人・ペアで行うスポーツ（テニス、バドミントン、陸上競技など）」が 17.9%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「団体で行うスポーツ（サッカー、野球、バスケットボールなど）」が最も高く、〔20 歳代〕では 6 割を超えています。

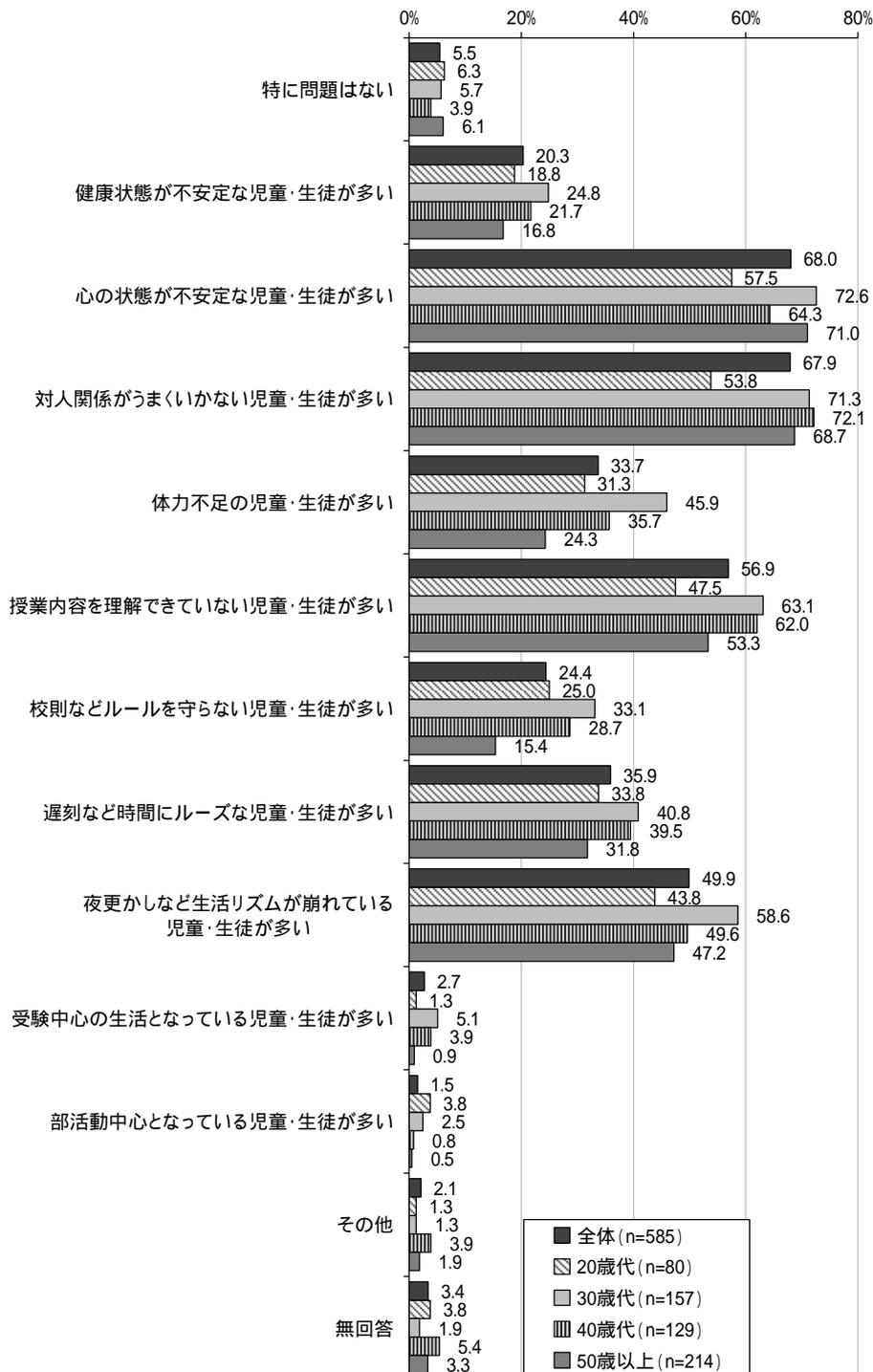


4 児童・生徒や地域との関わりについて

問 19 学校における児童・生徒の生活に関して問題だと思われる点があるとしたらそれは何ですか。(複数回答)

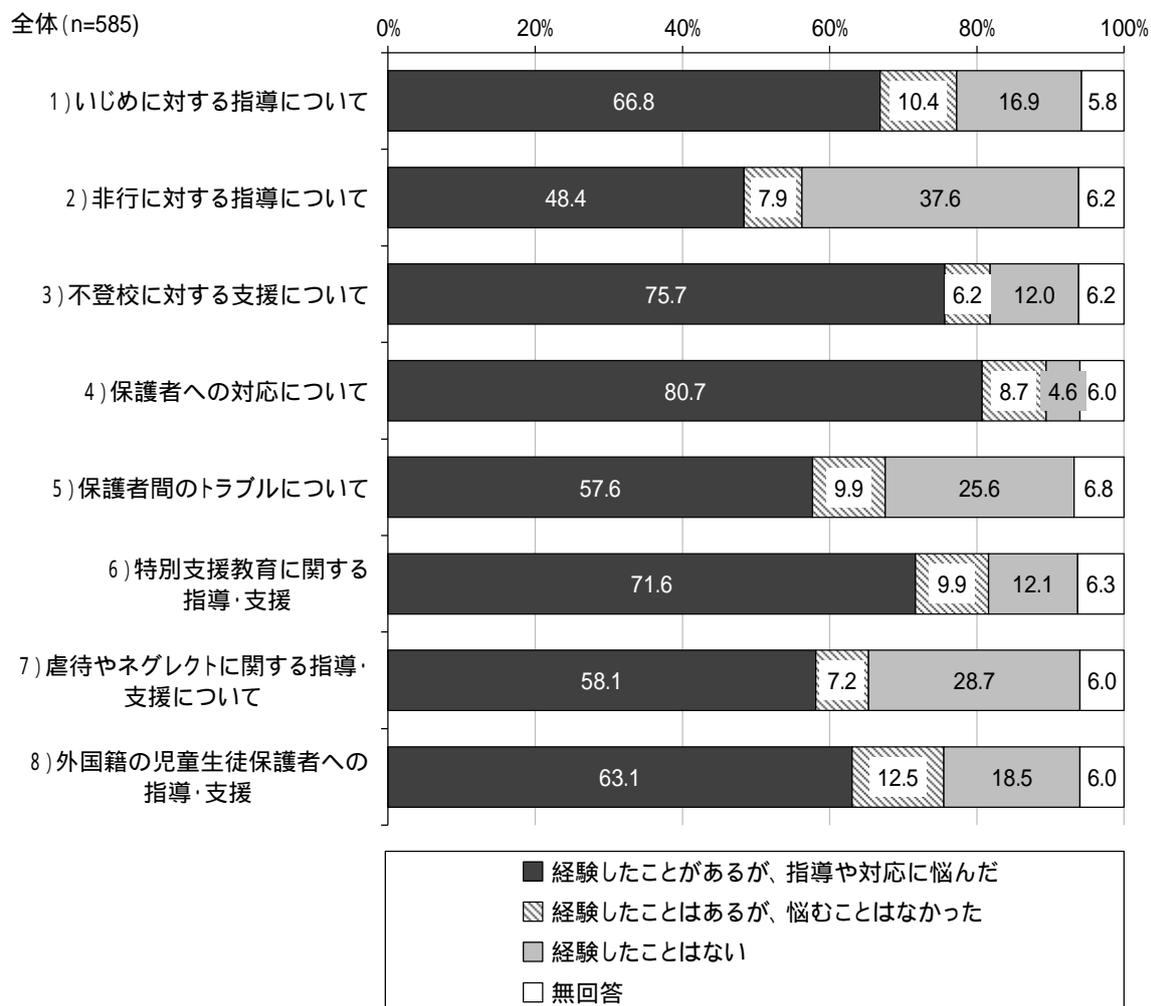
「心の状態が不安定な児童・生徒が多い」が68.0%と最も高く、次いで「対人関係がうまくいかない児童・生徒が多い」が67.9%、「授業内容を理解できていない児童・生徒が多い」が56.9%となっています。

年齢別にみると、〔40歳代〕では「対人関係がうまくいかない児童・生徒が多い」、その他の年齢では「心の状態が不安定な児童・生徒が多い」が最も高くなっています。



問 20 児童生徒の指導に関して、次のうち経験したことがあるものを選んでください。
 (単数回答)

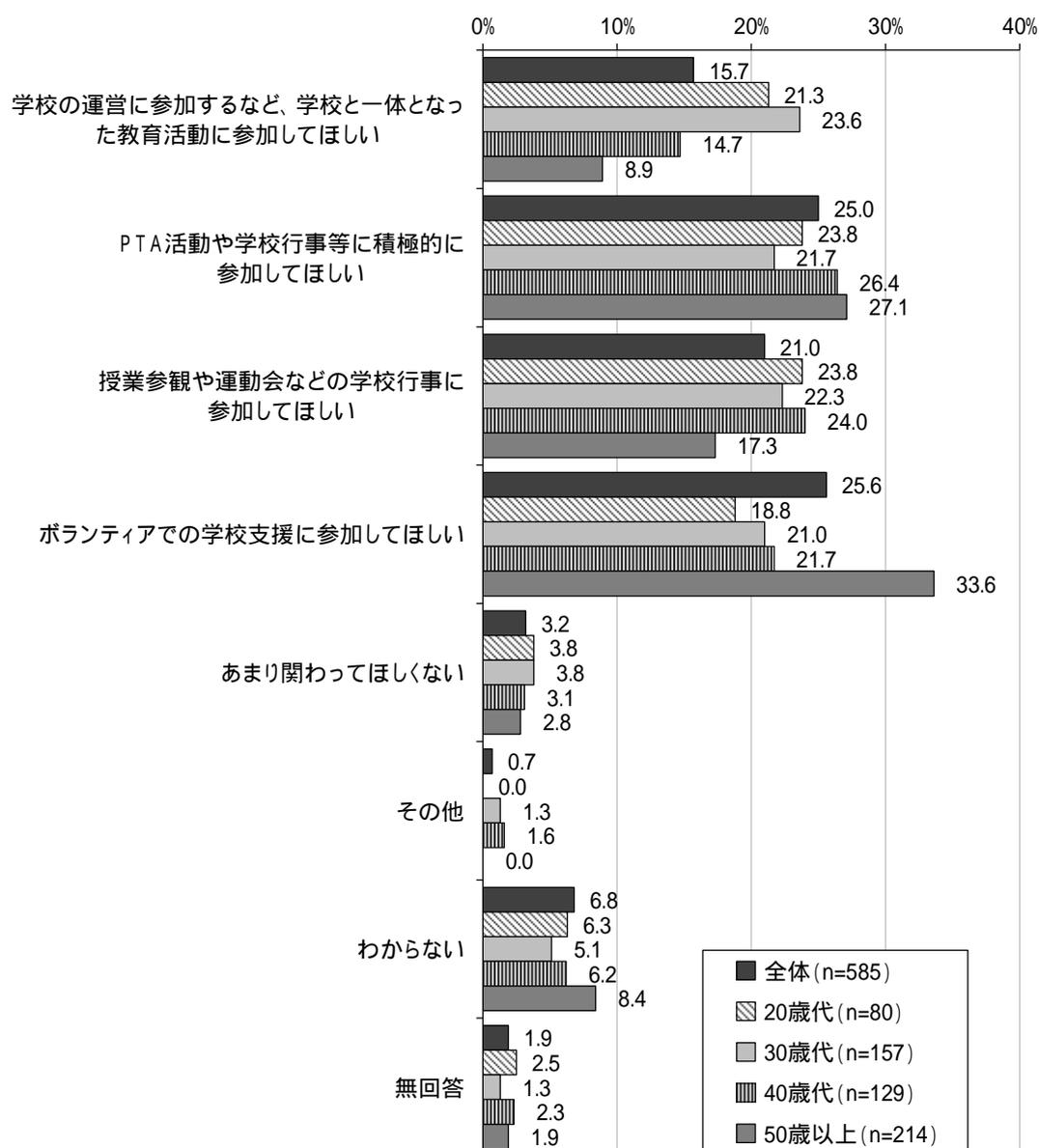
すべての項目で「経験したことがあるが、指導や対応に悩んだ」が最も高くなっていますが、〔2〕
 非行に対する指導について〕では48.4%と、他の項目に比べて低くなっています。



問 21 保護者や地域の方には、学校の活動に対して、どの程度、関わってほしいと思いますか。(単数回答)

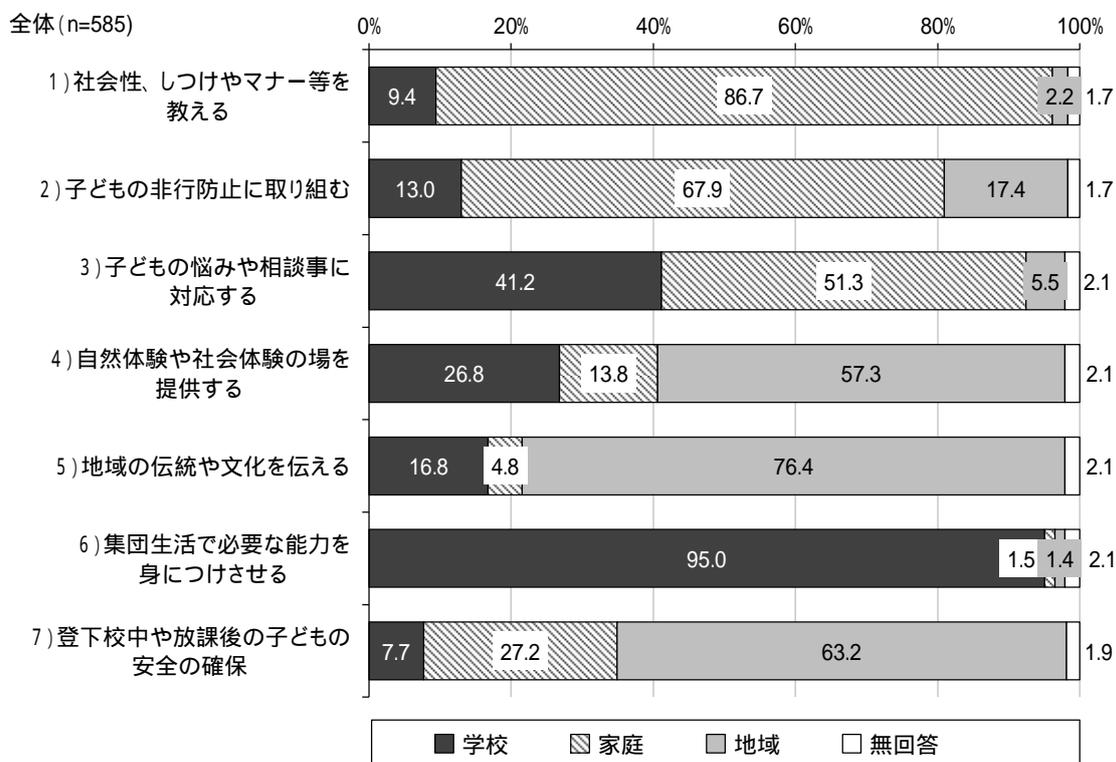
「ボランティアでの学校支援に参加してほしい」が25.6%と最も高く、次いで「PTA活動や学校行事等に積極的に参加してほしい」が25.0%、「授業参観や運動会などの学校行事に参加してほしい」が21.0%となっています。

年齢別にみると、〔20歳代〕では「PTA活動や学校行事等に積極的に参加してほしい」「授業参観や運動会などの学校行事に参加してほしい」、〔30歳代〕では「学校の運営に参加するなど、学校と一体となった教育活動に参加してほしい」、〔40歳代〕では「PTA活動や学校行事等に積極的に参加してほしい」、〔50歳以上〕では「ボランティアでの学校支援に参加してほしい」が最も高くなっています。



問 22 あなたは、次のことについて、学校、家庭、地域のどこが中心となるべきだと考えていますか。(単数回答)

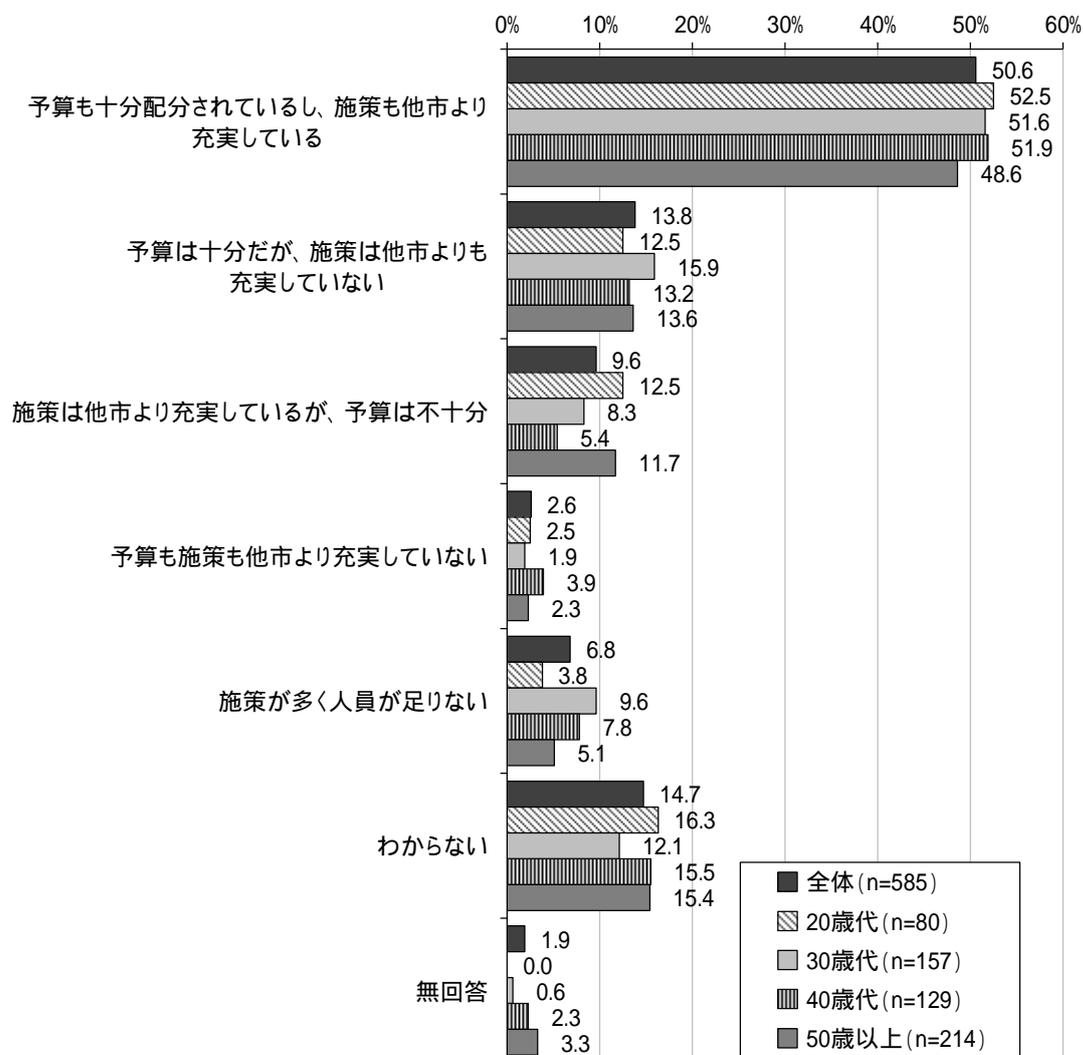
〔1) 社会性、しつけやマナー等を教える〕〔2) 子どもの非行防止に取り組む〕〔3) 子どもの悩みや相談事に対応する〕では「家庭」、〔4) 自然体験や社会体験の場を提供する〕〔5) 地域の伝統や文化を伝える〕〔7) 登下校中や放課後の子どもの安全の確保〕では「学校」、〔6) 集団生活で必要な能力を身につけさせる〕では「地域」が最も高くなっています。



問 23 あなたは、学校教育に関する成田市での取り組み(予算配分や市費負担教職員の配置等)
について、他市との比較でどのように感じていますか。(単数回答)

「予算も十分配分されているし、施策も他市より充実している」が 50.6%と最も高く、次いで「わからない」が 14.7%、「予算は十分だが、施策は他市よりも充実していない」が 13.8%となっています。

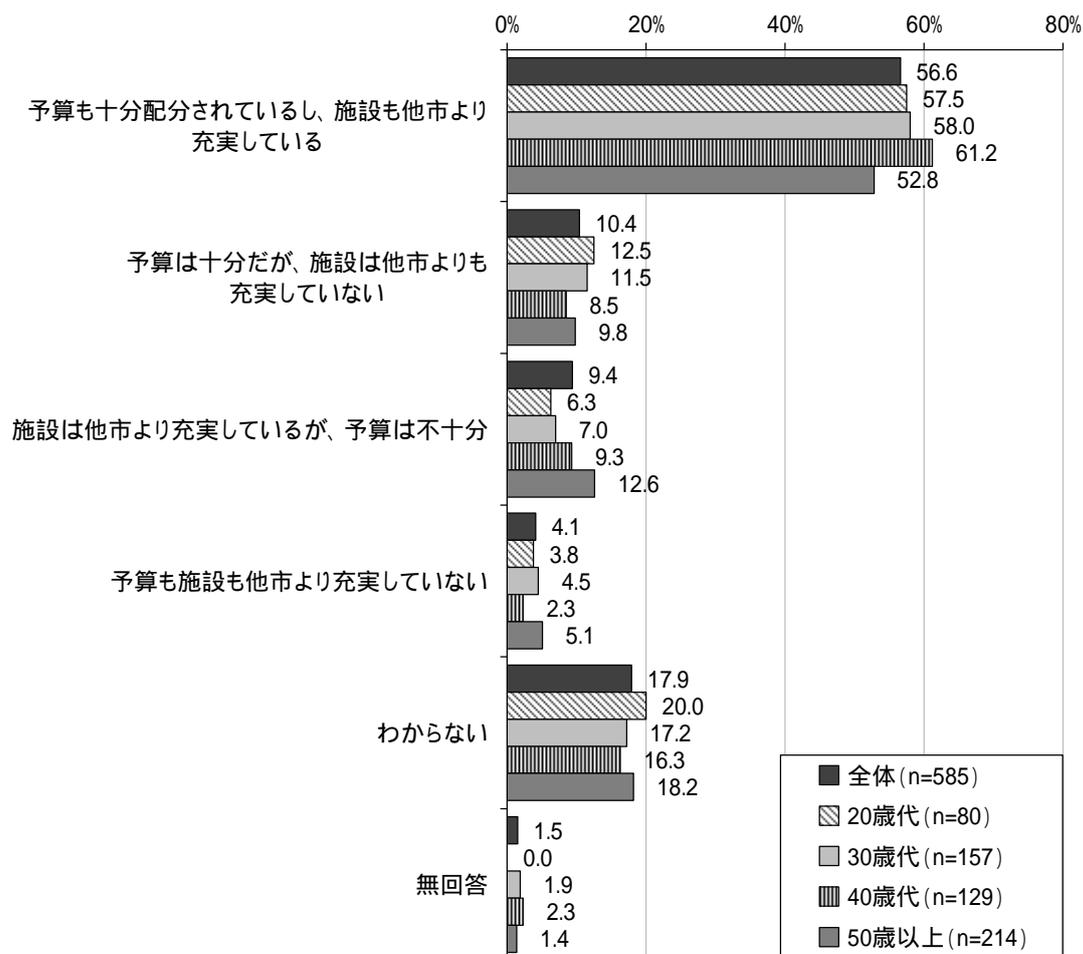
年齢別にみると、すべての年齢で「予算も十分配分されているし、施策も他市より充実している」が最も高く、年齢による大きな差はみられません。



問 24 あなたは、学校施設に関する成田市での取り組み（予算配分、校舎等の増改築・改修・修繕・維持管理、空調設備等の設備）について、他市との比較でどのように感じていますか。（単数回答）

「予算も十分配分されているし、施設も他市より充実している」が 56.6%と最も高く、次いで「わからない」が 17.9%、「予算は十分だが、施設は他市よりも充実していない」が 10.4%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「予算も十分配分されているし、施設も他市より充実している」が最も高くなっています。また、「施設は他市より充実しているが、予算は不十分」の割合は年齢が上がるにつれて高くなっています。



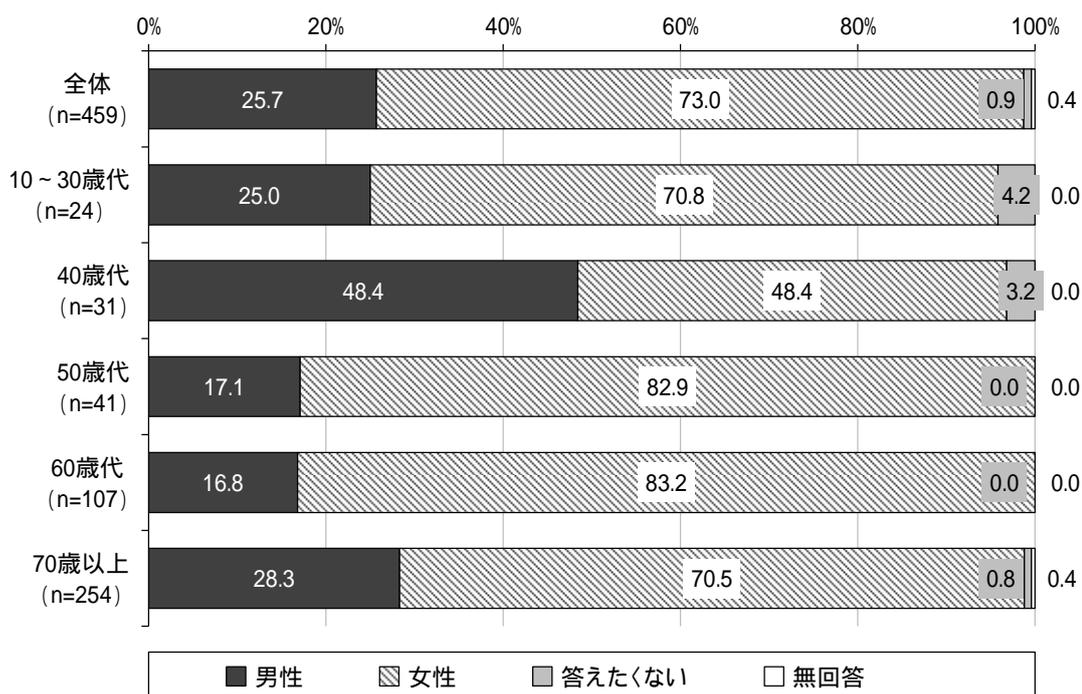
生涯学習施設利用者アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

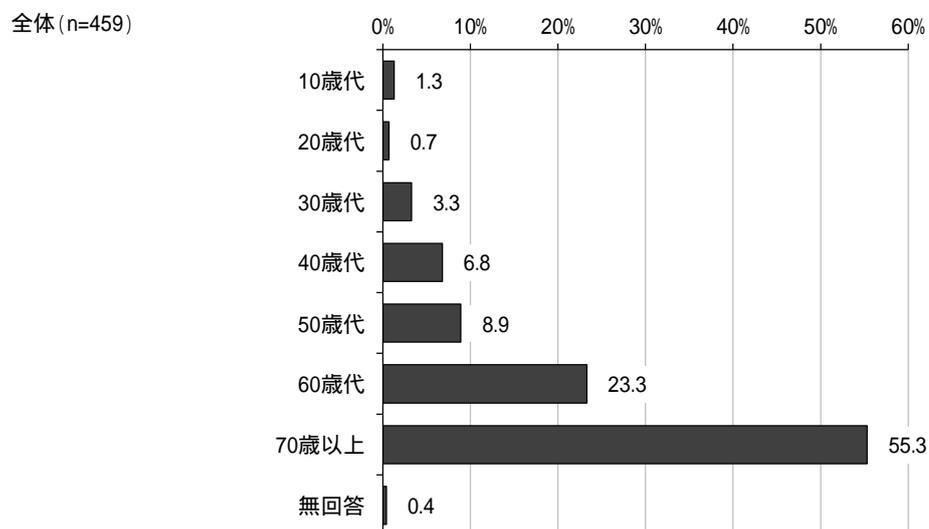
「女性」が73.0%と最も高く、次いで「男性」が25.7%、「答えたくない」が0.9%となっています。

年齢別にみると、〔40歳代〕では「男性」「女性」が同率であり、その他の年齢では「女性」が最も高くなっています。



問2 あなたの年齢について当てはまるものを選んでください。(単数回答)

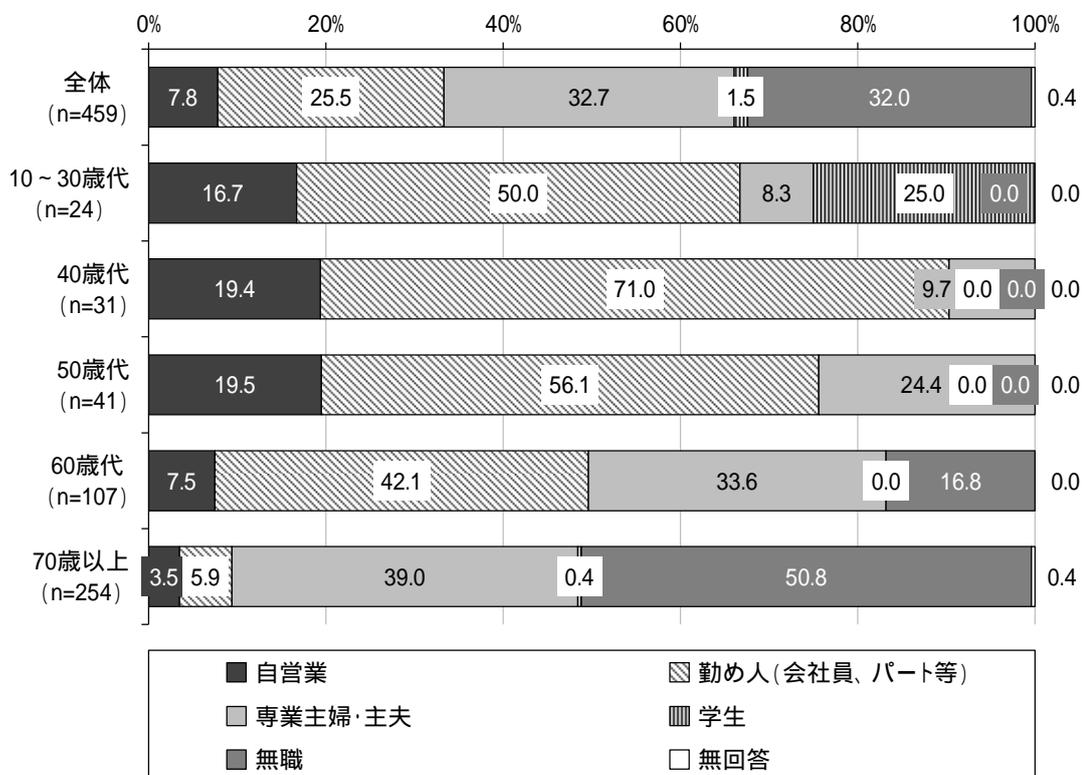
「70歳以上」が55.3%と最も高く、次いで「60歳代」が23.3%、「50歳代」が8.9%となっています。



問3 あなたの職業等をお答えください。(単数回答)

「専業主婦・主夫」が32.7%と最も高く、次いで「無職」が32.0%、「勤め人(会社員、パート等)」が25.5%となっています。

年齢別にみると、〔70歳以上〕では「無職」、その他の年齢では「勤め人(会社員、パート等)」が最も高くなっています。

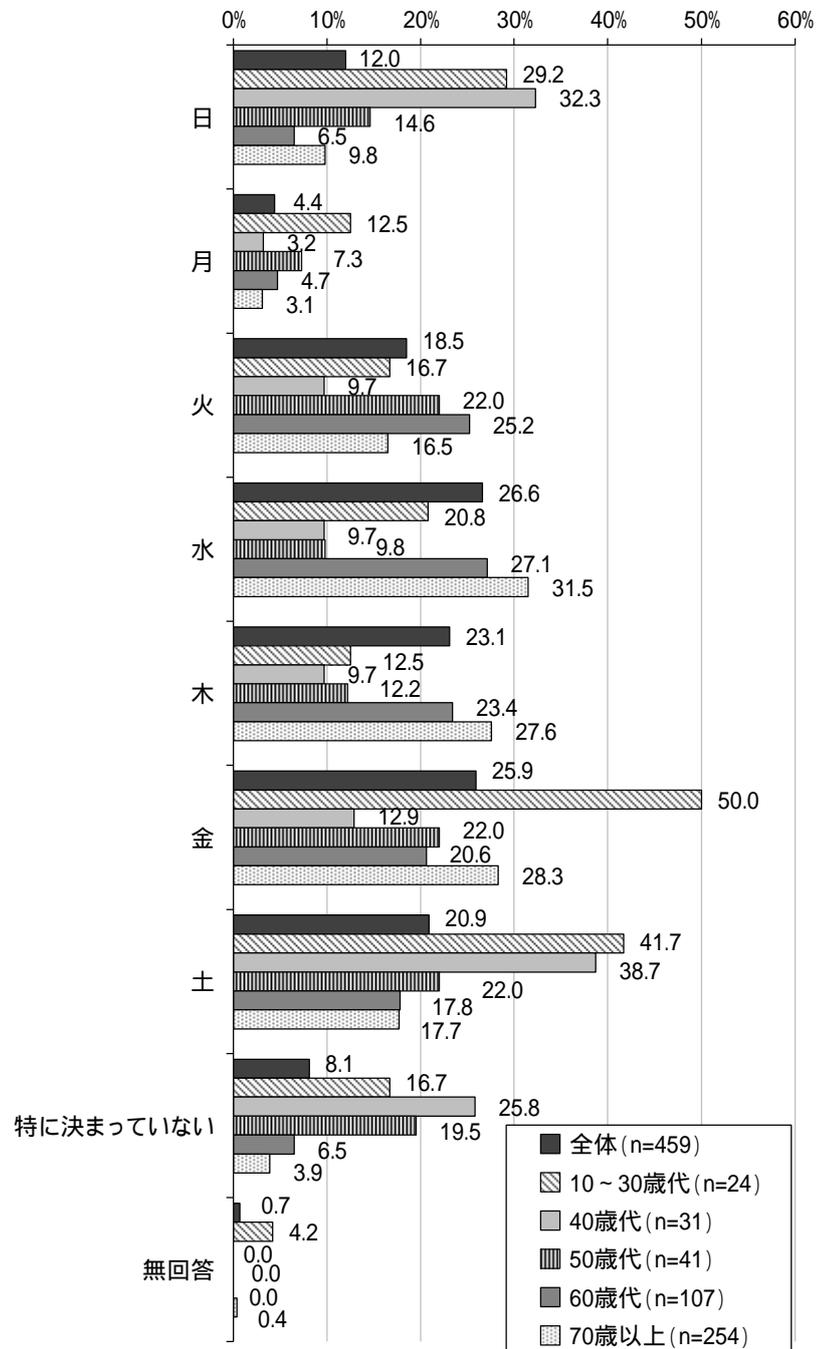


2 施設利用について

問4 あなたが利用している曜日をお答えください。(複数回答)

「水」が26.6%と最も高く、次いで「金」が25.9%、「木」が23.1%となっています。

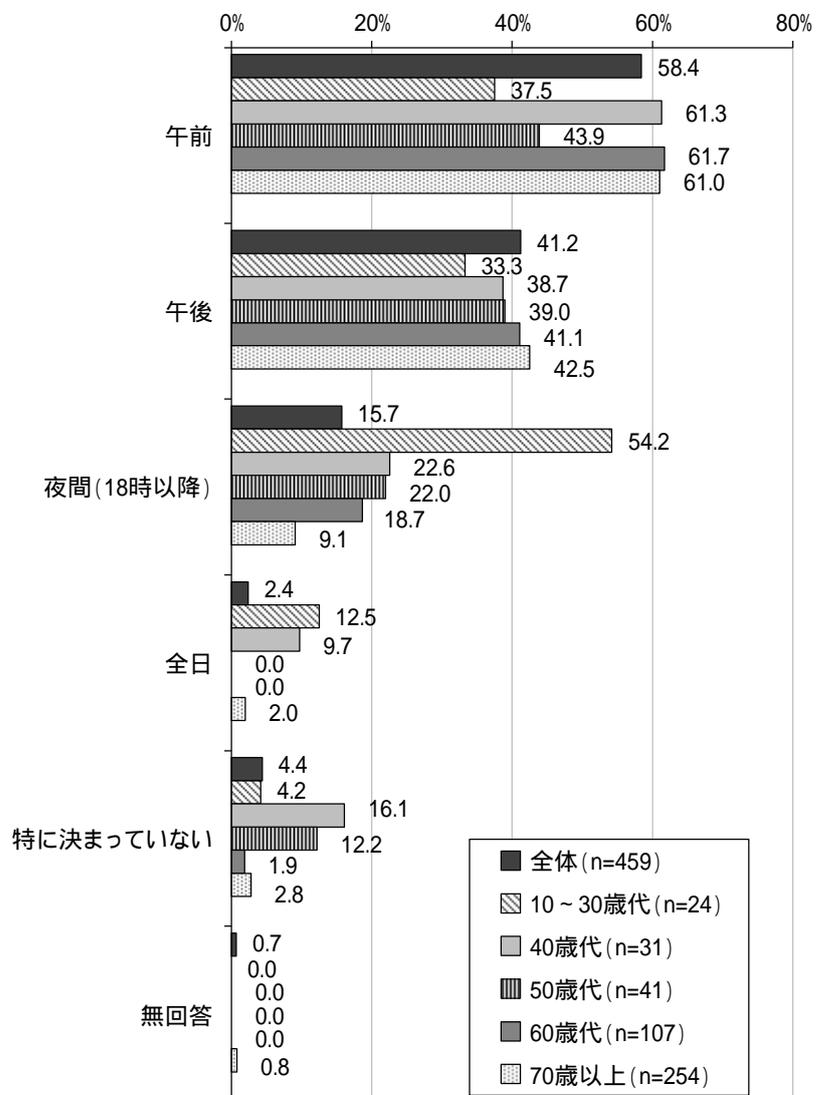
年齢別にみると、〔10～30歳代〕では「金」、〔40歳代〕では「土」、〔50歳代〕では「火」「金」「土」、〔60歳代〕〔70歳以上〕では「水」が最も高くなっています。



問5 あなたが利用している時間帯をお答えください。(複数回答)

「午前」が58.4%と最も高く、次いで「午後」が41.2%、「夜間(18時以降)」が15.7%となっています。

年齢別にみると、「10～30歳代」では「夜間(18時以降)」、その他の年齢では「午前」が最も高くなっています。

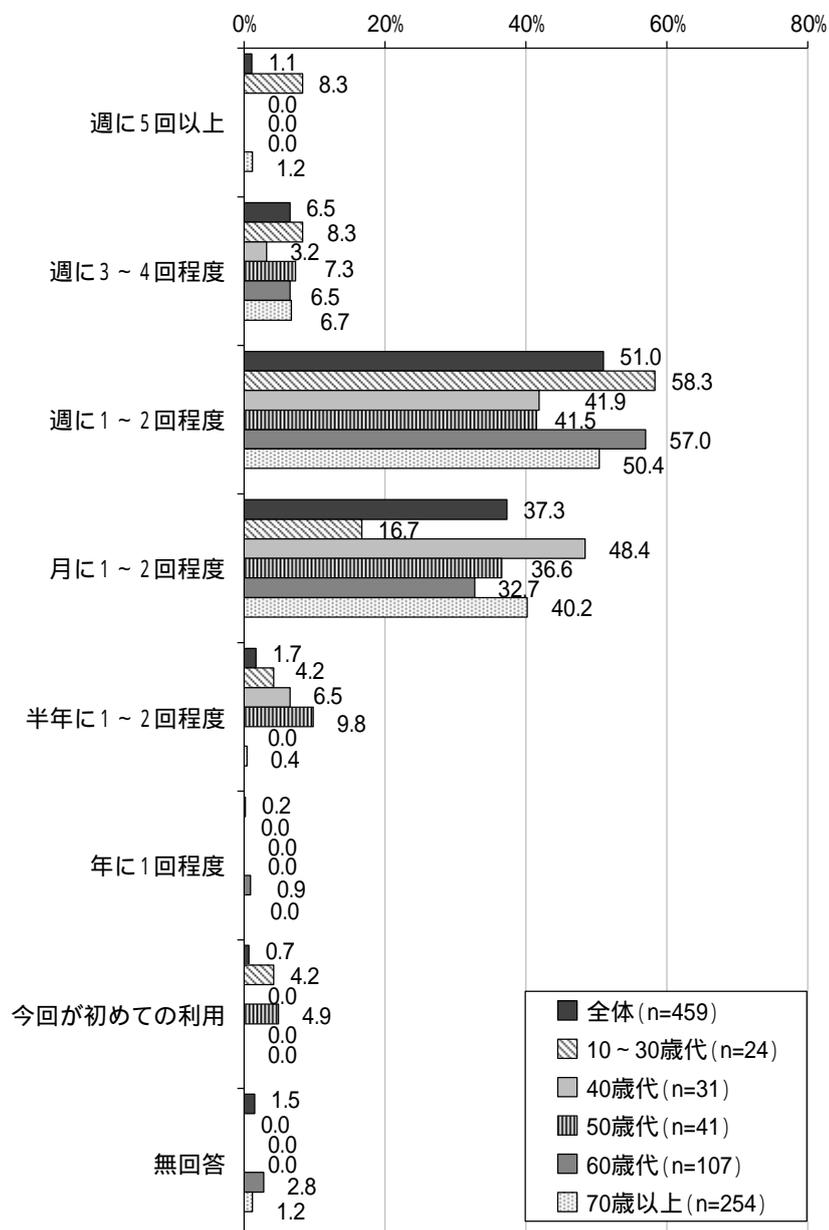


問6 あなたが最もよく利用している施設について、利用頻度をお答えください。

(単数回答)

「週に1～2回程度」が51.0%と最も高く、次いで「月に1～2回程度」が37.3%、「週に3～4回程度」が6.5%となっています。

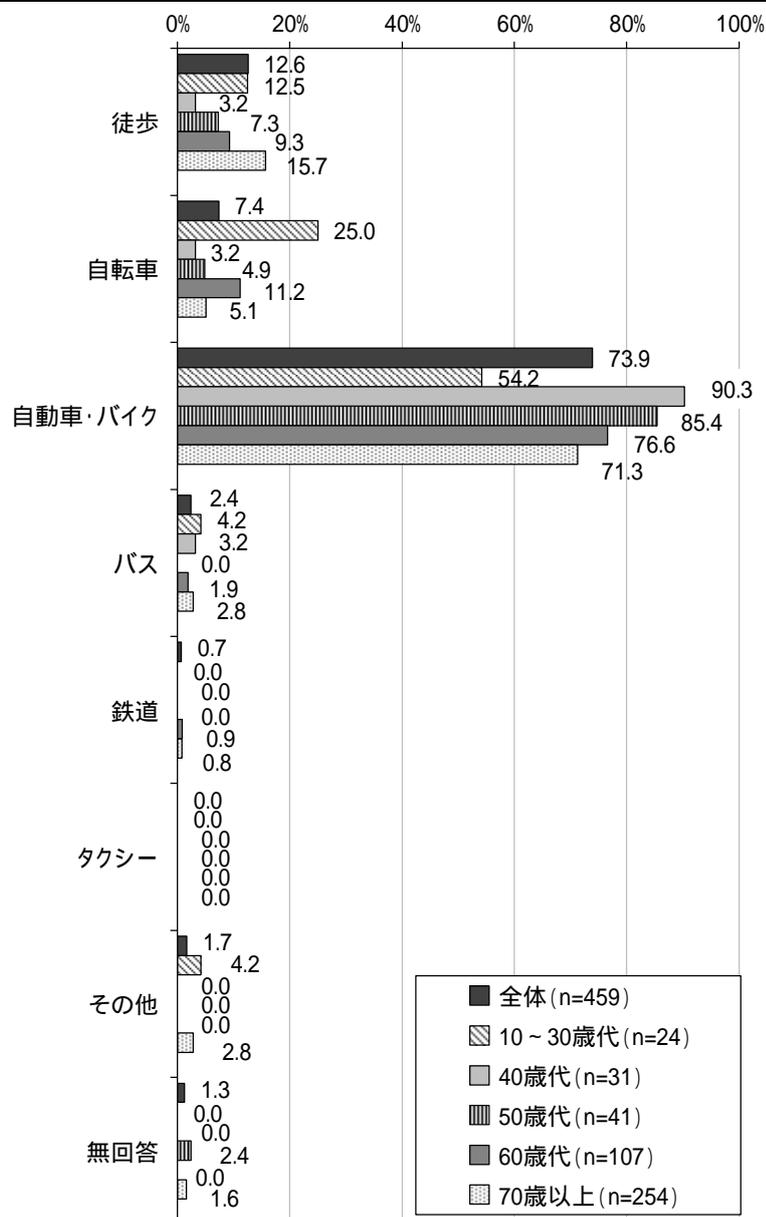
年齢別にみると、〔40歳代〕では「月に1～2回程度」、その他の年齢では「週に1～2回程度」が最も高くなっています。



問7 あなたが最もよく利用している施設への、主な交通手段をお答えください。
 (単数回答)

「自動車・バイク」が73.9%と最も高く、次いで「徒歩」が12.6%、「自転車」が7.4%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「自動車・バイク」が最も高くなっていますが、〔10～30歳代〕では54.2%と、他の年齢と比べて低くなっています。

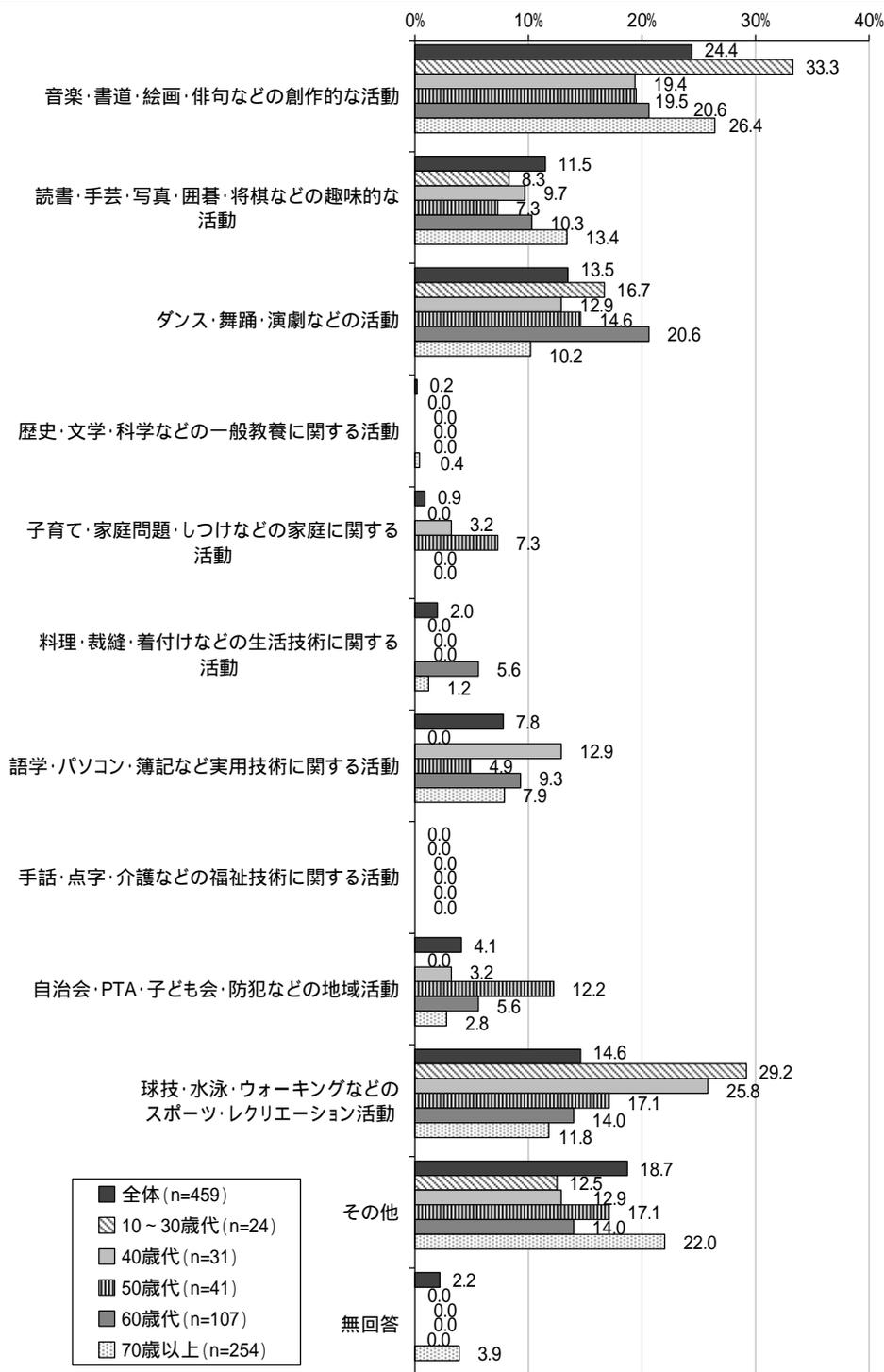


問8 あなたが最もよく利用している施設の、主な利用目的をお答えください。

(単数回答)

「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が24.4%と最も高く、次いで「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」が14.6%、「ダンス・舞踊・演劇などの活動」が13.5%となっています。

年齢別にみると、〔40歳代〕では「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」、〔60歳代〕では「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」「ダンス・舞踊・演劇などの活動」、その他の年齢では「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が最も高くなっています。

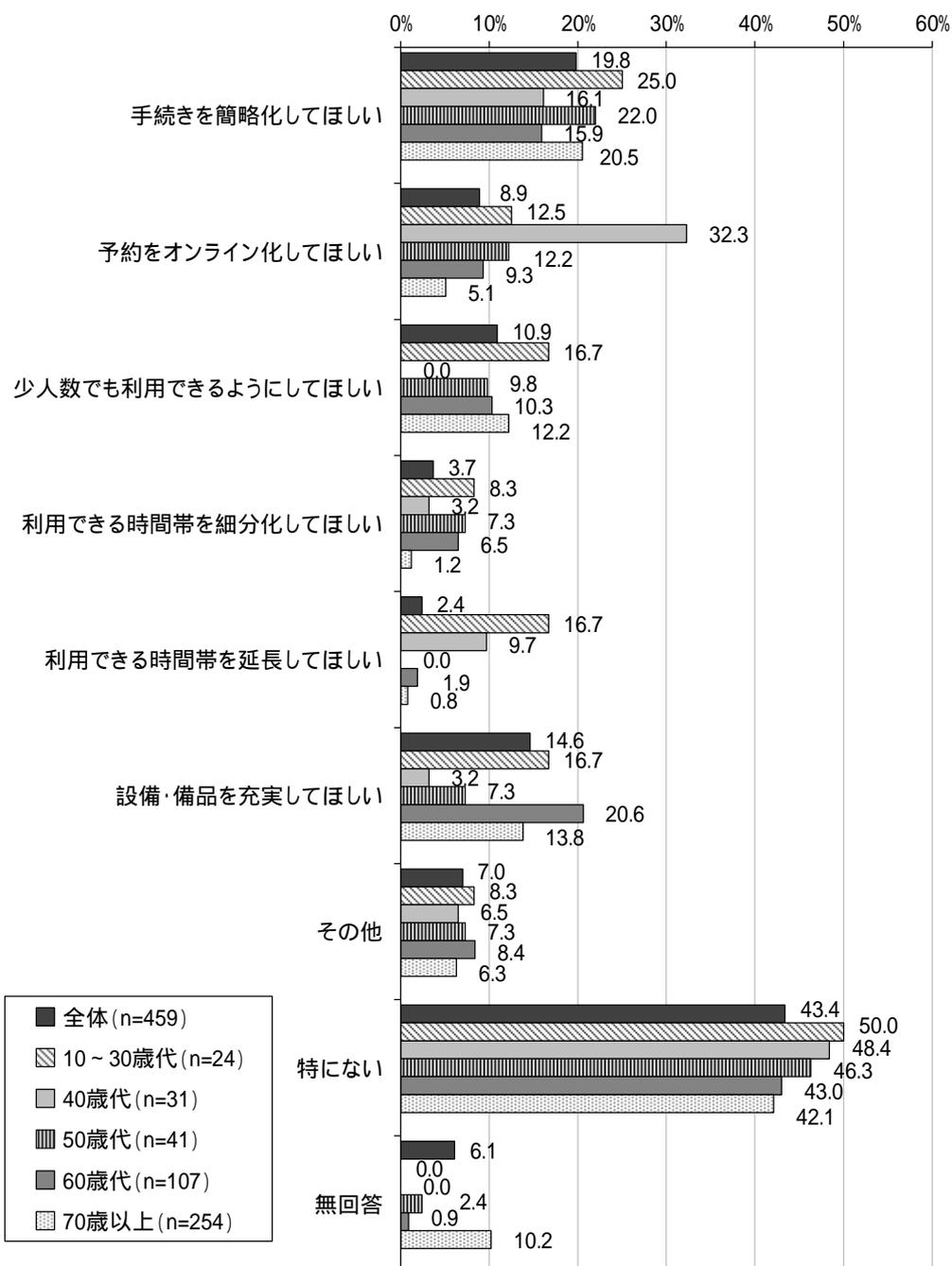


問9 あなたが利用している施設について、改善すべき点があれば教えてください。

(複数回答)

「特にない」が43.4%と最も高く、次いで「手続きを簡略化してほしい」が19.8%、「設備・備品を充実してほしい」が14.6%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「特にない」が最も高くなっています。また、〔40歳代〕では「予約をオンライン化してほしい」が32.3%と、他の年齢と比べて高くなっています。

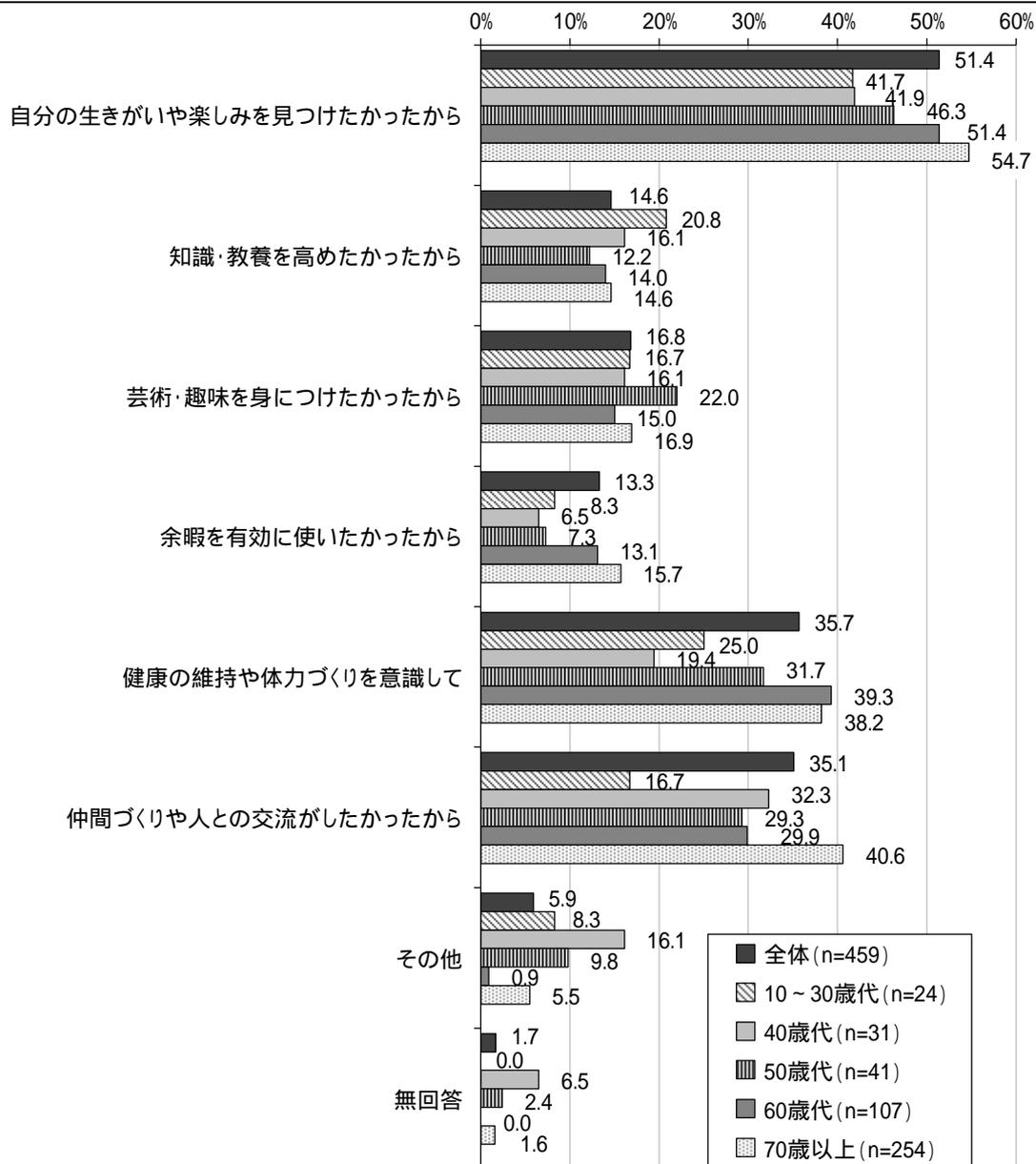


3 活動のきっかけについて

問 10 あなたが現在行っている生涯学習活動(サークル活動等)を始めようと思ったきっかけは何ですか。(複数回答)

「自分の生きがいや楽しみを見つけたかったから」が51.4%と最も高く、次いで「健康の維持や体力づくりを意識して」が35.7%、「仲間づくりや人との交流がしたかったから」が35.1%となっています。

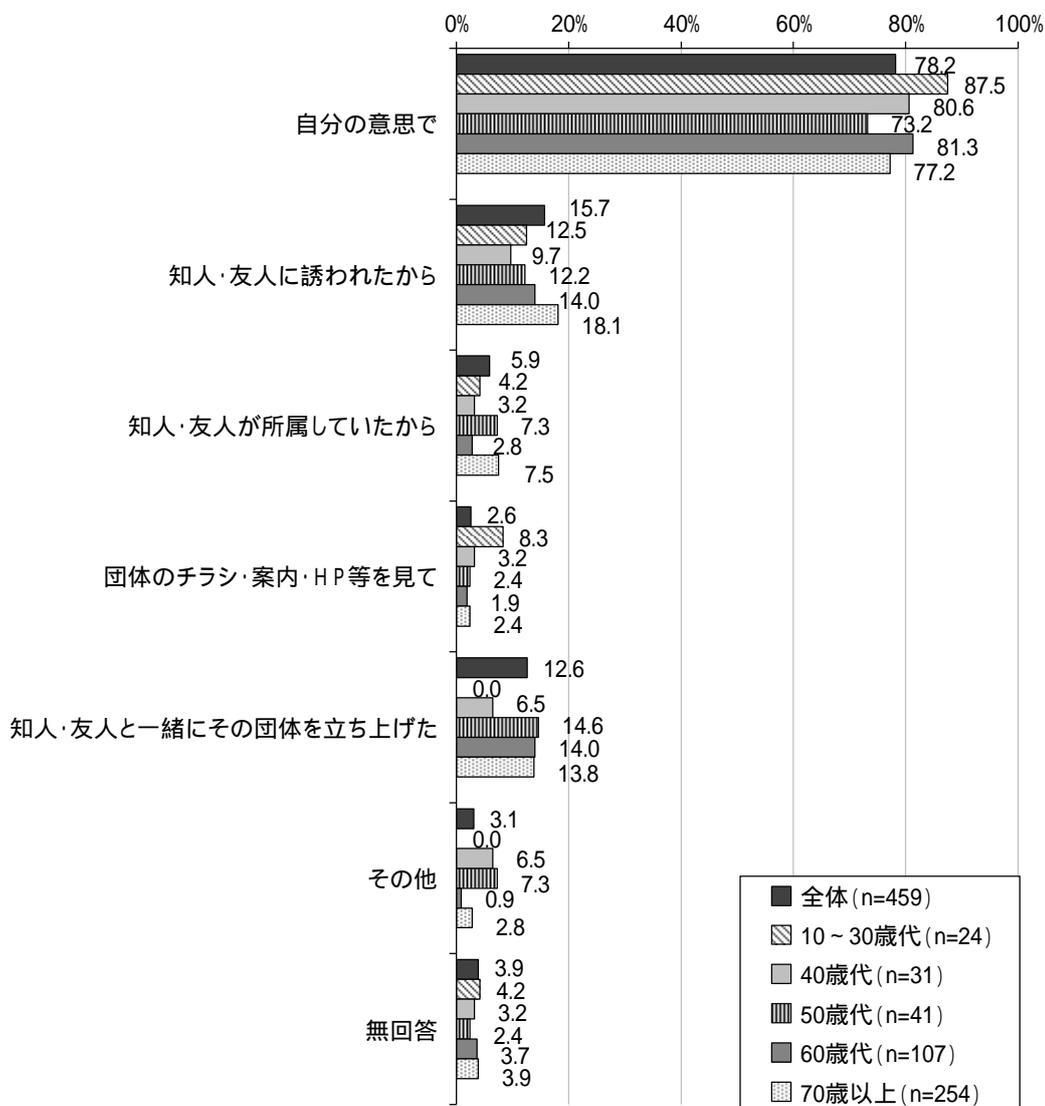
年齢別にみると、すべての年齢で「自分の生きがいや楽しみを見つけたかったから」が最も高くなっています。また、〔10～30歳代〕では「仲間づくりや人との交流がしたかったから」が16.7%と、他の年齢と比べて低くなっています。



問 11 あなたが現在行っている生涯学習活動(サークル活動等)を継続している理由は何ですか。(複数回答)

「自分の意思で」が78.2%と最も高く、次いで「知人・友人に誘われたから」が15.7%、「知人・友人と一緒にその団体を立ち上げた」が12.6%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「自分の意思で」が最も高く、〔10～30歳代〕では87.5%と、他の年齢と比べて高くなっています。

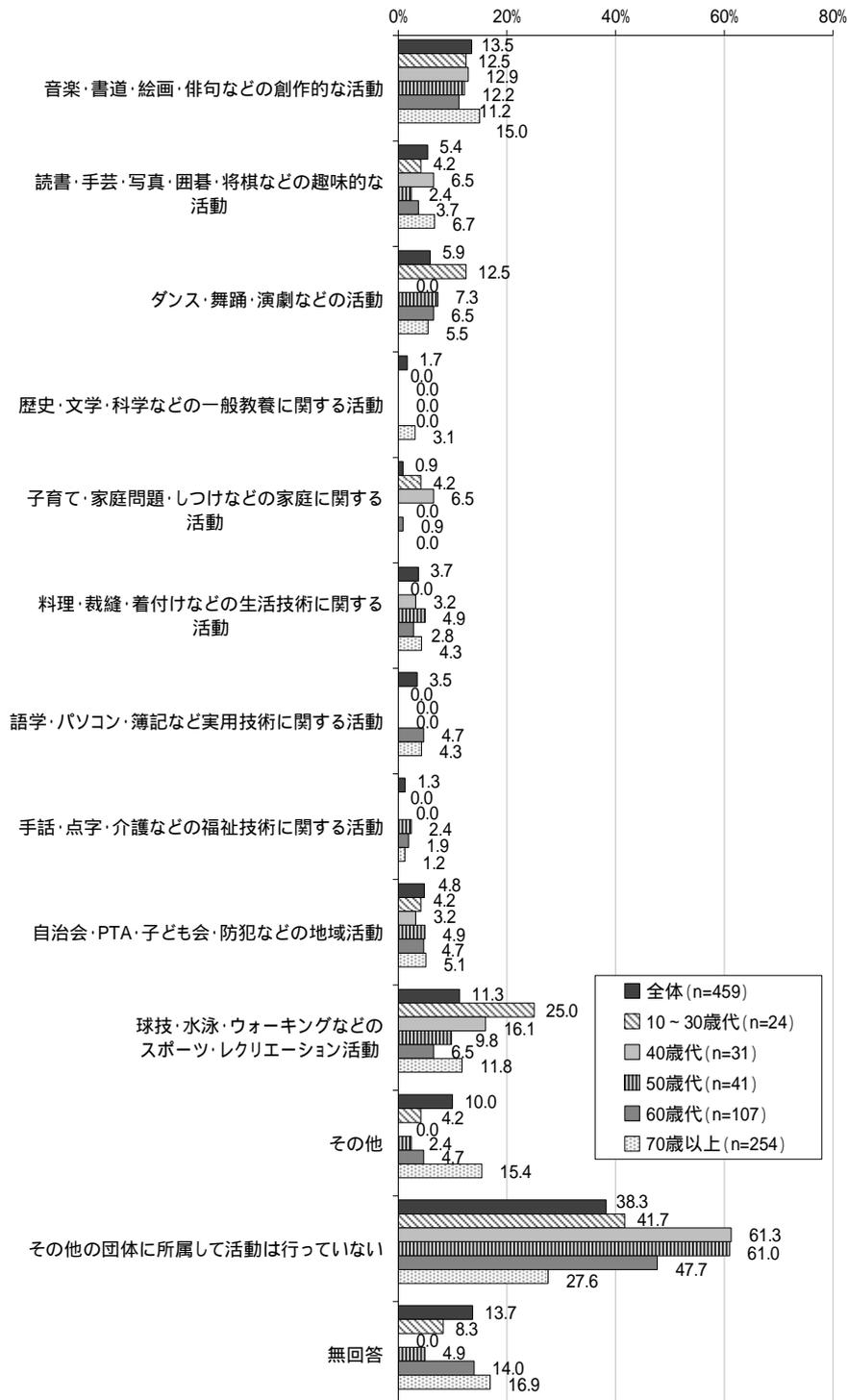


4 活動の状況について

問 12 あなたはそのほかのサークルなどの団体に所属して生涯学習活動を行っていますか。(複数回答)

「その他の団体に所属して活動は行っていない」が38.3%と最も高く、次いで「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が13.5%、「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」が11.3%となっています。

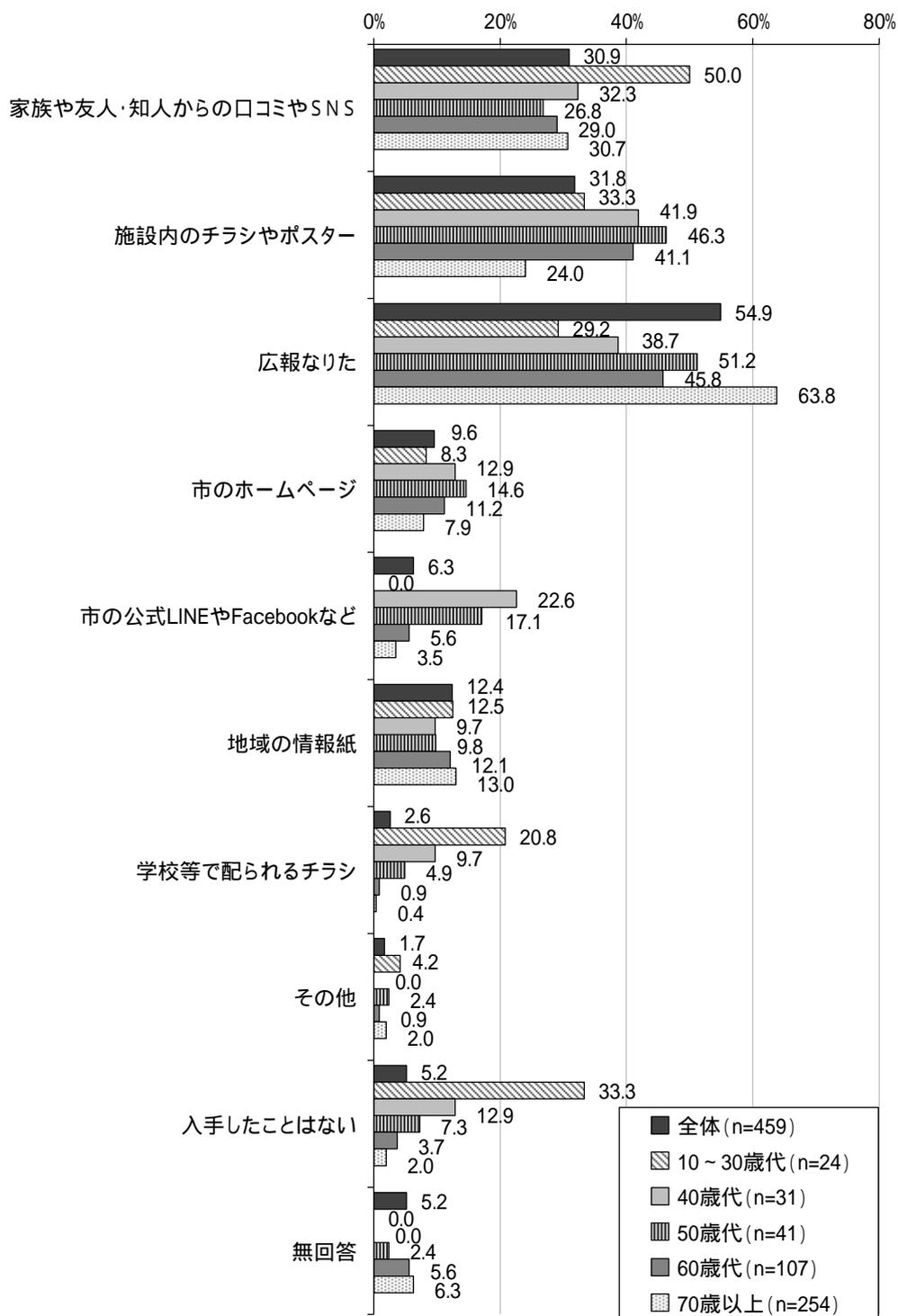
年齢別にみると、すべての年齢で「その他の団体に所属して活動は行っていない」が最も高く、〔40歳代〕〔50歳代〕では6割を超えています。



問 13 あなたは市が主催する講座やイベントの情報をどこで手にいれますか。(複数回答)

「広報なりた」が54.9%と最も高く、次いで「施設内のチラシやポスター」が31.8%、「家族や友人・知人からの口コミやSNS」が30.9%となっています。

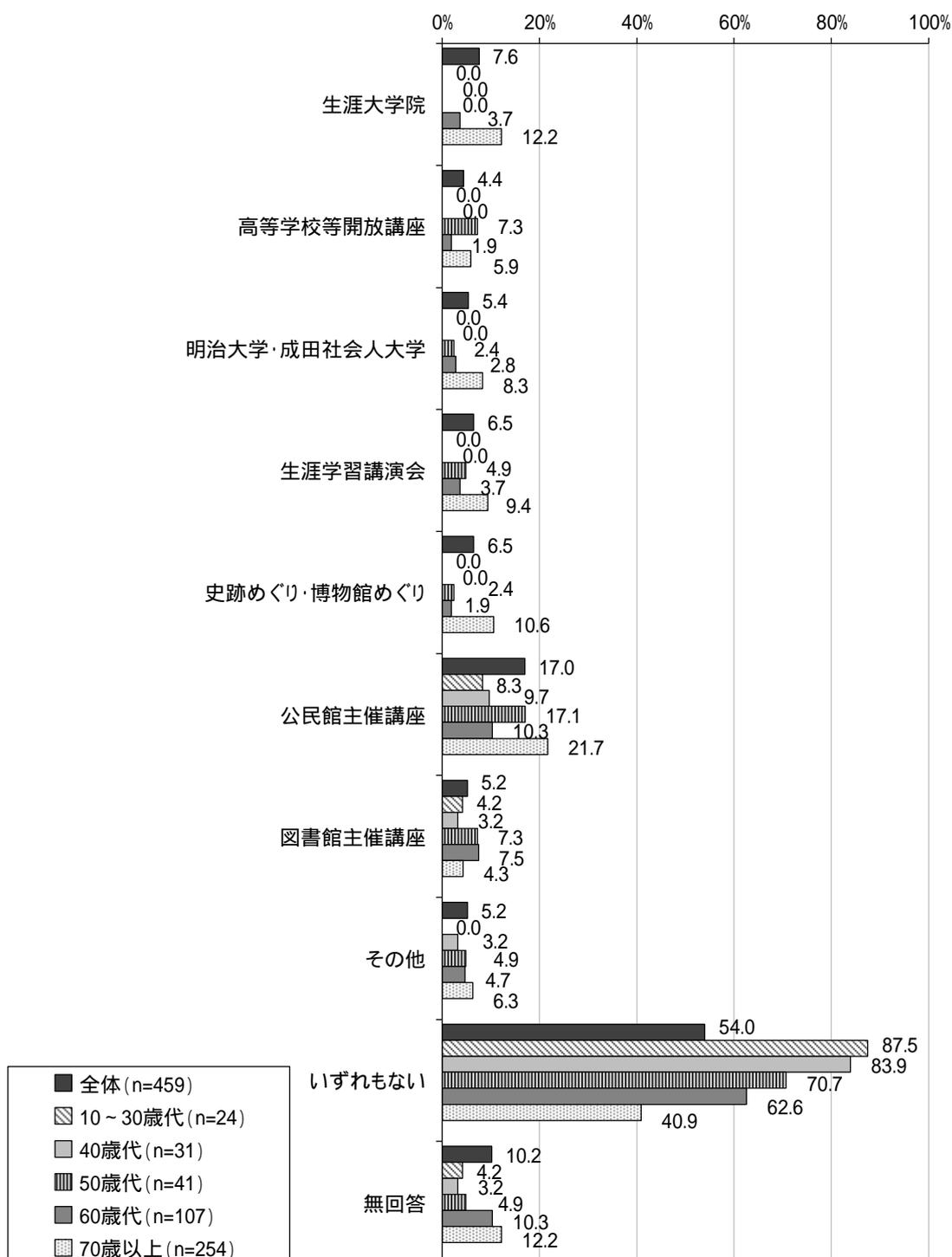
年齢別にみると、〔10～30歳代〕では「家族や友人・知人からの口コミやSNS」、〔40歳代〕では「施設内のチラシやポスター」、その他の年齢では「広報なりた」が最も高くなっています。



問 14 あなたは市が主催する下記の生涯学習に関する事業に参加した(している)ことがありますか。(複数回答)

「いずれもない」が54.0%と最も高く、次いで「公民館主催講座」が17.0%、「生涯大学院」が7.6%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「いずれもない」が最も高くなっていますが、〔70歳以上〕では40.9%と、他の年齢と比べて低くなっています。

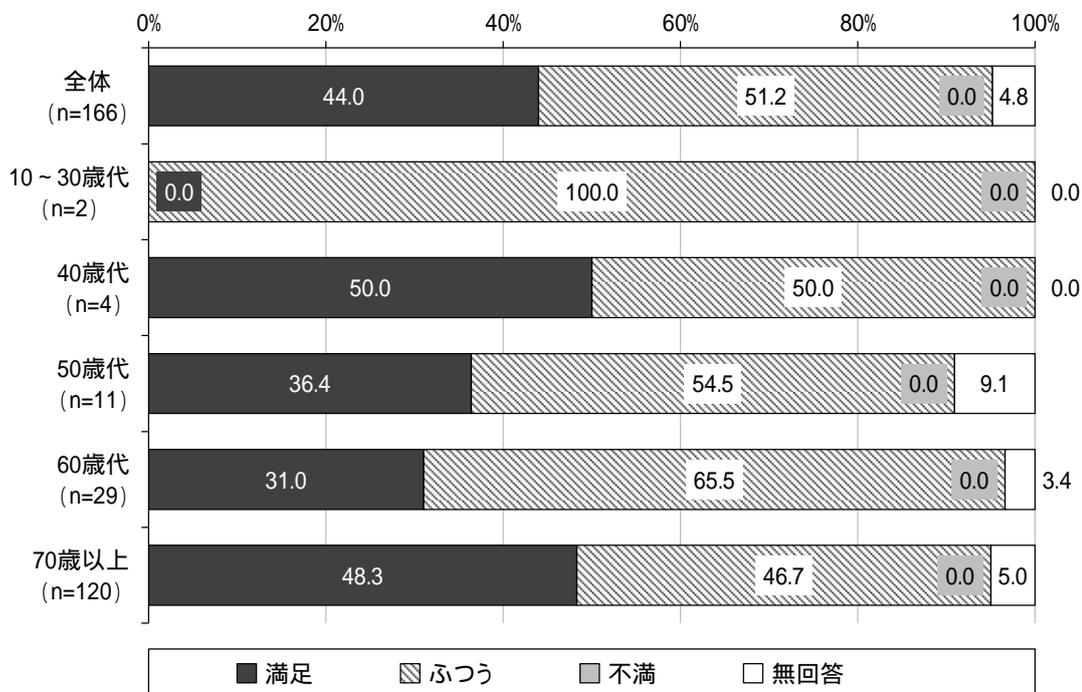


問 14 で「生涯大学院」～「その他」を選んだ方

問 15 あなたは、参加した市主催の講座等に満足しました（している）か。（単数回答）

「ふつう」が 51.2% と最も高く、次いで「満足」が 44.0% となっています。

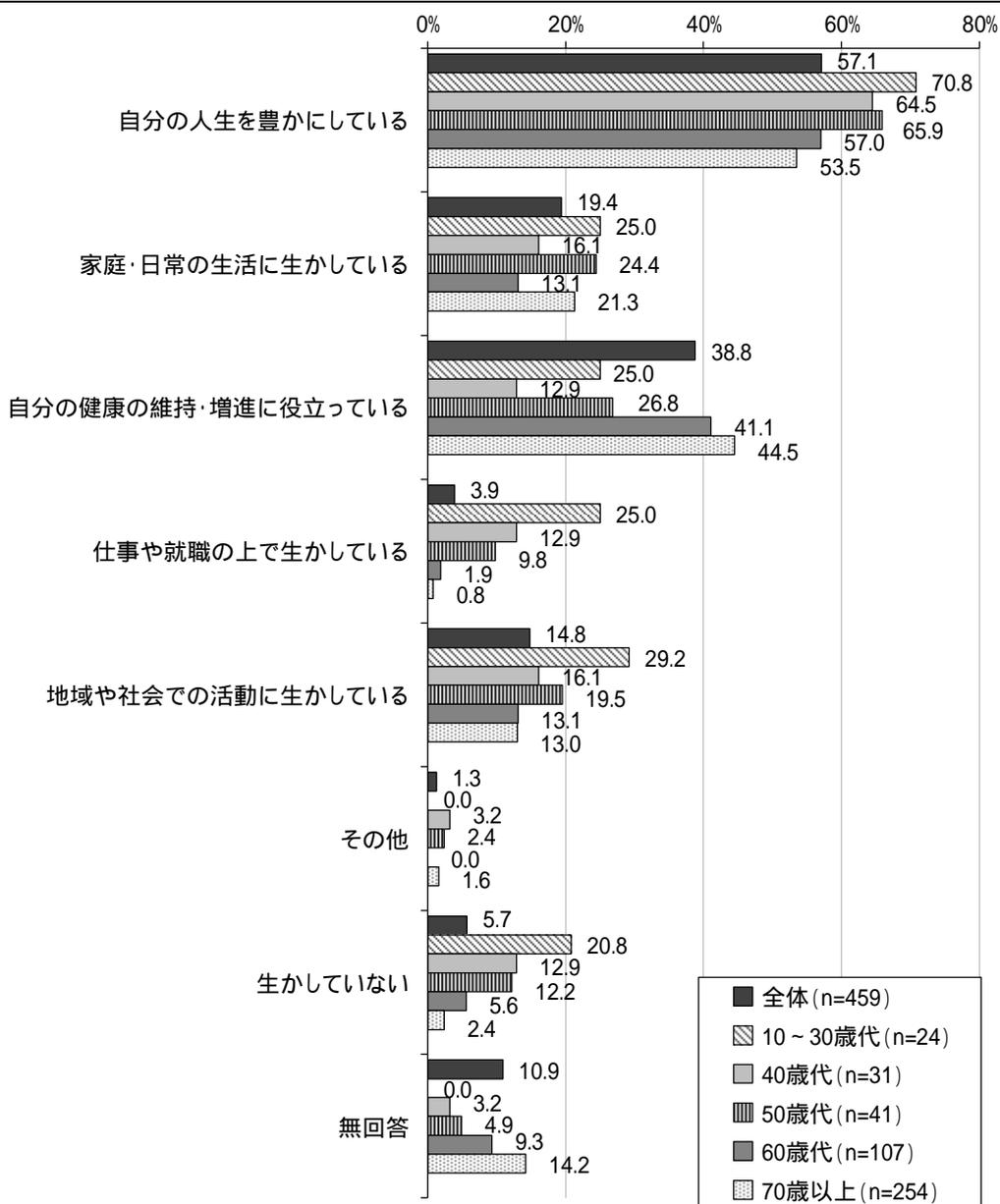
年齢別にみると、〔50 歳代〕〔60 歳代〕では「ふつう」、〔70 歳以上〕では「満足」が最も高くなっています。



問 16 あなたは生涯学習の活動を通じて身につけた知識・技能や経験をどのように生かしていますか。(複数回答)

「自分の人生を豊かにしている」が57.1%と最も高く、次いで「自分の健康の維持・増進に役立っている」が38.8%、「家庭・日常生活に生かしている」が19.4%となっています。

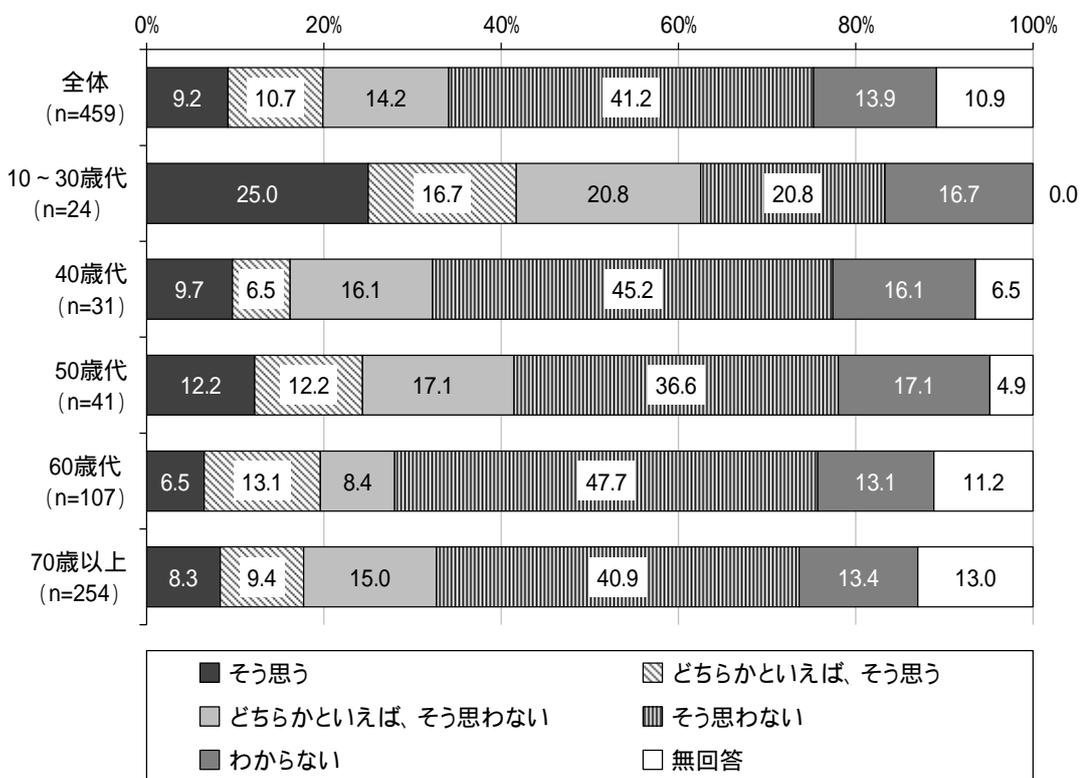
年齢別にみると、すべての年齢で「自分の人生を豊かにしている」が最も高くなっています。また、〔60歳代〕〔70歳以上〕では「自分の健康の維持・増進に役立っている」がそれぞれ41.1%、44.5%と、他の年齢と比べて高くなっています。



問 17 あなたは学んだ成果を生かす機会、発表する機会が不足していると感じますか。
 (単数回答)

「そう思わない」が41.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば、そう思わない」が14.2%、「わからない」が13.9%となっています。

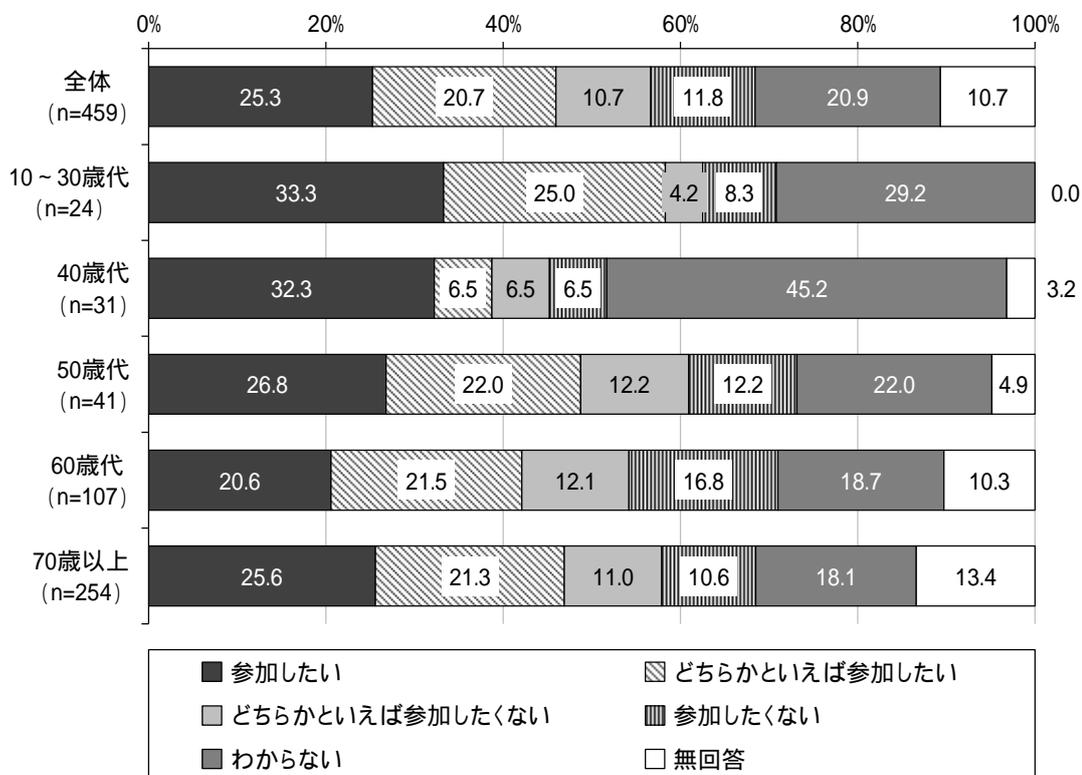
年齢別にみると、〔10～30歳代〕では「そう思う」、その他の年齢では「そう思わない」が最も高くなっています。



問 18 あなたは学んだ成果を生かす機会があれば、参加したいと思いますか。(単数回答)

「参加したい」が25.3%と最も高く、次いで「わからない」が20.9%、「どちらかといえば参加したい」が20.7%となっています。

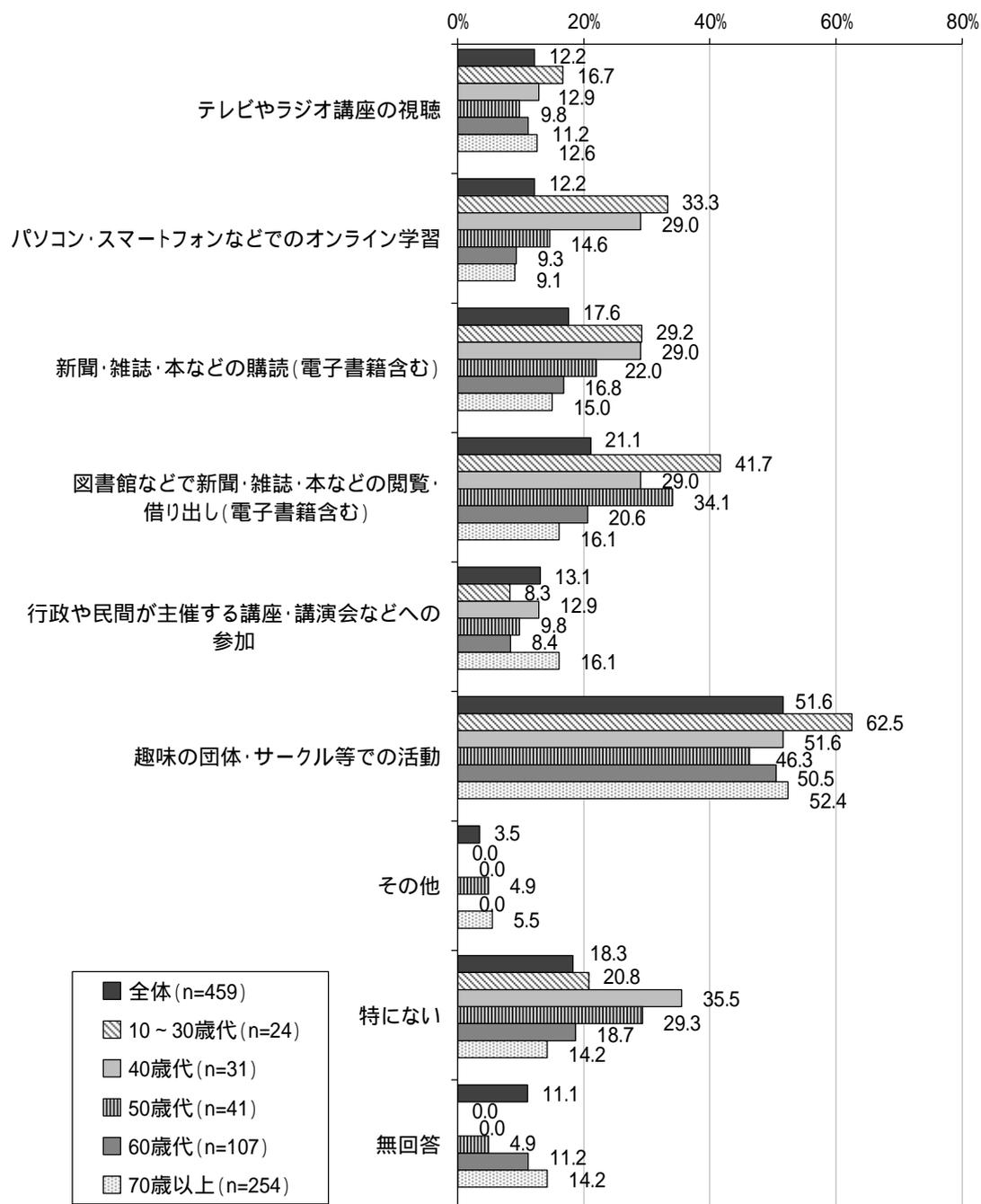
年齢別にみると、〔40歳代〕では「わからない」、〔60歳代〕では「どちらかといえば参加したい」、その他の年齢では「参加したい」が最も高くなっています。



問 19 あなたが、この1年間に行った生涯学習は何ですか。(複数回答)

「趣味の団体・サークル等での活動」が51.6%と最も高く、次いで「図書館などで新聞・雑誌・本などの閲覧・借り出し(電子書籍含む)」が21.1%、「特にない」が18.3%となっています。

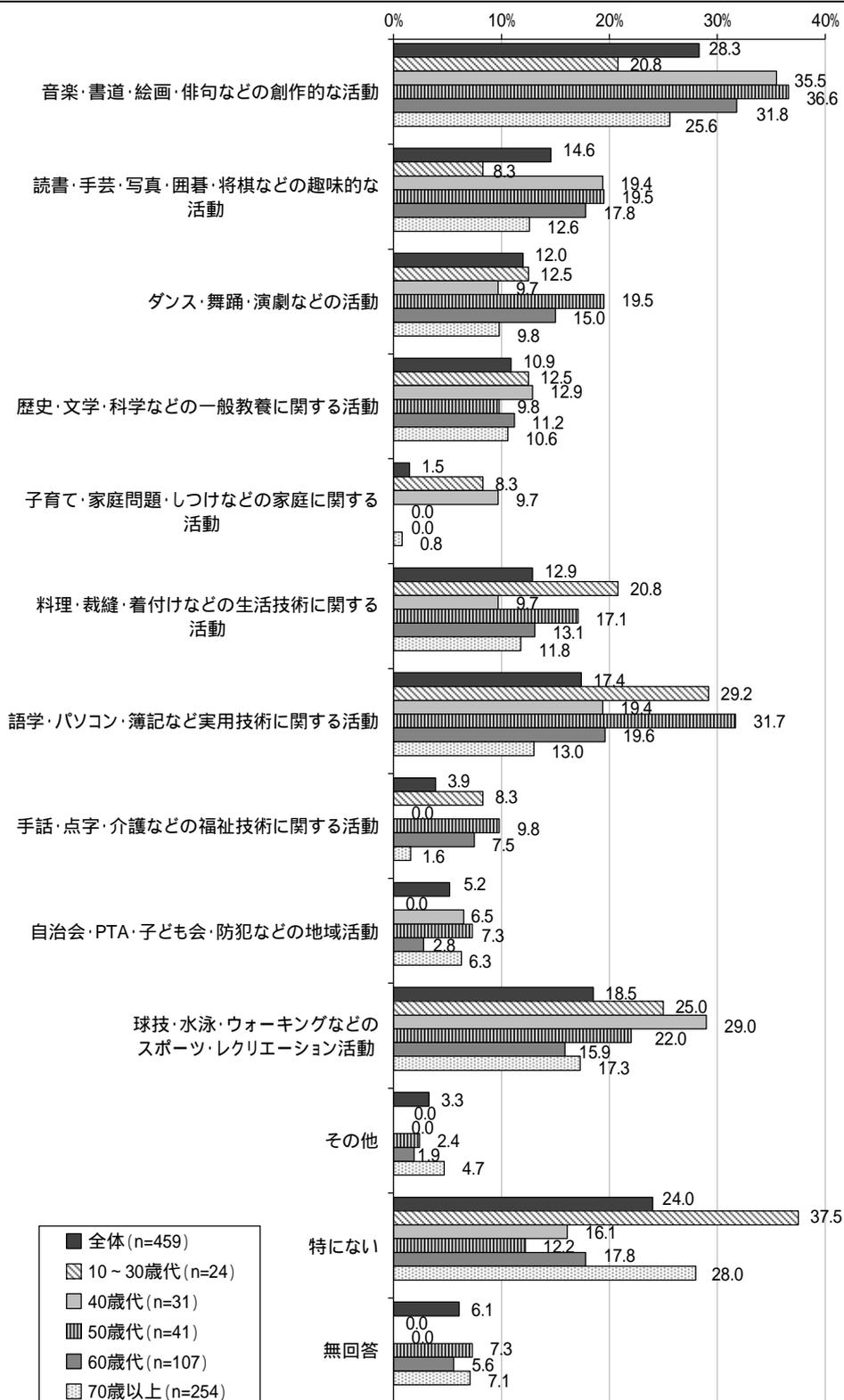
年齢別にみると、すべての年齢で「趣味の団体・サークル等での活動」が最も高く、〔10～30歳代〕では6割を超えています。



問 20 あなたが、今後行ってみたい活動は次のどれですか（活動中で今後も続けたいものも含む）。（複数回答）

「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が 28.3%と最も高く、次いで「特にない」が 24.0%、「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」が 18.5%となっています。

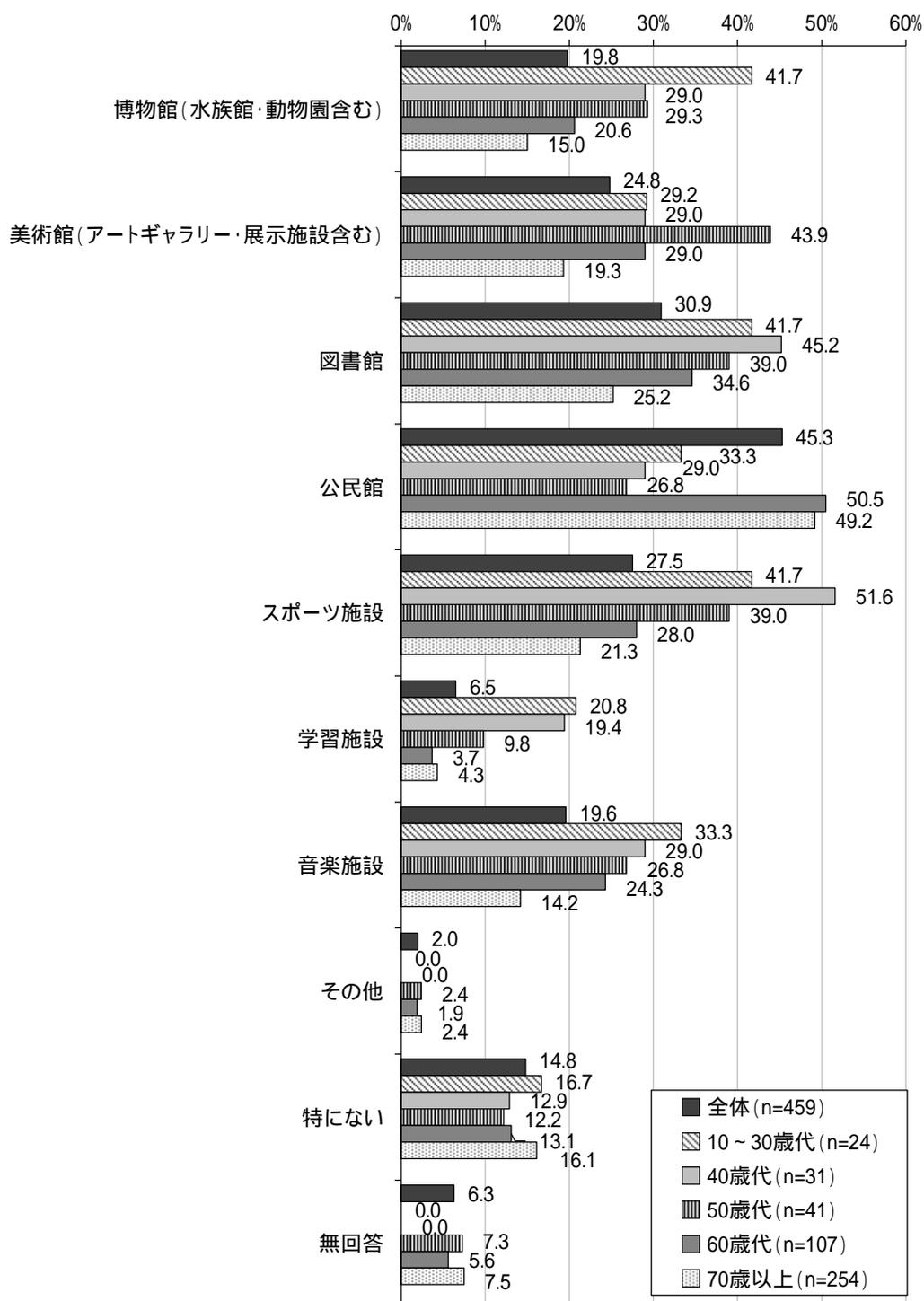
年齢別にみると、〔10～30歳代〕〔70歳以上〕では「特にない」、その他の年齢では「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が最も高くなっています。



問 21 あなたが、今後利用したい生涯学習施設は次のどれですか（利用中で今後も続けた
いものも含む）。（複数回答）

「公民館」が 45.3%と最も高く、次いで「図書館」が 30.9%、「スポーツ施設」が 27.5%となっ
ています。

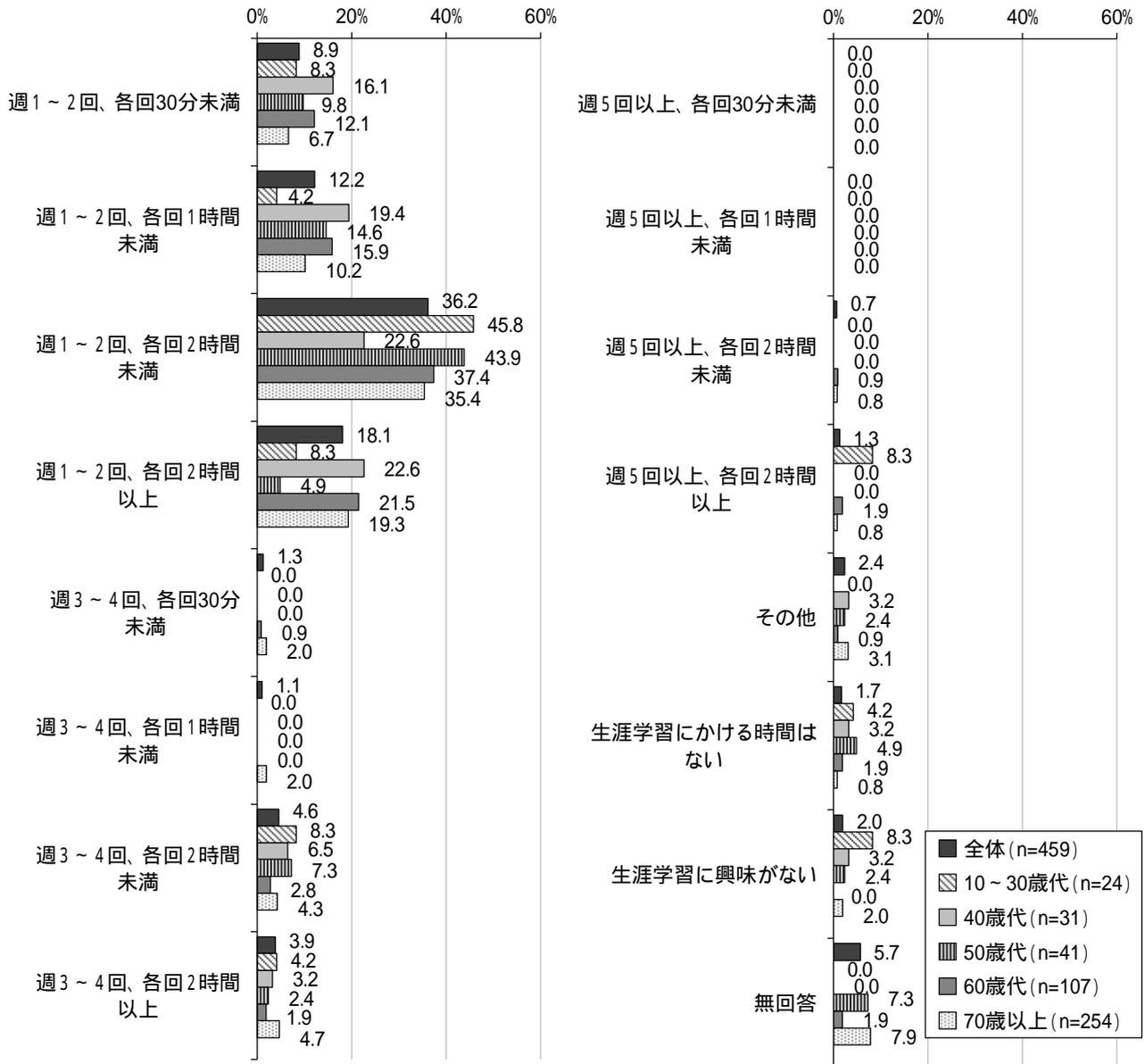
年齢別にみると、〔10～30 歳代〕では「博物館（水族館・動物園含む）」「図書館」「スポーツ施設」、
〔40 歳代〕では「スポーツ施設」、〔50 歳代〕では「美術館（アートギャラリー・展示施設含む）」、
〔60 歳代〕〔70 歳以上〕では「公民館」が最も高くなっています。



問 22 あなたが、今、生涯学習にかけられる時間はどのくらいですか。(単数回答)

「週1～2回、各回2時間未満」が36.2%と最も高く、次いで「週1～2回、各回2時間以上」が18.1%、「週1～2回、各回1時間未満」が12.2%となっています。

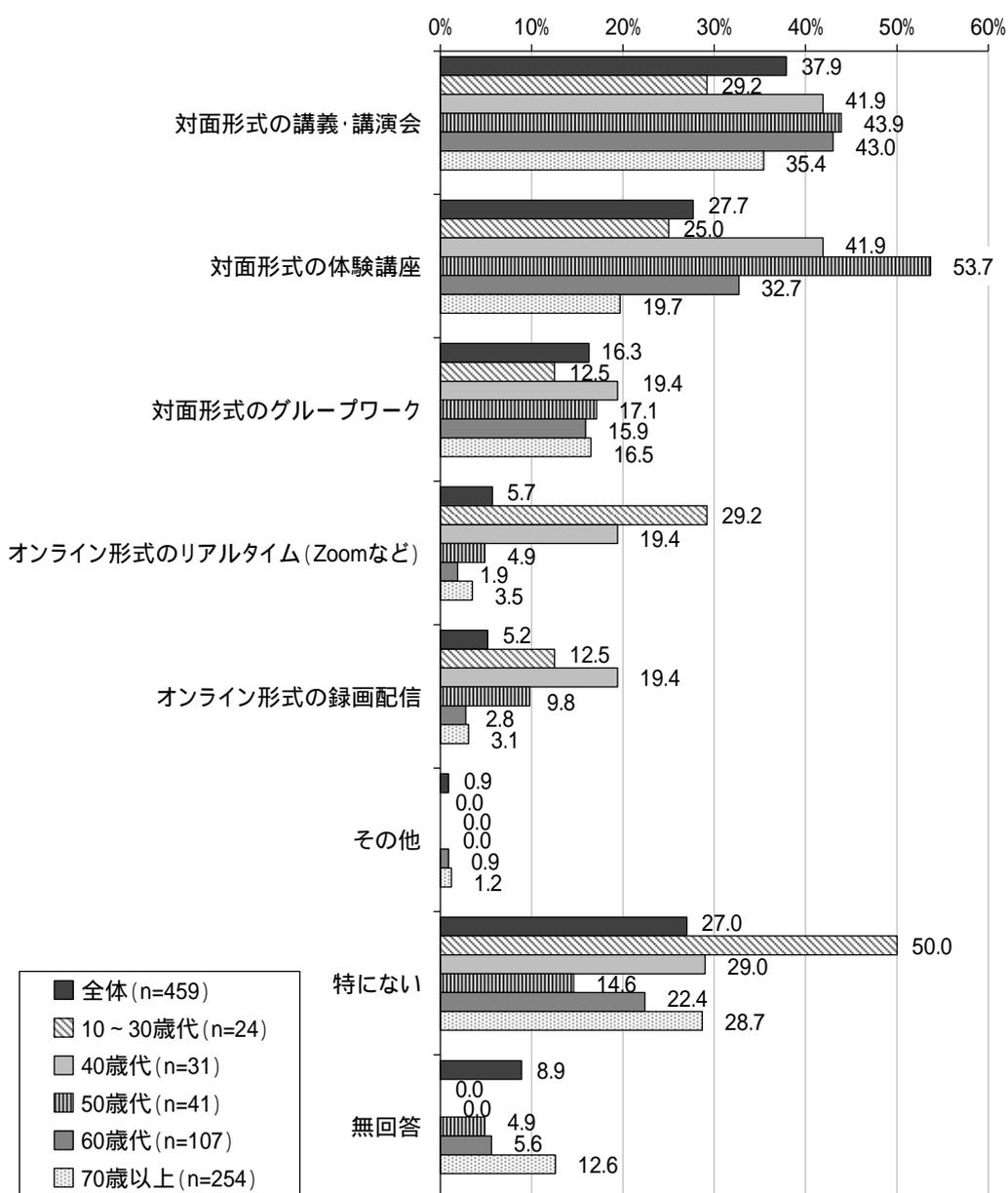
年齢別にみると、〔40歳代〕では「週1～2回、各回2時間未満」「週1～2回、各回2時間以上」、その他の年齢では「週1～2回、各回2時間未満」が最も高くなっています。



問 23 あなたは、講義や講演会、体験講座などに参加する場合、どのような形で学びたいと思いますか。(複数回答)

「対面形式の講義・講演会」が 37.9%と最も高く、次いで「対面形式の体験講座」が 27.7%、「特にない」が 27.0%となっています。

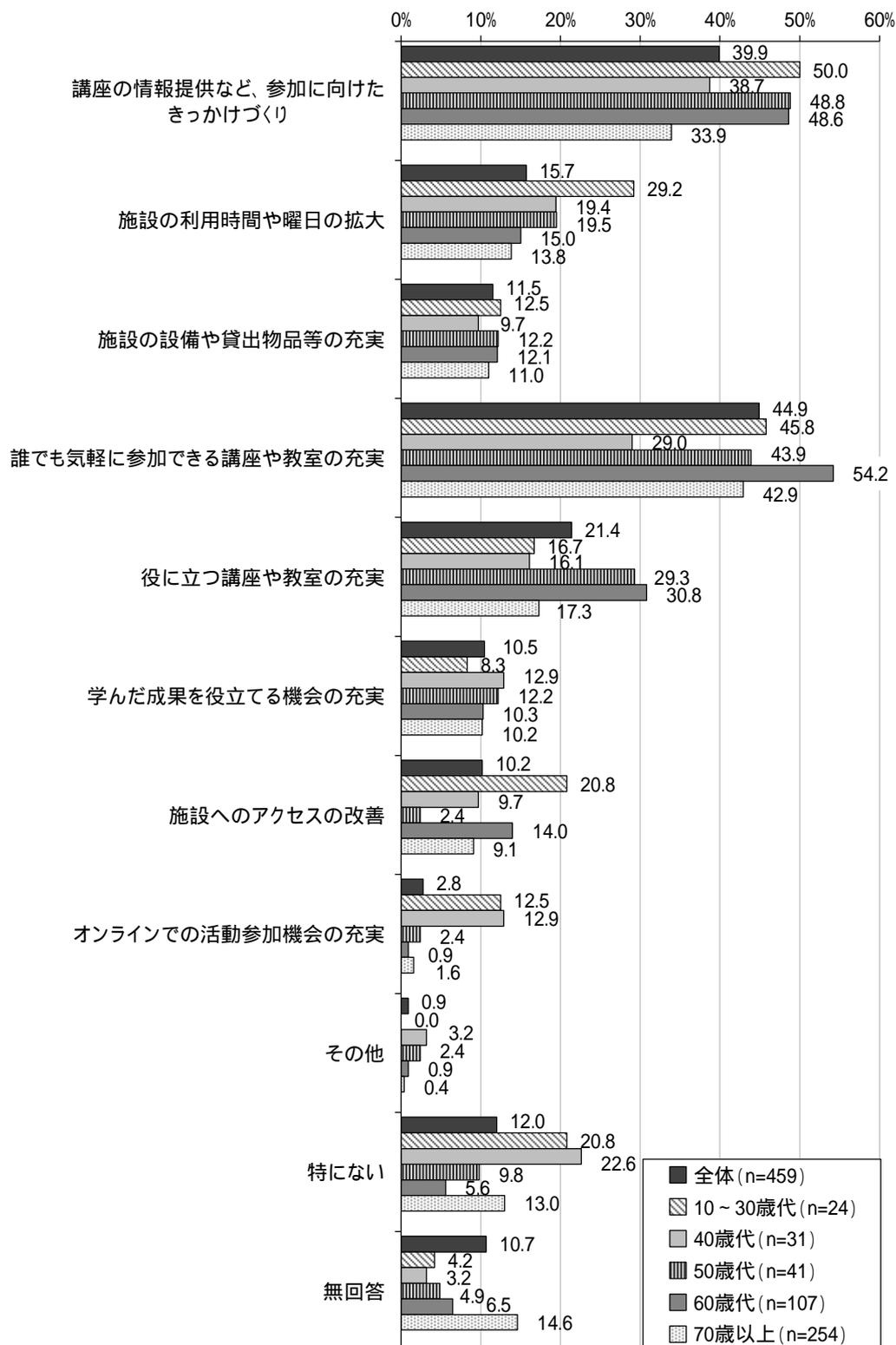
年齢別にみると、〔10～30 歳代〕では「特にない」、〔40 歳代〕では「対面形式の講義・講演会」「対面形式の体験講座」、〔50 歳代〕では「対面形式の体験講座」、〔60 歳代〕〔70 歳以上〕では「対面形式の講義・講演会」が最も高くなっています。



問 24 今後、市民の生涯学習活動を活性化するために大切だと思うことは次のどれですか。(複数回答)

「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」が44.9%と最も高く、次いで「講座の情報提供など、参加に向けたきっかけづくり」が39.9%、「役に立つ講座や教室の充実」が21.4%となっています。

年齢別にみると、〔60歳代〕〔70歳以上〕では「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」、その他の年齢では「講座の情報提供など、参加に向けたきっかけづくり」が最も高くなっています。



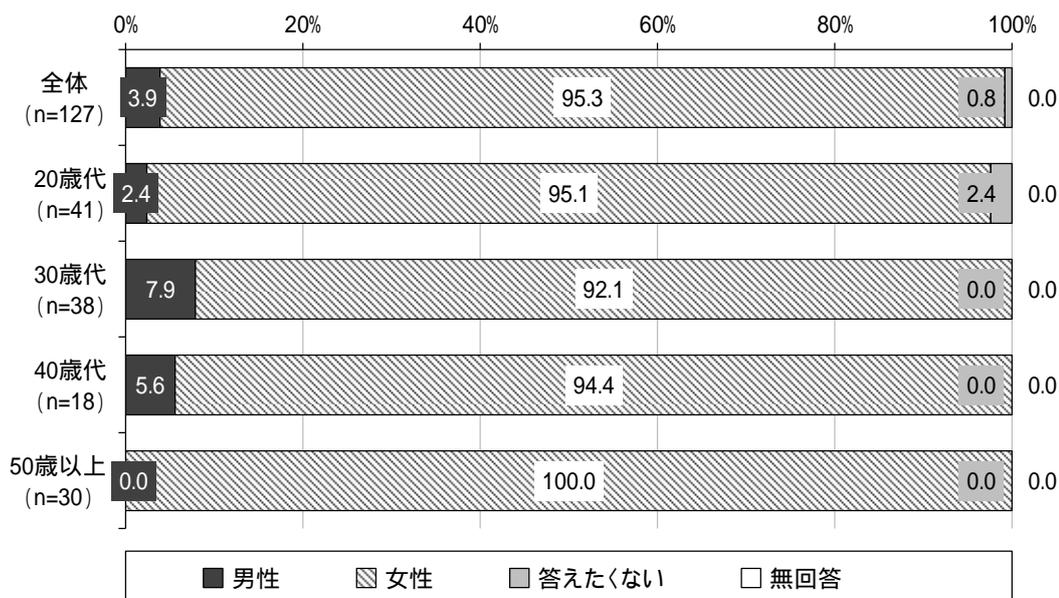
幼稚園・保育園職員アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

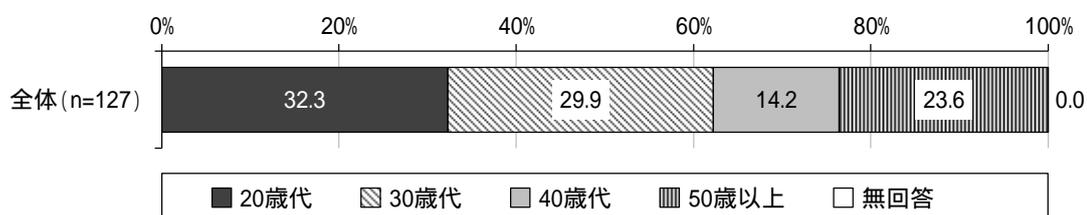
「女性」が95.3%と最も高く、次いで「男性」が3.9%、「答えたくない」が0.8%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「女性」が最も高くなっています。



問2 あなたの年齢について当てはまるものを選んでください。(単数回答)

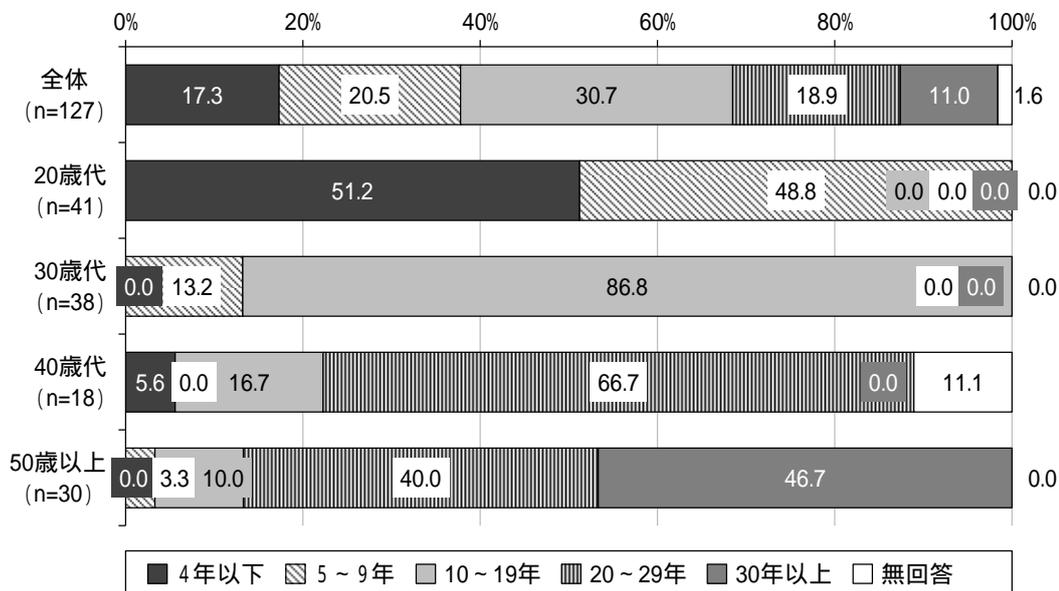
「20歳代」が32.3%と最も高く、次いで「30歳代」が29.9%、「50歳以上」が23.6%となっています。



問3 あなたの保育士・教諭としての職員経験年数は延べ何年ですか。(単数回答)

「10～19年」が30.7%と最も高く、次いで「5～9年」が20.5%、「20～29年」が18.9%となっています。

年齢別にみると、〔20歳代〕では「4年以下」、〔30歳代〕では「10～19年」、〔40歳代〕では「20～29年」、〔50歳以上〕では「30年以上」が最も高くなっています。



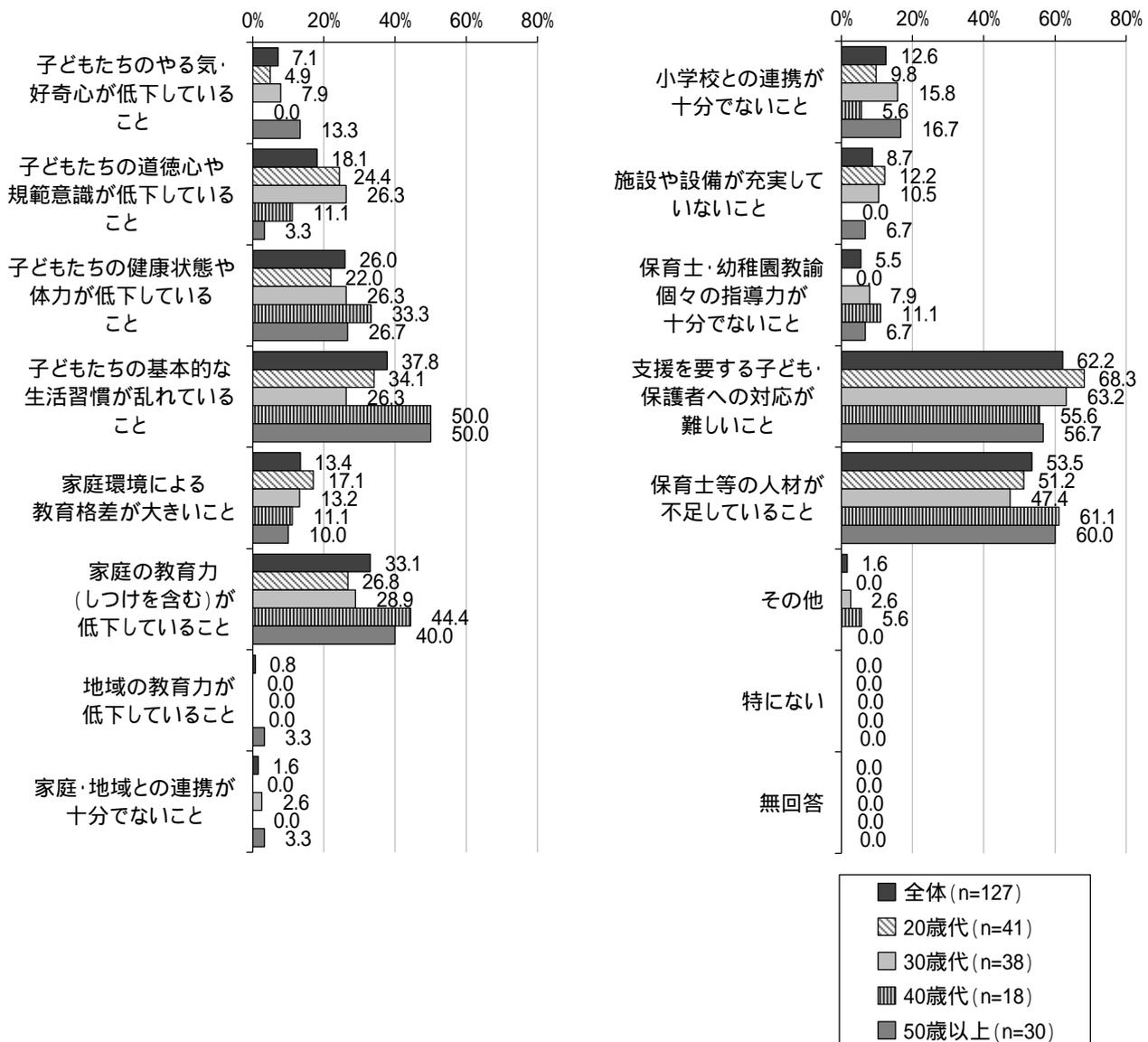
2 普段の教育・保育について

問4 就学前教育・保育について、特に課題と感じていることは何ですか。

(複数回答・3つまで)

「支援を要する子ども・保護者への対応が難しいこと」が62.2%と最も高く、次いで「保育士等の人材が不足していること」が53.5%、「子どもたちの基本的な生活習慣が乱れていること」が37.8%となっています。

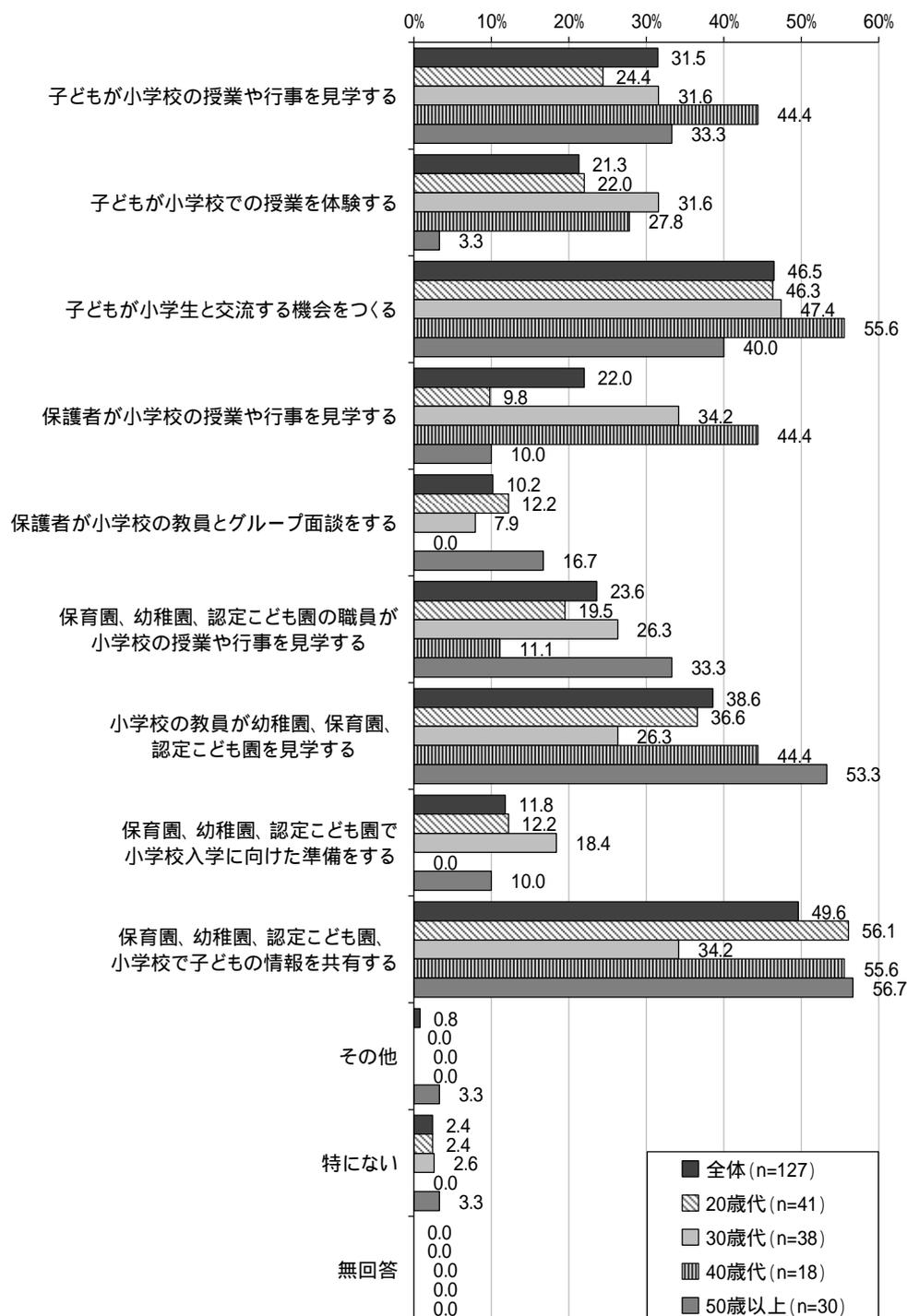
年齢別にみると、〔20歳代〕〔30歳代〕では「支援を要する子ども・保護者への対応が難しいこと」〔40歳代〕〔50歳以上〕では「保育士等の人材が不足していること」が最も高くなっています。



問5 就学前から義務教育9年間終了までの学習等の連続性を考慮する中で、以下の取組みについて、特に必要と考える取組みはどれですか。(複数回答・3つまで)

「保育園、幼稚園、認定こども園、小学校で子どもの情報を共有する」が49.6%と最も高く、次いで「子どもが小学生と交流する機会をつくる」が46.5%、「小学校の教員が幼稚園、保育園、認定こども園を見学する」が38.6%となっています。

年齢別にみると、〔30歳代〕では「子どもが小学生と交流する機会をつくる」、〔40歳代〕では「子どもが小学生と交流する機会をつくる」「保育園、幼稚園、認定こども園、小学校で子どもの情報を共有する」、その他の年齢では「保育園、幼稚園、認定こども園、小学校で子どもの情報を共有する」が最も高くなっています。

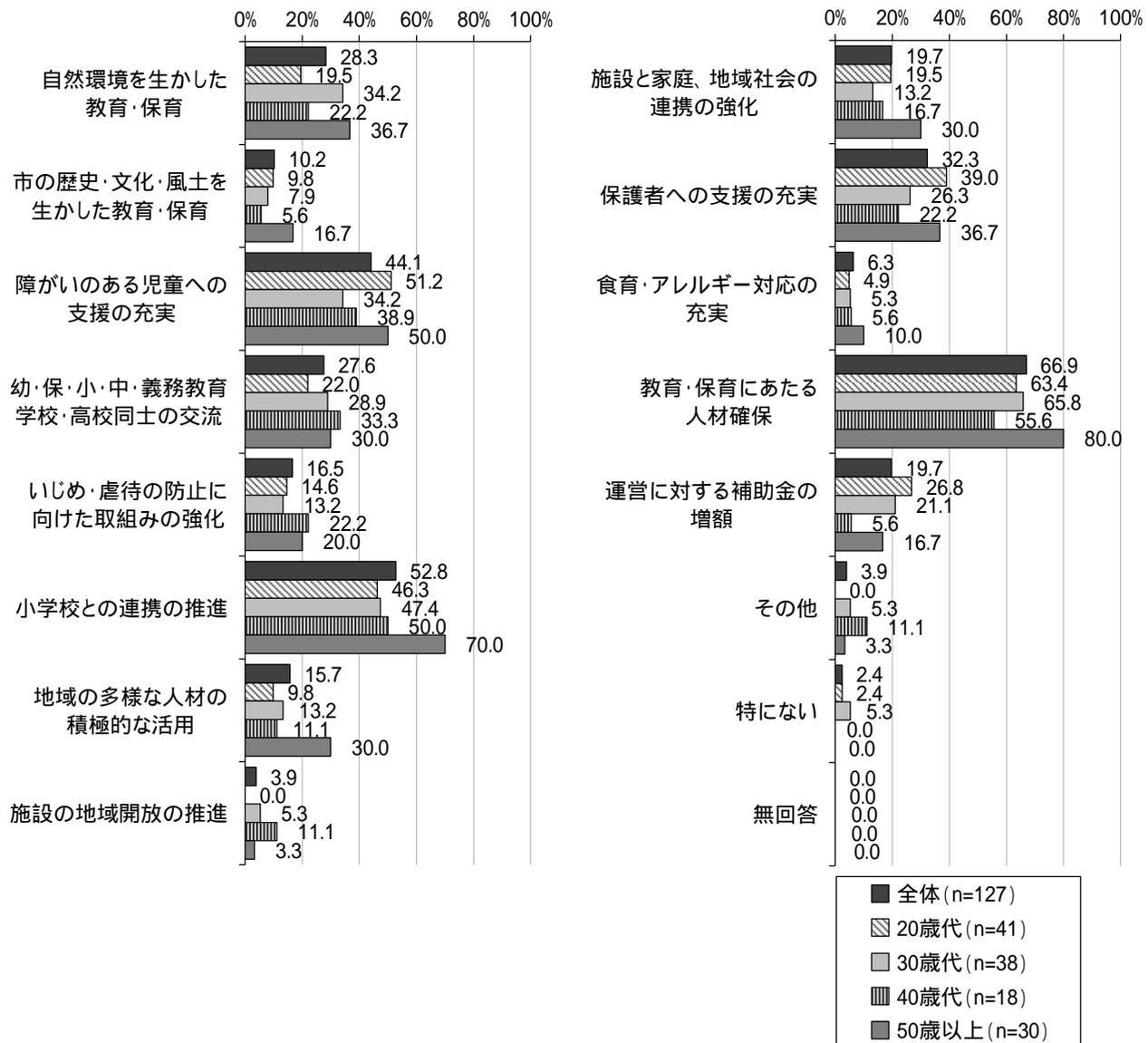


3 今後の教育・保育について

問6 成田市の教育・保育（保育園・幼稚園・認定こども園）では、今後どのような点に力を入れていくことが望ましいと思いますか。（複数回答）

「教育・保育にあたる人材確保」が66.9%と最も高く、次いで「小学校との連携の推進」が52.8%、「障がいのある児童への支援の充実」が44.1%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「教育・保育にあたる人材確保」が最も高く、〔50歳以上〕では8割となっています。



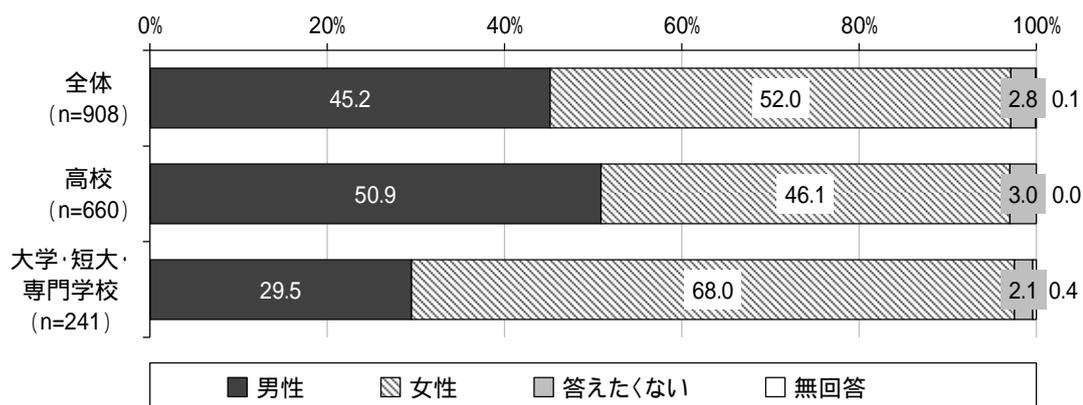
高校・大学生アンケート調査結果

1 あなたについて

問1 あなたの性別をお答えください。(単数回答)

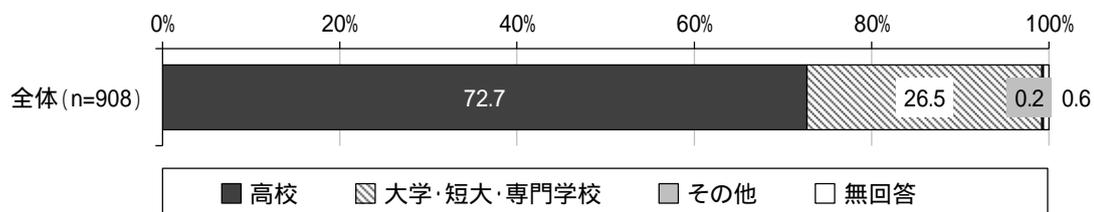
「女性」が52.0%と最も高く、次いで「男性」が45.2%、「答えたくない」が2.8%となっています。

学校別にみると、「高校」では「男性」、「大学・短大・専門学校」では「女性」が最も高くなっています。



問2 あなたの通学先はどちらですか。(単数回答)

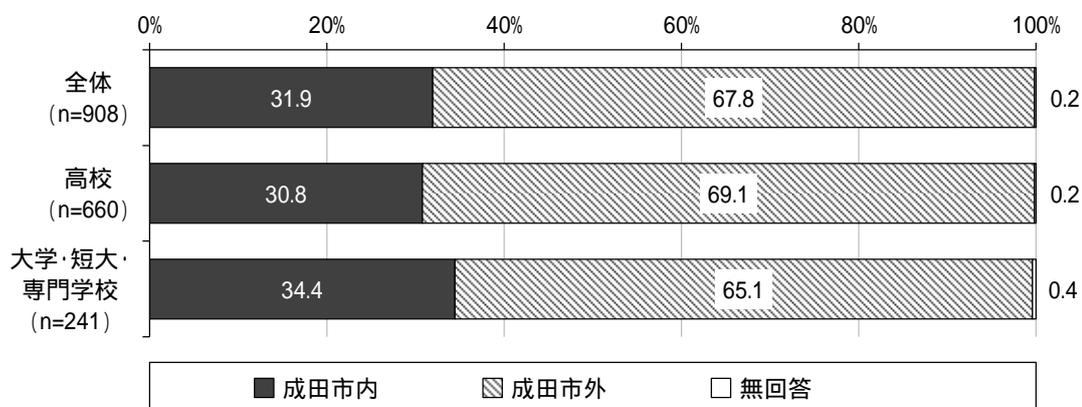
「高校」が72.7%と最も高く、次いで「大学・短大・専門学校」が26.5%となっています。



問3 あなたは現在どちらにお住まいですか。(単数回答)

「成田市内」が31.9%、「成田市外」が67.8%となっています。

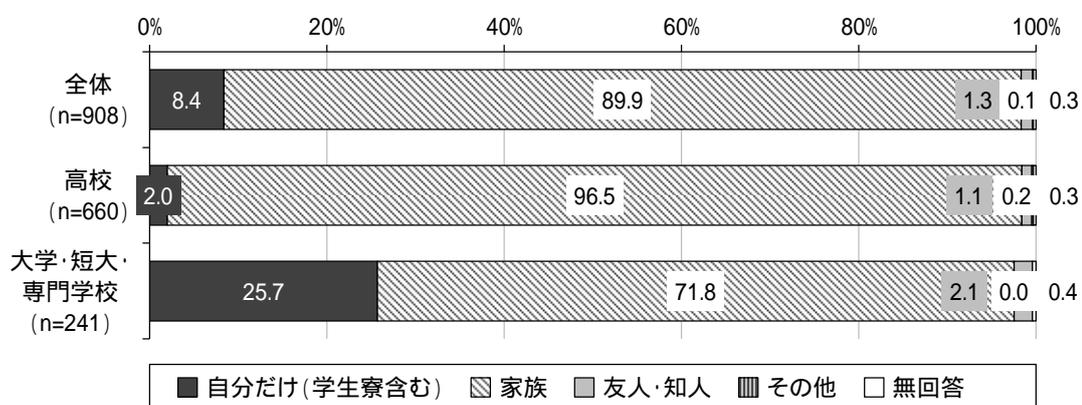
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「成田市外」が高く、学校による大きな差はみられません。



問4 あなたは誰とひとしょに住んでいますか。(単数回答)

「家族」が89.9%と最も高く、次いで「自分だけ(学生寮含む)」が8.4%、「友人・知人」が1.3%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「家族」が最も高く、〔高校〕では9割を超えています。また、〔大学・短大・専門学校〕では「自分だけ(学生寮含む)」が25.7%と、〔高校〕と比べて高くなっています。

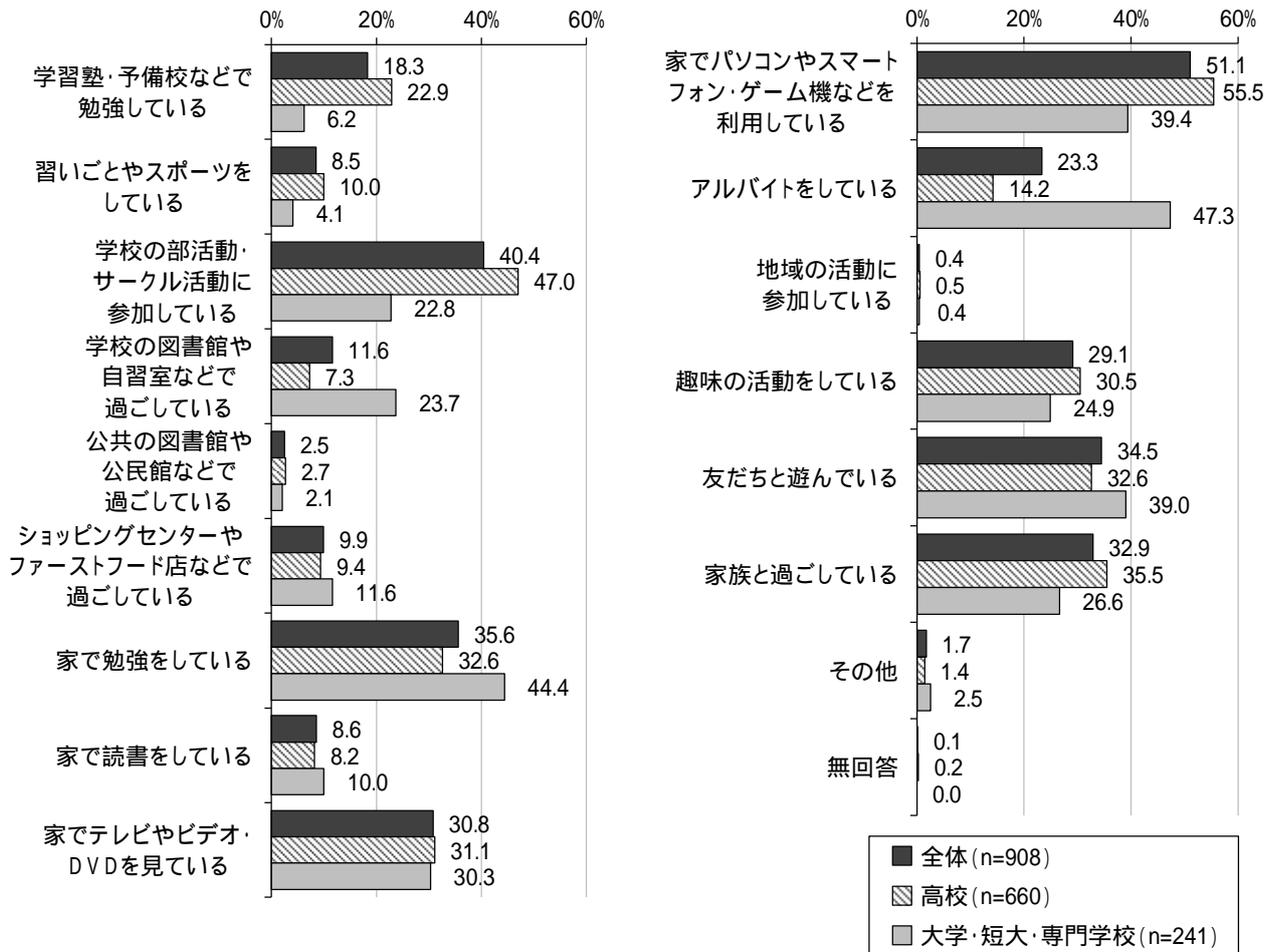


2 平日放課後や土日の過ごし方について

問5 あなたは、平日放課後どのように過ごすことが多いですか。(複数回答)

「家でパソコンやスマートフォン・ゲーム機などを利用している」が51.1%と最も高く、次いで「学校の部活動・サークル活動に参加している」が40.4%、「家で勉強をしている」が35.6%となっています。

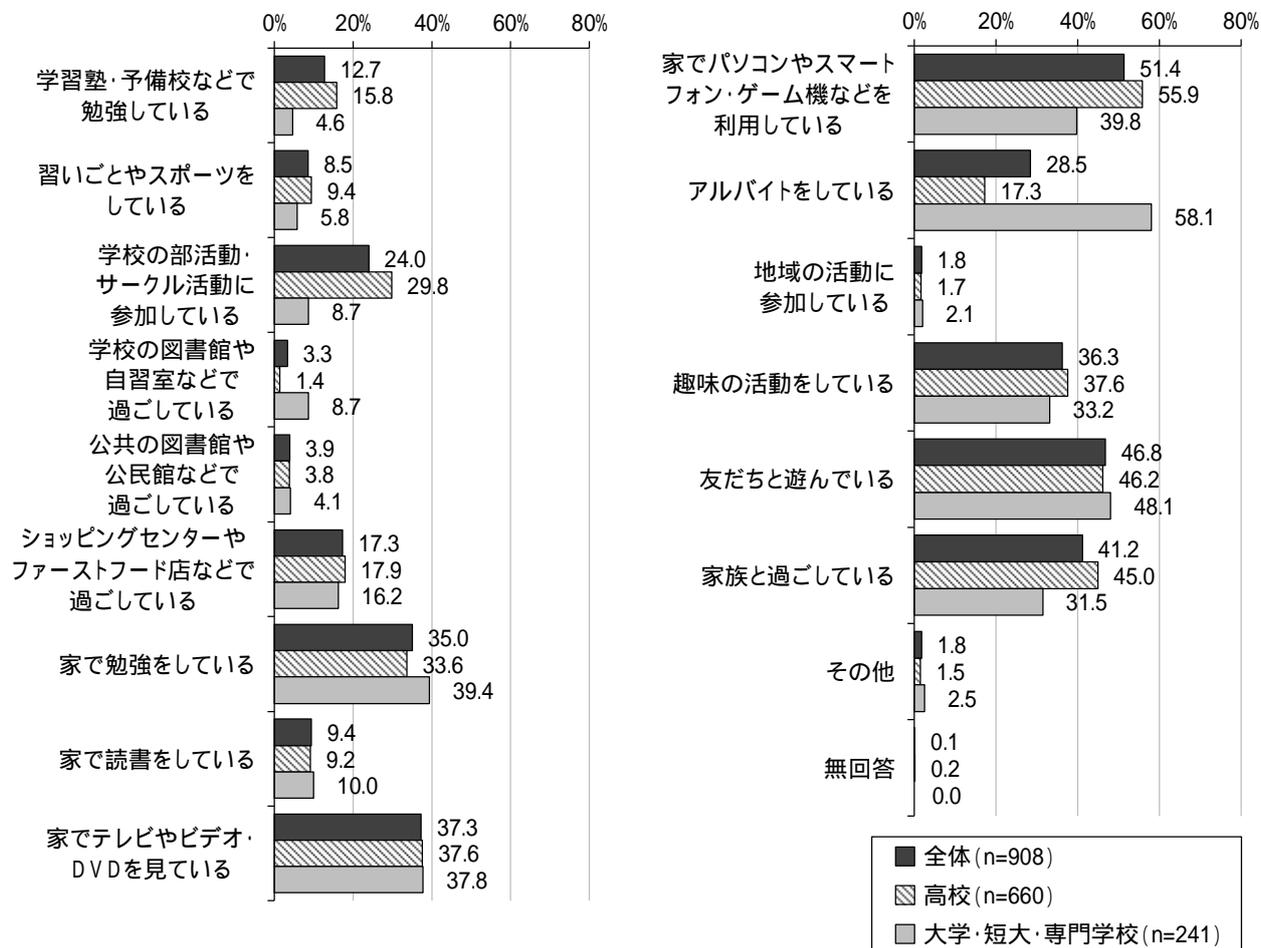
学校別にみると、〔高校〕では「家でパソコンやスマートフォン・ゲーム機などを利用している」、〔大学・短大・専門学校〕では「アルバイトをしている」が最も高くなっています。



問6 あなたは、土曜日や日曜日にどのように過ごすことが多いですか。(複数回答)

「家でパソコンやスマートフォン・ゲーム機などを利用している」が51.4%と最も高く、次いで「友だちと遊んでいる」が46.8%、「家族と過ごしている」が41.2%となっています。

学校別にみると、〔高校〕では「家でパソコンやスマートフォン・ゲーム機などを利用している」、〔大学・短大・専門学校〕では「アルバイトをしている」が最も高くなっています。

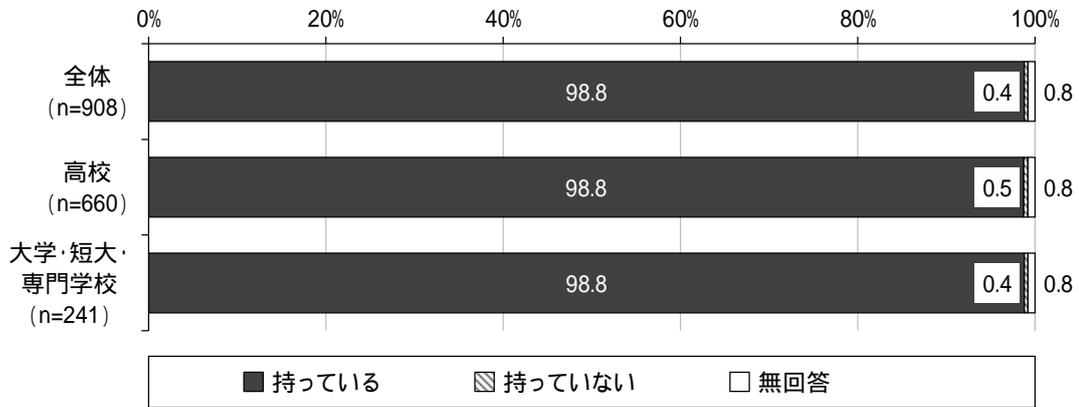


3 家での生活について

問7 あなたは、自分だけの携帯電話やスマートフォンを持っていますか。(単数回答)

「持っている」が98.8%、「持っていない」が0.4%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「持っている」が高く、学校による大きな差はみられません。

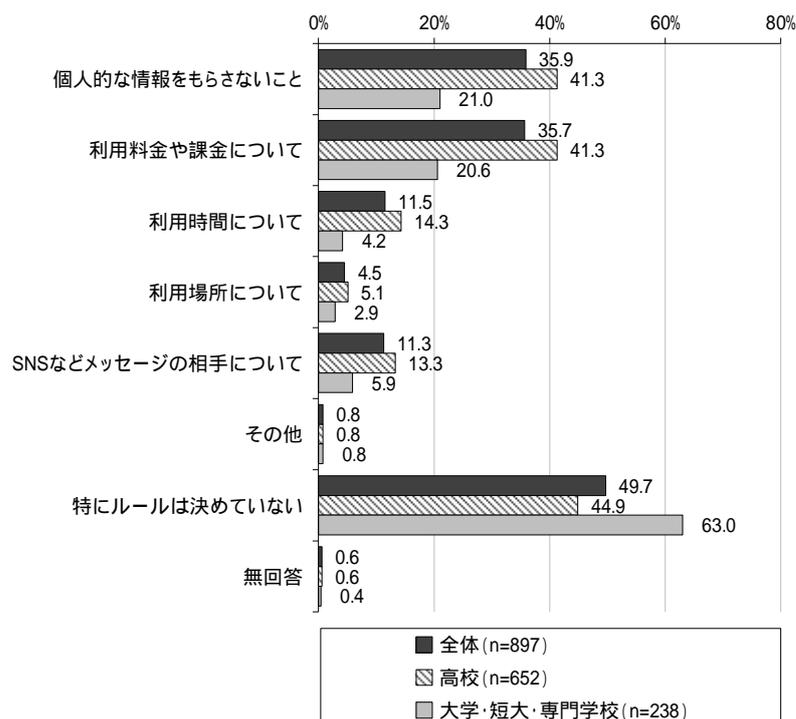


問7で「持っている」を選んだ方

問8 あなたは、携帯電話、スマートフォンなどの利用について、家の人との間でルールを決めていますか。(複数回答)

「特にルールは決めていない」が49.7%と最も高く、次いで「個人的な情報をもらさないこと」が35.9%、「利用料金や課金について」が35.7%となっています。

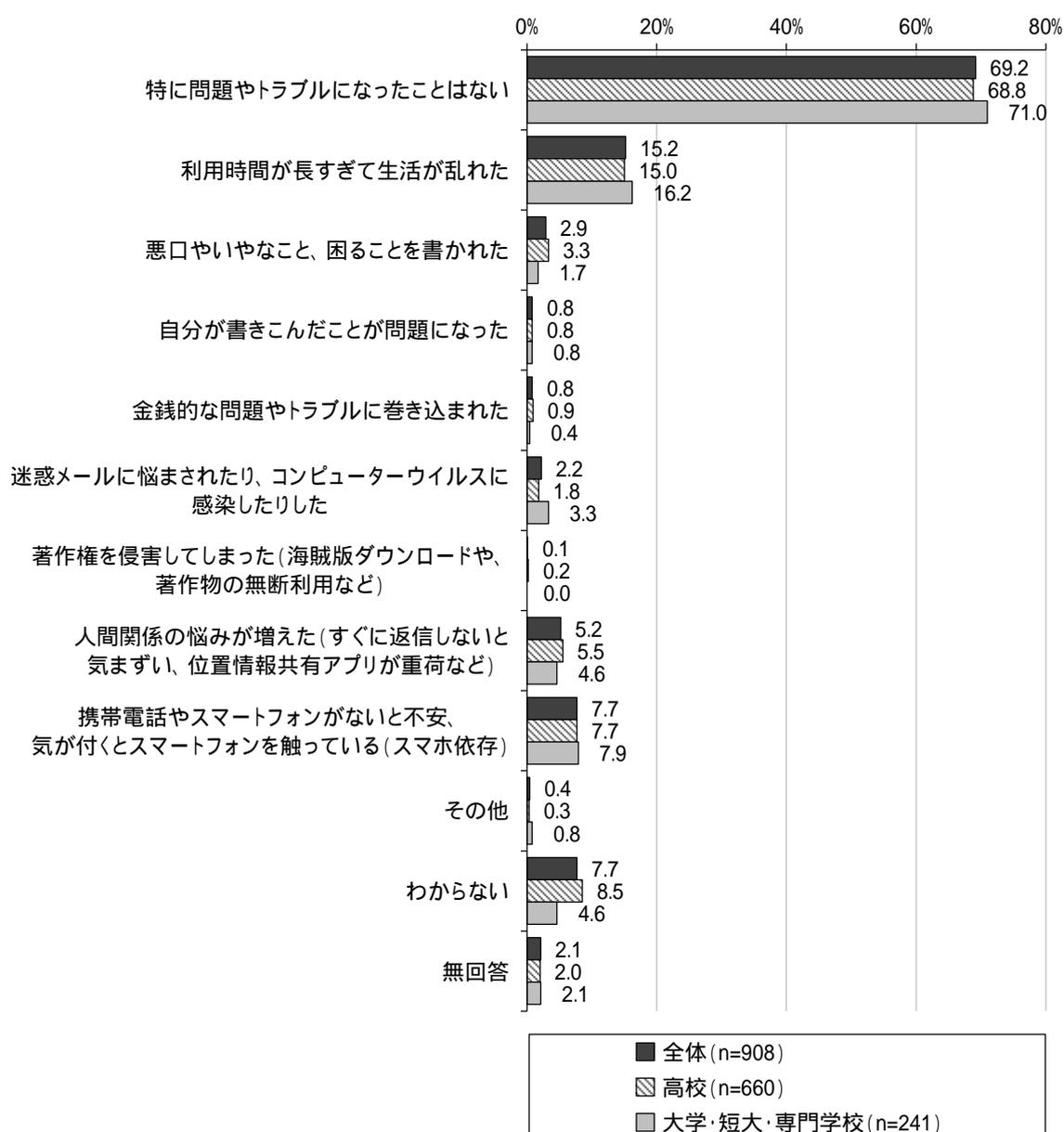
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「特にルールは決めていない」が最も高く、〔大学・短大・専門学校〕では6割を超えています。また、〔高校〕では「個人的な情報をもらさないこと」「利用料金や課金について」がともに41.3%と、〔大学・短大・専門学校〕と比べて高くなっています。



問9 あなたは、携帯電話、スマートフォンなど、インターネットの利用によって、何か問題になったりトラブルに巻き込まれたりしたことがありますか。(複数回答)

「特に問題やトラブルになったことはない」が69.2%と最も高く、次いで「利用時間が長すぎて生活が乱れた」が15.2%、「携帯電話やスマートフォンがないと不安、気が付くとスマートフォンを触っている(スマホ依存)」「わからない」が7.7%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「特に問題やトラブルになったことはない」が最も高く、学校による大きな差はみられません。



問10 あなたは、普段どれくらいテレビ、インターネット動画、携帯電話、スマートフォンなどを利用していますか。一日のだいたいの時間を教えてください。(単数回答)

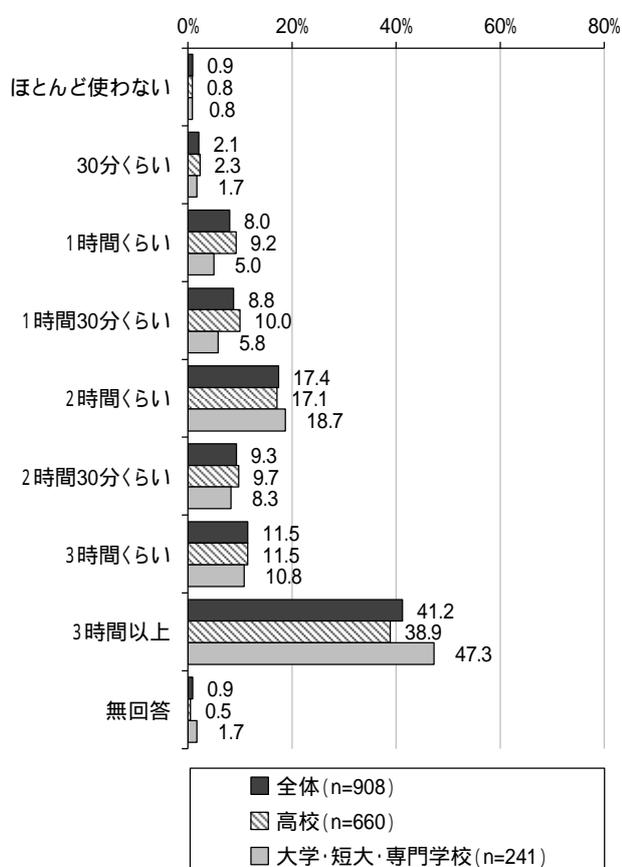
平日(学校がある日)では、「3時間以上」が41.2%と最も高く、次いで「2時間くらい」が17.4%、「3時間くらい」が11.5%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「3時間以上」が最も高く、〔大学・短大・専門学校〕では4割を超えています。

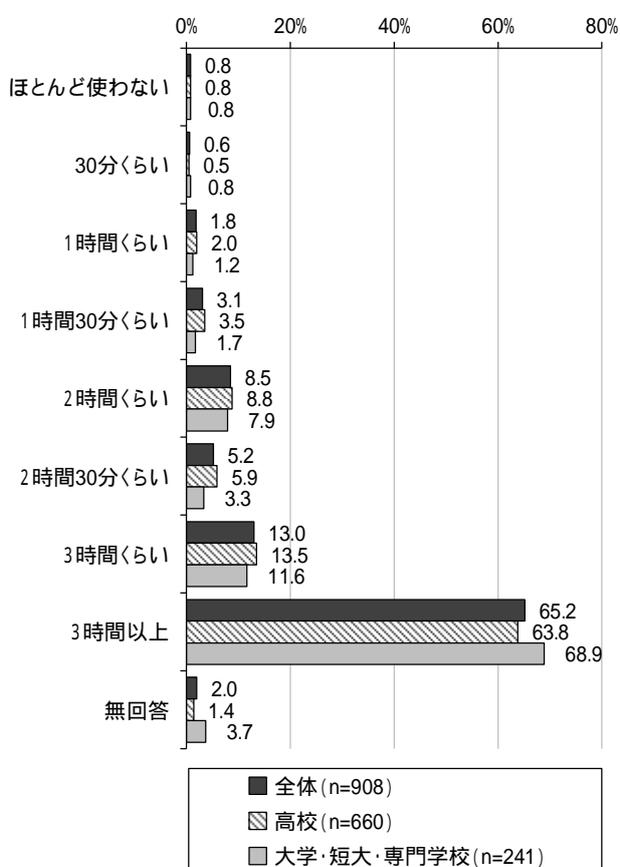
休日(学校がない日)では、「3時間以上」が65.2%と最も高く、次いで「3時間くらい」が13.0%、「2時間くらい」が8.5%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「3時間以上」が最も高くなっています。

[平日 (学校がある日)]



[休日 (学校がない日)]



問 11 あなたは、普段どれくらい読書をしていますか。一日のだいたいの時間を教えてください。(単数回答)

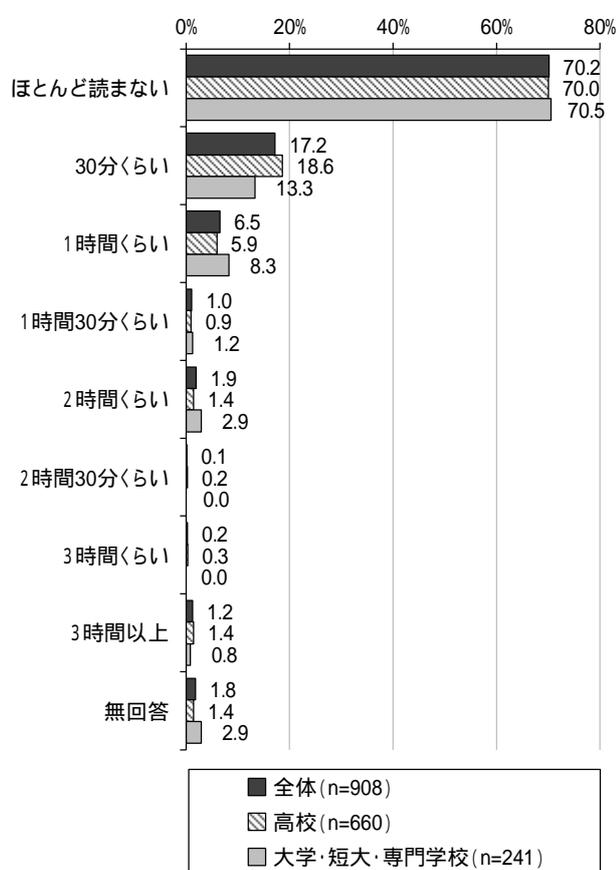
平日(学校がある日)では、「ほとんど読まない」が70.2%と最も高く、次いで「30分くらい」が17.2%、「1時間くらい」が6.5%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「ほとんど読まない」が最も高くなっています。また、〔高校〕では「30分くらい」が18.6%と、〔大学・短大・専門学校〕と比べて高くなっています。

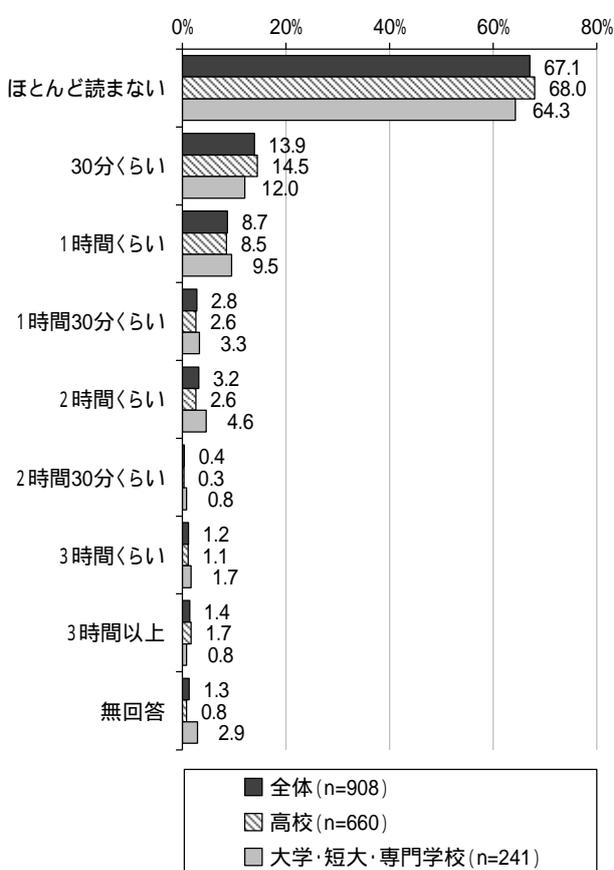
休日(学校がない日)では、「ほとんど読まない」が67.1%と最も高く、次いで「30分くらい」が13.9%、「1時間くらい」が8.7%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「ほとんど読まない」が最も高く、学校による大きな差はみられません。

[平日 (学校がある日)]



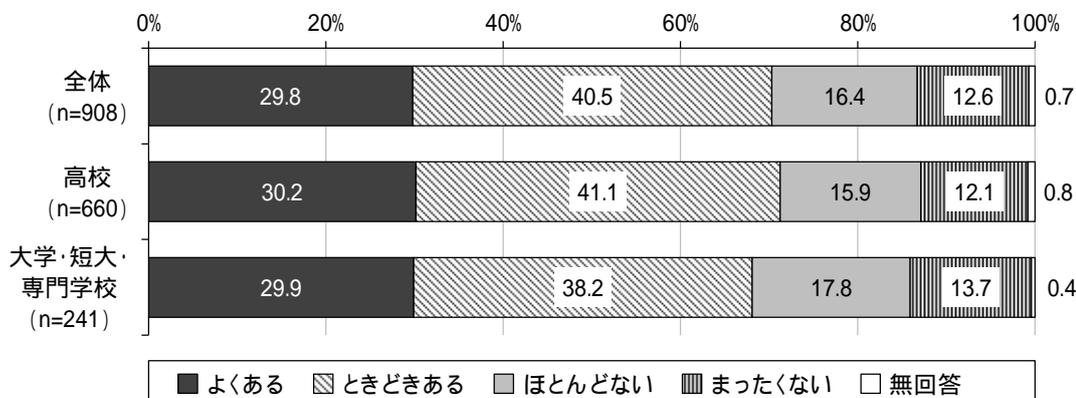
[休日 (学校がない日)]



問 12 あなたは、心配ごとなどで不安に感じることがありますか。(単数回答)

「ときどきある」が40.5%と最も高く、次いで「よくある」が29.8%、「ほとんどない」が16.4%となっています。

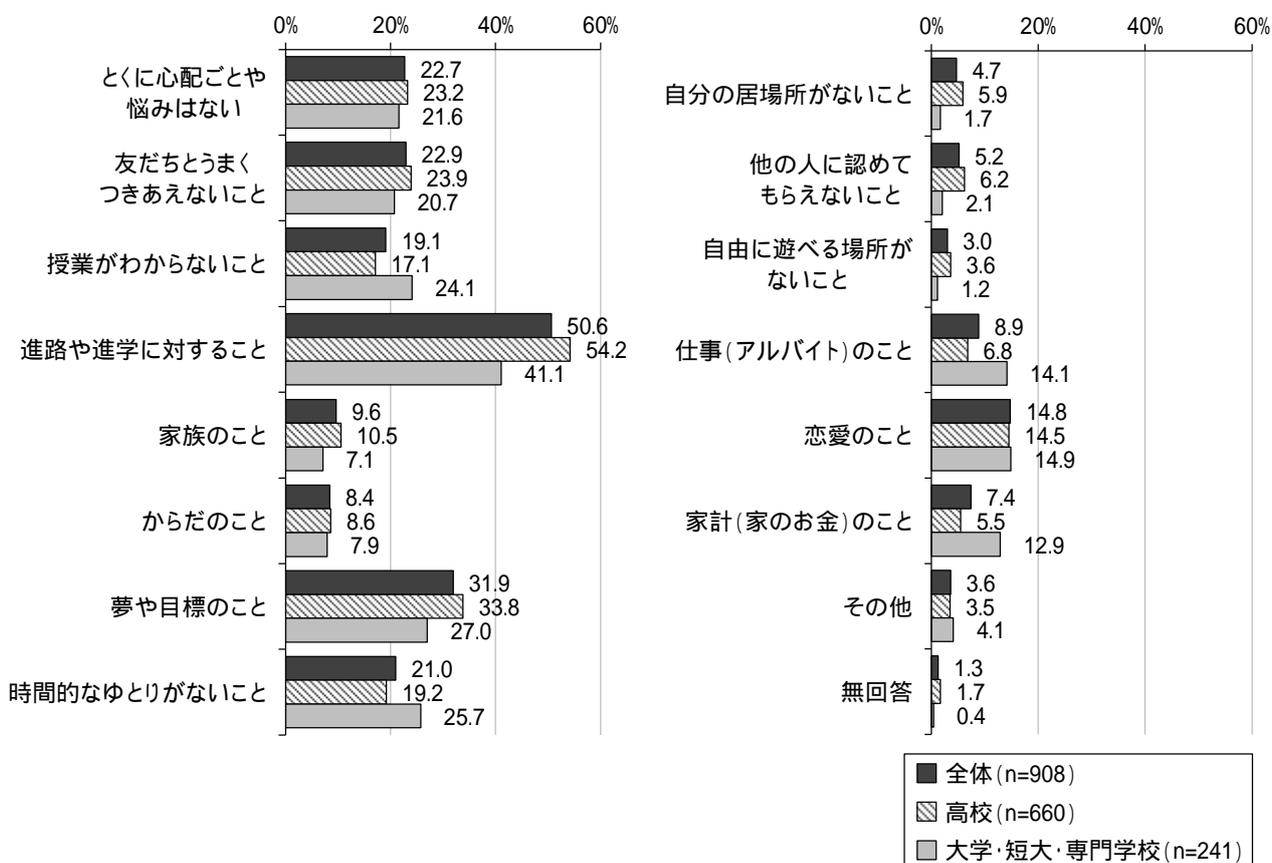
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「ときどきある」が最も高く、学校による大きな差はみられません。



問 13 あなたの心配ごとや悩みは次のうちどれですか。(複数回答)

「進路や進学に対すること」が50.6%と最も高く、次いで「夢や目標のこと」が31.9%、「友だちとうまくつきあえないこと」が22.9%となっています。

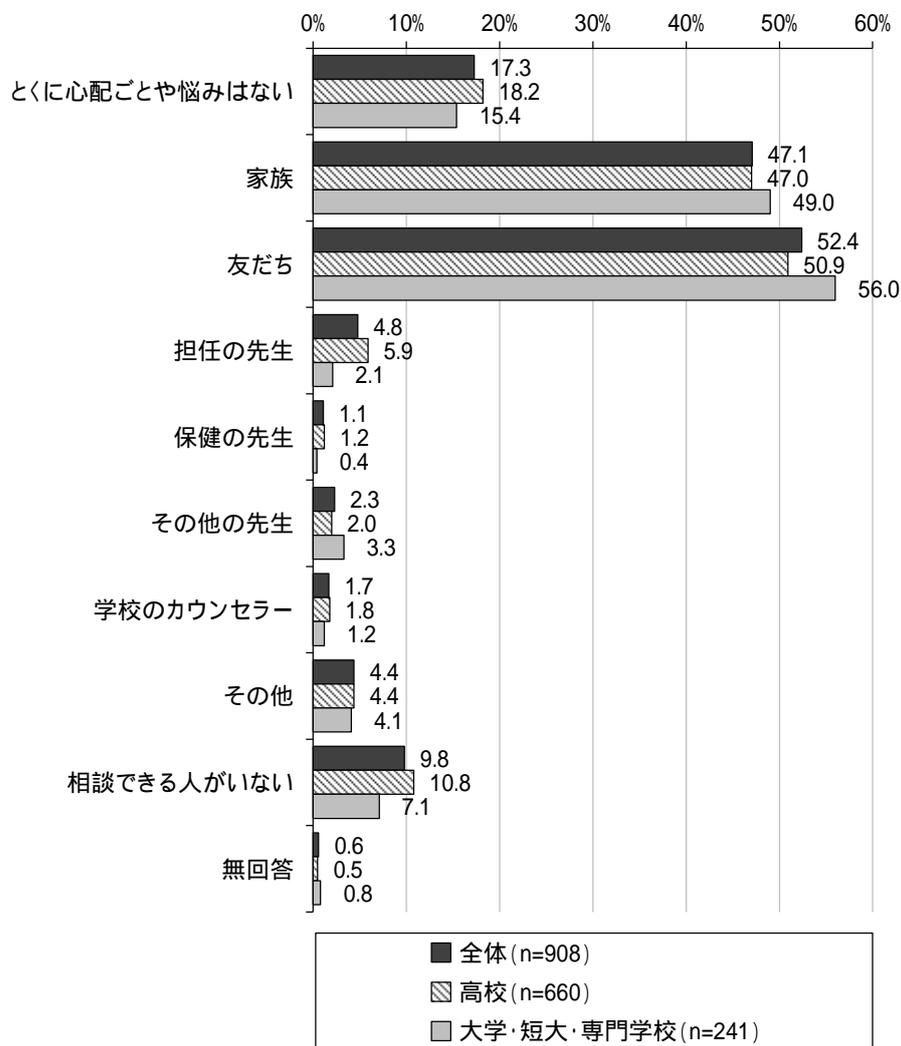
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「進路や進学に対すること」が最も高く、〔高校〕では5割を超えています。



問 14 心配ごとや悩みは、誰に相談することが多いですか。(複数回答)

「友だち」が52.4%と最も高く、次いで「家族」が47.1%、「とくに心配ごとや悩みはない」が17.3%となっています。

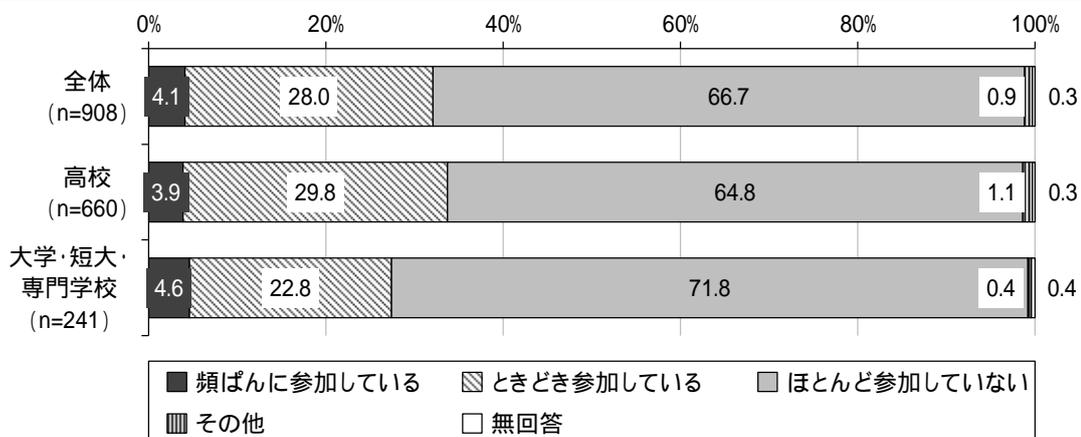
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「友だち」が最も高くなっています。



問 15 あなたは地域の行事などにどのくらい参加していますか。(単数回答)

「ほとんど参加していない」が66.7%と最も高く、次いで「ときどき参加している」が28.0%、「頻ぱんに参加している」が4.1%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「ほとんど参加していない」が最も高く、〔大学・短大・専門学校〕では7割を超えています。

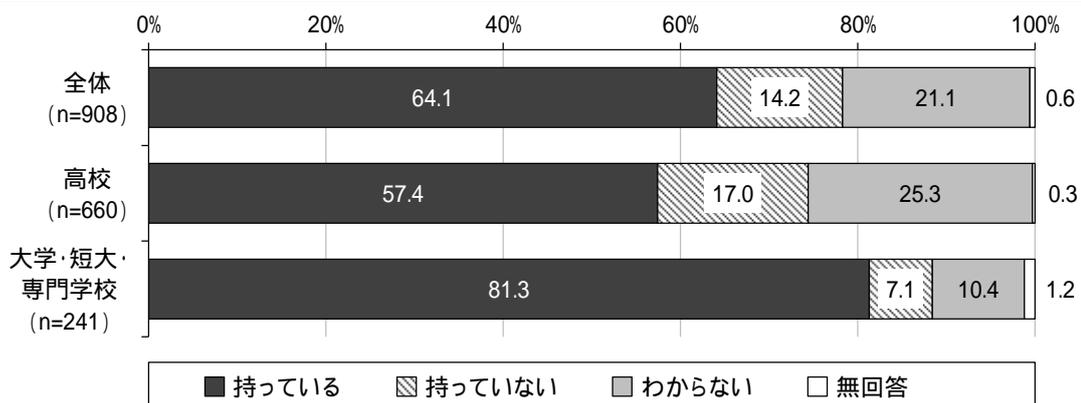


4 将来について

問 16 あなたは将来の夢や目標を持っていますか。(単数回答)

「持っている」が64.1%と最も高く、次いで「わからない」が21.1%、「持っていない」が14.2%となっています。

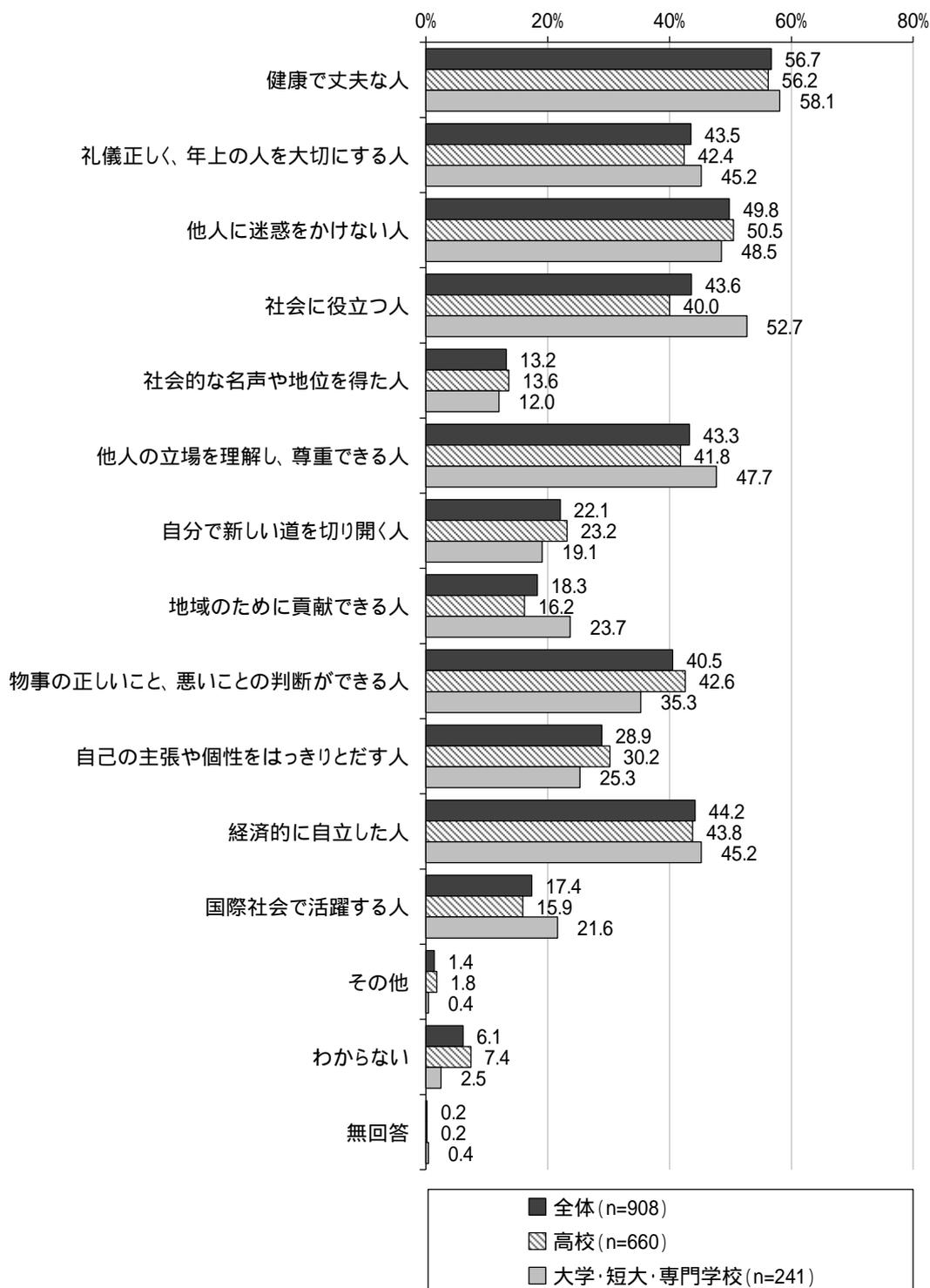
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「持っている」が最も高く、〔大学・短大・専門学校〕では8割を超えています。



問 17 あなたは将来どのような人になりたいですか。(複数回答)

「健康で丈夫な人」が56.7%と最も高く、次いで「他人に迷惑をかけない人」が49.8%、「経済的に自立した人」が44.2%となっています。

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「健康で丈夫な人」が最も高くなっています。また、〔大学・短大・専門学校〕では「社会に役立つ人」が52.7%と、〔高校〕と比べて高くなっています。

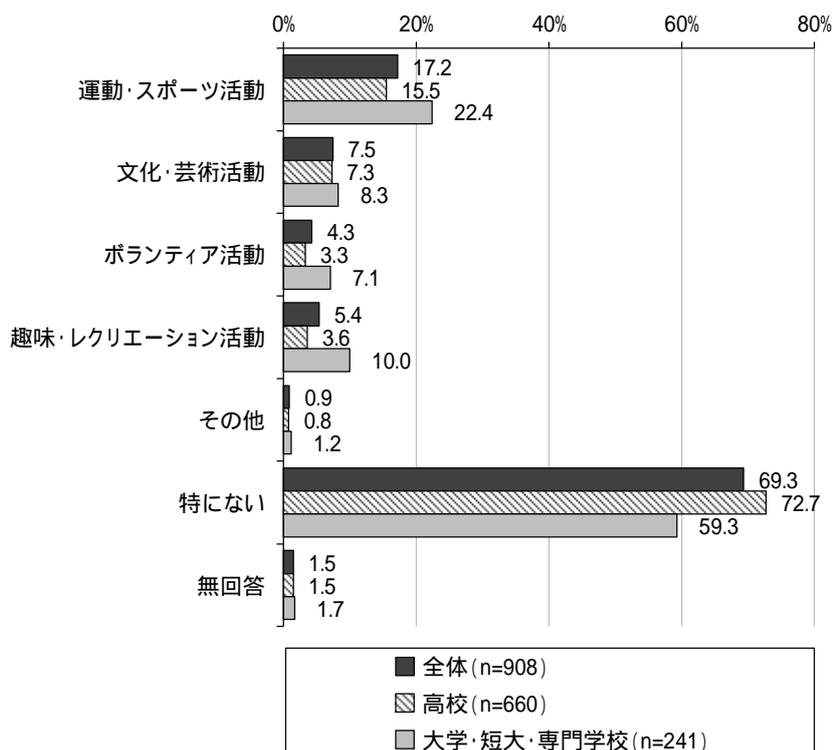


5 生涯学習について

問 18 あなたは、学校の部活動やサークル活動以外に、団体やグループに所属して生涯学習活動を行っていますか。(複数回答)

「特にない」が69.3%と最も高く、次いで「運動・スポーツ活動」が17.2%、「文化・芸術活動」が7.5%となっています。

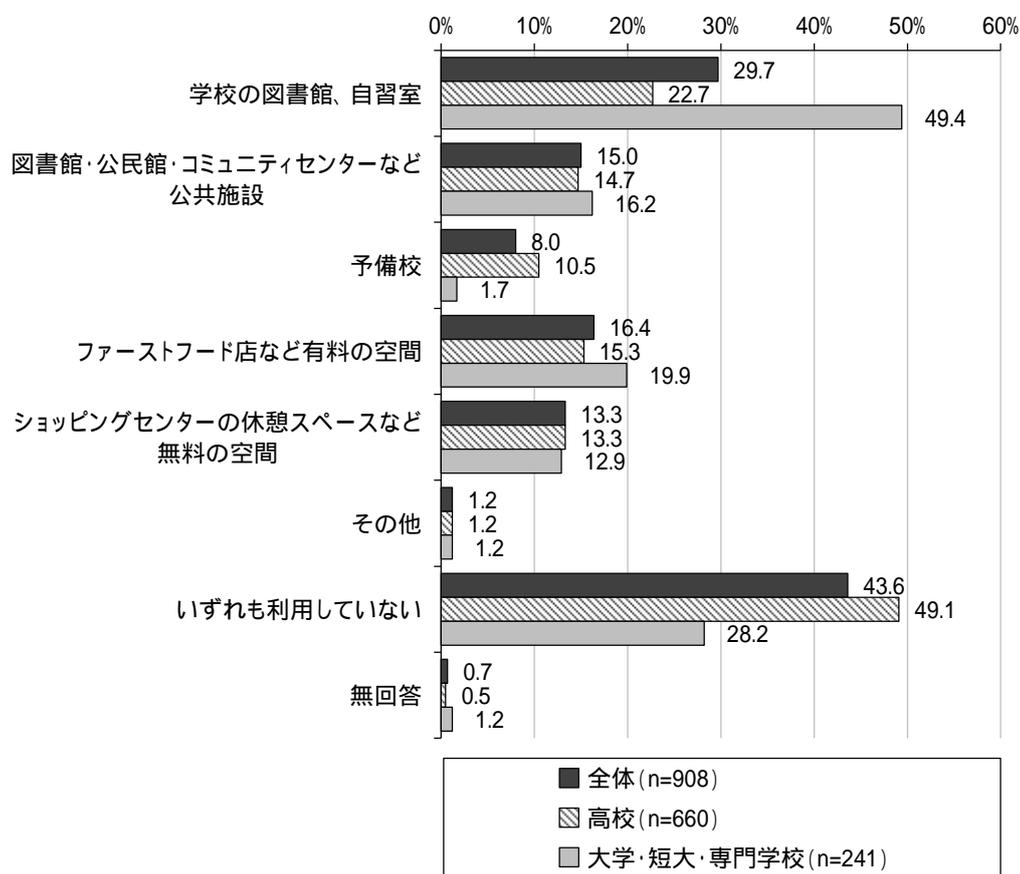
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「特にない」が最も高く、〔高校〕では7割を超えています。



問 19 あなたは、普段の自主的な学習のため、自宅以外で、成田市内のどのような場所を利用してありますか。(複数回答)

「いずれも利用していない」が43.6%と最も高く、次いで「学校の図書館、自習室」が29.7%、「ファーストフード店など有料の空間」が16.4%となっています。

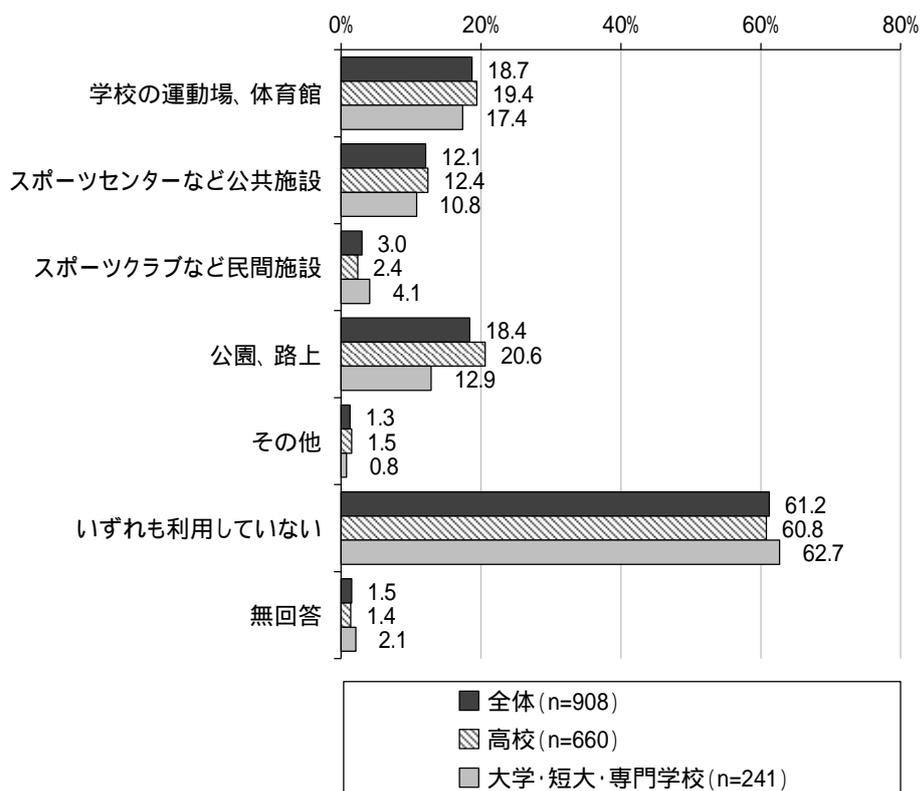
学校別にみると、〔高校〕では「いずれも利用していない」、〔大学・短大・専門学校〕では「学校の図書館、自習室」が最も高くなっています。



問 20 あなたは、普段の自主的な運動・スポーツのため、自宅以外で、成田市内のどのような場所を利用していますか。(複数回答)

「いずれも利用していない」が61.2%と最も高く、次いで「学校の運動場、体育館」が18.7%、「公園、路上」が18.4%となっています。

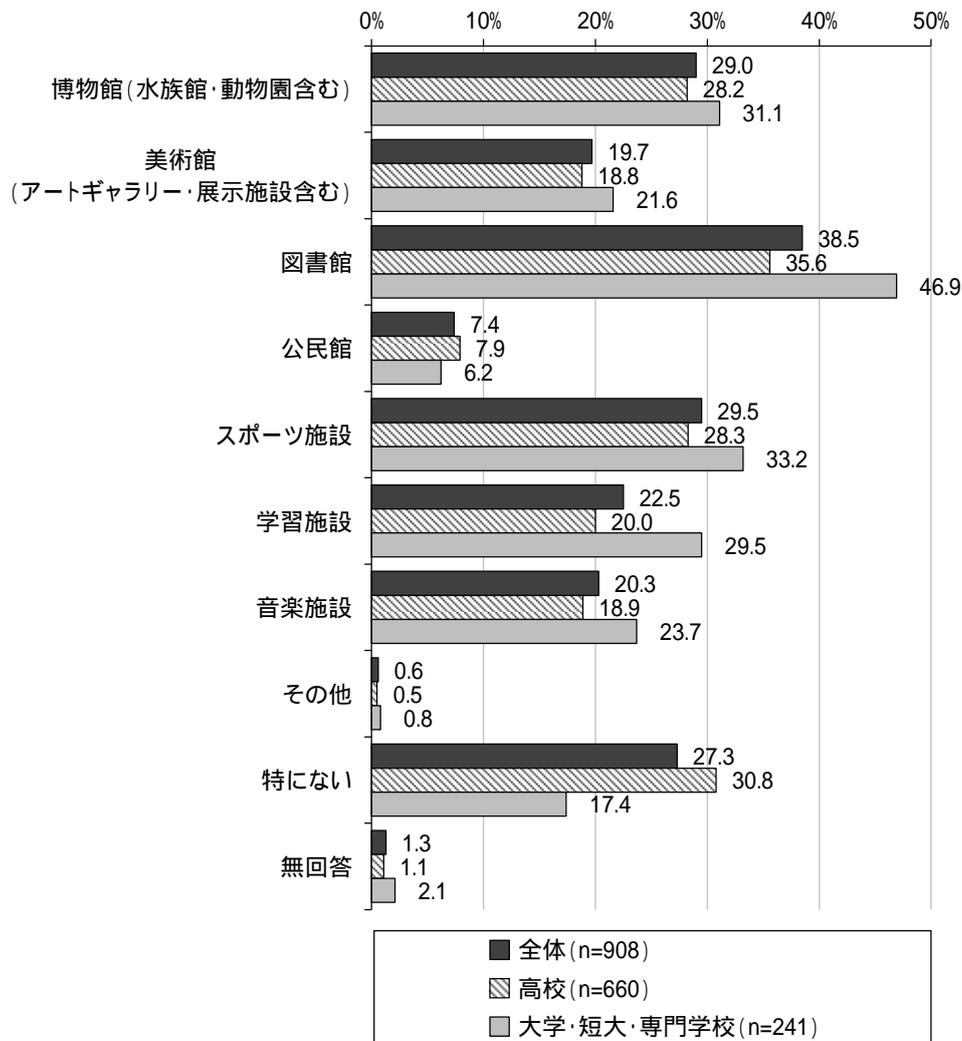
学校別にみると、「高校」「大学・短大・専門学校」ともに「いずれも利用していない」が最も高くなっています。また、「高校」では「公園、路上」が20.6%と、「大学・短大・専門学校」と比べて高くなっています。



問 21 あなたが、今後利用したい生涯学習施設は次のどれですか（利用中で今後も利用したいものも含む）。（複数回答）

「図書館」が38.5%と最も高く、次いで「スポーツ施設」が29.5%、「博物館（水族館・動物園含む）」が29.0%となっています。

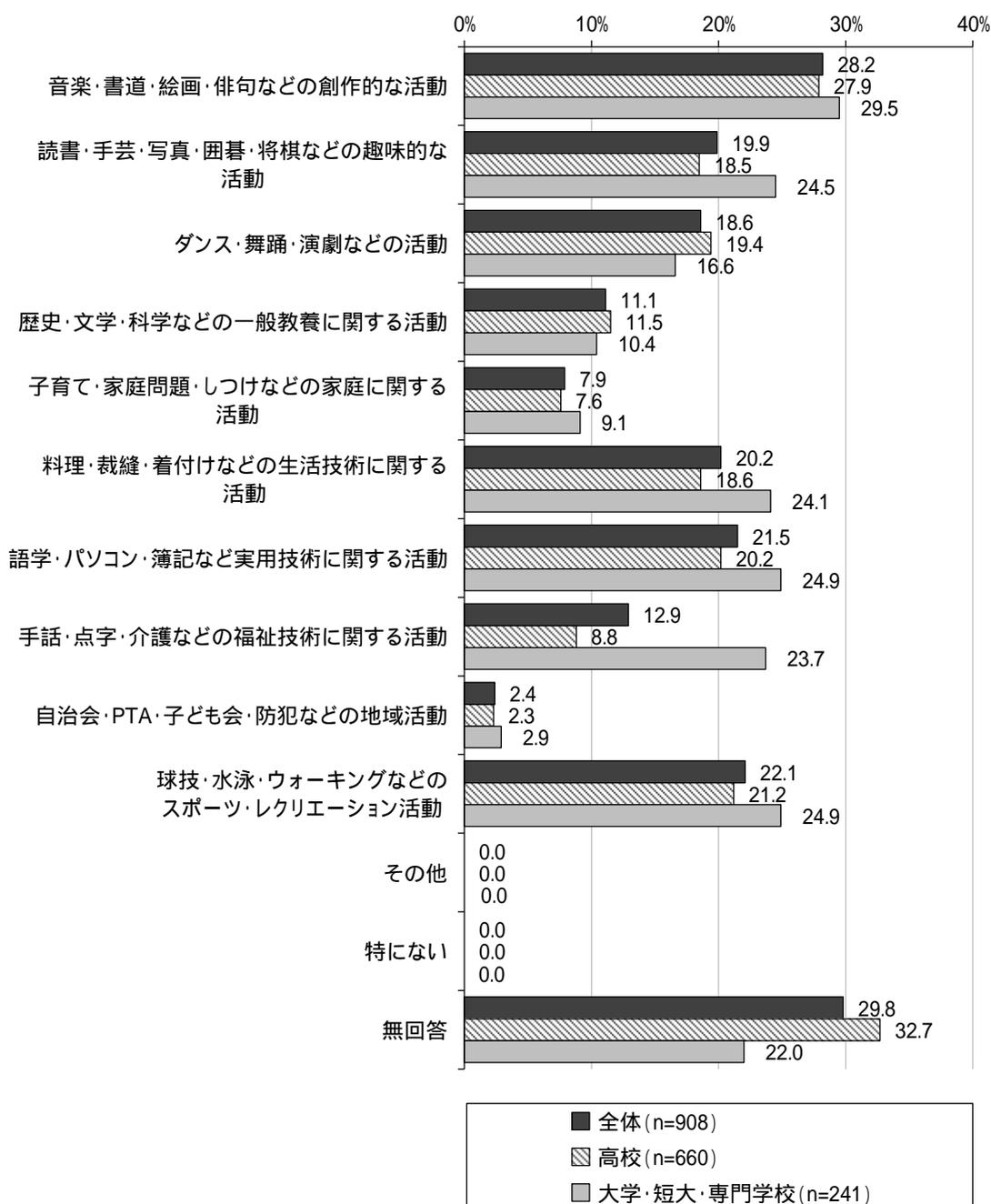
学校別にみると、「高校」「大学・短大・専門学校」ともに「図書館」が最も高く、「大学・短大・専門学校」では4割を超えています。また、「高校」では「特にない」が30.8%と、「大学・短大・専門学校」と比べて高くなっています。



問 22 あなたが、今後行ってみたい活動は次のどれですか（活動中で今後も行いたいものも含む）。（複数回答）

「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が28.2%と最も高く、次いで「球技・水泳・ウォーキングなどのスポーツ・レクリエーション活動」が22.1%、「語学・パソコン・簿記など実用技術に関する活動」が21.5%となっています。

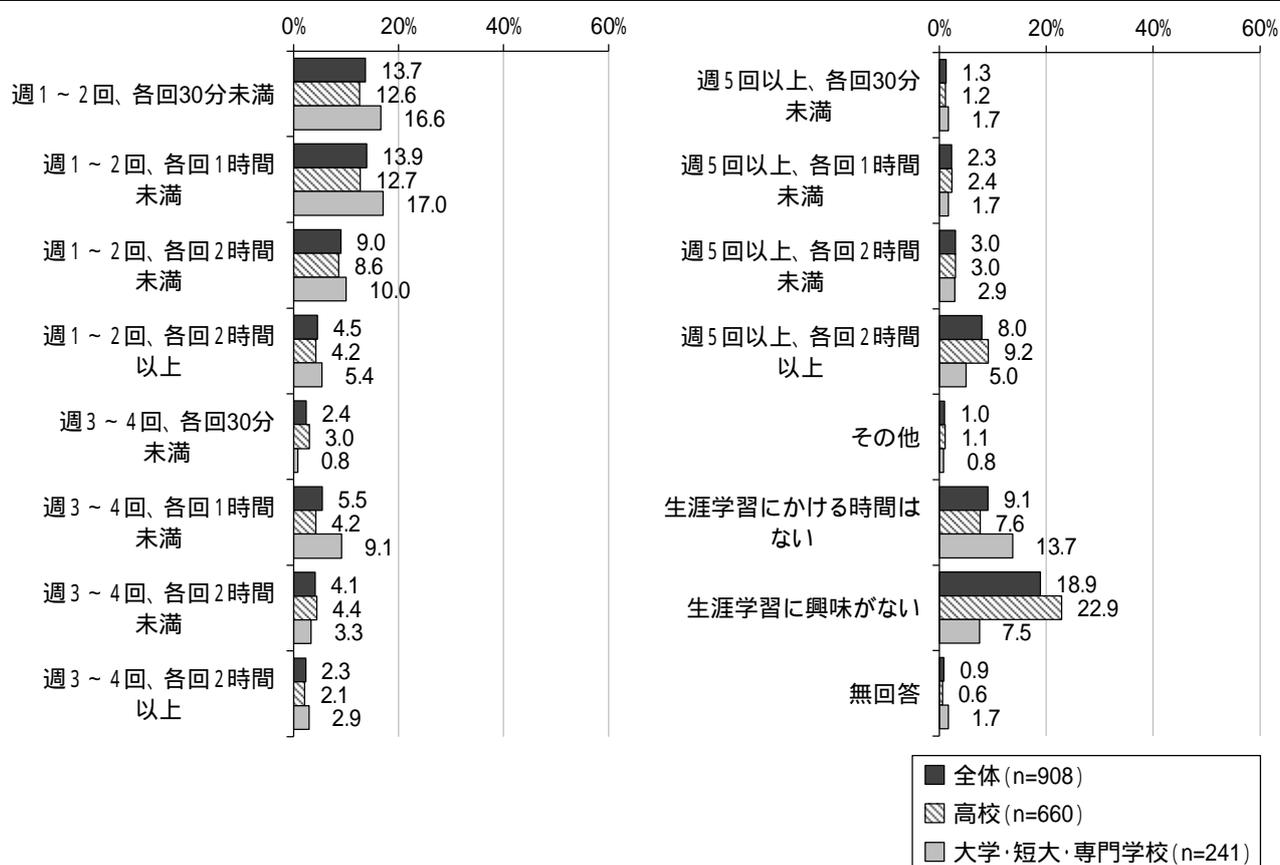
学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「音楽・書道・絵画・俳句などの創作的な活動」が最も高くなっています。また、〔大学・短大・専門学校〕では「手話・点字・介護などの福祉技術に関する活動」が23.7%と、〔高校〕と比べて高くなっています。



問 23 あなたが、今、生涯学習にかけられる時間はどのくらいですか。(単数回答)

「生涯学習に興味がない」が18.9%と最も高く、次いで「週1～2回、各回1時間未満」が13.9%、「週1～2回、各回30分未満」が13.7%となっています。

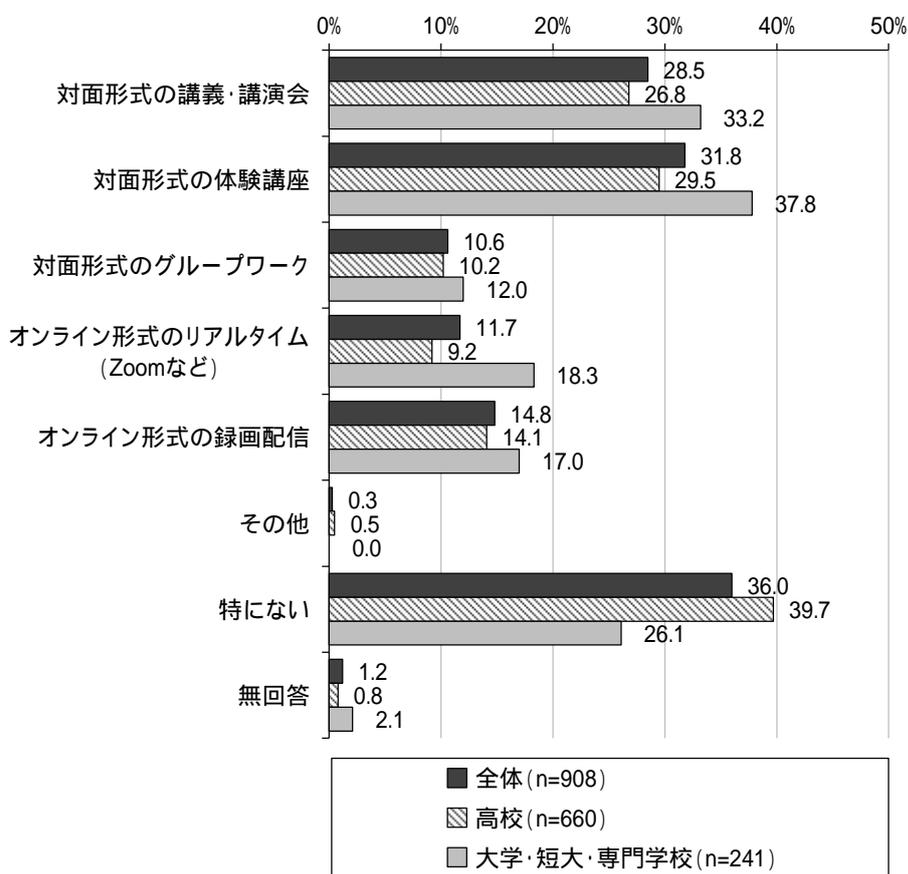
学校別にみると、〔高校〕では「生涯学習に興味がない」、〔大学・短大・専門学校〕では「週1～2回、各回1時間未満」が最も高くなっています。



問 24 あなたは、講義や講演会、体験講座などに参加する場合、どのような形で学びたいと思いますか。(複数回答)

「特にない」が36.0%と最も高く、次いで「対面形式の体験講座」が31.8%、「対面形式の講義・講演会」が28.5%となっています。

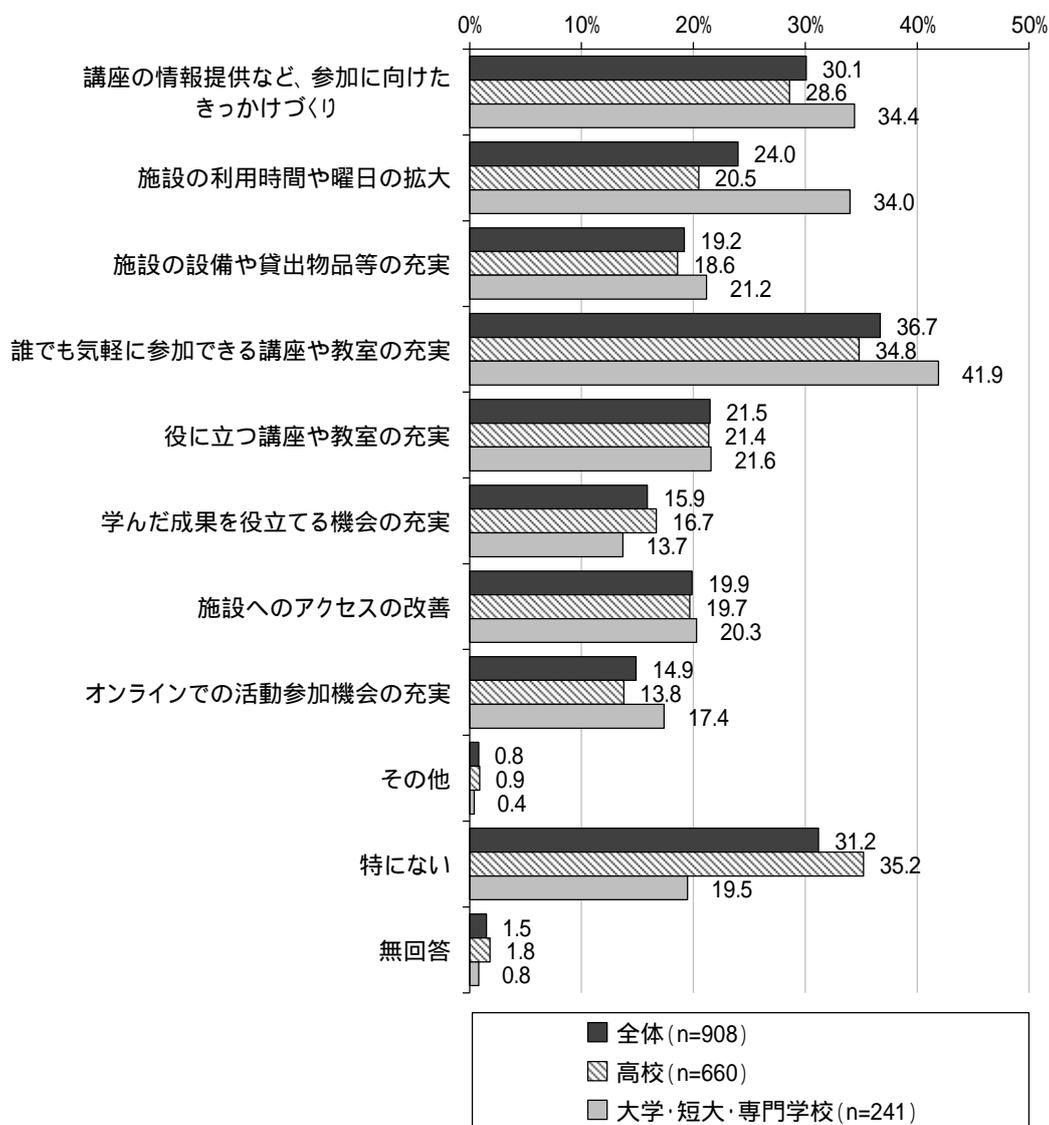
学校別にみると、〔高校〕では「特にない」、〔大学・短大・専門学校〕では「対面形式の体験講座」が最も高くなっています。



問 25 今後、市民の生涯学習活動を活性化するために大切だと思うことは次のどれですか。(複数回答)

「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」が36.7%と最も高く、次いで「特にない」が31.2%、「講座の情報提供など、参加に向けたきっかけづくり」が30.1%となっています。

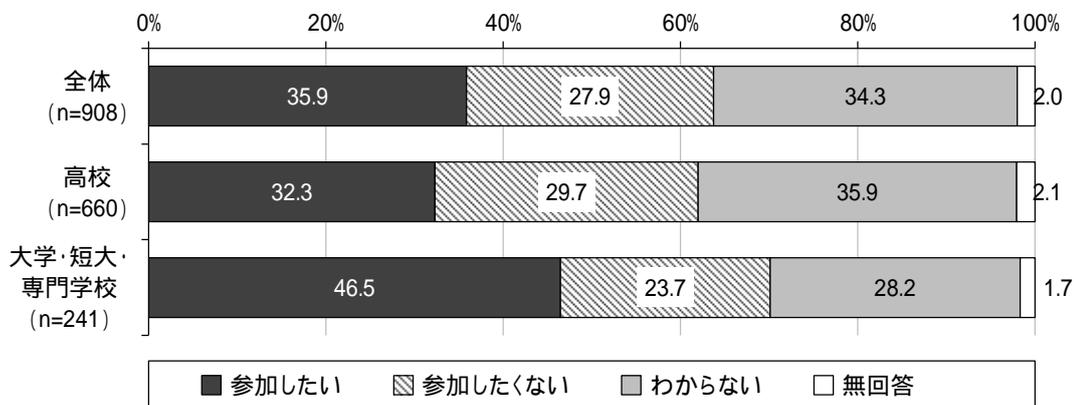
学校別にみると、「高校」では「特にない」、「大学・短大・専門学校」では「誰でも気軽に参加できる講座や教室の充実」が最も高くなっています。



問 26 あなたは、小中学生に勉強やスポーツを教えるボランティアの機会があれば、参加したいと思いますか。(単数回答)

「参加したい」が 35.9%と最も高く、次いで「わからない」が 34.3%、「参加したくない」が 27.9%となっています。

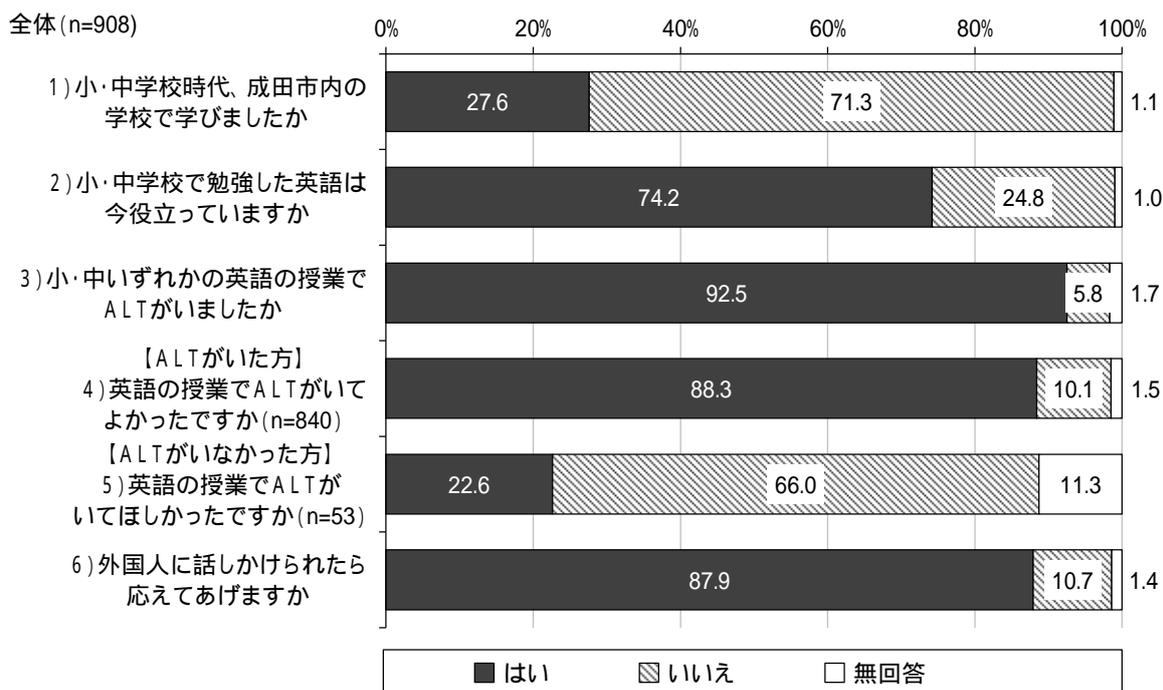
学校別にみると、〔高校〕では「わからない」、〔大学・短大・専門学校〕では「参加したい」が最も高くなっています。



6 学校生活を振り返って

問 27 あなたの小中学校での生活を振り返って、次の問にお答えください。(単数回答)

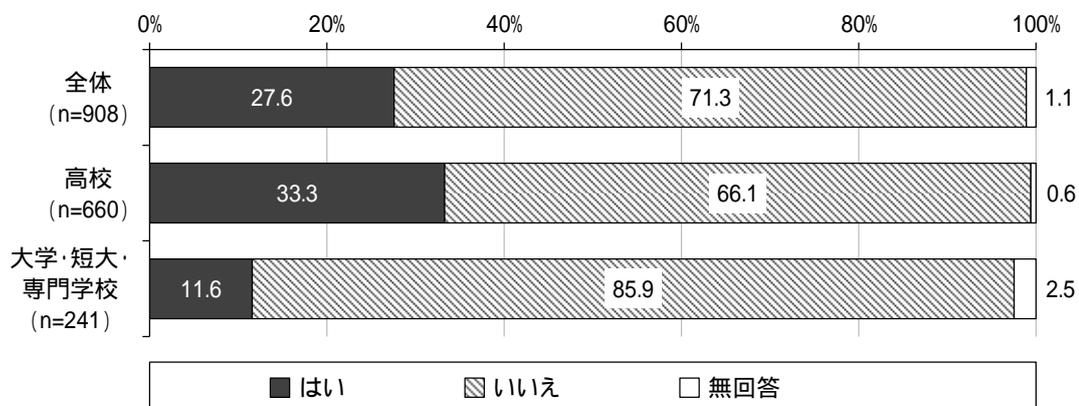
〔1)小・中学校時代、成田市内の学校で学びましたか〕〔5)英語の授業でALTがいてほしかったですか〕では「いいえ」、その他の項目では「はい」が高くなっています。



1) 小・中学校時代、成田市内の学校で学びましたか

学校別にみると、「高校」「大学・短大・専門学校」ともに「いいえ」が高く、「大学・短大・専門学校」では8割を超えています。

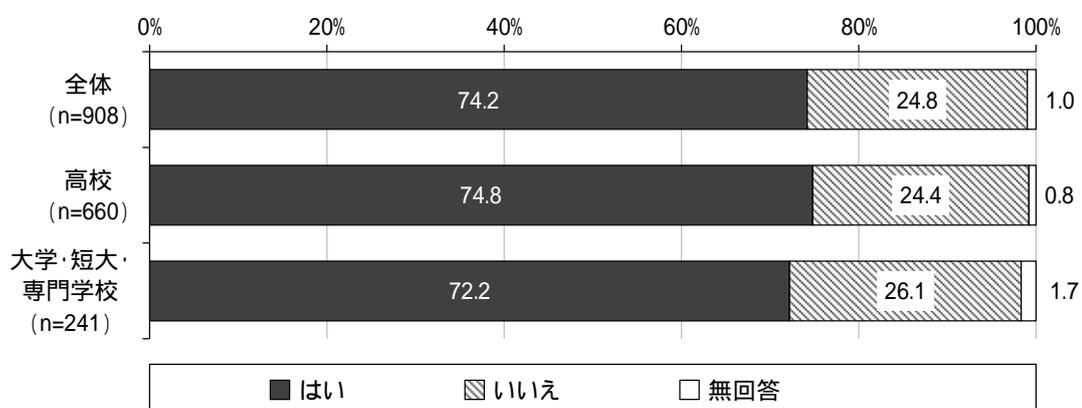
【クロス集計】



2) 小・中学校で勉強した英語は今役立っていますか

学校別にみると、「高校」「大学・短大・専門学校」ともに「はい」が高く、学校による大きな差はみられません。

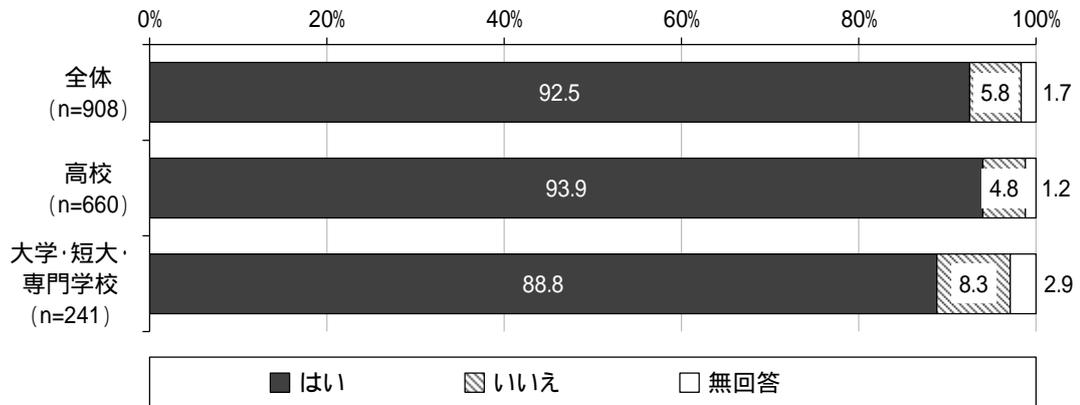
【クロス集計】



3) 小・中いずれかの英語の授業でALTがいましたか

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「はい」が高く、〔高校〕では9割を超えています。

【クロス集計】

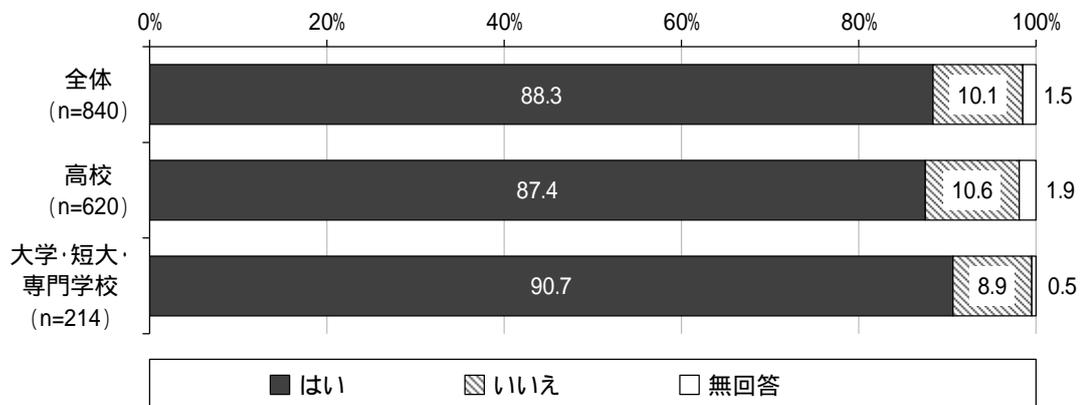


ALTがいた方

4) 英語の授業でALTがいてよかったですか

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「はい」が高く、学校による大きな差はみられません。

【クロス集計】

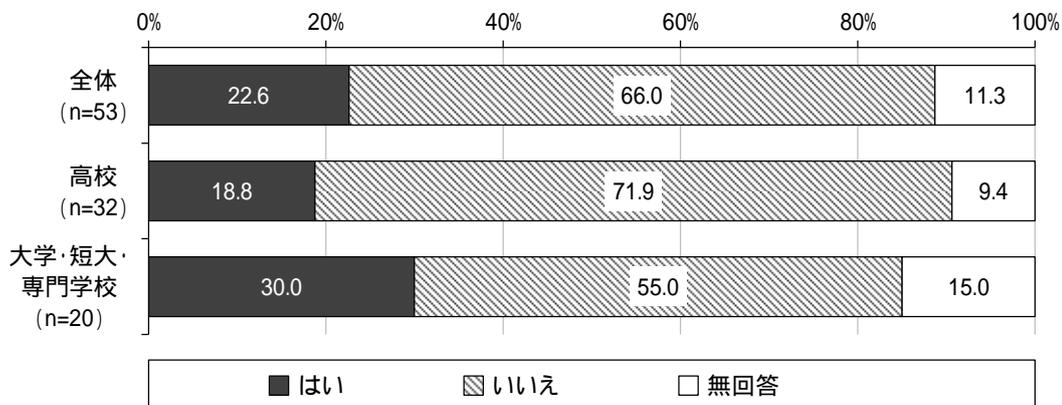


ALT がいなかった方

5) 英語の授業でALTがいてほしかったですか

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「いいえ」が高く、〔高校〕では7割を超えています。

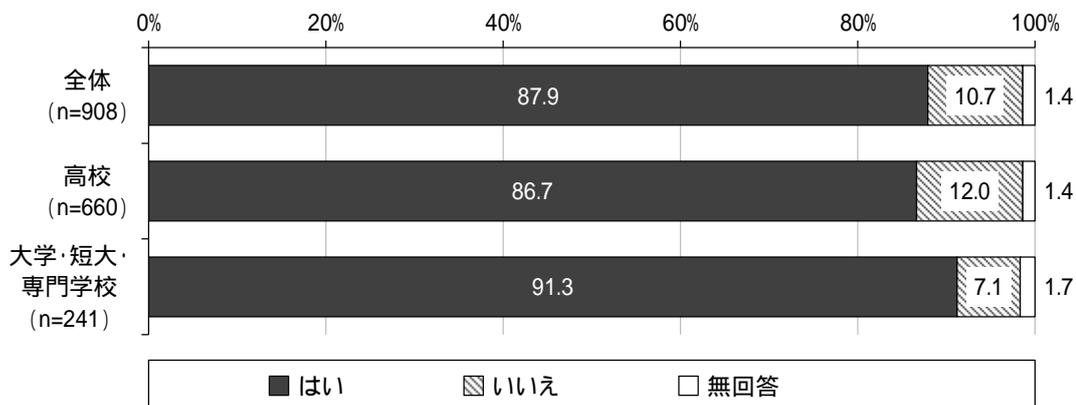
【クロス集計】



6) 外国人に話しかけられたら応えてあげますか

学校別にみると、〔高校〕〔大学・短大・専門学校〕ともに「はい」が高く、学校による大きな差はみられません。

【クロス集計】



成田市
教育についてのアンケート調査
報告書

発行：成田市教育委員会 教育部 教育総務課

TEL：0476-20-1580

FAX：0476-24-4326

発行年月：令和7年2月